

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事

設 計 図
(橋 梁 工)
トマム橋
下部工

令和 7 年 3 月

東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

＜目 次＞
（橋梁工）
トマム橋（下り線）
下部工（1/1）

[illegible]

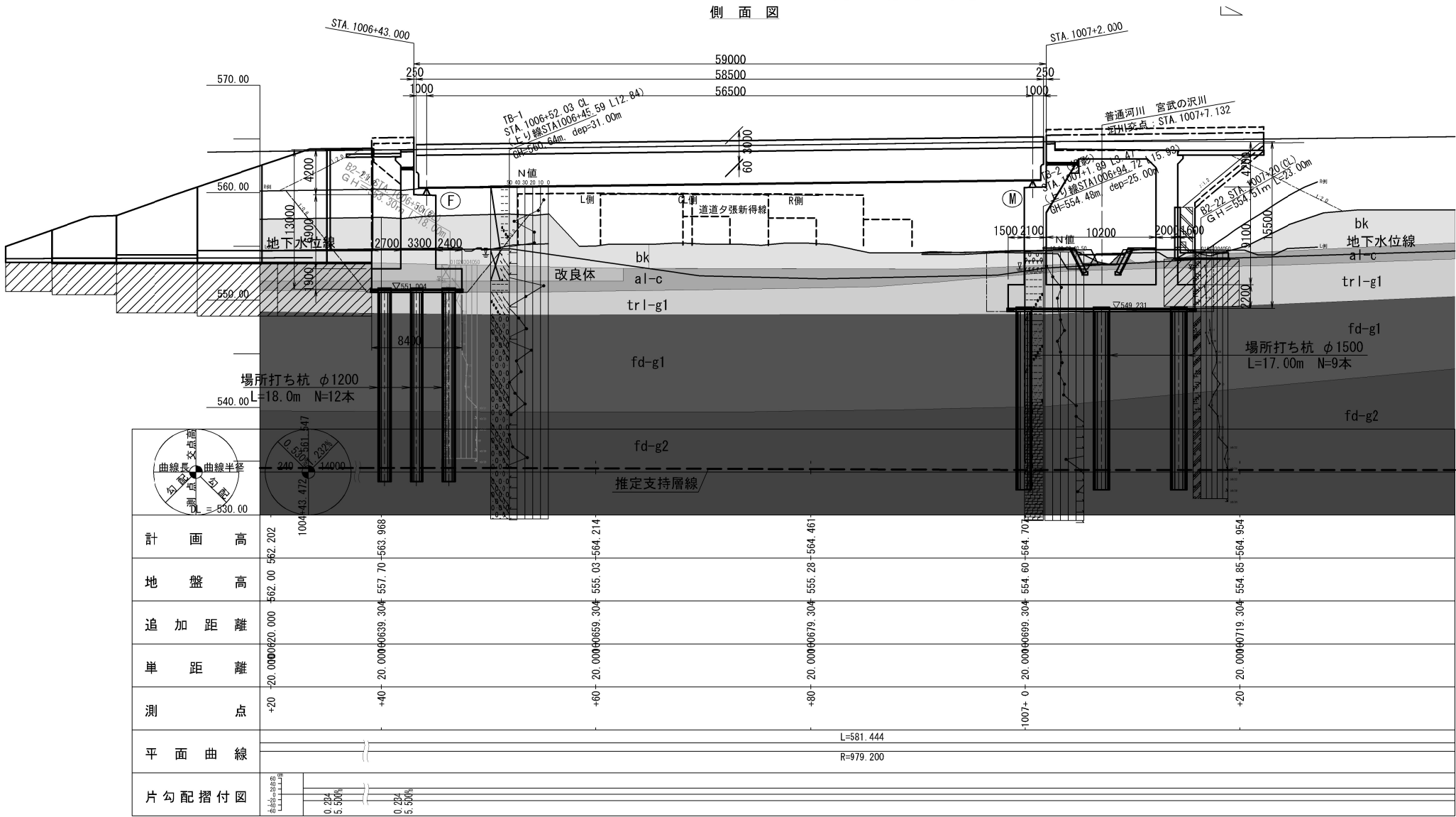
下部工施工

項 目	種 別			単位	A1橋台	A2橋台	合計	摘要
構造物掘削	特殊部			m3	1523.4	1422.7	2846.1	土砂B
				m3	171.7	193.6	365.3	土砂C
	合計			m3	1695.1	1616.3	3311.4	
埋戻し				m3	1297.6	950.3	2247.9	
構造物裏込め工	B			m3	425.1	207.0	632.1	
水抜きパイプ	VPφ75			m	13.2	8.0	21.2	
基礎材	基礎材 B1			m3	17.7	39.1	56.8	RC-40
コンクリート	A1-3			m3	341.2	804.7	1145.9	躯体 σck=30N/mm2
	B2-1			m3	184.5	450.5	635.0	底版 σck=24N/mm2
	D1-1			m3	8.8	19.5	28.3	均しコン σck=18N/mm2
型 枠	C			m2	448.8	1123.4	1572.2	躯体
	D			m2	4.1	5.9	10.0	均しコン
鉄 筋	A	D13		t	0.022	0.022	0.044	SD345(重ね継手)
		D16～D25		t	4.683	26.771	31.454	
		D29～D32		t	4.902	8.390	13.292	
		D35		t	10.377	5.805	16.182	
		D38		t	9.165	—	9.165	
		小計		t	29.149	40.988	70.137	
	A(E)	D13		t	0.108	1.026	1.134	SD345(重ね継手)(エポキシ樹脂塗装鉄筋)
		D16～D25		t	6.847	15.074	21.921	
		D29～D32		t	2.460	2.817	5.277	
		D35		t	—	—	—	
		D38		t	—	—	—	
		小計		t	9.415	18.917	28.332	
	B	D29～D32		t	—	16.813	16.813	SD345(機械式継手)
		D35		t	—	23.634	23.634	
		D38		t	—	—	—	
		小計		t	—	40.447	40.447	
		D29	箇所	—	40	40		SD345(機械式継手)
		D32	箇所	—	130	130		
		D35	箇所	—	170	170		
		D38	箇所	—	—	—		
	C	D16～D25		t	0.339	5.415	5.754	SD345(機械式鉄筋定着工法)
		小計		t	0.339	5.415	5.754	
	C(E)	D13		t	—	0.172	0.172	SD345(機械式鉄筋定着工法)(エポキシ樹脂塗装鉄筋)
		D16～D25		t	2.713	3.104	5.817	
		D29～D32		t	—	0.976	0.976	
		小計		t	2.713	4.252	6.965	
	合計			t	41.616	110.019	151.635	
	機械式定着	D16	1m<L≦2m	箇所	50	—	50	SD345(機械式鉄筋定着工法)
		D19	1m<L≦2m	箇所	47	—	47	
		D22	2m<L≦3m	箇所	—	813	813	
		合計		箇所	97	813	910	
	機械式定着 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)	D13	1m<L≦2m	箇所	—	140	140	SD345(機械式鉄筋定着工法)(エポキシ樹脂塗装鉄筋)
		D16	2m<L≦3m	箇所	—	42	42	
			3m<L≦4m	箇所	60	—	60	
			0m<L≦1m	箇所	—	288	288	
		D19	1m<L≦2m	箇所	—	—	—	
			2m<L≦3m	箇所	—	178	178	
			1m<L≦2m	箇所	222	—	222	
		D22	2m<L≦3m	箇所	—	240	240	
			3m<L≦4m	箇所	146	—	146	
			2m<L≦3m	箇所	—	80	80	
		合計		箇所	428	968	1396	

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） 数量総括表（その１）		
縮 尺	図面番号	1 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

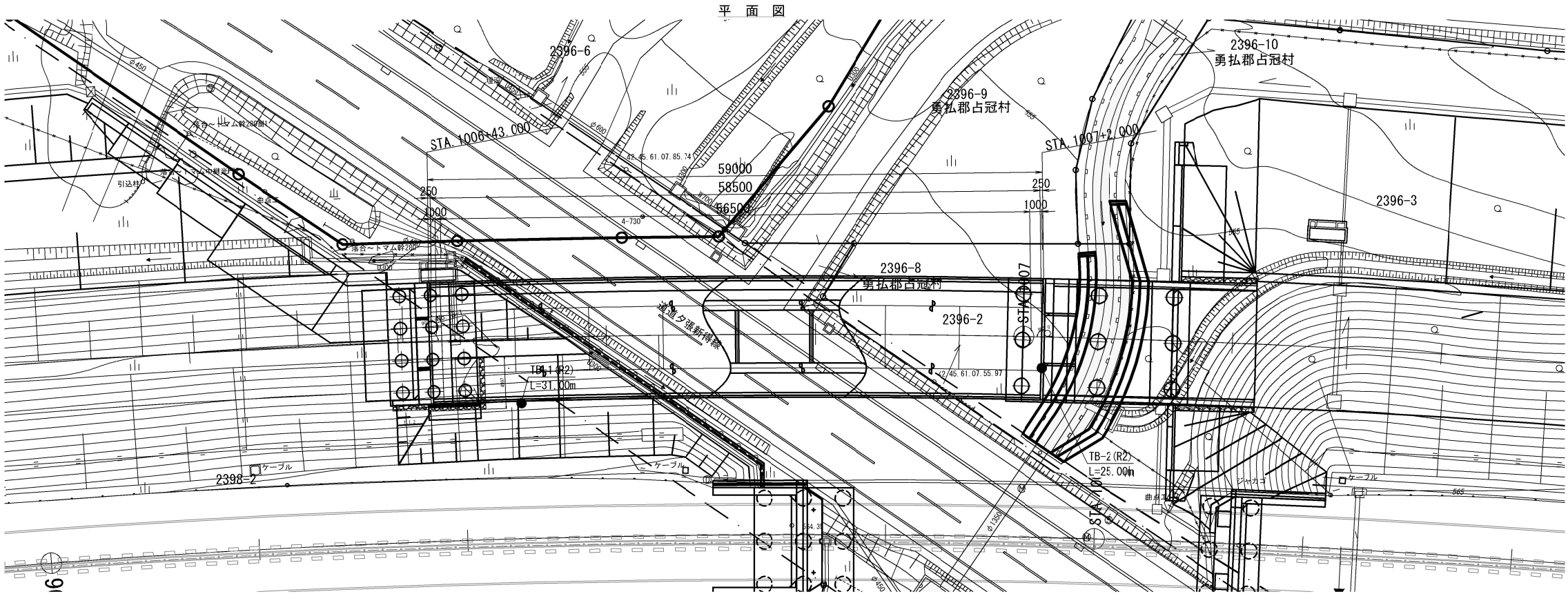
下部工施工

項 目	種 別		単位	A1橋台	A2橋台	合計	摘要
杭	場所打ち杭φ1200		m	216.0	—	216.0	
	場所打ち杭φ1500		m	—	153.0	153.0	
	N<20 土砂 掘削長		m/本	6.42	6.55		1本当り
	N<50 土砂 掘削長		m/本	18.38	15.75		1本当り
	計		m/本	24.80	22.30		1本当り
	掘削土量		m3	336.3	354.4	690.7	1基当り
	埋戻し土量		m3	85.4	76.3	161.7	1基当り
	残土		m3	250.9	278.1	529.0	1基当り
鉄筋	Y	D13	t	0.144	0.180	0.324	SD345(重ね継手)
		D16～D25	t	13.260	10.278	23.538	
		D29～D32	t	19.752	5.814	25.566	
		D35	t	—	24.336	24.336	
		D38	t	—	—	—	
	A	小計	t	33.156	40.608	73.764	SD345(重ね継手)
		D16～D25	t	1.320	1.818	3.138	
		小計	t	1.320	1.818	3.138	
		合計	t	34.476	42.426	76.902	

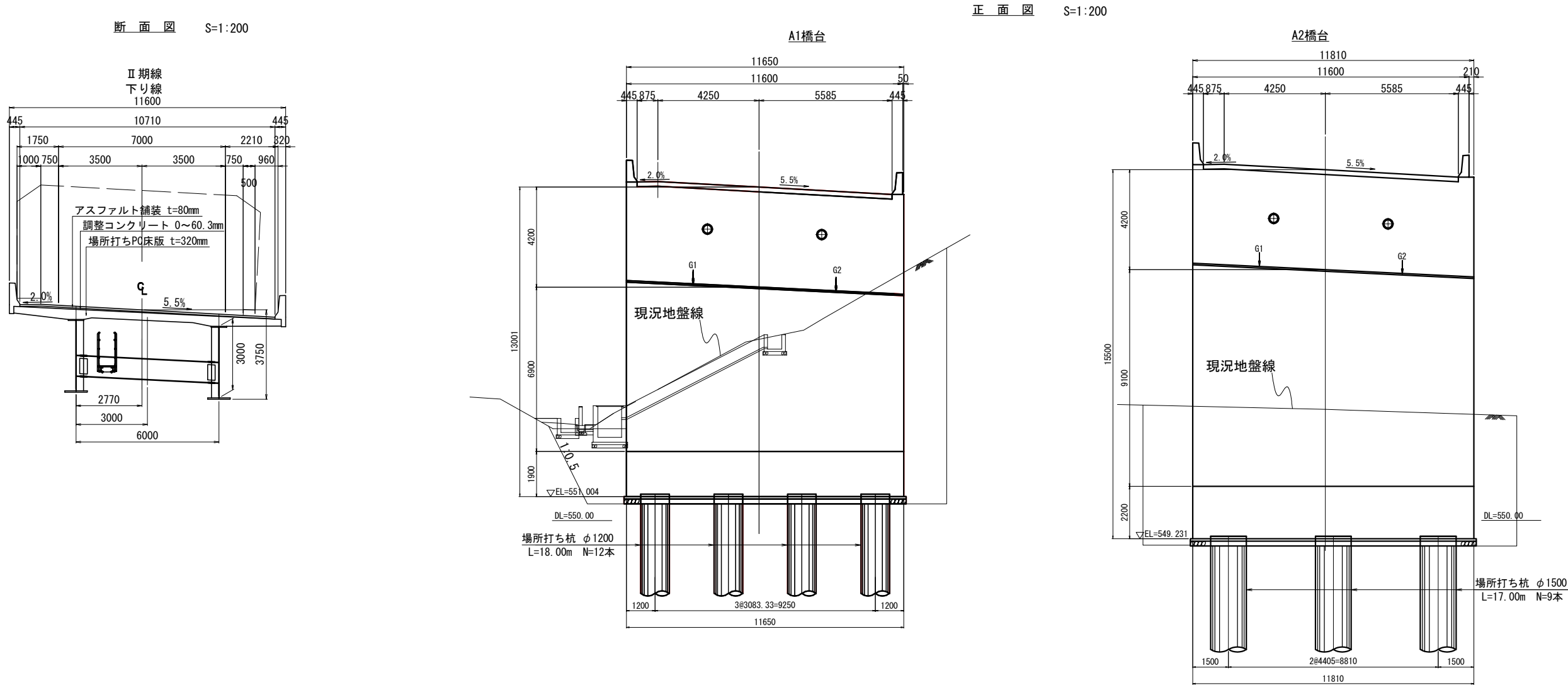


設計条件			
橋長	59.000 m	桁長	58.530 m
道路規格	第 2 級 B 規格	設計速度 V	100 km/h
活荷重	B 活荷重		
支間長	56.500 m		
有効幅員	10.710 m		
斜角	A1 90° 00' 00" A2 90° 00' 00"		
平面線形	R= 979.200 m		
横断勾配	5.500%		
縦断勾配	1.232%		
設計水平震度	Ⅱ 種地震 Ⅱ 地盤 Ⅱ 地震動 kh = Cz・k _h = 0.85 × 0.25 = 0.21		
構造形式	上部構造 : 鋼単純桁橋(少数主桁)		
	下部構造 : 逆 T 式橋台(A1橋台), ラーメン式橋台(A2橋台)		
	基礎構造 : A1橋台 オールシング工法場所打ち杭φ1200(N=12本) A2橋台 オールシング工法場所打ち杭φ1500(N=9本)		
支持層	A1-A2橋台: 新生代古期扇状地堆積物 f d-g2 N値 42		
材 料	上 部 工	コンクリート	σ _{ck} = 40 N/mm ² (PC床版) σ _{ck} = 30 N/mm ² (壁高欄)
		鋼 材	SS400, SM400, SM490Y, SM570
		鉄 筋	SD345
	下 部 工 基 礎 工	P C 鋼 材	SWPR19L IS28.6
		コンクリート	σ _{ck} = 30 N/mm ² [腹板] σ _{ck} = 24 N/mm ² [底版] σ _{ck} = 30 N/mm ² [場所打ち杭] (呼び強度)
		鉄 筋	SD345

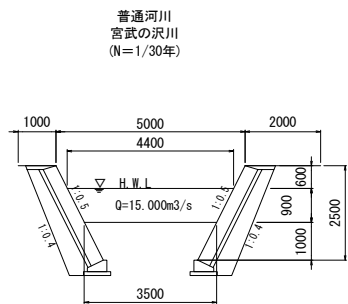
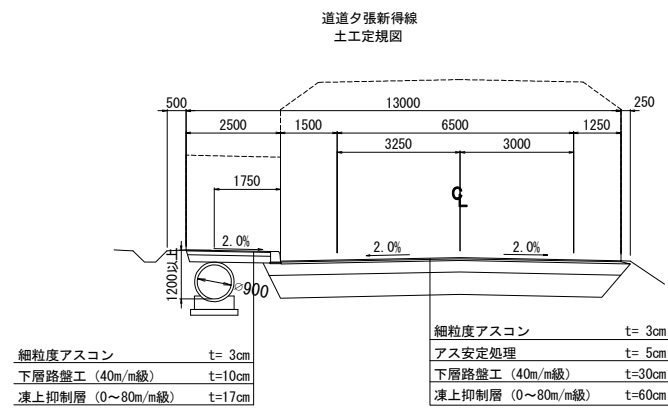
土層・岩相	記号	N値
盛土	bk	20
氾濫原堆積層 (粘性土層)	al-c	4
沖積段丘堆積物 (礫質土 上部層)	trl-g1	19
古期扇状地堆積物 (礫質土 上部層)	fd-g1	30
古期扇状地堆積物 (礫質土 下部層)	fd-g2	46



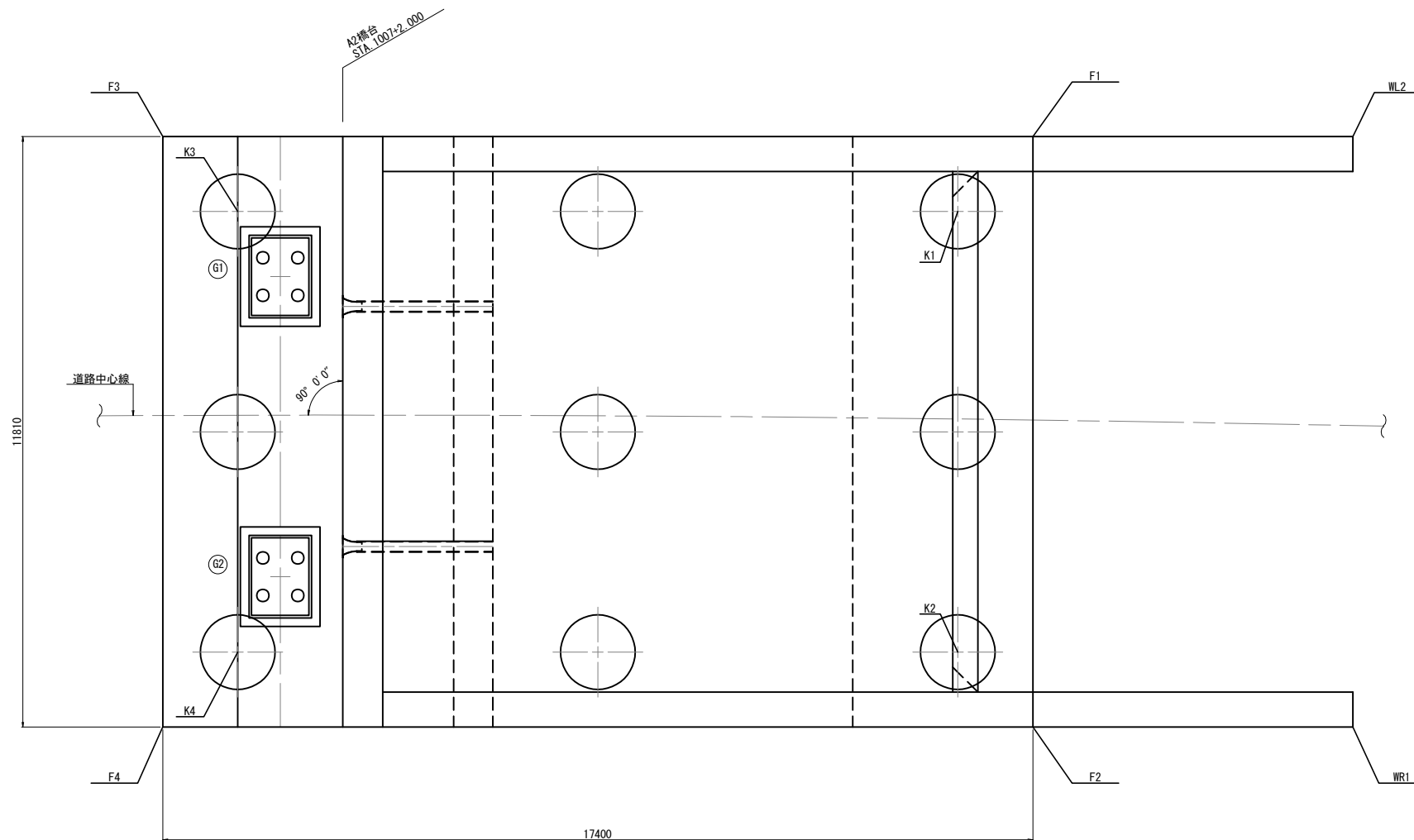
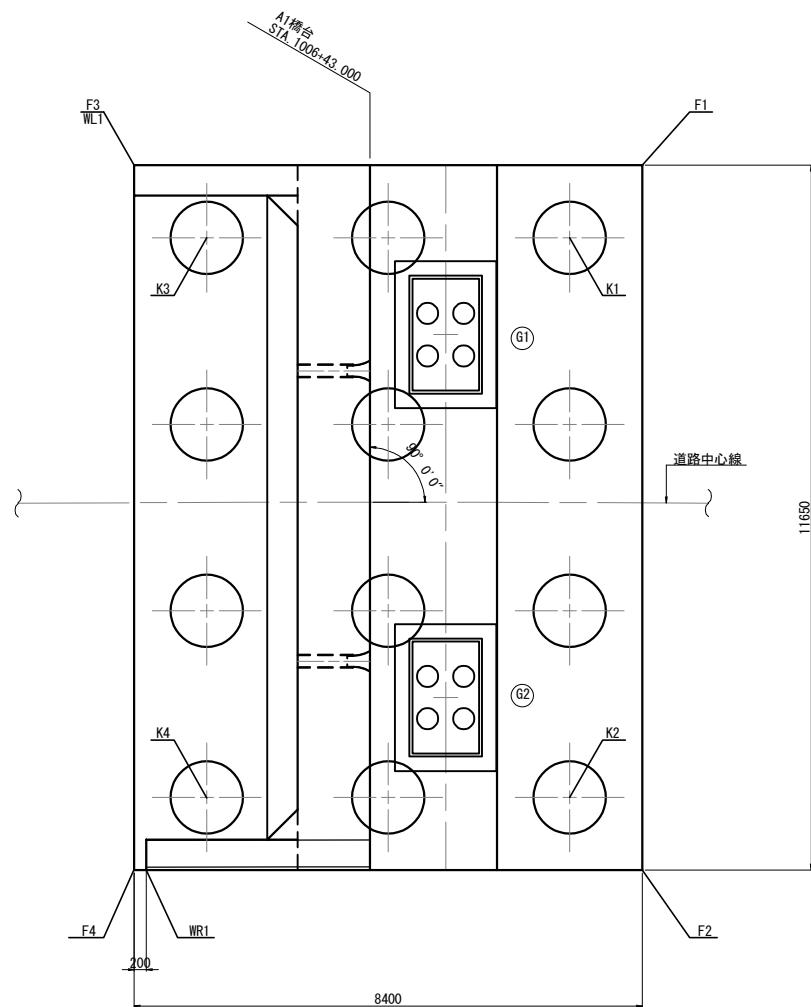
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋 (下り線) 全体一般図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	3 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	北海道支社 帯広工事事務所		



交差条件 S=1:200



道東自動車道				
トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線） 全体一般図（その2）			
縮 尺	図 示	図面番号	4 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路路線株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



フーチング座標値表

	A1		A2	
	X	Y	X	Y
F1	-105127.8817	32041.7208	-105146.5469	32107.7583
F2	-105139.2052	32038.9821	-105157.8379	32104.2958
F3	-105125.9070	32033.5562	-105141.4455	32091.1229
F4	-105137.2305	32030.8175	-105152.7365	32087.6604

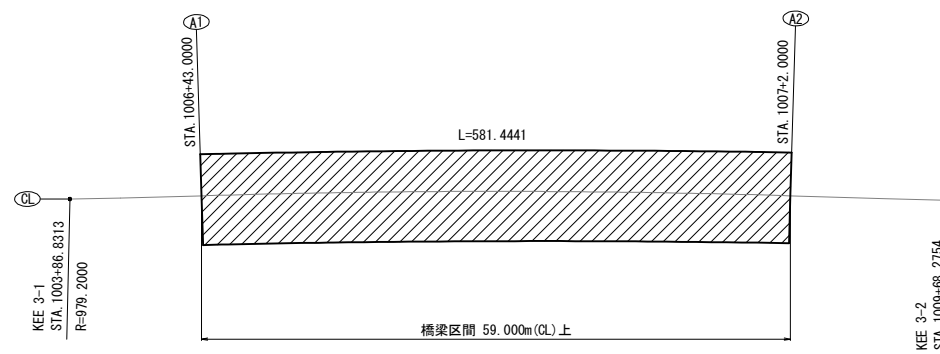
杭座標値表

	A1		A2	
	X	Y	X	Y
K1	-105128.7659	32040.2724	-105147.5412	32105.8845
K2	-105137.7567	32038.0979	-105155.9641	32103.3015
K3	-105127.3554	32034.4405	-105143.3194	32092.1172
K4	-105136.3462	32032.2660	-105151.7422	32089.5343

ウイング座標値表

	A1		A2	
	X	Y	X	Y
WL	-105125.9070	32033.5562	-105148.4233	32113.8771
WR	-105137.2775	32031.0119	-105159.7143	32110.4146

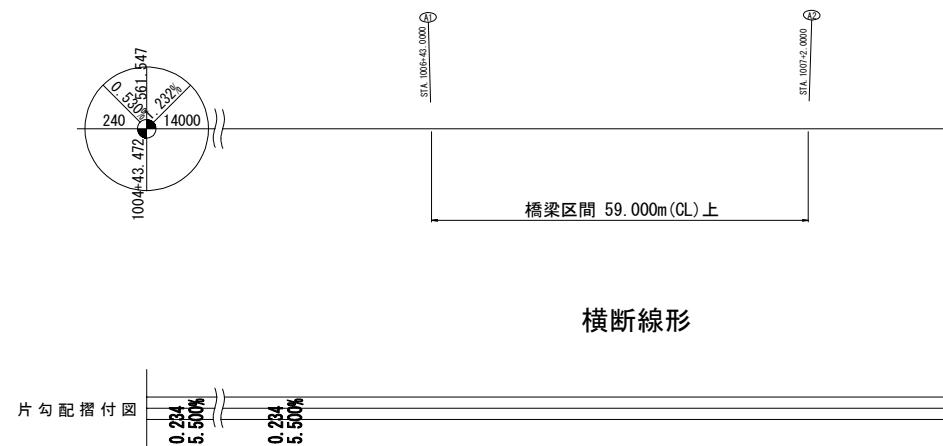
平面線形



主要点座標要素

主要点名	測点	大座標値		要素
		X	Y	
KEE3-1	STA1003+86.8313	-105105.0858	31782.0459	R=979.200
KEE3-2	STA1009+68.2754	-105259.3357	32333.8308	

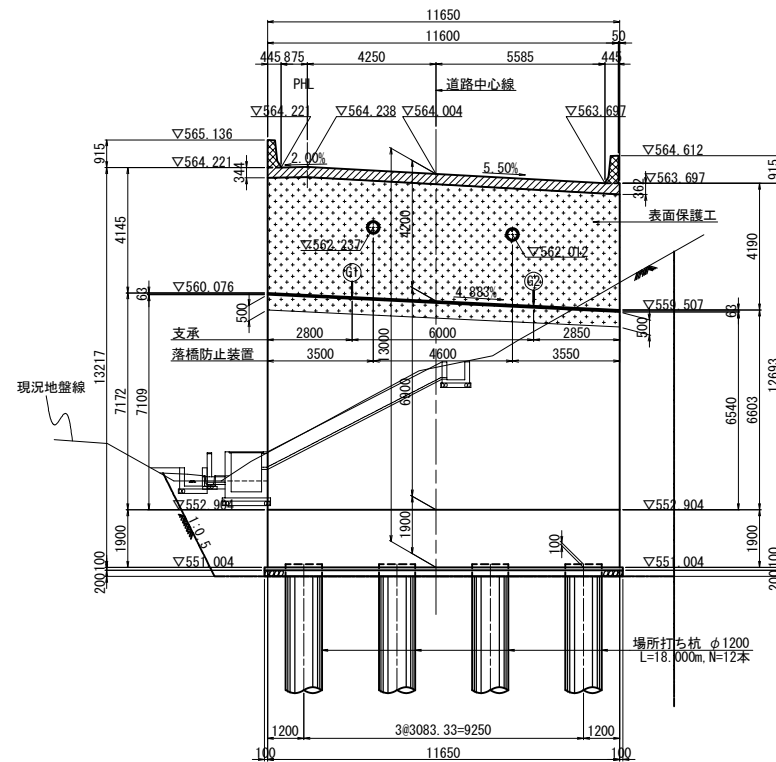
縦断線形



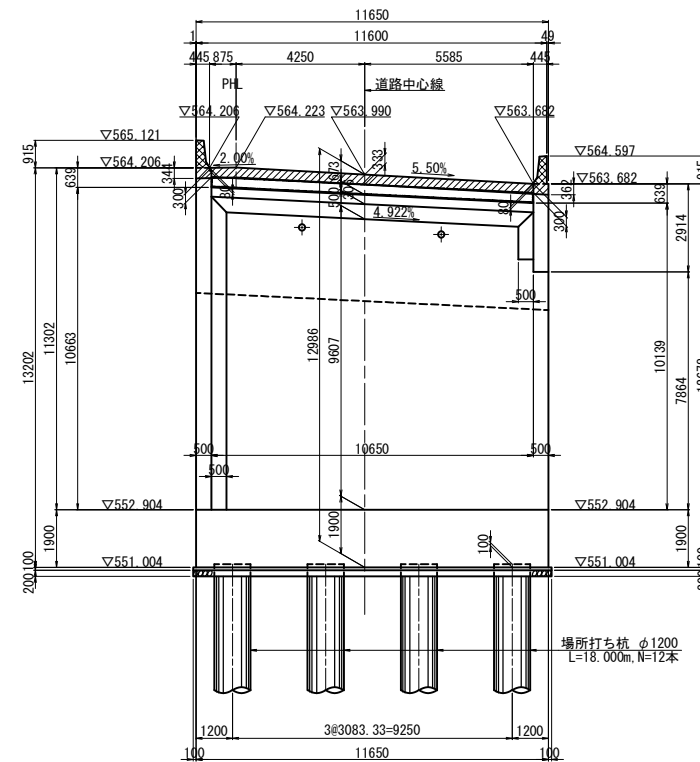
横断線形

道東自動車道				
トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線） 下部工線形図			
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

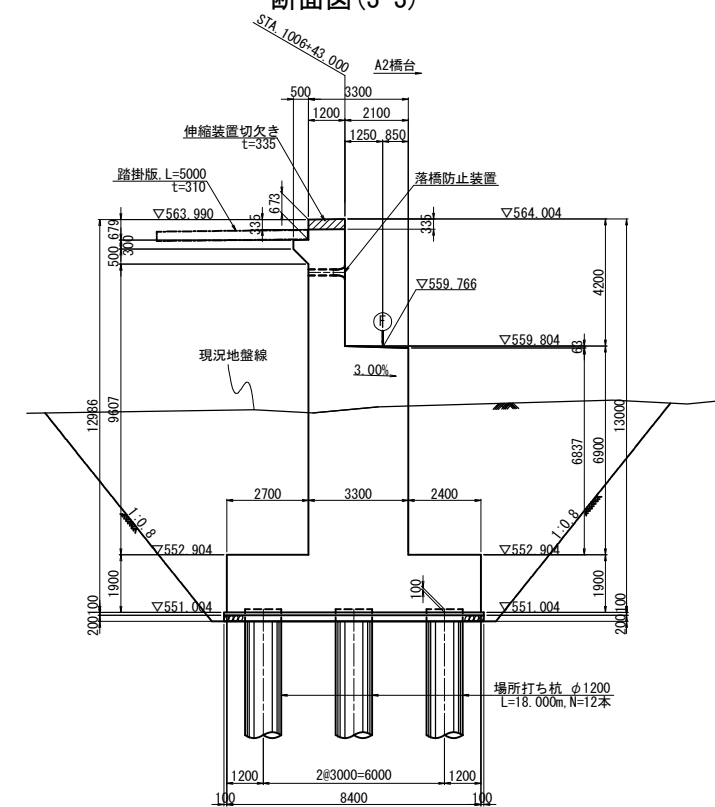
正面図(1-1)



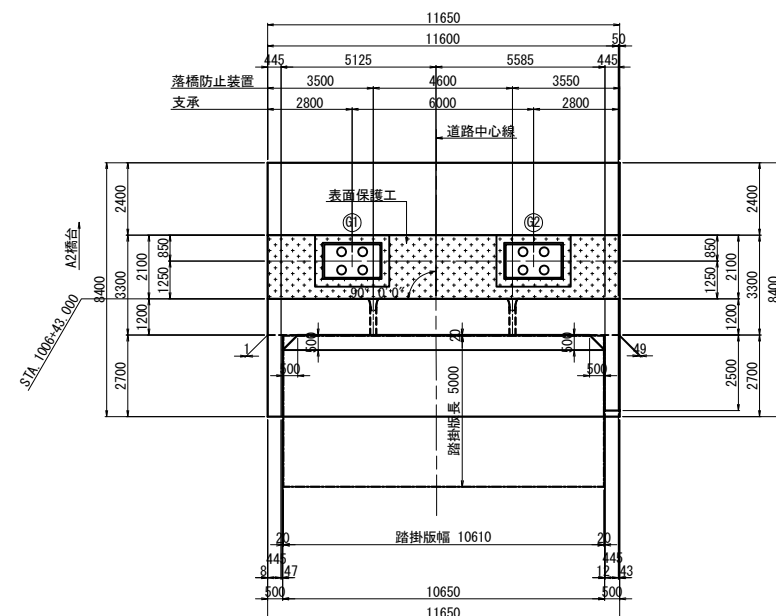
背面図 (2-2)



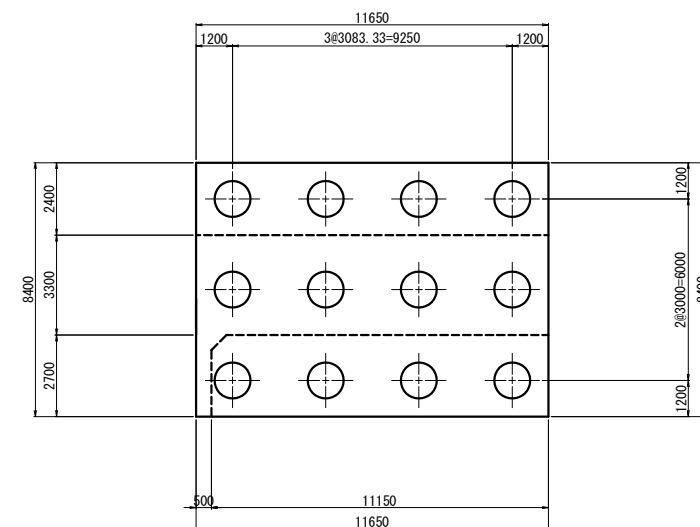
断面图(3-3)



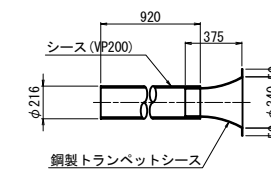
平面図 (4-4)



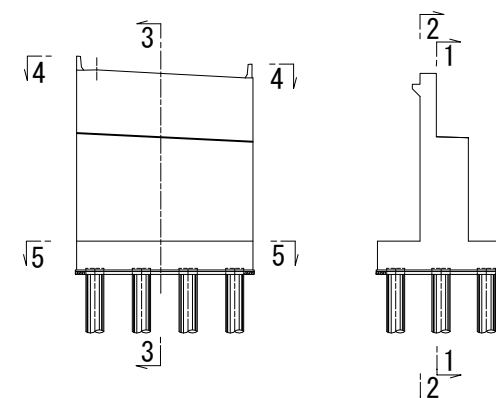
平面図 (5-5)



落橋防止箱抜き詳細図 S=1:50






位置図



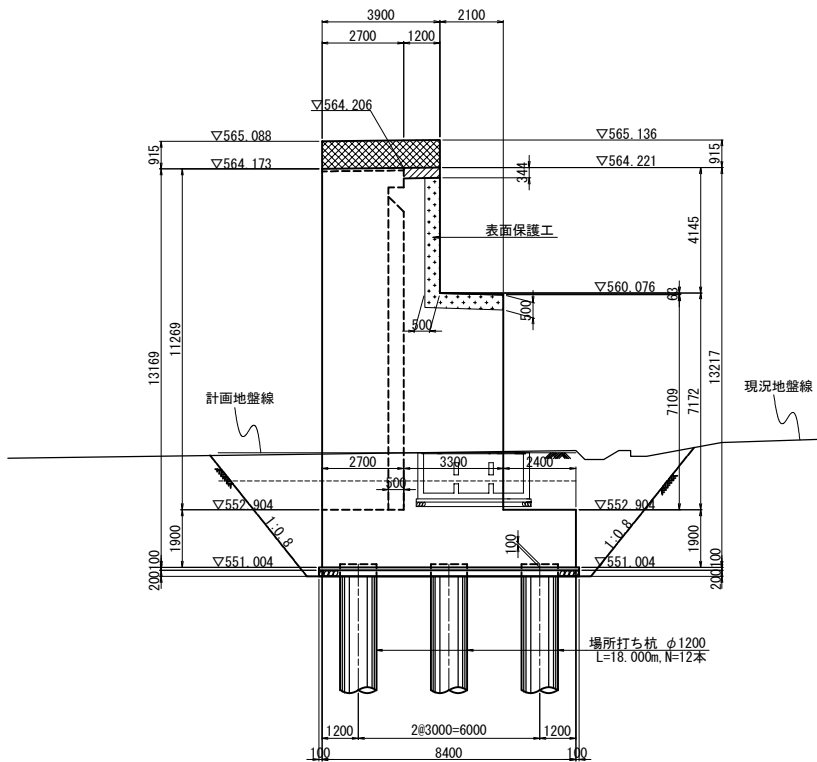
材料強度・材質

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	場所打ち杭	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$, 呼び強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	均し	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
基礎材	RC-40	
鉄筋	SD345	

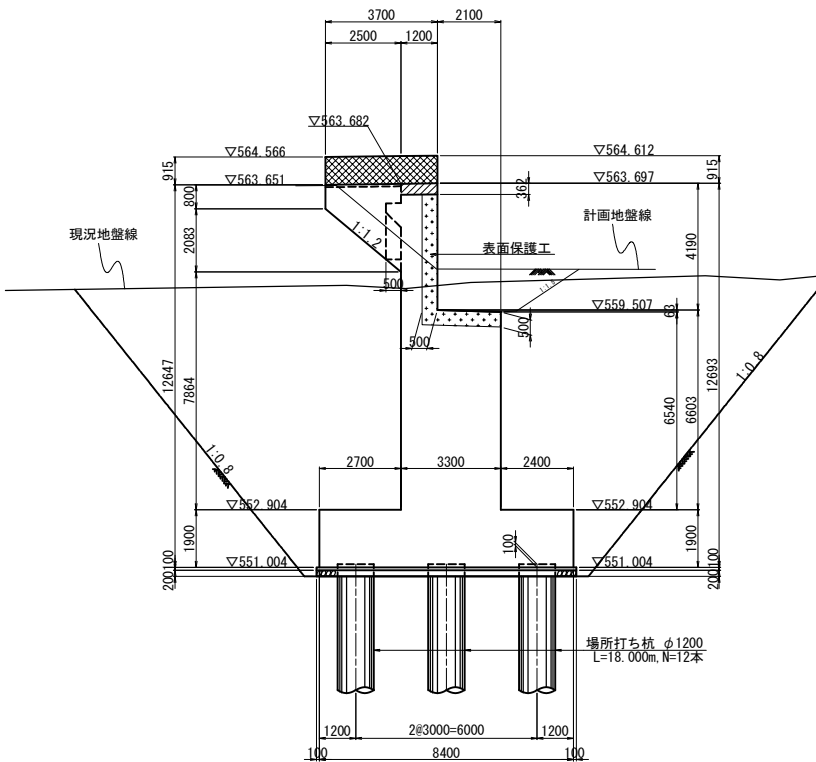
注) 部(伸縮装置切欠き)は、上部工施工とする。
部(壁高欄部)は、上部工施工とする。
部は、表面保護工施工範囲とし上部工施工とする。

道東自動車道			
トマム南富良野地区下郷工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台構造一般図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

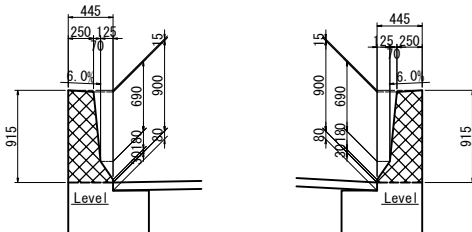
左ウィング(1-1)



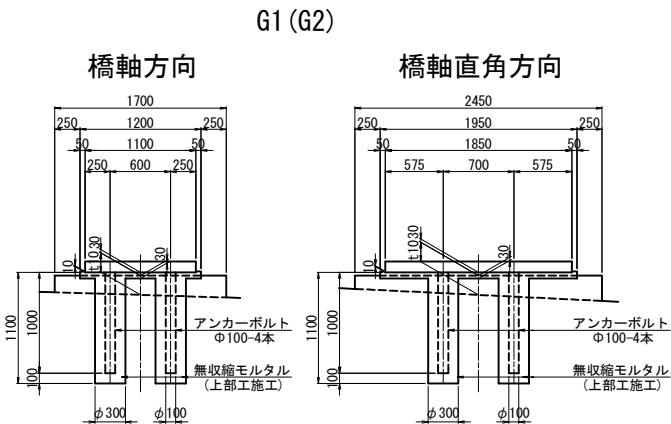
右ウィング(2-2)



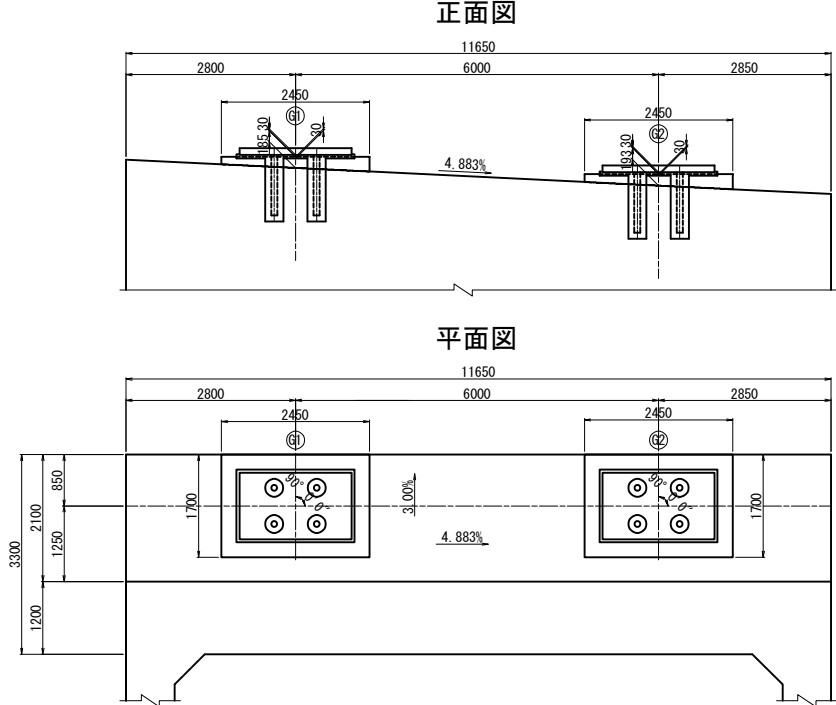
壁高欄詳細図 S=1:75



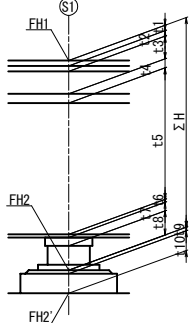
支承部詳細図 S=1:75



支承部配置図 S=1:125



構造高



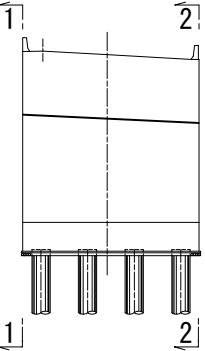
構造高表

		A1 (S1)		
		G1	CL	G2
路面計画高	FH1	564.172	564.020	563.842
舗装厚	t1	0.080		0.080
舗装下面コンクリート	t2	0.051		0.014
床版厚	t3	0.320		0.320
ハンチ高	t4	0.100		0.100
主桁高	t5	3.000		3.000
下フランジ厚	t6	0.041		0.033
ソールプレート厚	t7	0.043		0.043
支承高	t8	0.421		0.421
構造高合計	ΣH	4.056		4.011
支承下端高	FH2	560.116		559.831
調整モルタル厚	t9	0.030		0.030
台座高	t10	0.185		0.193
下部工天端高	FH2'	559.901	559.766	559.608

材料強度・材質

コンクリート	躯体	σ _{ck} =30N/mm ²
	底版	σ _{ck} =24N/mm ²
	場所打ち杭	σ _{ck} =24N/mm ² 、呼び強度 σ _{ck} =30N/mm ²
	均し	σ _{ck} =18N/mm ²
基礎材	RC-40	
	鉄筋	SD345

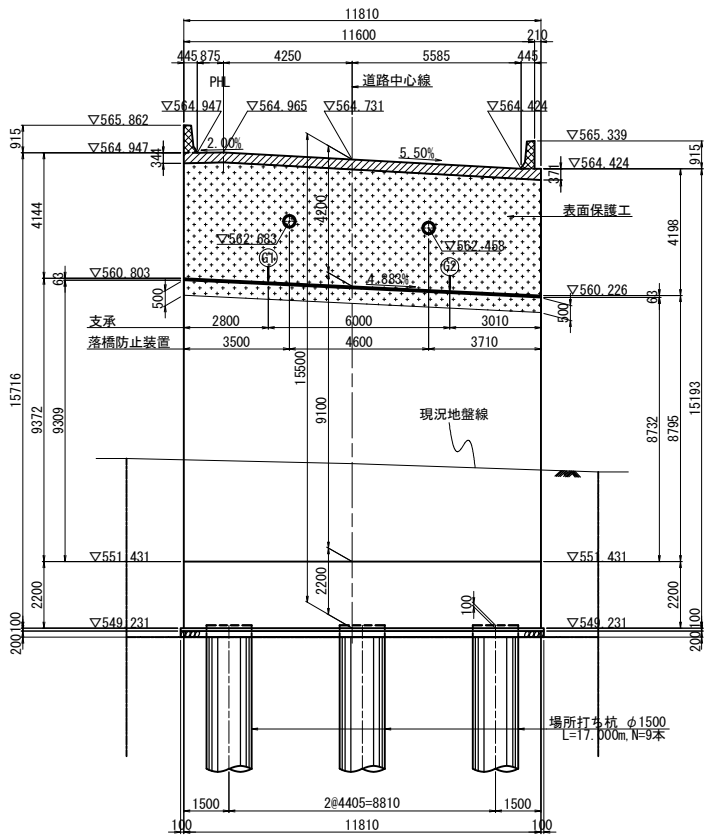
位置図



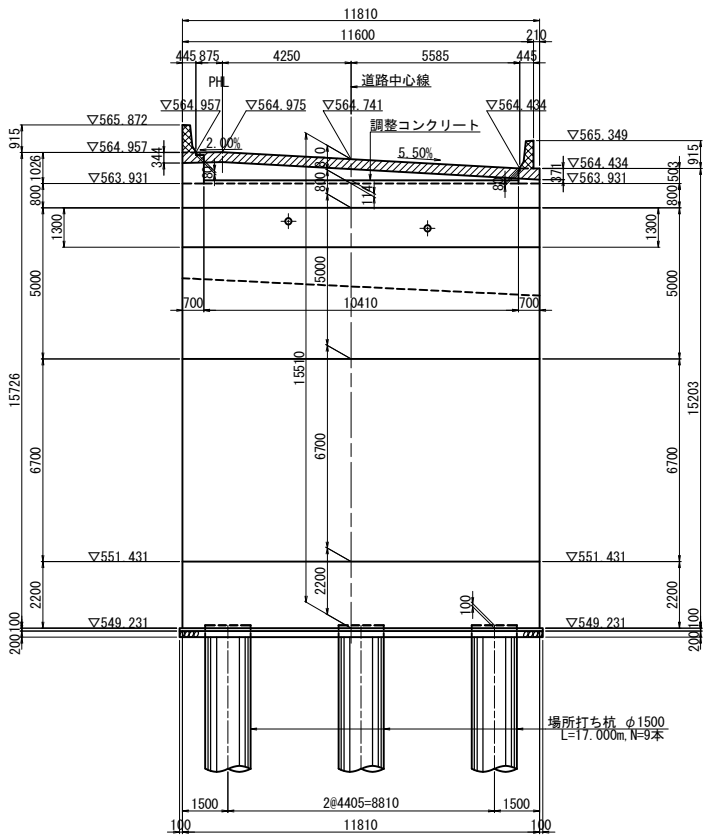
注 ①部(伸縮装置切欠き)は、上部工施工とする。
②部(壁高欄部)は、上部工施工とする。
③部は、表面保護工施工範囲とし上部工施工とする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台構造一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	7 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

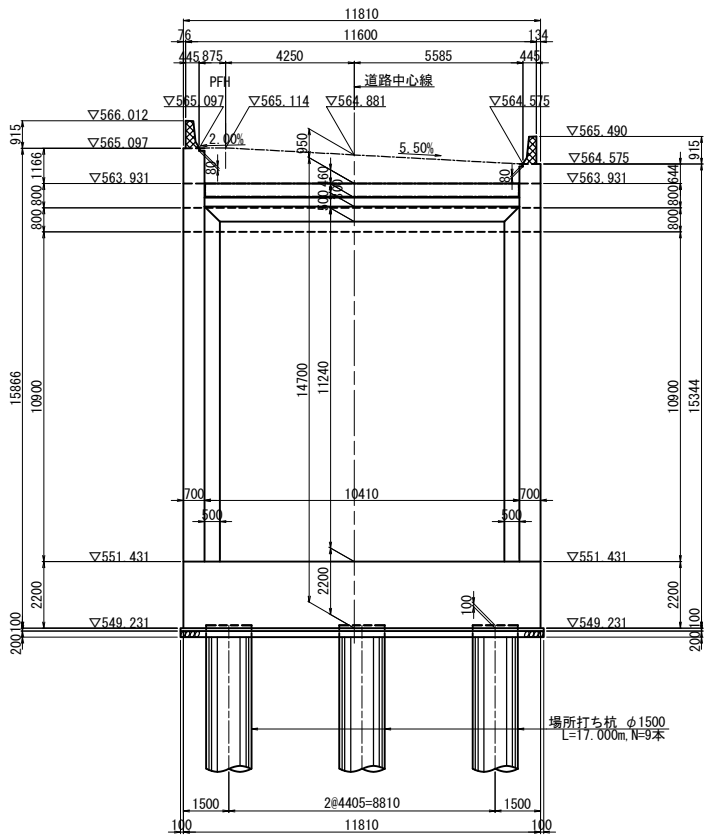
正面図(1-1)



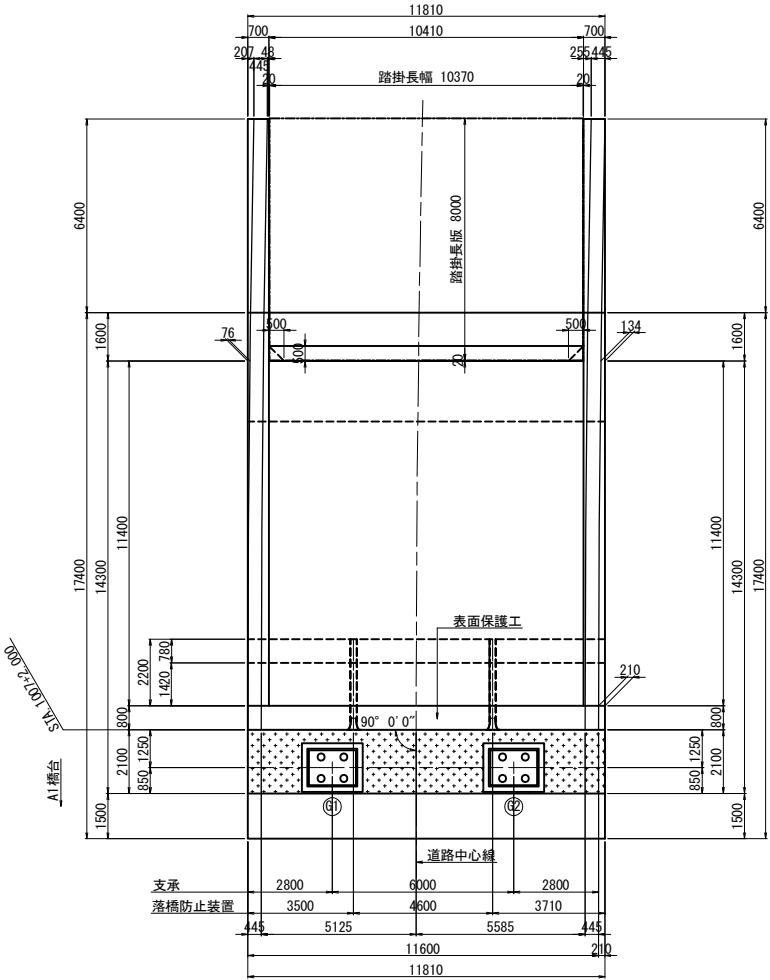
背面図(2-2)



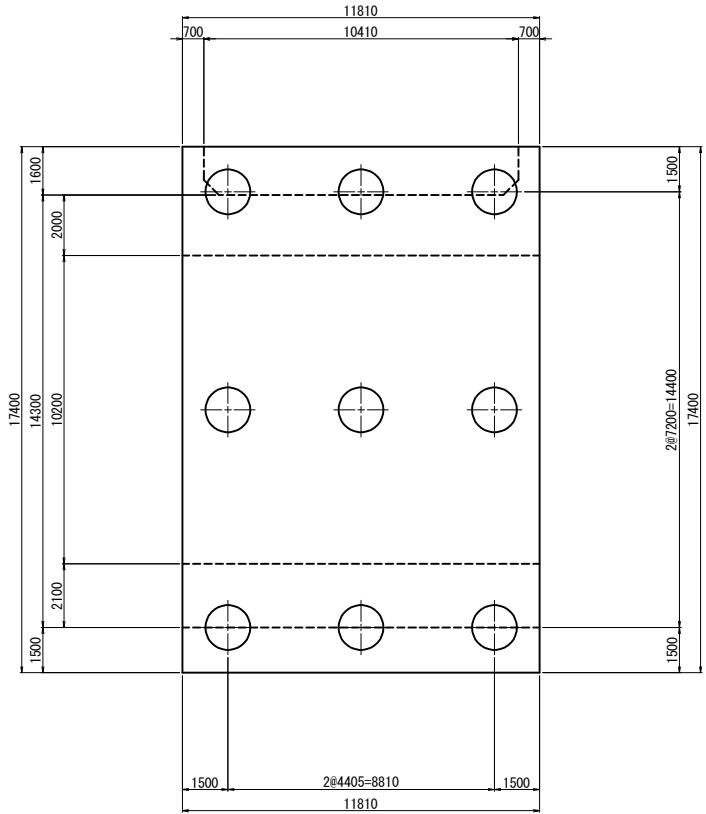
後壁背面図(3-3)



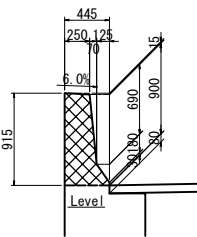
平面図(4-4)



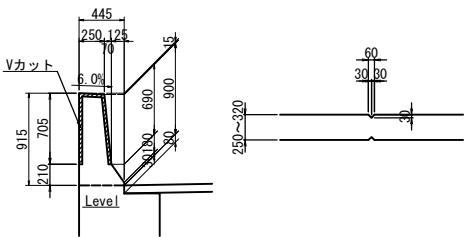
平面図(5-5)



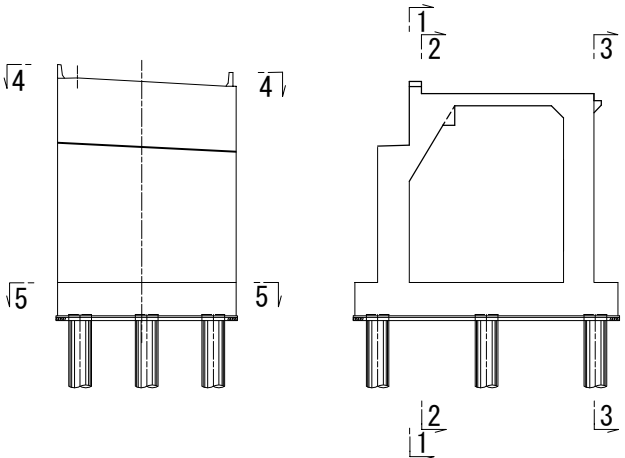
壁高欄詳細図 S=1:75



Vカット目地詳細図 S=1:75



位置図



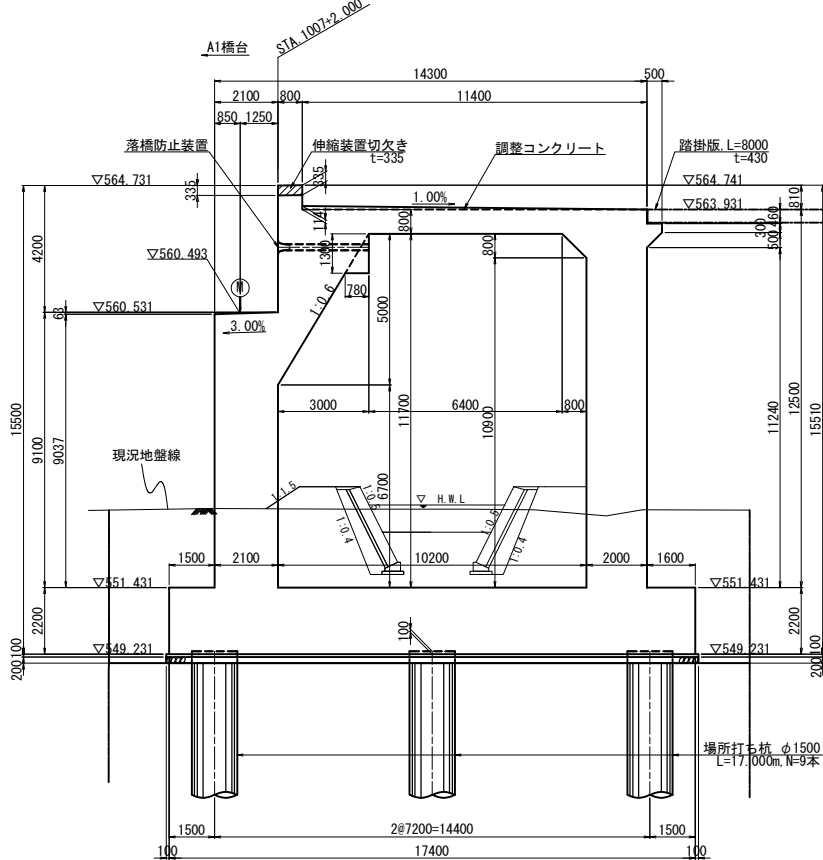
材料強度・材質

躯体	σ _{ck} =30N/mm ²
底版	σ _{ck} =24N/mm ²
場所打ち杭	σ _{ck} =24N/mm ² , 呼び強度 σ _{ck} =30N/mm ²
均し	σ _{ck} =18N/mm ²
基礎材	RC-40
鉄筋	SD345

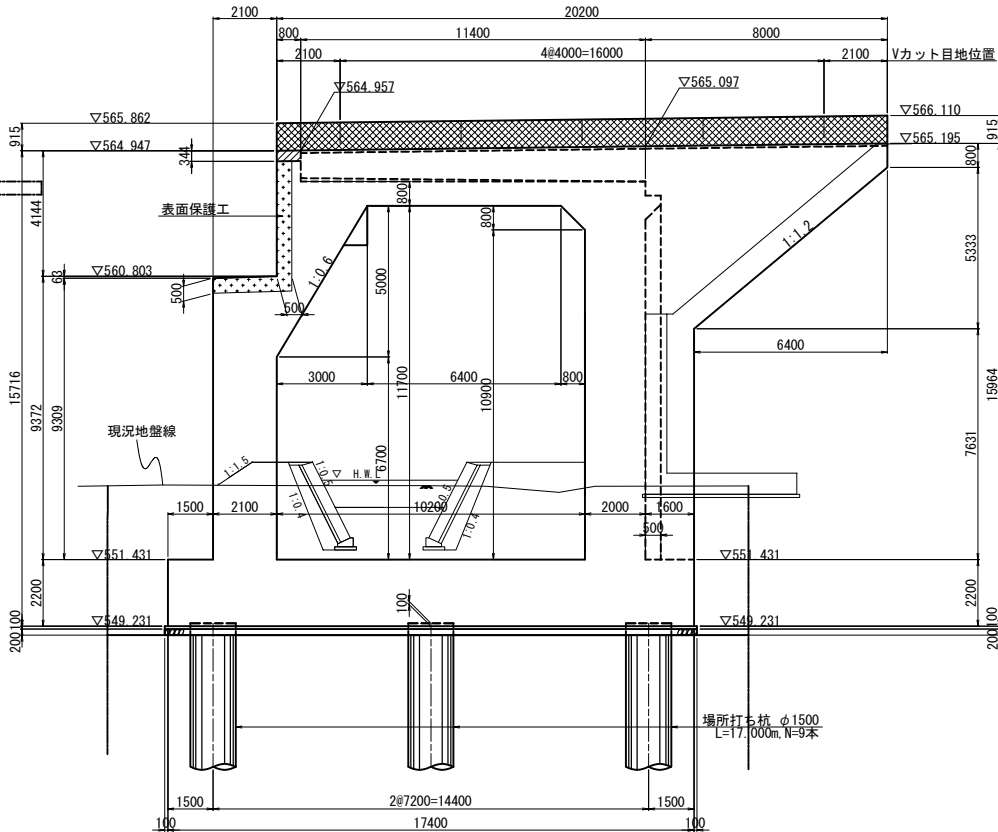
注 斜線部(伸縮装置切欠き)は、上部工事とする。
斜線部(壁高欄部)は、上部工事とする。
点線部は、表面保護工施工範囲とし上部工事とする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台構造一般図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	8 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

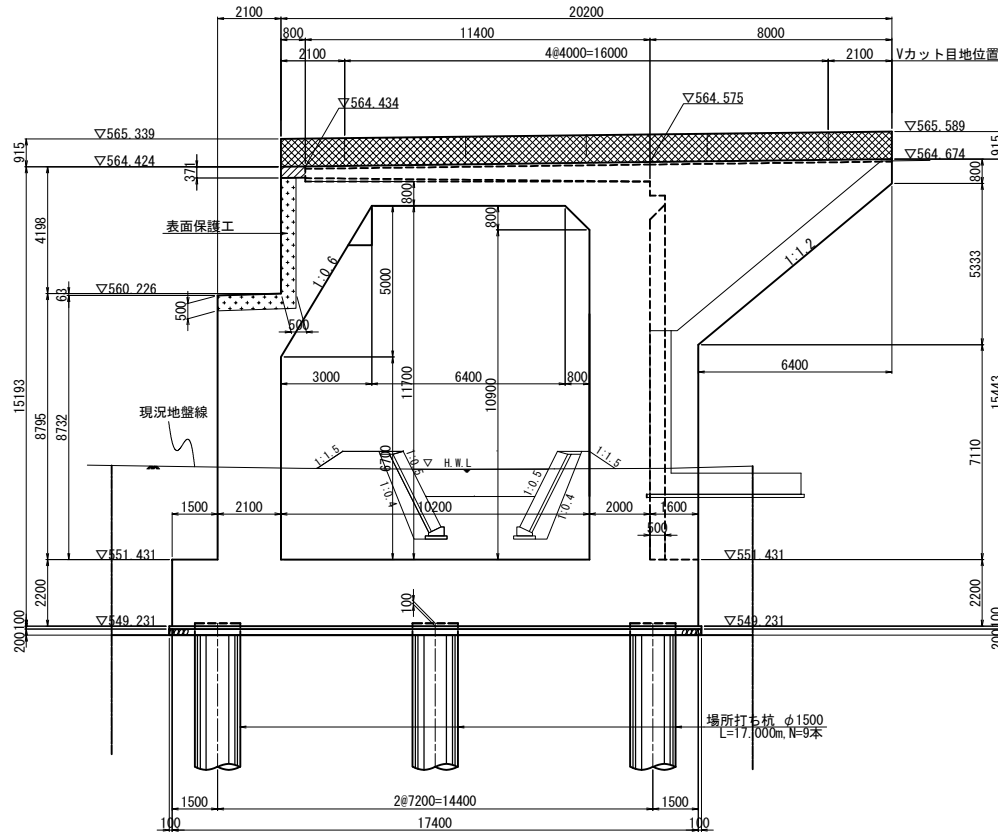
断面図(3-3)



左ウィング(2-2)



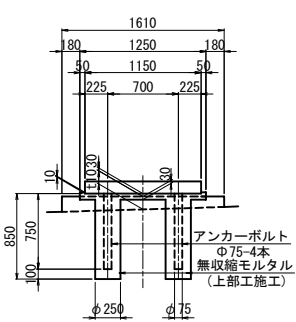
右ウィング(3-3)



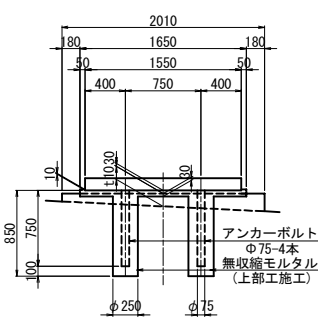
支承部詳細図 S=1:75

G1 (G2)

橋軸方向

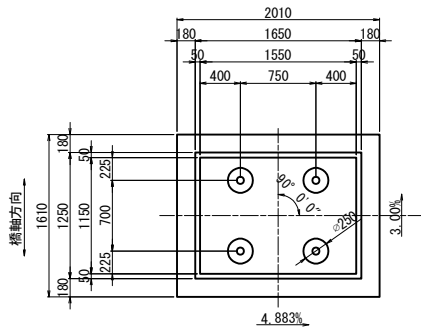


橋軸直角方向



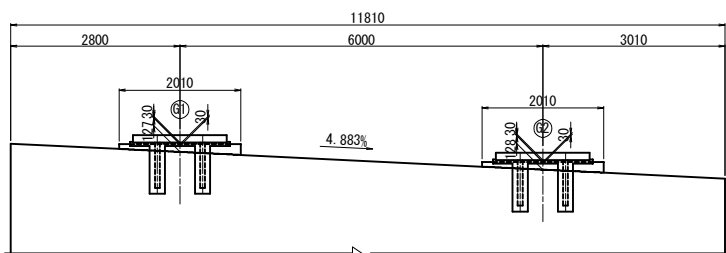
平面図

橋軸直角方向

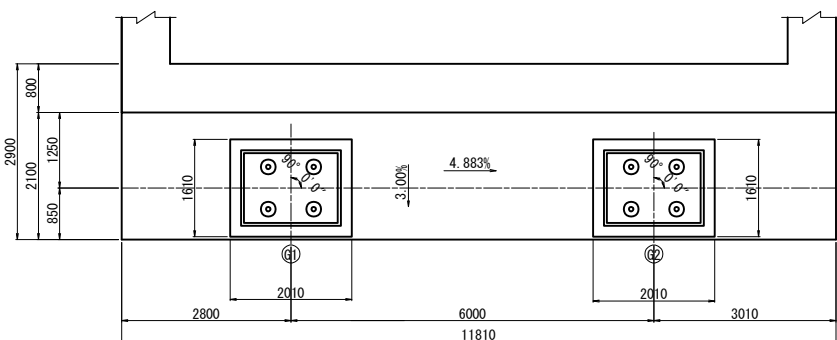


支承部配置図 S=1:125

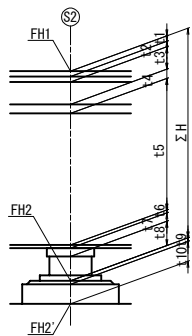
正面図



平面図



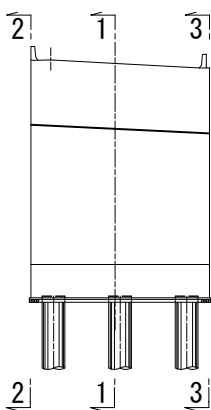
構造高



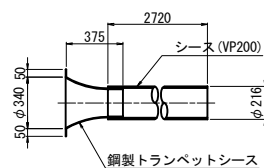
構造高表

		A2 (S2)		
		G1	CL	G2
路面計画高	FH1	564.868	564.716	564.538
舗装厚	t1	0.080		0.080
舗装調整コンクリート	t2	0.051		0.014
床版厚	t3	0.320		0.320
ハンチ高	t4	0.100		0.100
主桁高	t5	3.000		3.000
下フランジ厚	t6	0.037		0.036
ソールプレート厚	t7	0.043		0.043
支承高	t8	0.452		0.452
構造高合計	ΣH	4.083		4.045
支承下端高	FH2	560.785		560.493
調整モルタル厚	t9	0.030		0.030
台座高	t10	0.127		0.128
下部工天端高	FH2'	560.628	560.493	560.335

位置図



落橋防止箱抜き詳細図 S=1:50



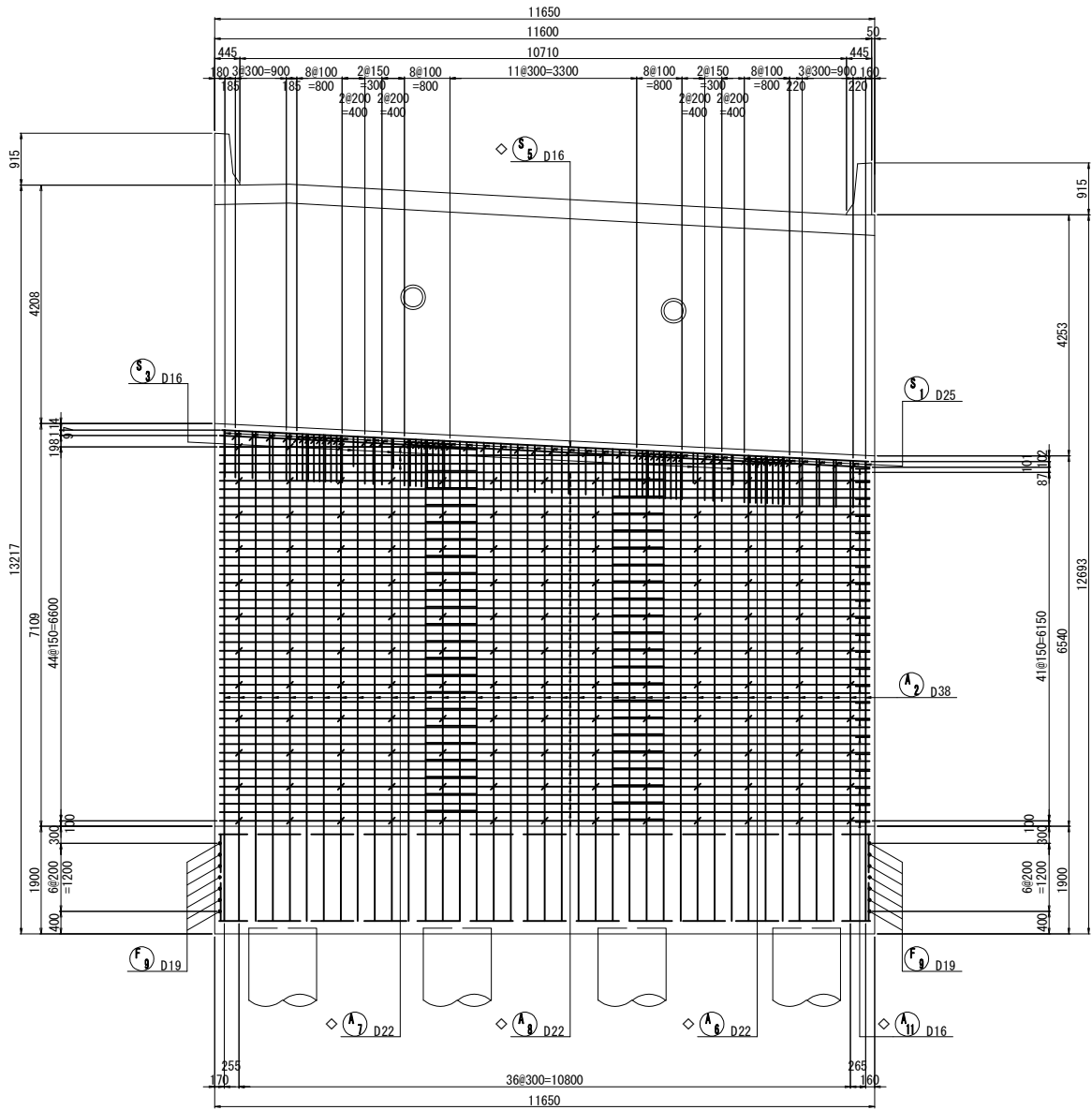
材料強度・材質

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	底版	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
	場所打ち杭	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$, 呼び強度 $\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	均し	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
基礎材	鉄	RC-40
	鉄	SD345

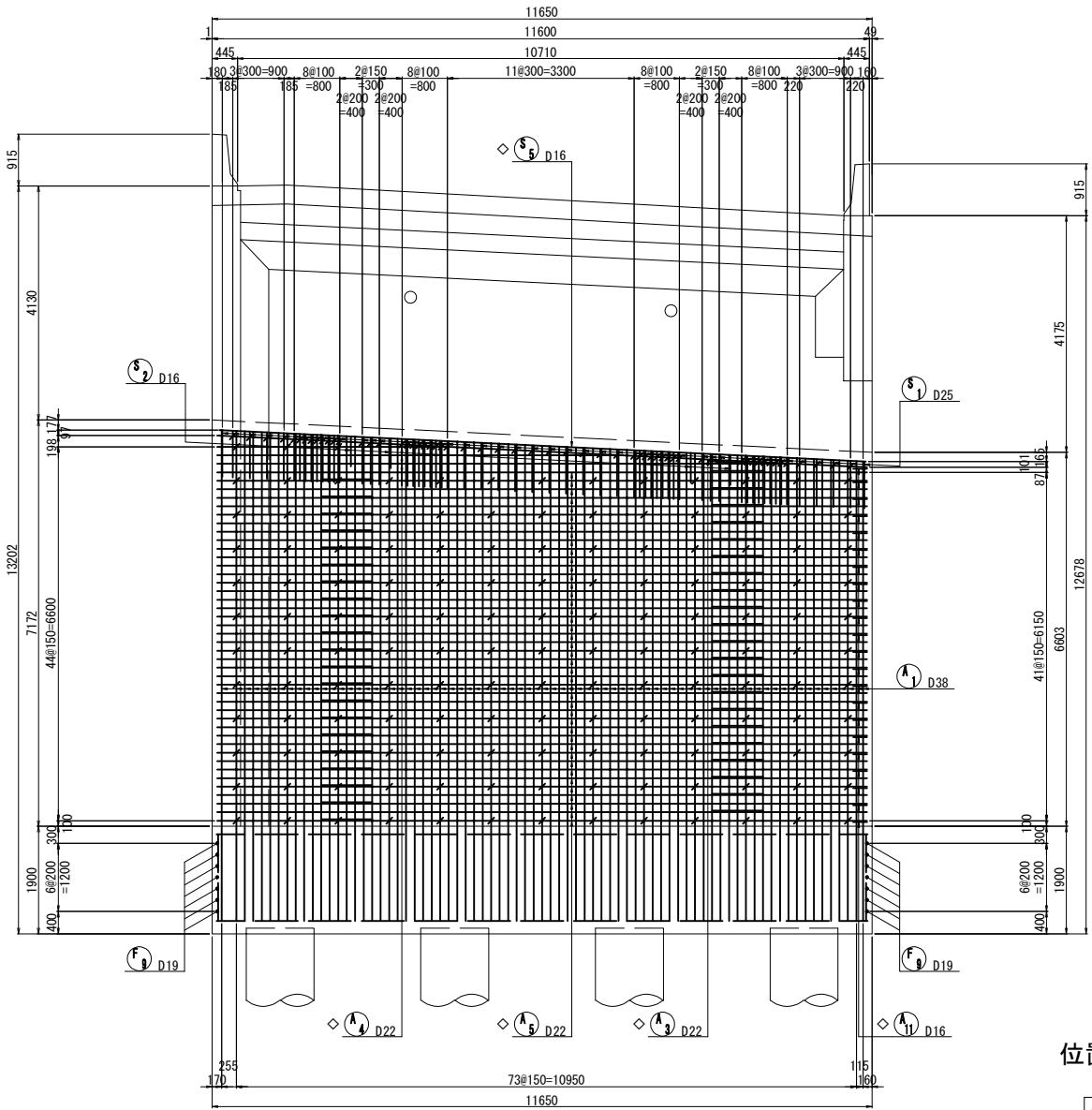
注 斜線部(伸縮装置切欠き)は、上部工事とする。
斜線部(壁高欄部)は、上部工事とする。
点線部は、表面保護施工範囲と上部工事とする。

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台構造一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	9 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

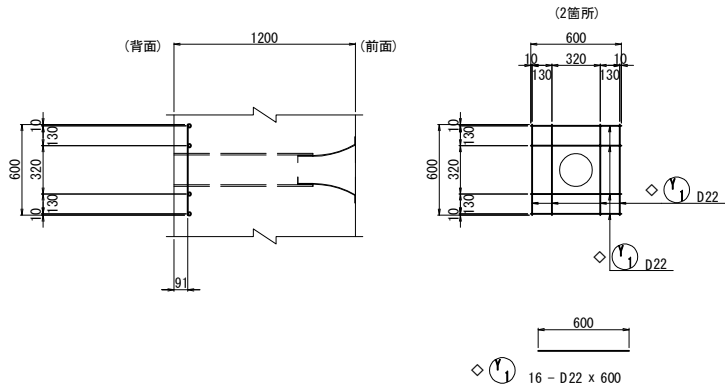
縦壁正面図
1 - 1



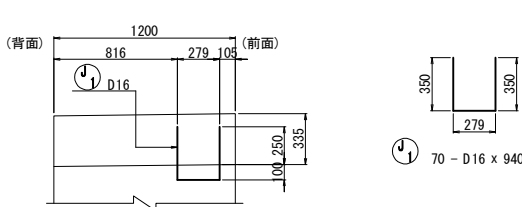
縦壁背面図
2 - 2



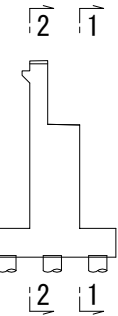
落橋防止構造用心鉄筋 S=1:50



伸縮装置アンカー筋 S=1:50



位置図



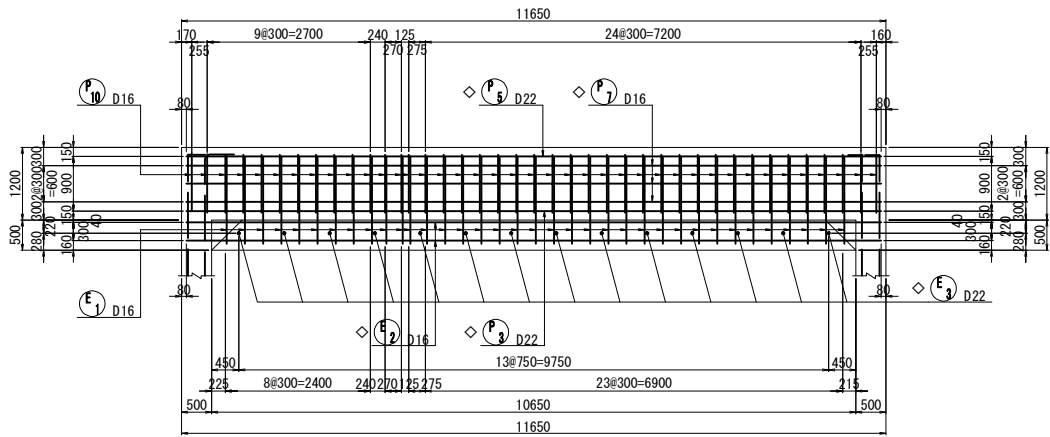
使用材料一覧表

部 材	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

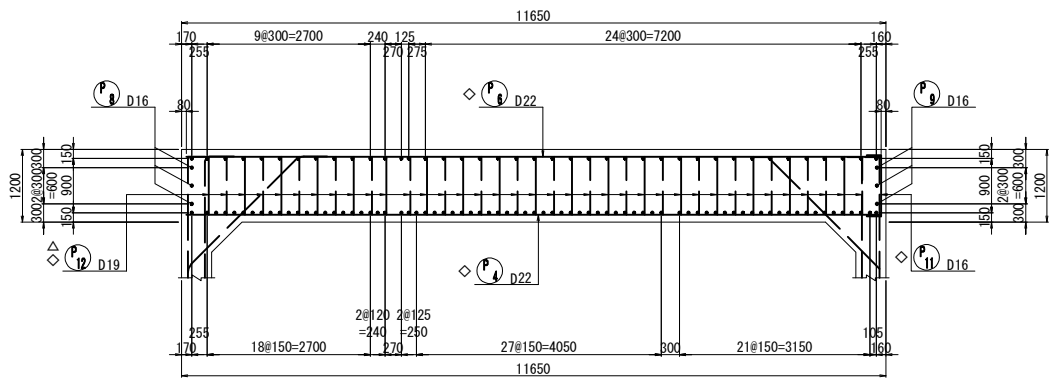
注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

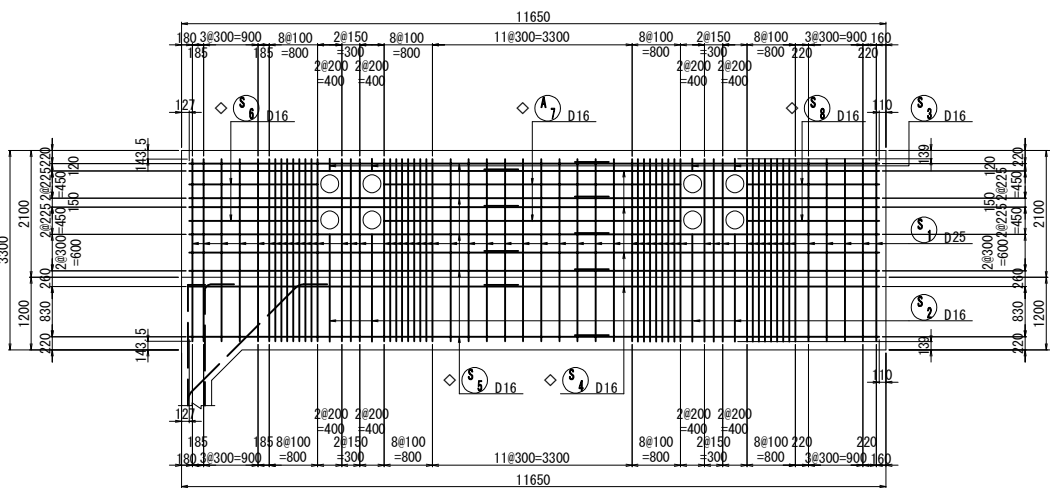
踏掛版受台平面図
1 - 1



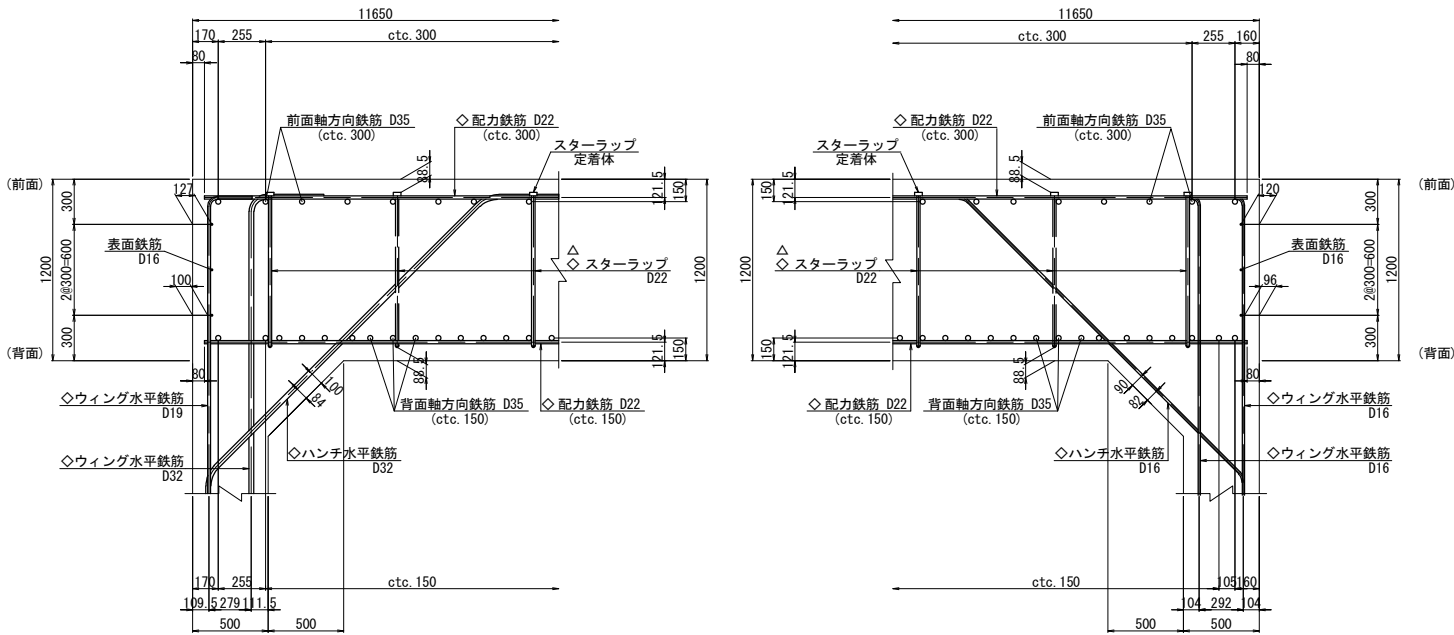
パラペット平面図
2 - 2



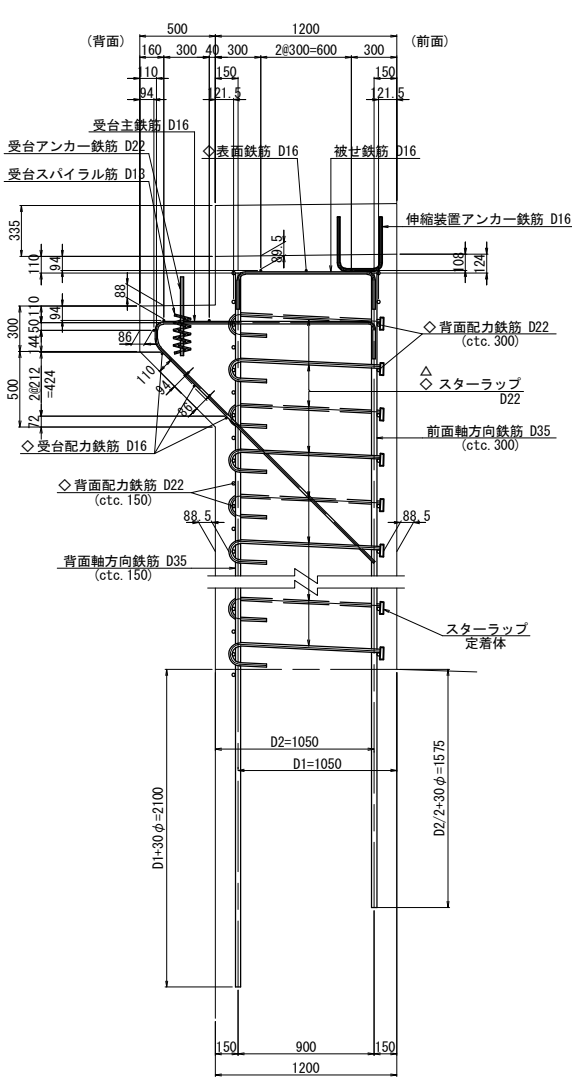
橋座平面図
3 - 3



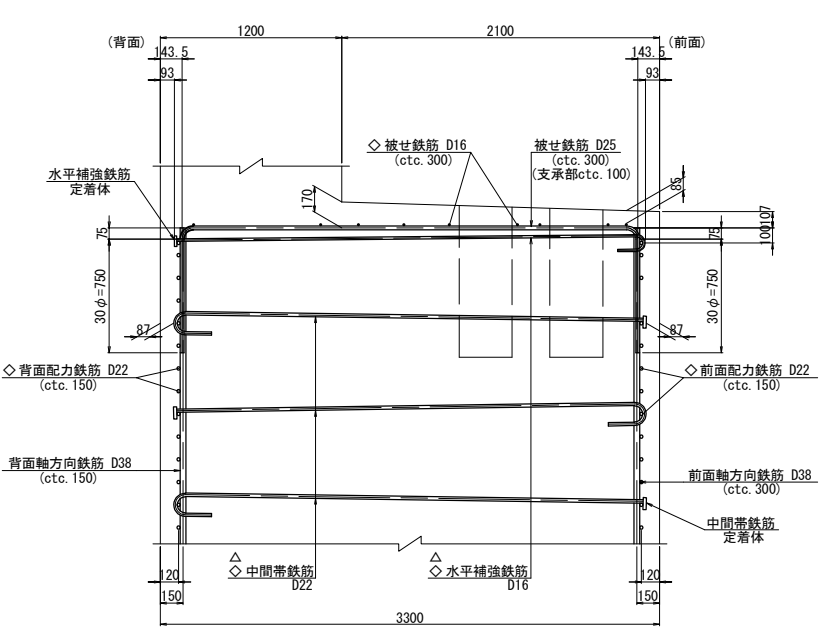
パラペット端部かぶり詳細図 S=1:50



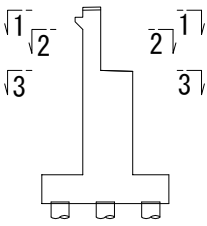
パラペットかぶり詳細図 S=1:50



橋座かぶり詳細図 S=1:50



位置図



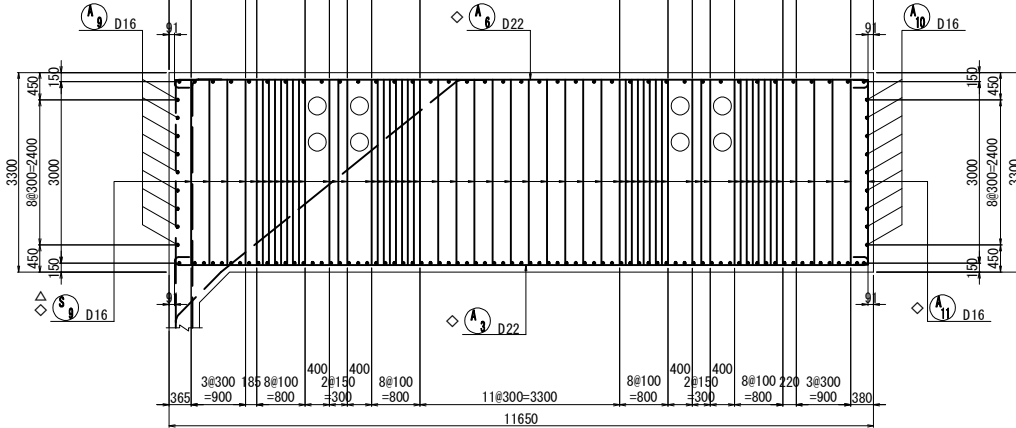
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

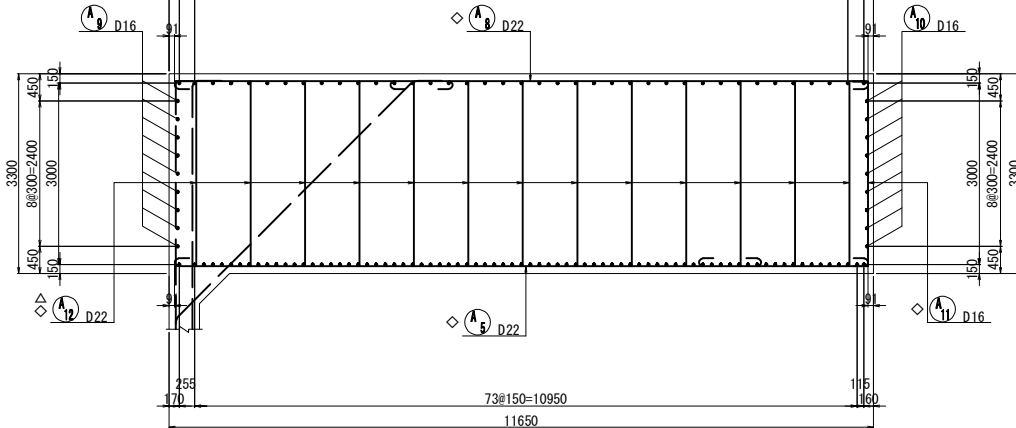
	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋 (下り線) A1橋台配筋図 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

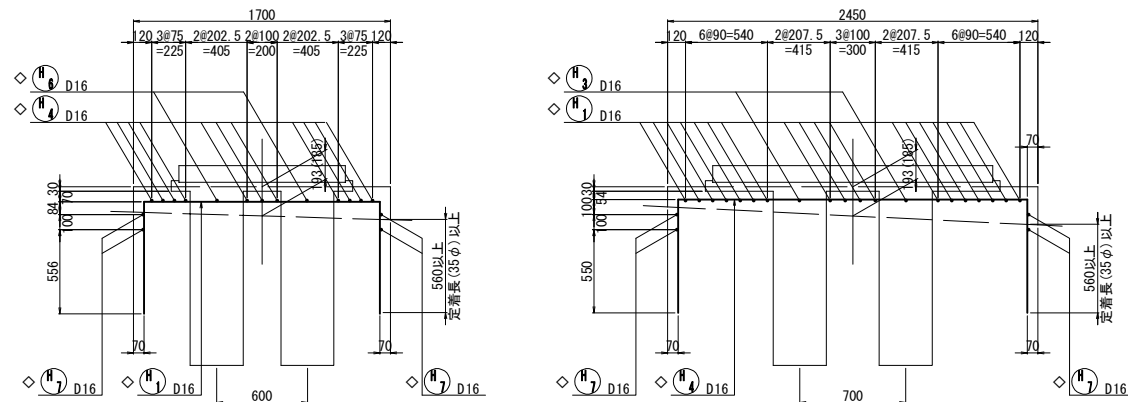
1 - 1



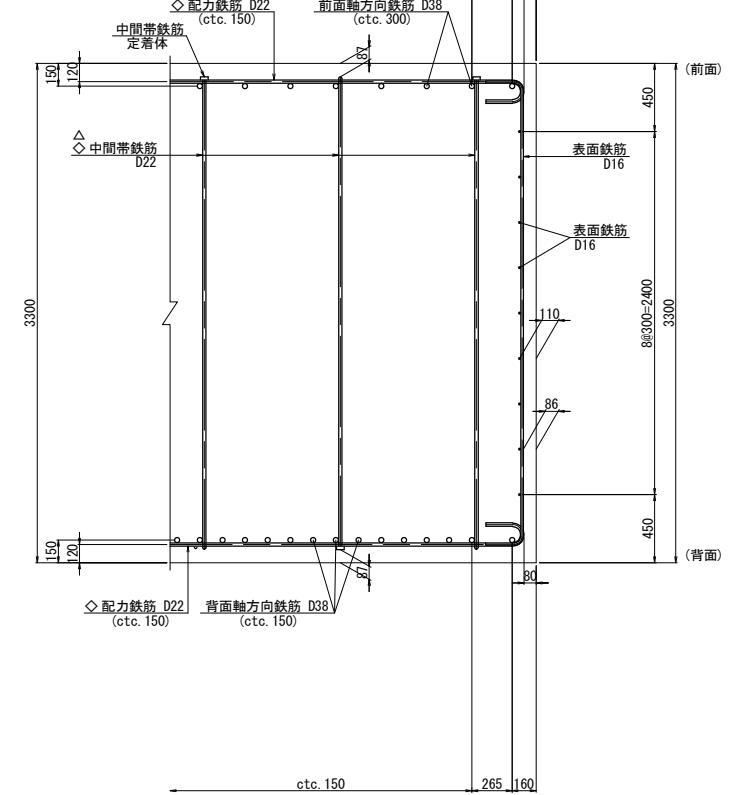
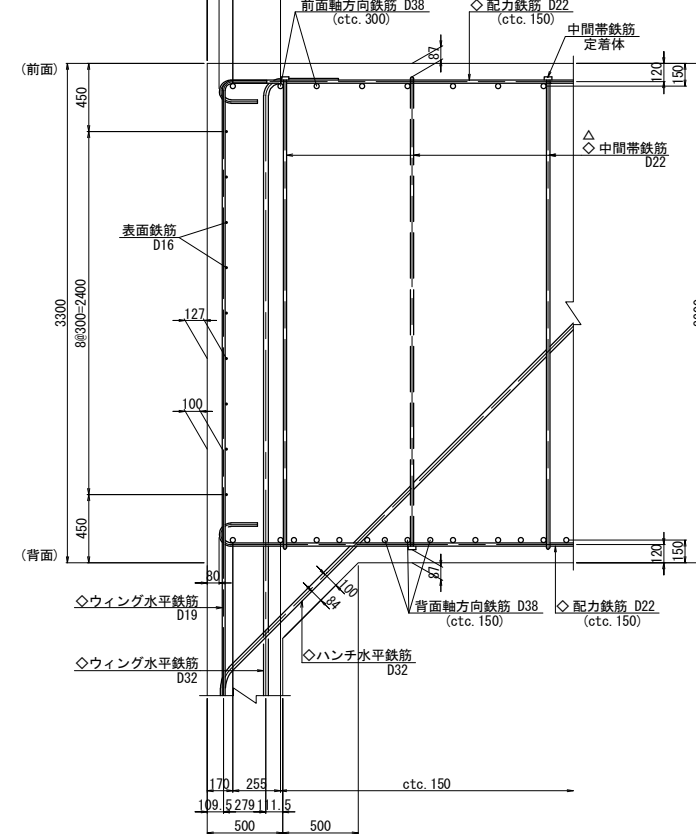
2 - 2



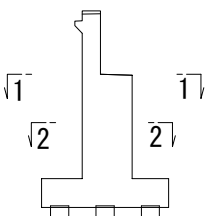
(2箇所)



S=1 : 50



位置図

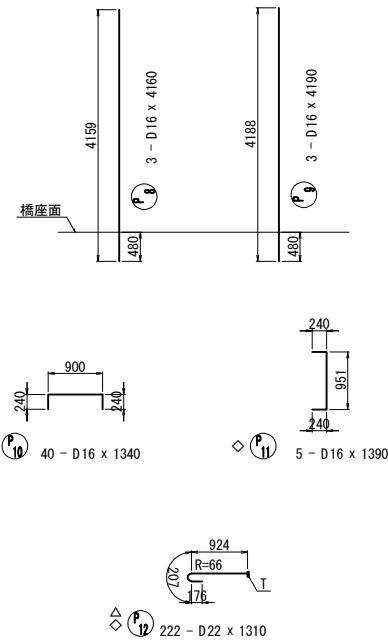
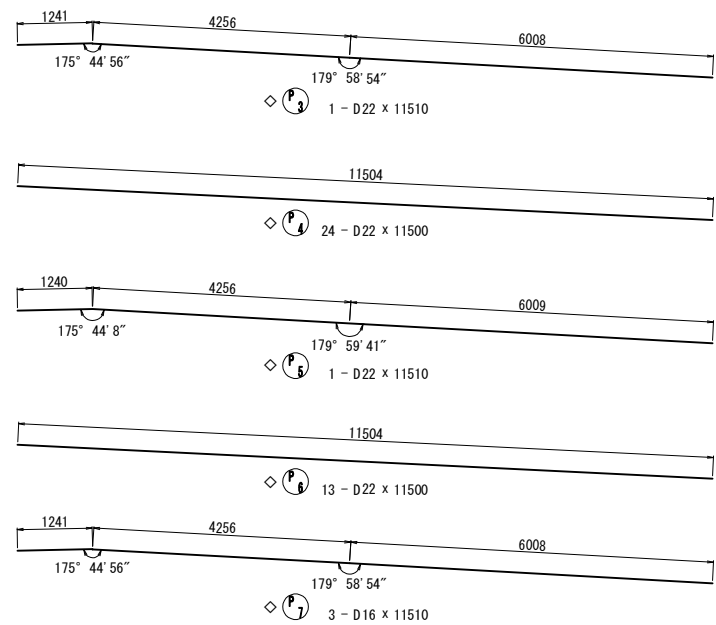


使用材料一覽表

	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

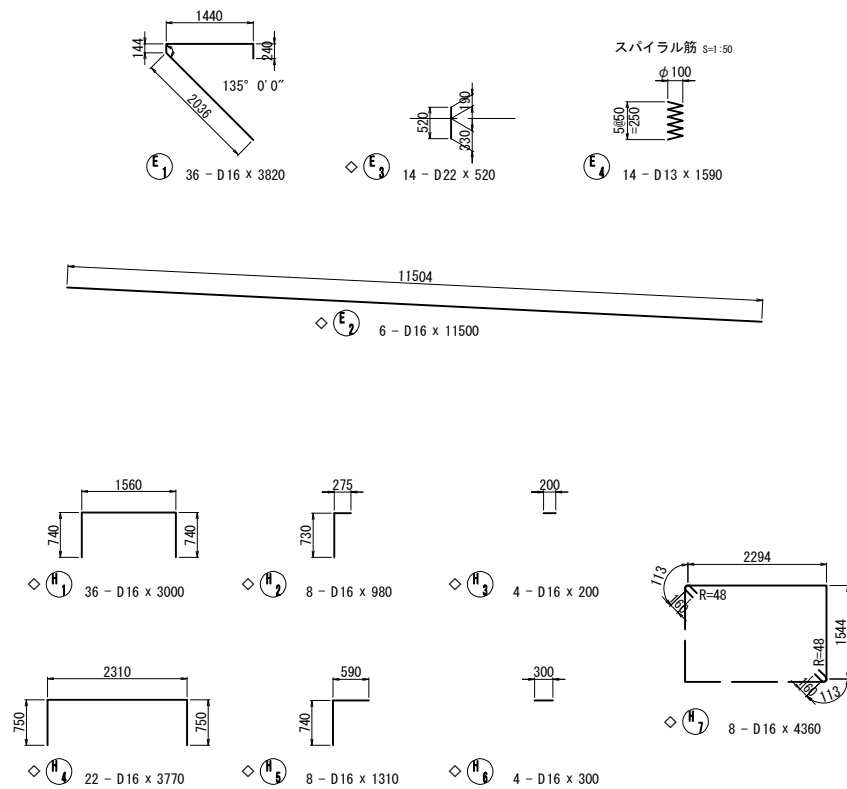
道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台配筋図（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。



記号	径	本数	a	L
1	D35	1	5788	5790
2	D35	1	5805	5810
3	D35	1	5816	5820
4	D35	1	5826	5830
5	D35	1	5836	5840
6	D35	1	5846	5850
7	D35	1	5857	5860
8	D35	1	5866	5870
9	D35	1	5866	5870
10	D35	1	5865	5860
11	D35	1	5864	5860
12	D35	1	5863	5860
13	D35	1	5862	5860
14	D35	1	5861	5860
15	D35	1	5860	5860
16	D35	1	5859	5860
17	D35	1	5858	5860
18	D35	1	5858	5860
19	D35	1	5857	5860
20	D35	1	5856	5860
21	D35	1	5855	5850
22	D35	1	5854	5850
23	D35	1	5853	5850
24	D35	1	5852	5850
25	D35	1	5851	5850
26	D35	1	5850	5850
27	D35	1	5849	5850
28	D35	1	5848	5850
29	D35	1	5848	5850
30	D35	1	5847	5850
31	D35	1	5846	5850
32	D35	1	5845	5840
33	D35	1	5844	5840
34	D35	1	5843	5840
35	D35	1	5842	5840
36	D35	1	5841	5840
37	D35	1	5840	5840
38	D35	1	5839	5840
39	D35	1	5838	5840
40	D35	1	5837	5840
41	D35	1	5837	5840
42	D35	1	5836	5840
43	D35	1	5835	5830
44	D35	1	5834	5830
45	D35	1	5833	5830
46	D35	1	5832	5830
47	D35	1	5831	5830
48	D35	1	5830	5830
49	D35	1	5829	5830
50	D35	1	5828	5830
51	D35	1	5827	5830
52	D35	1	5825	5830
53	D35	1	5824	5820
54	D35	1	5823	5820
55	D35	1	5822	5820
56	D35	1	5821	5820
57	D35	1	5820	5820
58	D35	1	5819	5820
59	D35	1	5819	5820
60	D35	1	5818	5820
61	D35	1	5817	5820
62	D35	1	5816	5820
63	D35	1	5815	5810
64	D35	1	5814	5810
65	D35	1	5813	5810
66	D35	1	5812	5810
67	D35	1	5811	5810
68	D35	1	5810	5810
69	D35	1	5809	5810
70	D35	1	5808	5810
71	D35	1	5807	5810
72	D35	1	5806	5810
73	D35	1	5805	5810
74	D35	1	5804	5800
75	D35	1	5804	5800
平均長		75		5830

記号	径	本数	a	L
1	D35	1	5264	5260
2	D35	1	5281	5280
3	D35	1	5302	5300
4	D35	1	5322	5320
5	D35	1	5342	5340
6	D35	1	5341	5340
7	D35	1	5339	5340
8	D35	1	5337	5340
9	D35	1	5335	5330
10	D35	1	5333	5330
11	D35	1	5331	5330
12	D35	1	5330	5330
13	D35	1	5328	5330
14	D35	1	5327	5330
15	D35	1	5326	5330
16	D35	1	5324	5320
17	D35	1	5322	5320
18	D35	1	5320	5320
19	D35	1	5318	5320
20	D35	1	5316	5320
21	D35	1	5314	5310
22	D35	1	5313	5310
23	D35	1	5311	5310
24	D35	1	5309	5310
25	D35	1	5307	5310
26	D35	1	5305	5310
27	D35	1	5303	5300
28	D35	1	5301	5300
29	D35	1	5300	5300
30	D35	1	5298	5300
31	D35	1	5296	5300
32	D35	1	5294	5290
33	D35	1	5292	5290
34	D35	1	5290	5290
35	D35	1	5289	5290
36	D35	1	5287	5290
37	D35	1	5285	5280
38	D35	1	5283	5280
39	D35	1	5281	5280
40	D35	1	5280	5280
平均長		40		5310

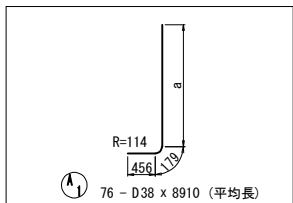
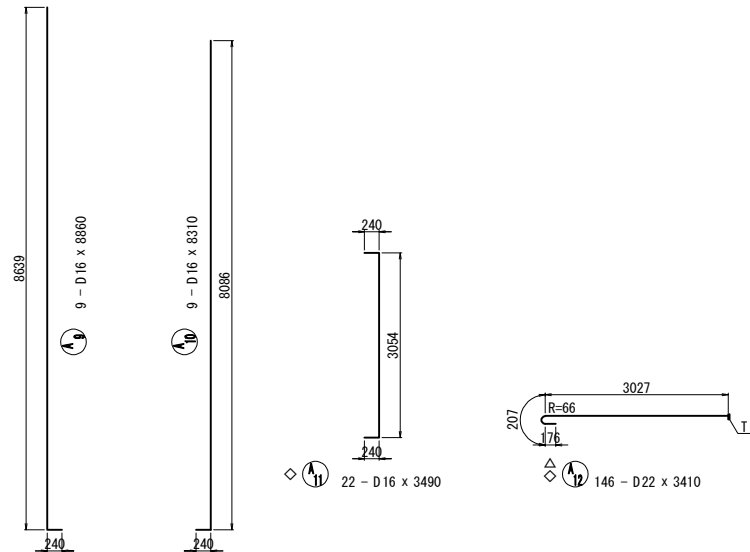
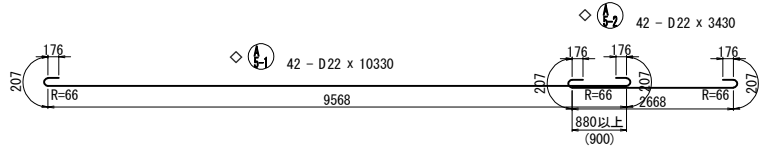
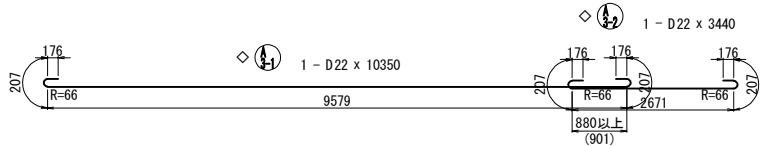
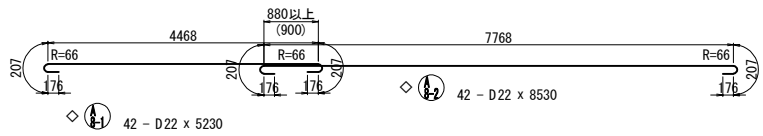
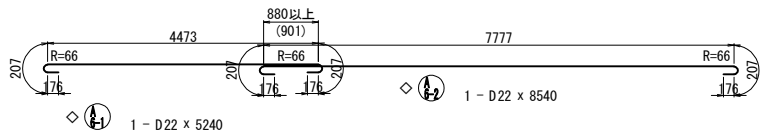


使用材料一覧表

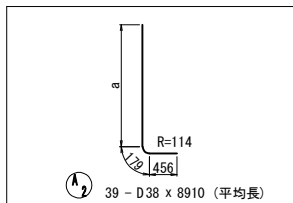
部 材	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋 (下り線) A1橋台配筋図 (その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	14 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

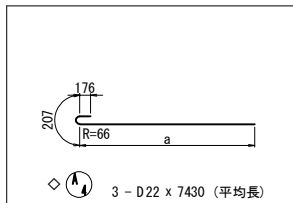
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。



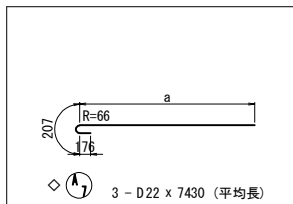
記号	径	本数	a	L
1	D38	1	8550	9190
2	D38	1	8537	9170
3	D38	1	8530	9170
4	D38	1	8523	9160
5	D38	1	8515	9150
6	D38	1	8508	9140
7	D38	1	8501	9140
8	D38	1	8493	9130
9	D38	1	8486	9120
10	D38	1	8479	9110
11	D38	1	8471	9110
12	D38	1	8464	9100
13	D38	1	8457	9090
14	D38	1	8449	9080
15	D38	1	8442	9080
16	D38	1	8435	9070
17	D38	1	8427	9060
18	D38	1	8420	9060
19	D38	1	8413	9050
20	D38	1	8405	9040
21	D38	1	8398	9030
22	D38	1	8391	9030
23	D38	1	8383	9020
24	D38	1	8376	9010
25	D38	1	8369	9000
26	D38	1	8361	9000
27	D38	1	8354	8990
28	D38	1	8347	8980
29	D38	1	8339	8970
30	D38	1	8332	8970
31	D38	1	8325	8960
32	D38	1	8317	8950
33	D38	1	8310	8950
34	D38	1	8303	8940
35	D38	1	8296	8930
36	D38	1	8288	8920
37	D38	1	8281	8920
38	D38	1	8274	8910
39	D38	1	8266	8900
40	D38	1	8259	8890
41	D38	1	8252	8890
42	D38	1	8244	8880
43	D38	1	8237	8870
44	D38	1	8230	8870
45	D38	1	8222	8860
46	D38	1	8215	8850
47	D38	1	8208	8840
48	D38	1	8200	8840
49	D38	1	8193	8830
50	D38	1	8186	8820
51	D38	1	8178	8810
52	D38	1	8171	8810
53	D38	1	8164	8800
54	D38	1	8156	8790
55	D38	1	8149	8780
56	D38	1	8142	8780
57	D38	1	8134	8770
58	D38	1	8127	8760
59	D38	1	8120	8760
60	D38	1	8112	8750
61	D38	1	8105	8740
62	D38	1	8098	8730
63	D38	1	8090	8730
64	D38	1	8083	8720
65	D38	1	8076	8710
66	D38	1	8068	8700
67	D38	1	8061	8700
68	D38	1	8054	8690
69	D38	1	8046	8680
70	D38	1	8039	8670
71	D38	1	8032	8670
72	D38	1	8025	8660
73	D38	1	8017	8650
74	D38	1	8010	8650
75	D38	1	8003	8640
76	D38	1	7997	8630
平均長		76		8910



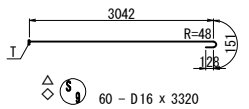
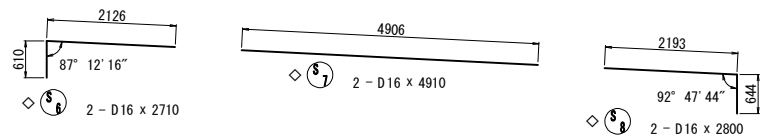
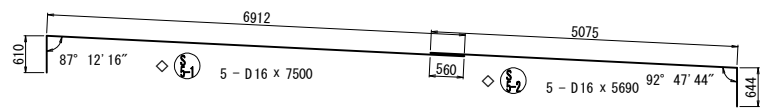
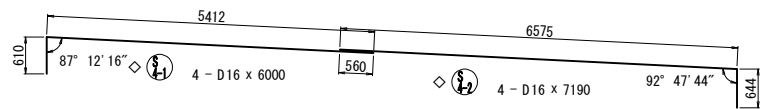
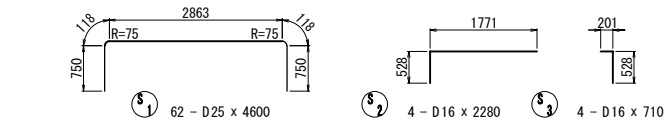
記号	径	本数	a	L
1	D38	1	8550	9190
2	D38	1	8537	9170
3	D38	1	8523	9160
4	D38	1	8508	9140
5	D38	1	8493	9130
6	D38	1	8479	9110
7	D38	1	8464	9100
8	D38	1	8449	9080
9	D38	1	8435	9070
10	D38	1	8420	9060
11	D38	1	8405	9040
12	D38	1	8391	9030
13	D38	1	8376	9010
14	D38	1	8361	9000
15	D38	1	8347	8980
16	D38	1	8332	8970
17	D38	1	8317	8950
18	D38	1	8303	8940
19	D38	1	8288	8920
20	D38	1	8274	8910
21	D38	1	8259	8890
22	D38	1	8244	8880
23	D38	1	8230	8870
24	D38	1	8215	8850
25	D38	1	8200	8840
26	D38	1	8186	8820
27	D38	1	8171	8810
28	D38	1	8156	8790
29	D38	1	8142	8780
30	D38	1	8127	8760
31	D38	1	8112	8750
32	D38	1	8098	8730
33	D38	1	8083	8720
34	D38	1	8068	8700
35	D38	1	8054	8690
36	D38	1	8039	8670
37	D38	1	8025	8660
38	D38	1	8010	8650
39	D38	1	7997	8630
平均長		39		8910



記号	径	本数	a	L
1	D22	1	3979	4360
2	D22	1	7051	7430
3	D22	1	10123	10510
平均長		3		7430



記号	径	本数	a	L
1	D22	1	3979	4360
2	D22	1	7051	7430
3	D22	1	10123	10510
平均長		3		7430



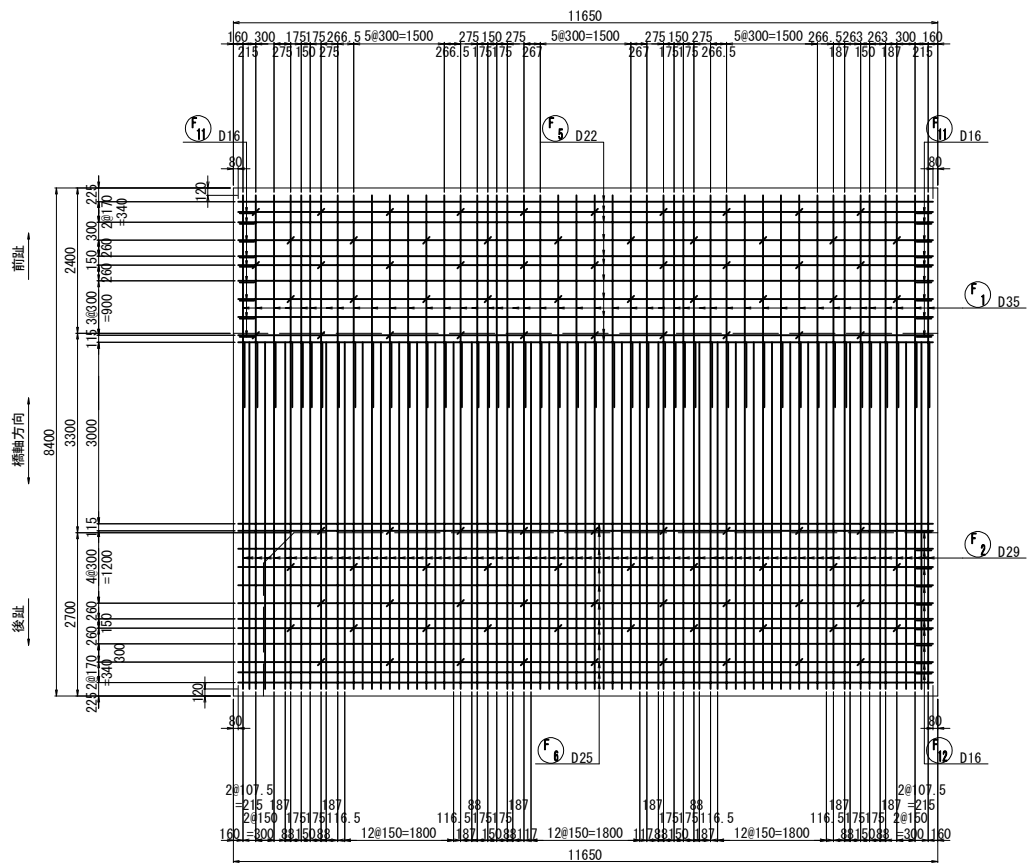
使用材料一覧表

躯体	コンクリート	鉄筋
底版	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

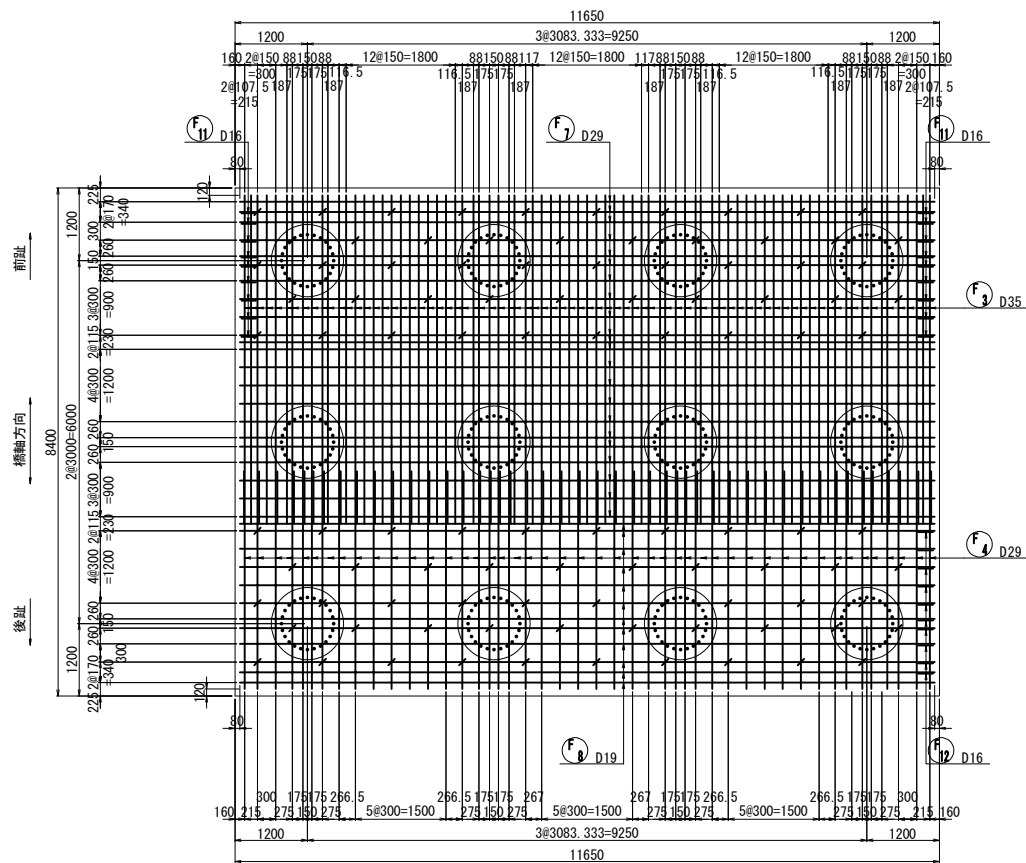
道東自動車道			
トマム橋(下り線)			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	15 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

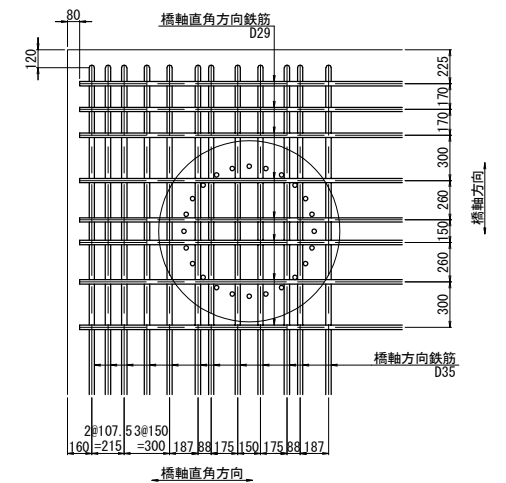
底版上面図
1 - 1



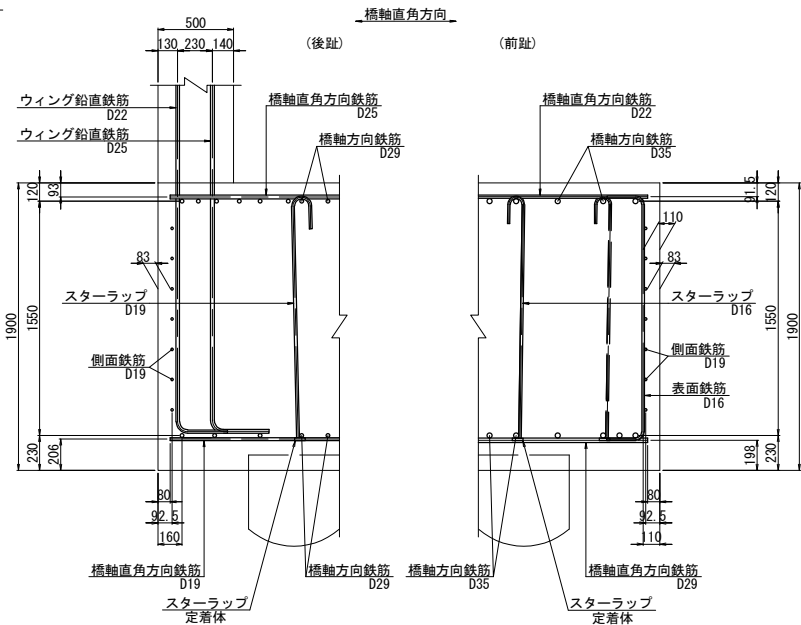
底版下面図
2 - 2



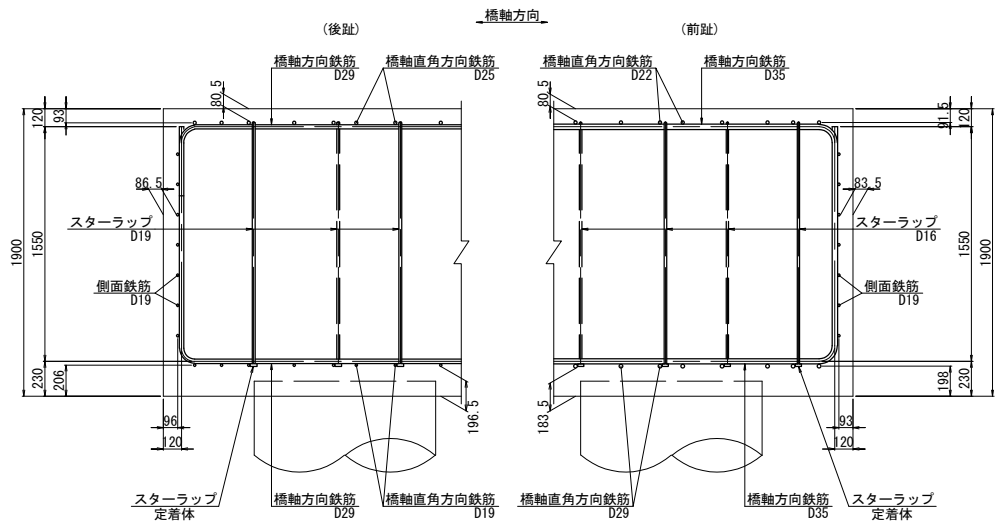
杭頭鉄筋と底版下面鉄筋取合要領図 S=1:50



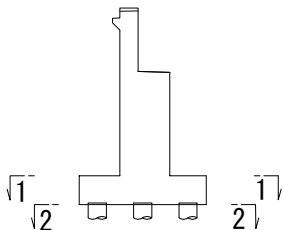
底版かぶり詳細図 S=1:50



底版かぶり詳細図 S=1:50



位置図



使用材料一覧表

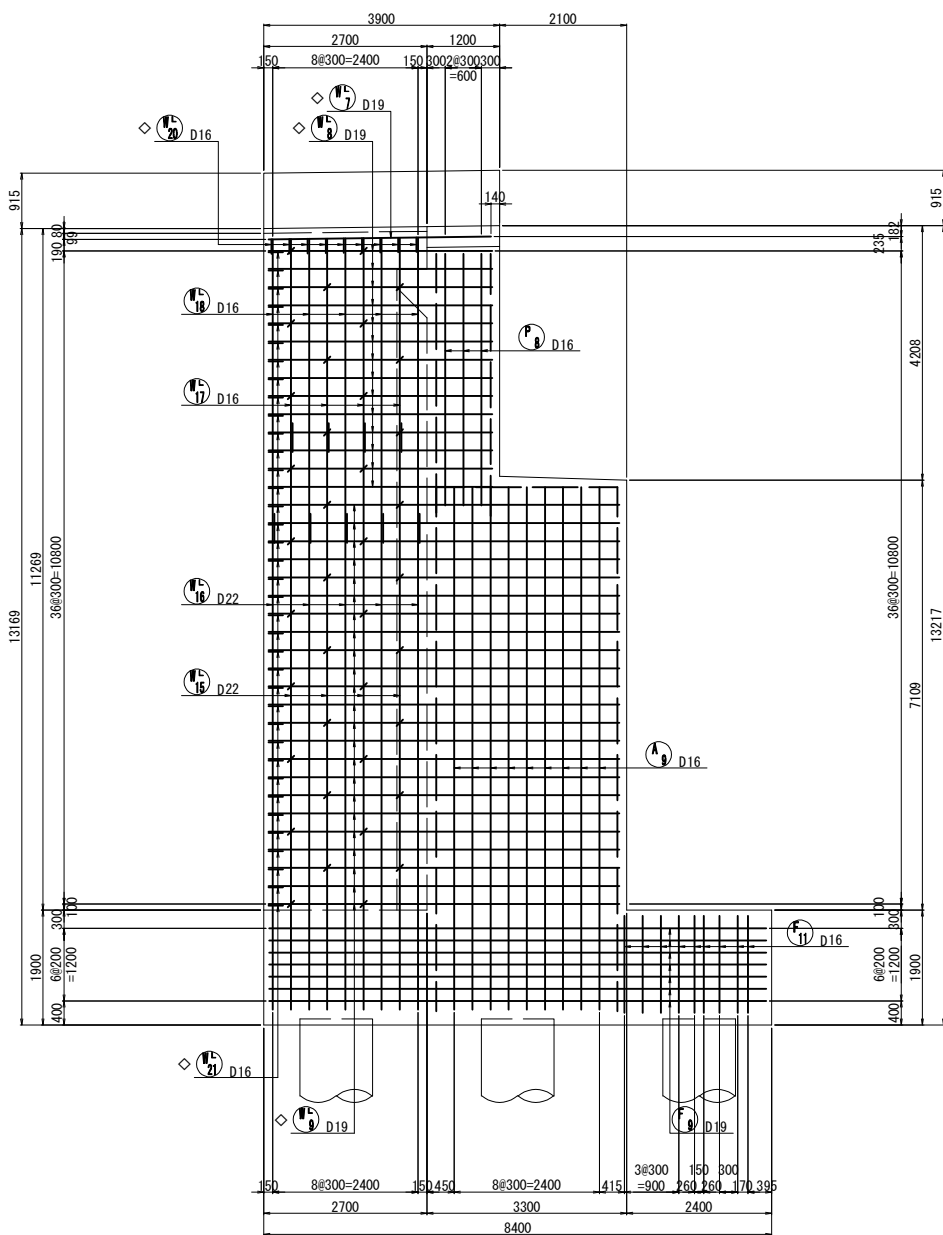
部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底版	鉄筋	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	16 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

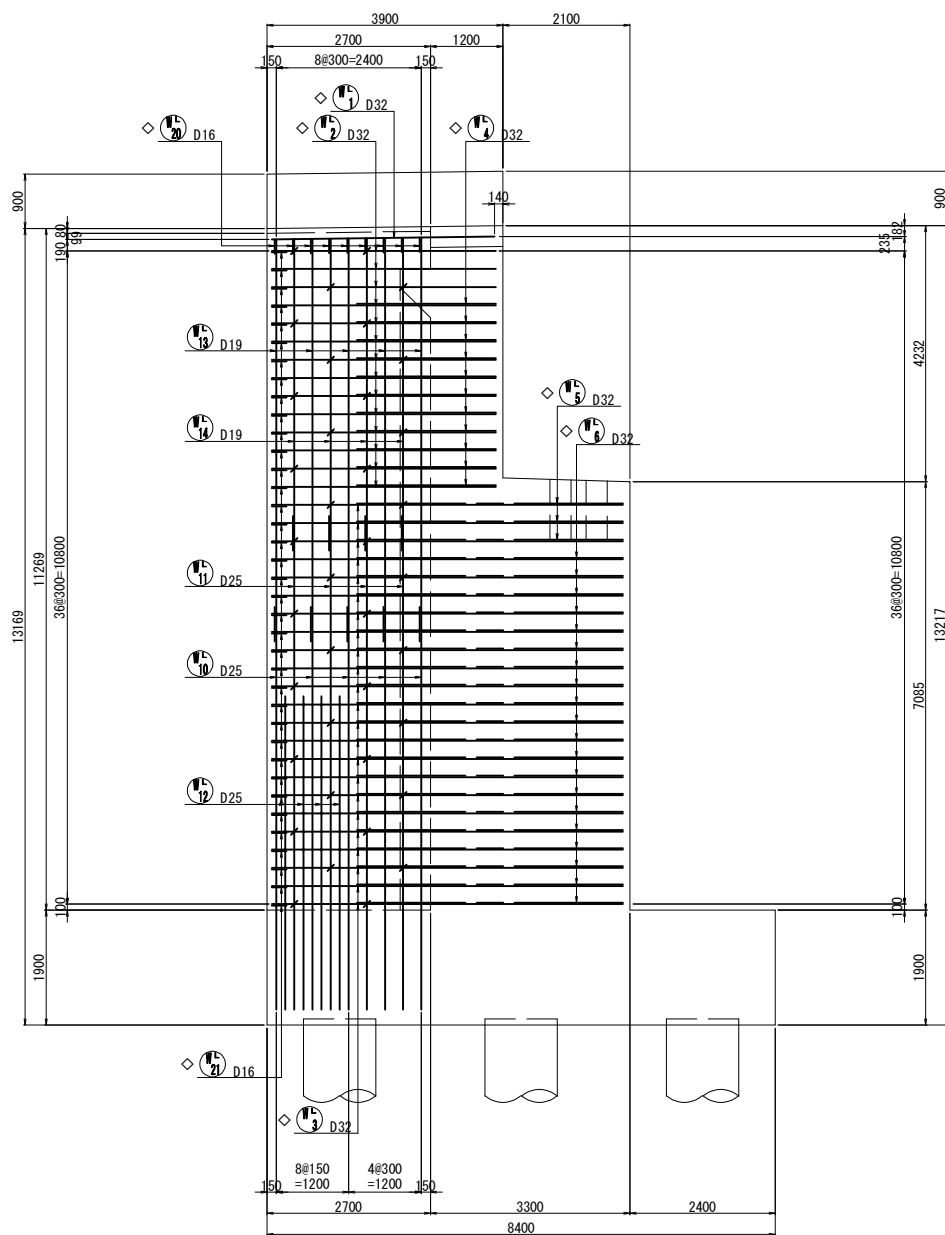
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

左側ウィング

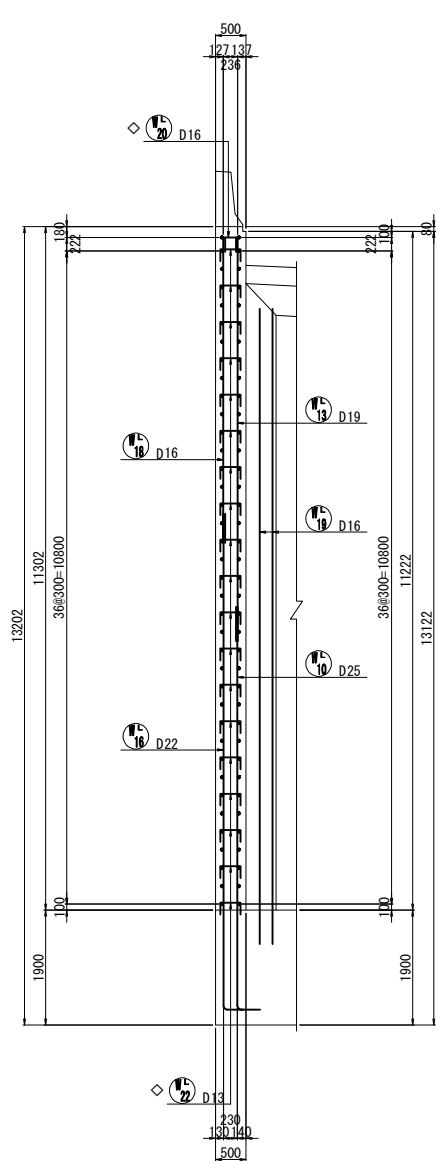
1 - 1 (外側)



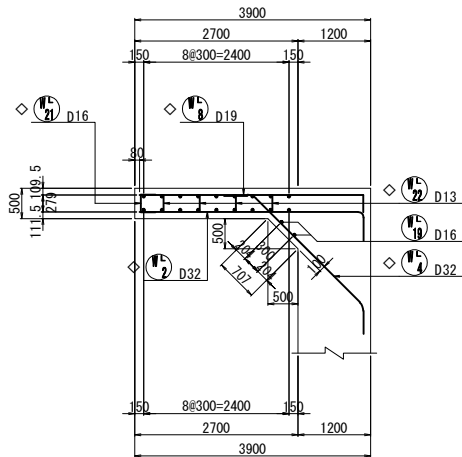
2 - 2 (内側)



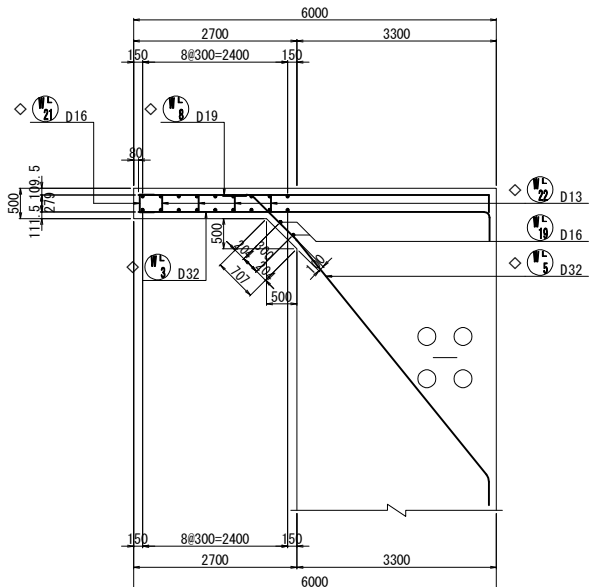
3 - 3



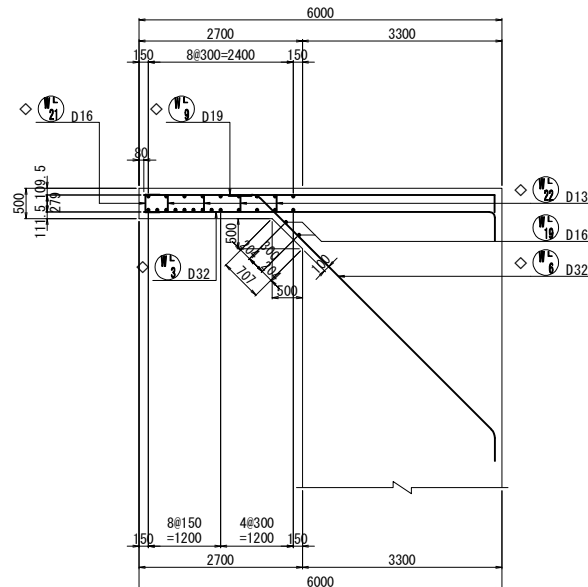
4 - 4



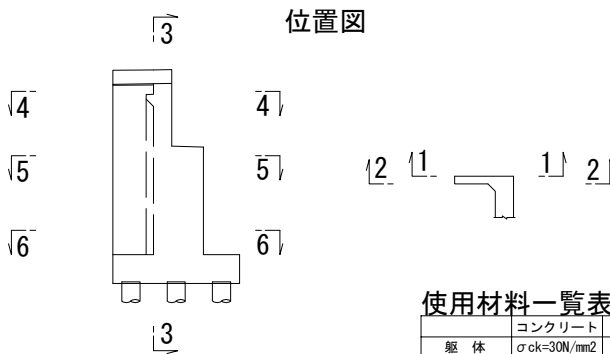
5 - 5



6 - 6



位置図



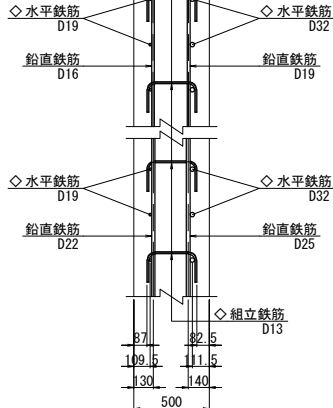
使用材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

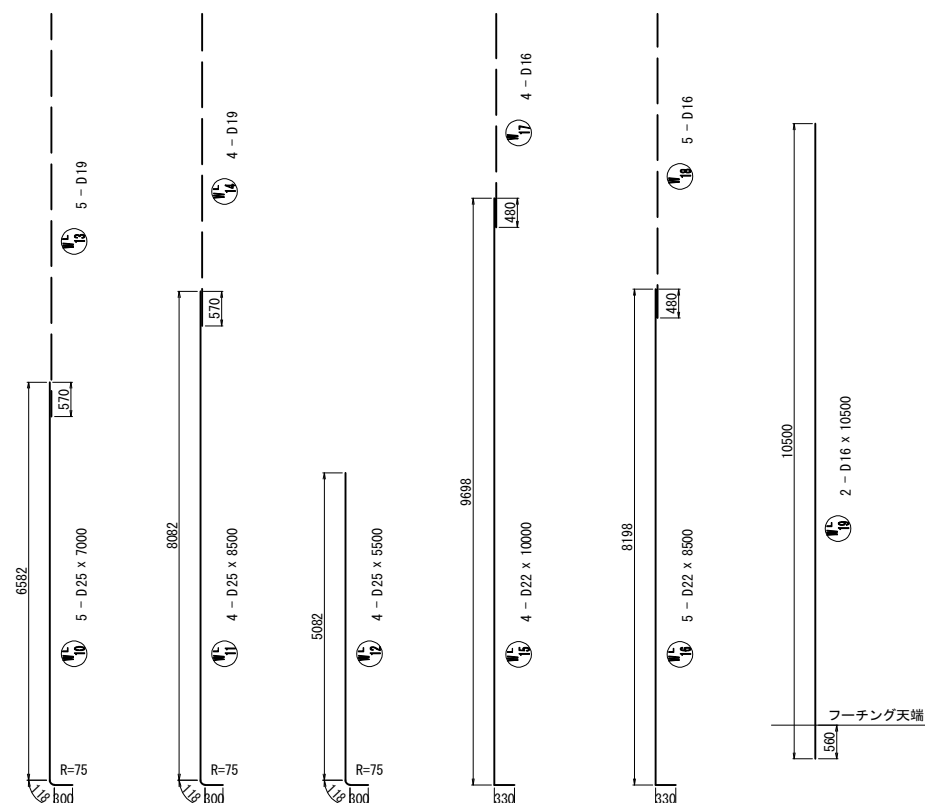
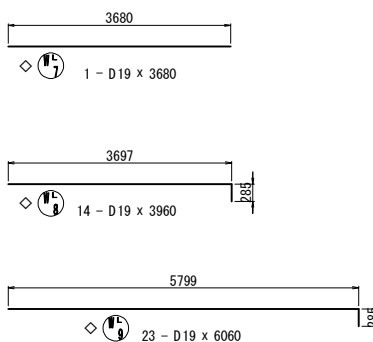
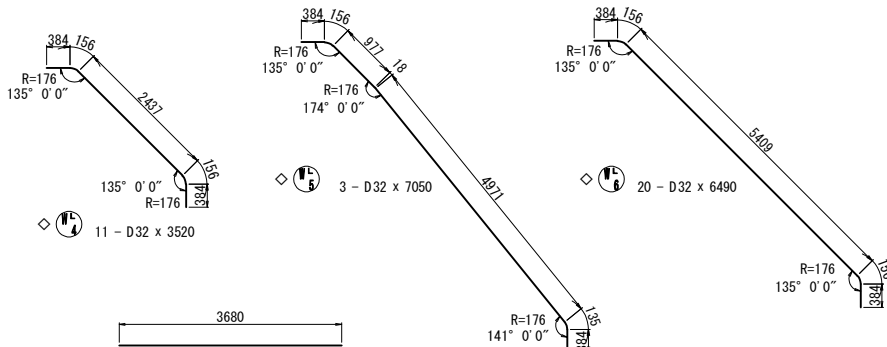
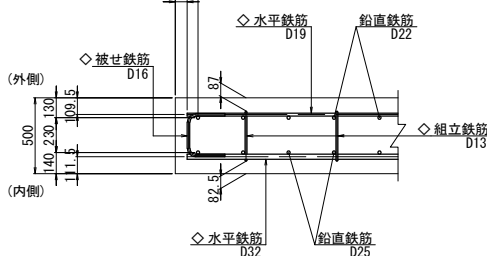
注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	17 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

S=1 : 50



S=1 : 50



使用材料一覽表

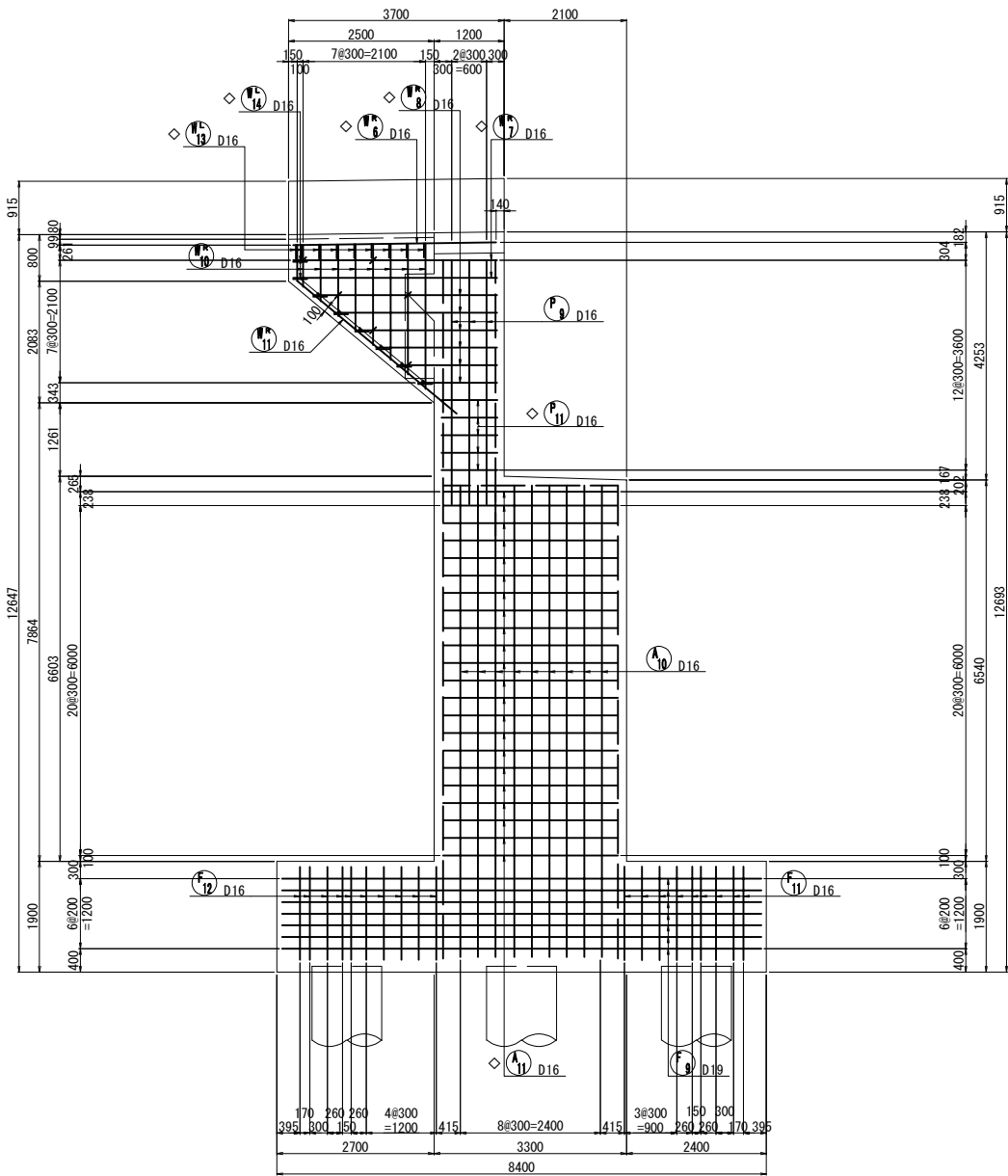
	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トヨタ南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマ模 (下り線) A1模台配筋図 (その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	18 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

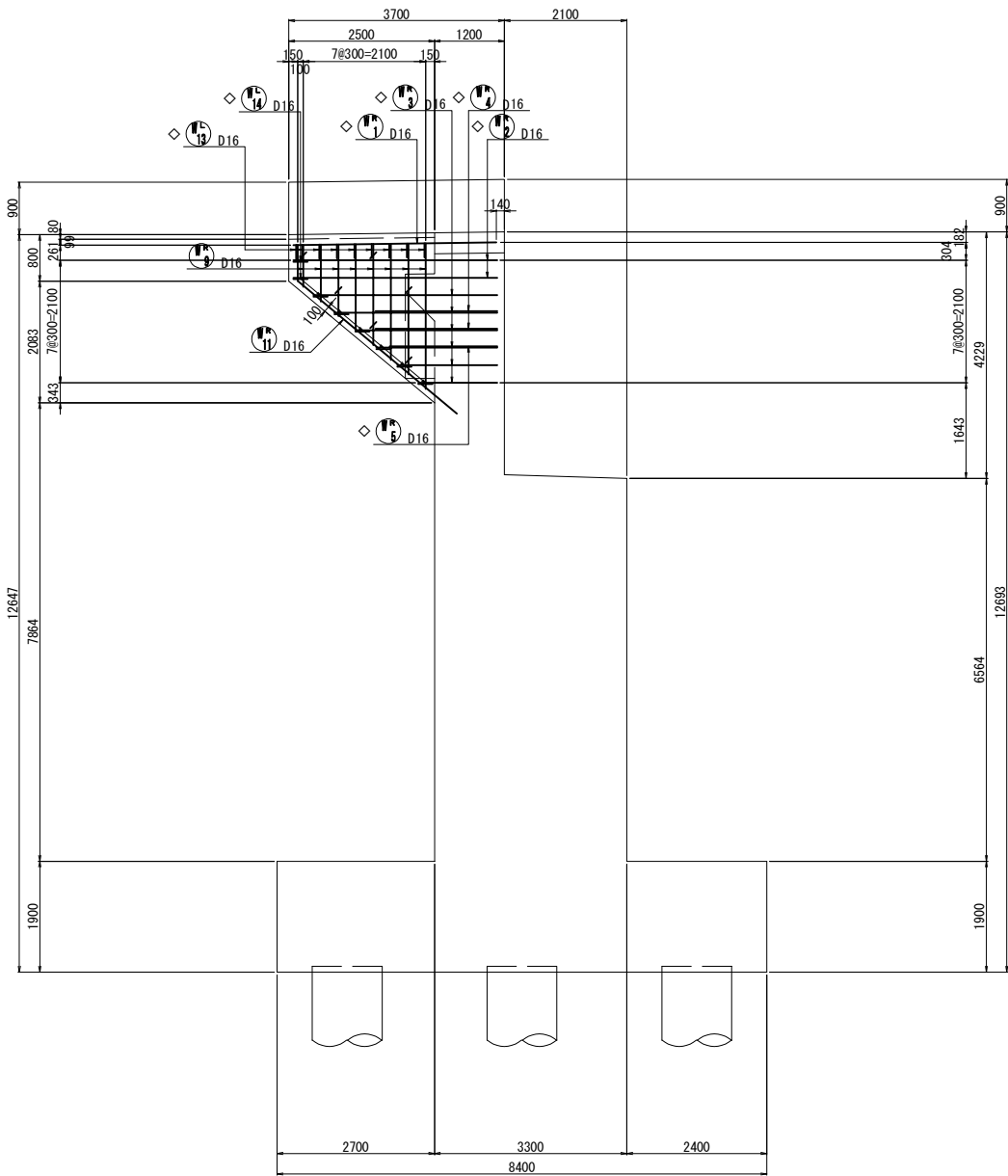
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

右側ウイング

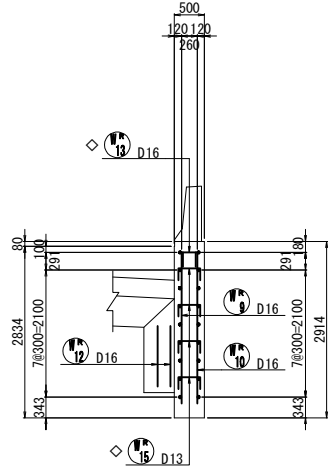
1 - 1 (外側)



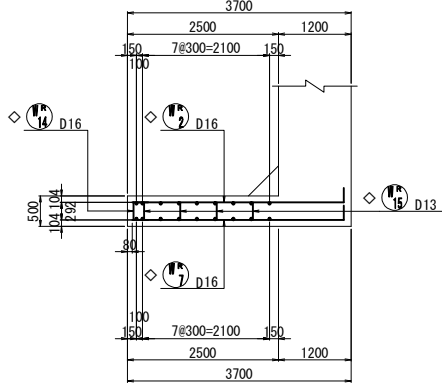
2 - 2 (内側)



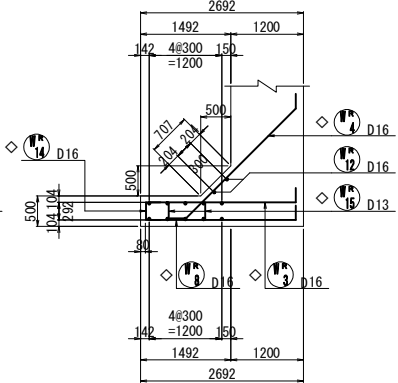
3 - 3



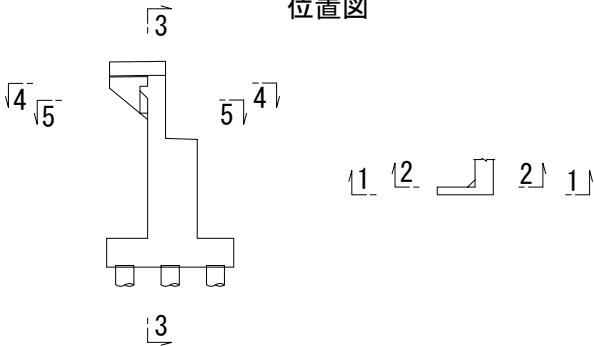
4 - 4



5 - 5



位置図



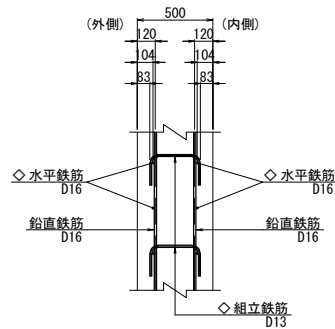
使用材料一覧表

部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底版	鉄筋	SD345

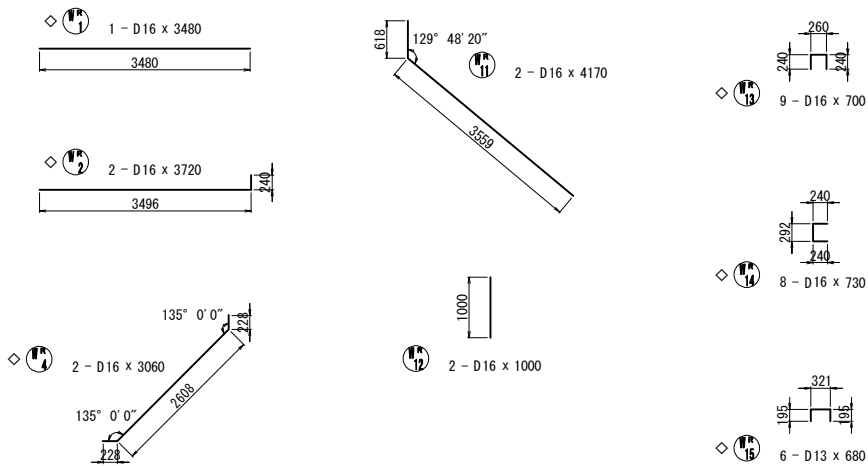
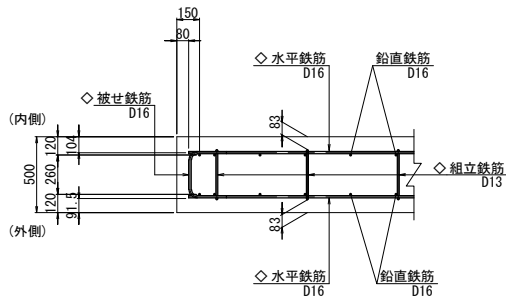
注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その10)		
縮尺	図示	図面番号	19 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

右ウィングかぶり詳細図 S=1:50



右ウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



◇ 6 - D16 x 2470 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D16	1	3153	3370
2	D16	1	2793	3010
3	D16	1	2433	2650
4	D16	1	2073	2290
5	D16	1	1713	1930
6	D16	1	1353	1570
平均長		6		2470

◇ 6 - D16 x 2470 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D16	1	3153	3370
2	D16	1	2793	3010
3	D16	1	2433	2650
4	D16	1	2073	2290
5	D16	1	1713	1930
6	D16	1	1353	1570
平均長		6		2470

8 - D16 x 1610 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D16	1	2497	2500
2	D16	1	2243	2240
3	D16	1	1989	1990
4	D16	1	1736	1740
5	D16	1	1482	1480
6	D16	1	1228	1230
7	D16	1	974	970
8	D16	1	721	720
平均長		8		1610

8 - D16 x 1610 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D16	1	2497	2500
2	D16	1	2243	2240
3	D16	1	1989	1990
4	D16	1	1736	1740
5	D16	1	1482	1480
6	D16	1	1228	1230
7	D16	1	974	970
8	D16	1	721	720
平均長		8		1610

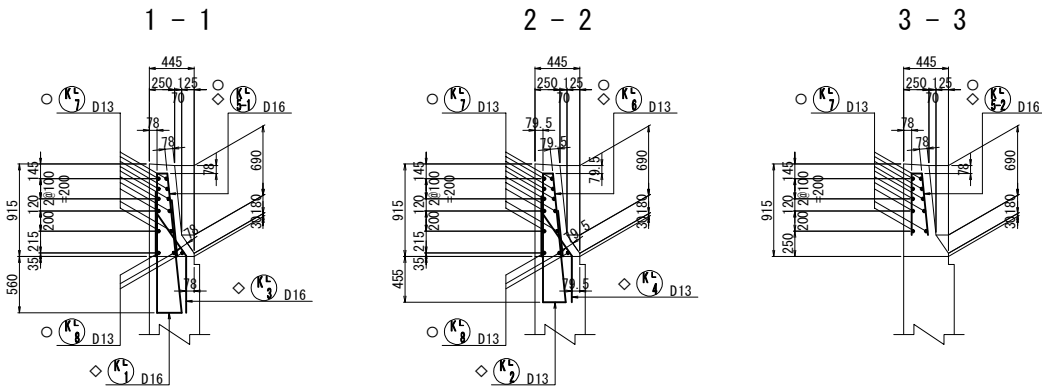
使用材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

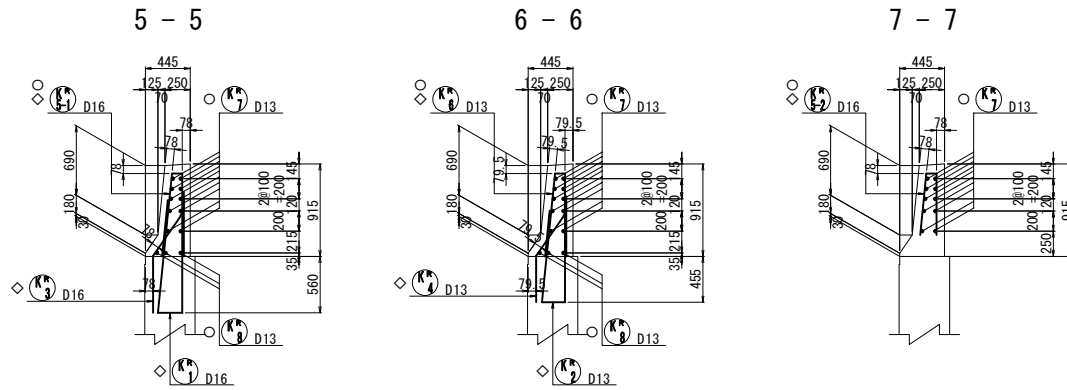
注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その11)			
	縮 尺	図 示	図面番号	20 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

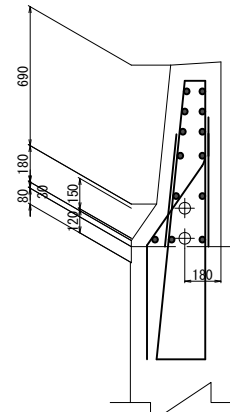
左側壁高欄断面図



右側壁高欄断面図

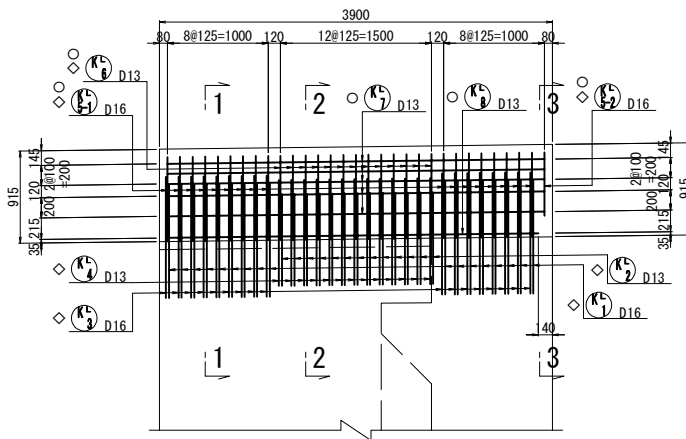


通信管路断面図(参考) S=1:150

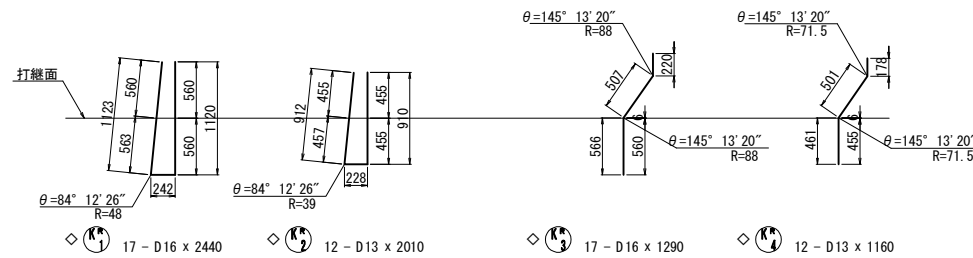
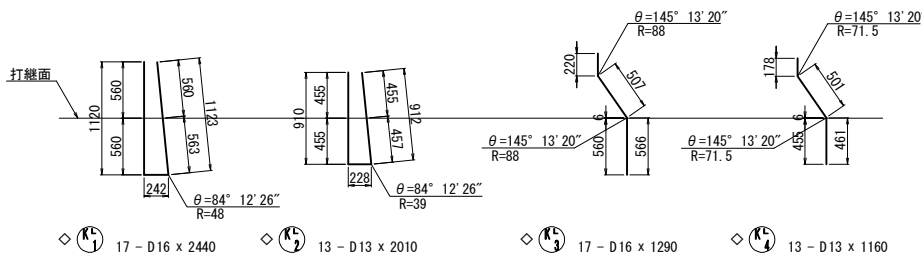
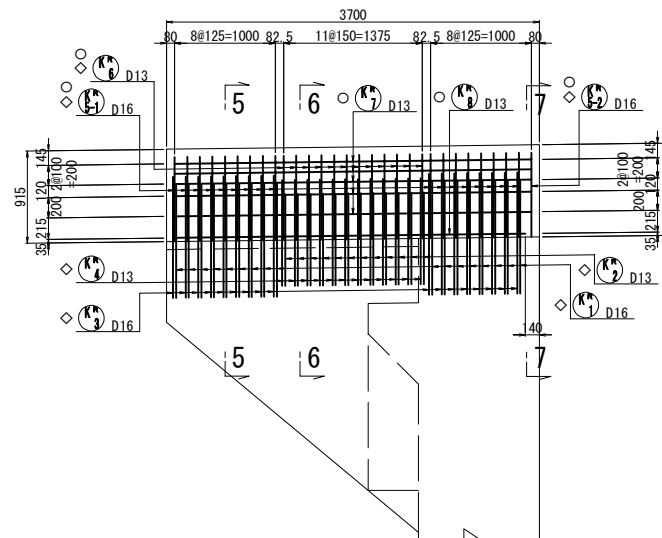


※ 通信施設に関しては未設計のため設計完了後に反映をすること。

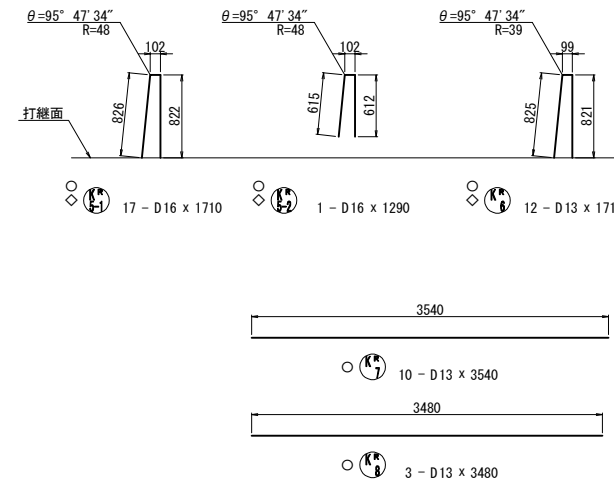
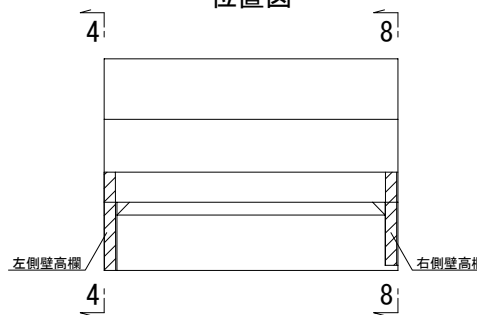
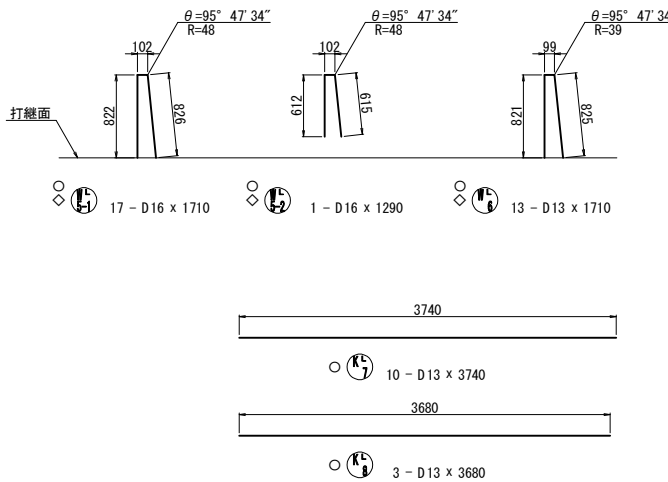
4 - 4



8 - 8



位置図



注1) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覽表

	コンクリート	鉄筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台配筋図（その12）		
縮 尺	図 示	図面番号	21 /
設計社社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

鉄筋表(下部工施工)

	種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	P1	D35	5830	75	7.51	43.8	3285	I 平均長
	P2	D35	5310	40	7.51	39.9	1596	I 平均長
◇	P3	D22	11510	1	3.04	35.0	35	—
◇	P4	D22	11500	24	3.04	35.0	840	—
◇	P5	D22	11510	1	3.04	35.0	35	—
◇	P6	D22	11500	13	3.04	35.0	455	—
◇	P7	D16	11510	3	1.56	18.0	54	—
	P8	D16	4160	3	1.56	6.49	19	I
	P9	D16	4190	3	1.56	6.54	20	I
	P10	D16	1340	40	1.56	2.09	84	┐
◇	P11	D16	1390	5	1.56	2.17	11	┐
△◇	P12	D22	1310	222	3.04	3.98	884	T ㄣ [222]
7318								
	J1	D16	940	70	1.56	1.47	103	┐
103								
◇	Y1	D22	600	16	3.04	1.82	29	—
29								
	E1	D16	3820	35	1.56	5.96	209	ㄣ
◇	E2	D16	11500	6	1.56	17.9	107	—
◇	E3	D22	520	14	3.04	1.58	22	I
	E4	D13	1590	14	0.995	1.58	22	■
360								
◇	H1	D16	3000	36	1.56	4.68	168	┐┐
◇	H2	D16	980	8	1.56	1.53	12	┐
◇	H3	D16	200	4	1.56	0.312	1	┐┐┐
◇	H4	D16	3770	22	1.56	5.88	129	┐┐┐
◇	H5	D16	1310	8	1.56	2.04	16	┐┐┐
◇	H6	D16	300	4	1.56	0.468	2	┐
◇	H7	D16	4360	8	1.56	6.80	54	ㄣ
382								
	S1	D25	4600	62	3.98	18.3	1135	┐
	S2	D16	2280	4	1.56	3.56	14	┐┐
	S3	D16	710	4	1.56	1.11	4	┐
◇	S4-1	D16	6000	4	1.56	9.36	37	┐┐┐
◇	S4-2	D16	7190	4	1.56	11.2	45	┐┐┐
◇	S5-1	D16	7500	5	1.56	11.7	59	┐┐┐
◇	S5-2	D16	5690	5	1.56	8.88	44	┐┐┐
◇	S6	D16	2710	2	1.56	4.23	8	┐
◇	S7	D16	4910	2	1.56	7.66	15	┐┐
◇	S8	D16	2800	2	1.56	4.37	9	┐
△◇	S9	D16	3320	60	1.56	5.18	311	T ㄣ [60]
1681								
	A1	D38	8910	76	8.95	79.7	6057	┐ 平均長
	A2	D38	8910	39	8.95	79.7	3108	┐ 平均長
◇	A3-1	D22	10350	1	3.04	31.5	32	┐┐
◇	A3-2	D22	3440	1	3.04	10.5	11	┐
◇	A4	D22	7430	3	3.04	22.6	68	┐┐┐ 平均長
◇	A5-1	D22	10330	42	3.04	31.4	1319	┐┐┐
◇	A5-2	D22	3430	42	3.04	10.4	437	┐┐┐
◇	A6-1	D22	5240	1	3.04	15.9	16	┐┐┐
◇	A6-2	D22	8540	1	3.04	26.0	26	┐┐┐
◇	A7	D22	7430	3	3.04	22.6	68	┐┐┐ 平均長
◇	A8-1	D22	5230	42	3.04	15.9	668	┐┐┐
◇	A8-2	D22	8530	42	3.04	25.9	1088	┐┐┐
	A9	D16	8860	9	1.56	13.8	124	┐
	A10	D16	8310	9	1.56	13.0	117	┐
◇	A11	D16	3490	22	1.56	5.44	120	┐
△◇	A12	D22	3410	146	3.04	10.4	1518	T ㄣ [146]
14777								
	F1	D35	3990	46	7.51	30.0	1380	┐┐
	F2	D29	6130	79	5.04	30.9	2441	┐┐
	F3	D35	6940	79	7.51	52.1	4116	┐┐
	F4	D29	5110	46	5.04	25.8	1187	┐┐
	F5	D22	11490	11	3.04	34.9	384	┐┐
	F6	D25	11490	12	3.98	45.7	548	┐┐
	F7	D29	11490	22	5.04	57.9	1274	┐┐
	F8	D19	11490	12	2.25	25.9	311	┐┐
	F9	D19	8730	14	2.25	19.6	274	┐┐
	F10	D19	11490	14	2.25	25.9	363	┐┐
	F11	D16	2040	18	1.56	3.18	57	┐
	F12	D16	2030	10	1.56	3.17	32	┐
△	F13	D16	1820	50	1.56	2.84	142	T ㄣ [50]
△	F14	D19	1860	47	2.25	4.19	197	T ㄣ [47]
12706								

	種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
◇	WL1	D32	3680	1	6.23	22.9	23	—
◇	WL2	D32	4140	14	6.23	25.8	361	┐┐
◇	WL3	D32	6240	23	6.23	38.9	895	┐┐
◇	WL4	D32	3520	11	6.23	21.9	241	┐┐
◇	WL5	D32	7050	3	6.23	43.9	132	┐┐
◇	WL6	D32	6490	20	6.23	40.4	808	┐┐
◇	WL7	D19	3680	1	2.25	8.28	8	—
◇	WL8	D19	3960	14	2.25	8.91	125	┐┐
◇	WL9	D19	6060	23	2.25	13.6	313	┐┐
	WL10	D25	7000	5	3.98	27.9	140	┐
	WL11	D25	8500	4	3.98	33.8	135	┐
	WL12	D25	5500	4	3.98	21.9	88	┐
	WL13	D19	6660	5	2.25	15.0	75	I 平均長
	WL14	D19	5160	4	2.25	11.6	46	I 平均長
	WL15	D22	10000	4	3.04	30.4	122	┐
	WL16	D22	8500	5	3.04	25.8	129	┐
	WL17	D16	3530	4	1.56	5.51	22	I 平均長
	WL18	D16	5030	5	1.56	7.85	39	I 平均長
	WL19	D16	10500	2	1.56	16.4	33	I
◇	WL20	D16	670	9	1.56	1.05	9	┐┐
◇	WL21	D16	710	37	1.56	1.11	41	┐┐
◇	WL22	D13	670	38	0.995	0.667	25	┐┐
3810								
◇	WR1	D16	3480	1	1.56	5.43	5	—
◇	WR2	D16	3720	2	1.56	5.80	12	┐┐
◇	WR3	D16	2470	6	1.56	3.85	23	I 平均長
◇	WR4	D16	3060	2	1.56	4.77	10	┐┐
◇	WR5	D16	2800	1	1.56	4.37	4	┐
◇	WR6	D16	3480	1	1.56	5.43	5	—
◇	WR7	D16	3720	2	1.56	5.80	12	┐┐
◇	WR8	D16	2470	6	1.56	3.85	23	I 平均長
	WR9	D16	1610	8	1.56	2.51	20	I 平均長
	WR10	D16	1610	8	1.56	2.51	20	I 平均長
	WR11	D16	4170	2	1.56	6.51	13	┐
	WR12	D16	1000	2	1.56	1.56	3	I
◇	WR13	D16	700	9	1.56	1.09	10	┐┐
◇	WR14	D16	730	8	1.56	1.14	9	┐┐
◇	WR15	D13	680	6	0.995	0.677	4	┐┐
173								
◇	KL1	D16	2440	17	1.56	3.81	65	┐┐
◇	KL2	D13	2010	13	0.995	2.00	26	┐┐
◇	KL3	D16	1290	17	1.56	2.01	34	┐
◇	KL4	D13	1160	13	0.995	1.15	15	┐
140								
◇	KR1	D16	2440	17	1.56	3.81	65	┐┐
◇	KR2	D13	2010	12	0.995	2.00	24	┐┐
◇	KR3	D16	1290	17	1.56	2.01	34	┐
◇	KR4	D13	1160	12	0.995	1.15	14	┐
137								

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
下部工施工鉄筋重量							
普通鉄筋							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
D38	9165	—	—	9165 kg	—	—	
D35	10377	—	—	10377 kg	—	—	
D32	—	—	—	— kg	—	—	
D29	4902	—	—	4902 kg	—	—	
D25	2046	—	—	2046 kg	—	—	
D22	635	—	—	635 kg	—	—	
D19	1069	—	197	1266 kg	—	47	
D16	933	—	142	1075 kg	—	50	
D13	22	—	—	22 kg	—	—	
合 計	29149	—	339	29488 kg	—	97	
下部工施工鉄筋重量							
エポキシ樹脂塗装鉄筋							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
D38	—	—	—	— kg	—	—	
D35	—	—	—	— kg	—	—	
D32	2460	—	—	2460 kg	—	—	
D29	—	—	—	— kg	—	—	
D25	—	—	—	— kg	—	—	
D22	5149	—	2402	7551 kg	—	368	
D19	446	—	—	446 kg	—	—	
D16	1252	—	311	1563 kg	—	60	
D13	108	—	—	108 kg	—	—	
合 計	9415	—	2713	12128 kg	—	428	
下部工施工鉄筋重量							
総合計							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
D38	9165	—	—	9165 kg	—	—	
D35	10377	—	—	10377 kg	—	—	
D32	2460	—	—	2460 kg	—	—	
D29	4902	—	—	4902 kg	—	—	
D25	2046	—	—	2046 kg	—	—	
D22	5784	—	2402	8186 kg	—	368	
D19	1515	—	197	1712 kg	—	47	
D16	2185	—	453	2638 kg	—	110	
D13	130	—	—	130 kg	—	—	
合 計	38564	—	3052	41616 kg	—	525	

使用材料一覧表

躯体	コンクリート	鉄筋
底版	σ _{ck} =30N/mm2	SD345
	σ _{ck} =24N/mm2	SD345

注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) []内は機械式定着工法箇所数を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事		
--------------------------	--	--

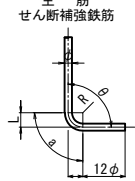
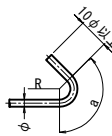
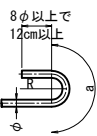
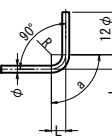
機械式鉄筋定着工法数量表(箇所数) 一下部工施工(普通鉄筋)

鉄筋径	箇所数								
	0<L≦1m	1m<L≦2m	2m<L≦3m	3m<L≦4m	4m<L≦5m	5m<L≦6m	6m<L≦7m	7m<L≦8m	9m<L≦10m
D13	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D16	—	50	—	—	—	—	—	—	—
D19	—	47	—	—	—	—	—	—	—
D22	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	—	97	—	—	—	—	—	—	—
合 計	97								

機械式鉄筋定着工法数量表(箇所数) 一下部工施工(エポキシ樹脂塗装鉄筋)

鉄筋径	箇所数								
	0<L≦1m	1m<L≦2m	2m<L≦3m	3m<L≦4m	4m<L≦5m	5m<L≦6m	6m<L≦7m	7m<L≦8m	9m<L≦10m
D13	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D16	—	—	—	60	—	—	—	—	—
D19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D22	—	222	—	146	—	—	—	—	—
小 計	—	222	—	206	—	—	—	—	—
合 計	428								

鉄筋加工寸法表(SD345)

<div><div><div>主 筋 せん断補強鉄筋</div></div><div><div>鋭角フック</div></div><div><div>半円形フック</div></div><div><div>直角フック</div></div></div>											
Δl=2・L-a											
主 筋	径	θ ≦90° R=3 φ	θ >90° R=5. 5 φ	θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°	
				a	Δℓ	a	Δℓ	a	Δℓ	a	Δℓ
	D13	39	71. 5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104. 5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137. 5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159. 5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192. 5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225. 5	290	304	258	168	193	53	177	10
せん断補強鉄筋及び帯鉄筋	D51	153	280. 5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	R=2. 5 φ		θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°	
				a	Δℓ	a	Δℓ	a	Δℓ	a	Δℓ
	D13	32. 5		77	80	68	45	51	14	—	—
	D16	40		94	99	84	55	63	17	—	—
	D19	47. 5		112	117	99	66	75	20	—	—
	D22	55		130	136	115	76	86	24	—	—
	D25	62. 5		147	155	131	86	98	27	—	—
	D29	72. 5		171	179	152	99	114	31	—	—
	フック	径	R=3. 0 φ		鋭角フック		半円形フック		直角フック		
					a		a		a	Δℓ	
		D13	39		92		123		61		17
		D16	48		113		151		75		21
		D19	57		134		179		89		25
		D22	66		156		207		104		28
		D25	75		177		236		118		32
		D29	87		205		273		137		37

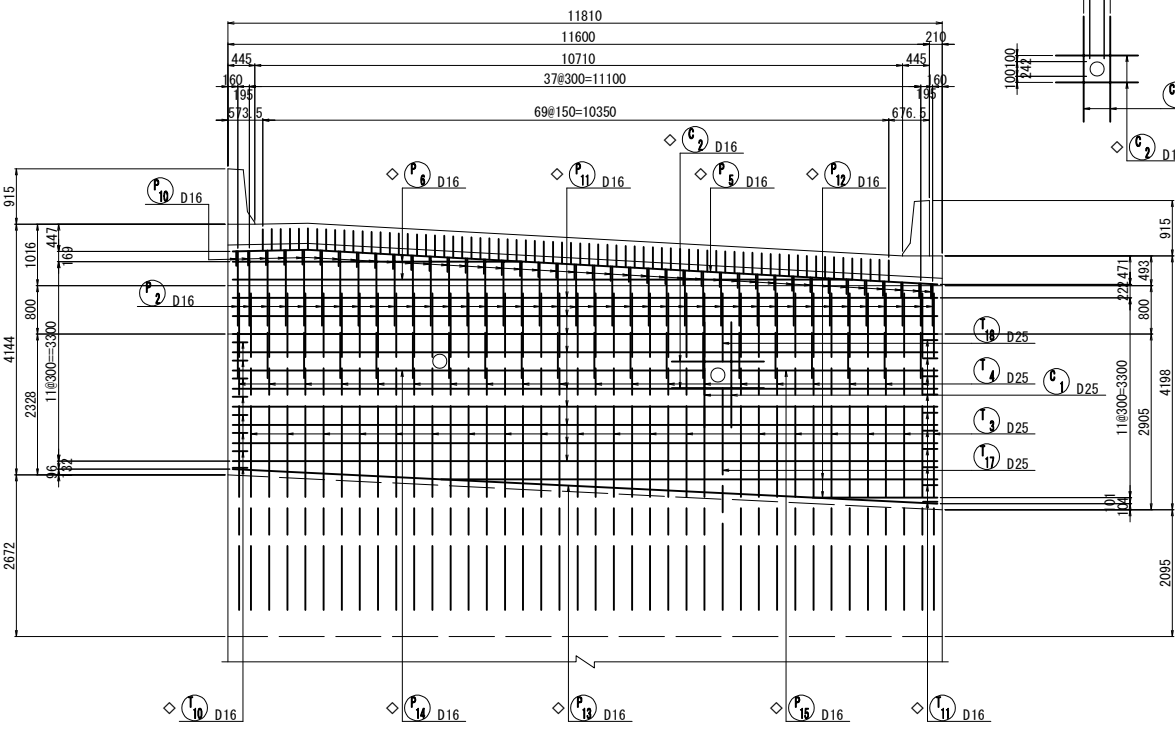
使用材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
軀 体	σ _{ck} =30N/mm2	SD345
底 版	σ _{ck} =24N/mm2	SD345

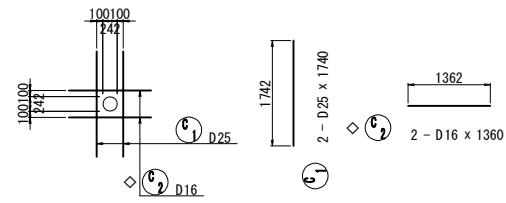
- 注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) []内は機械式定着工法箇所数を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台配筋図(その14)			
縮 尺	図 示	図面番号	23	/ 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

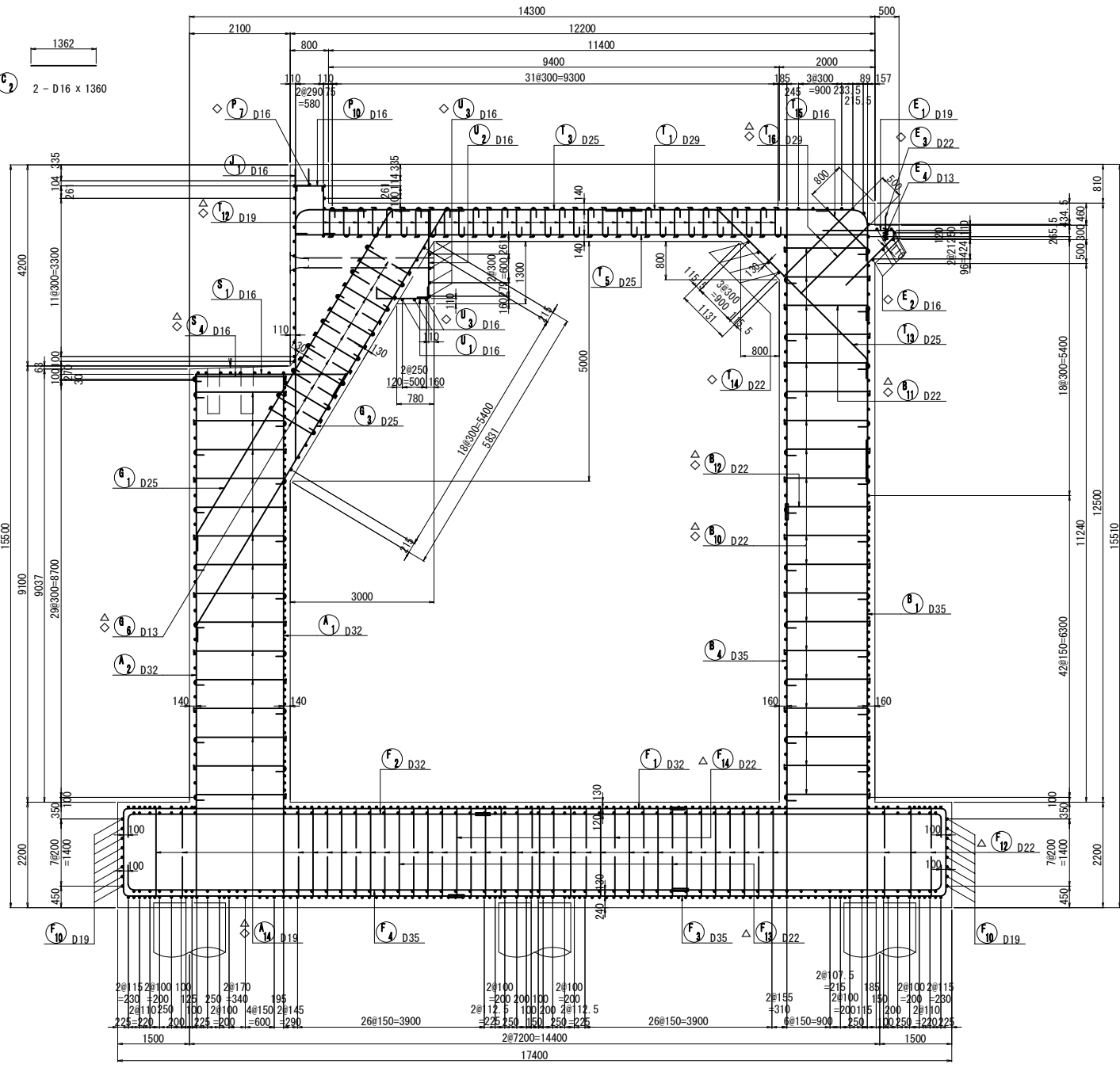
パラペット正面図
1 - 1



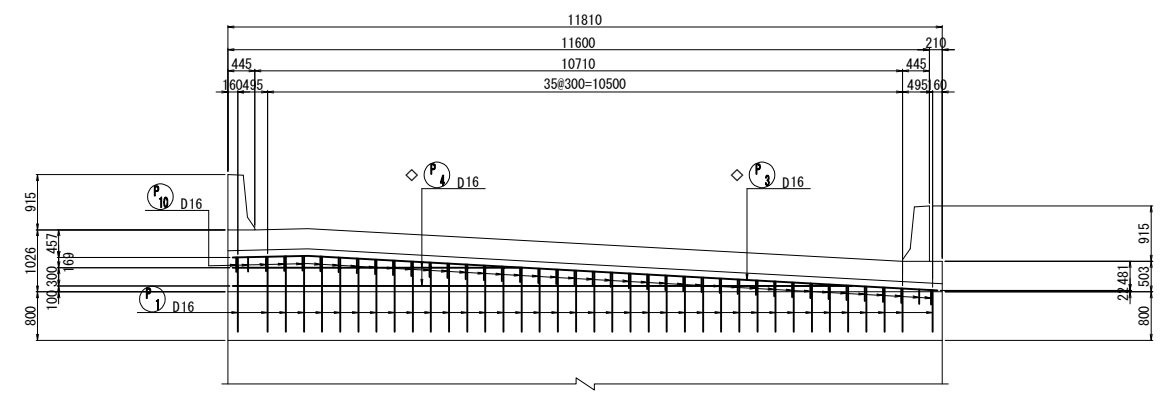
落橋防止部補強鉄筋



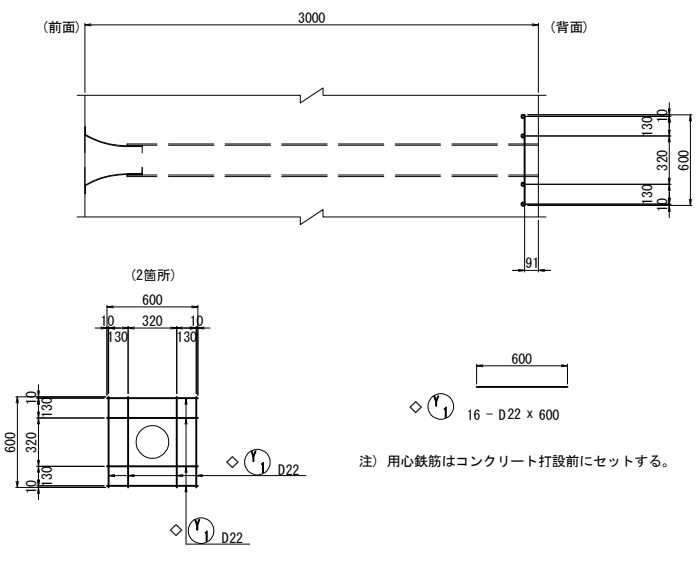
断面図
3 - 3



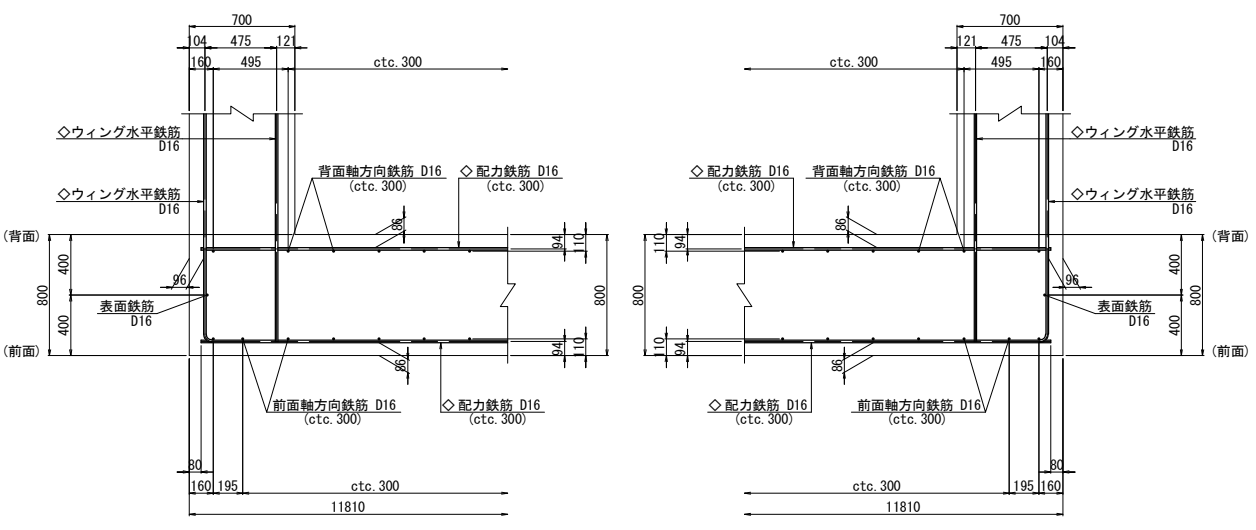
パラペット背面図
2 - 2



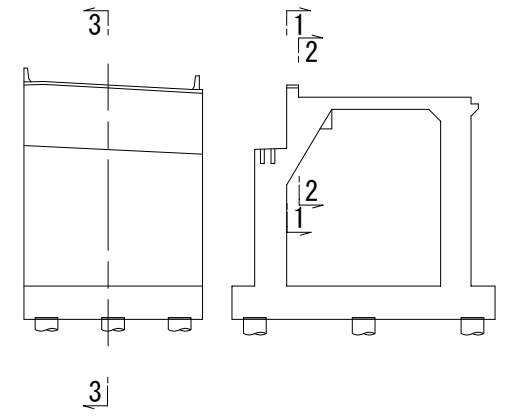
落橋防止構造用心鉄筋 S=1:50



パラペット端部かぶり詳細図 S=1:50



位置図



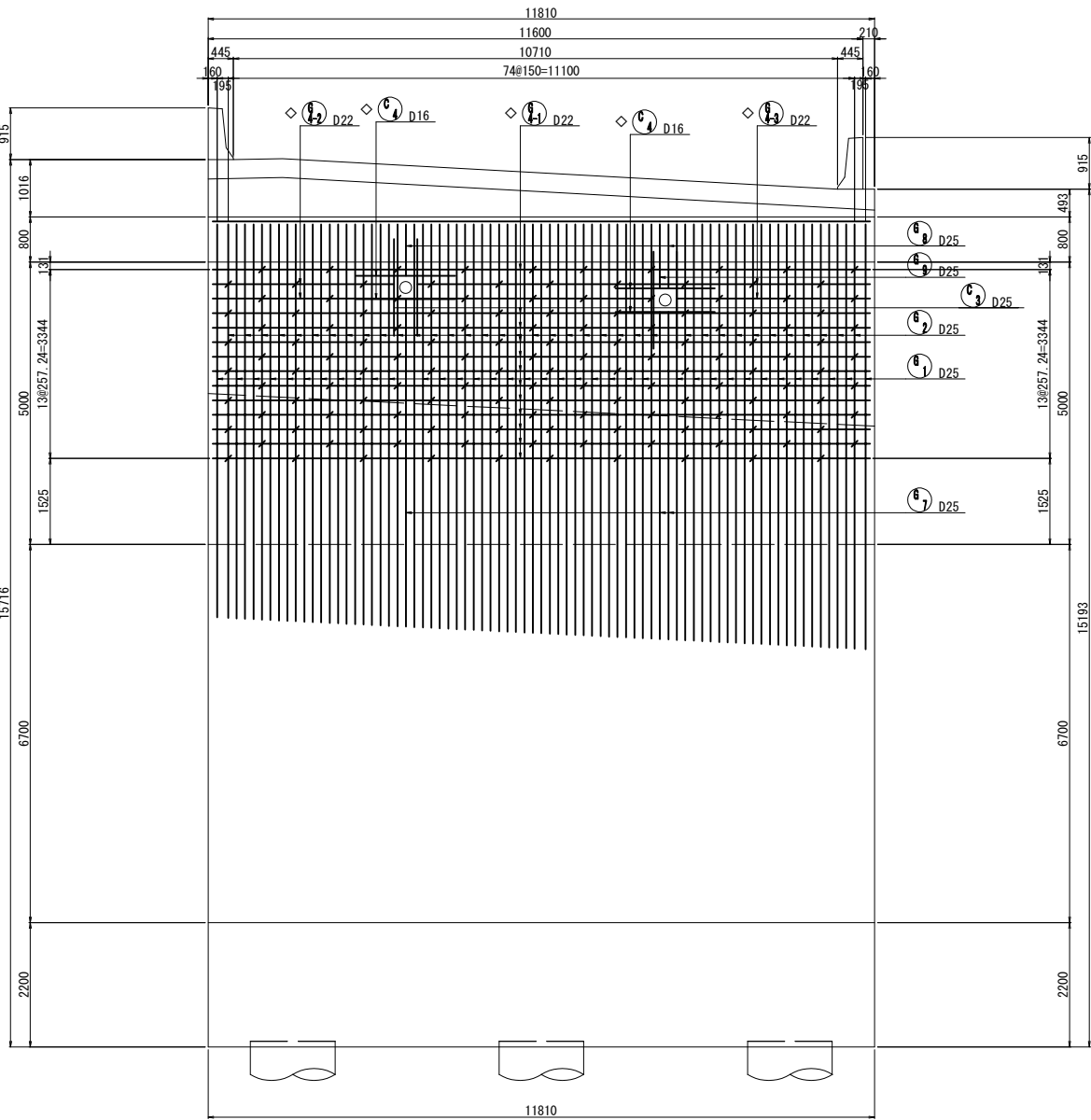
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

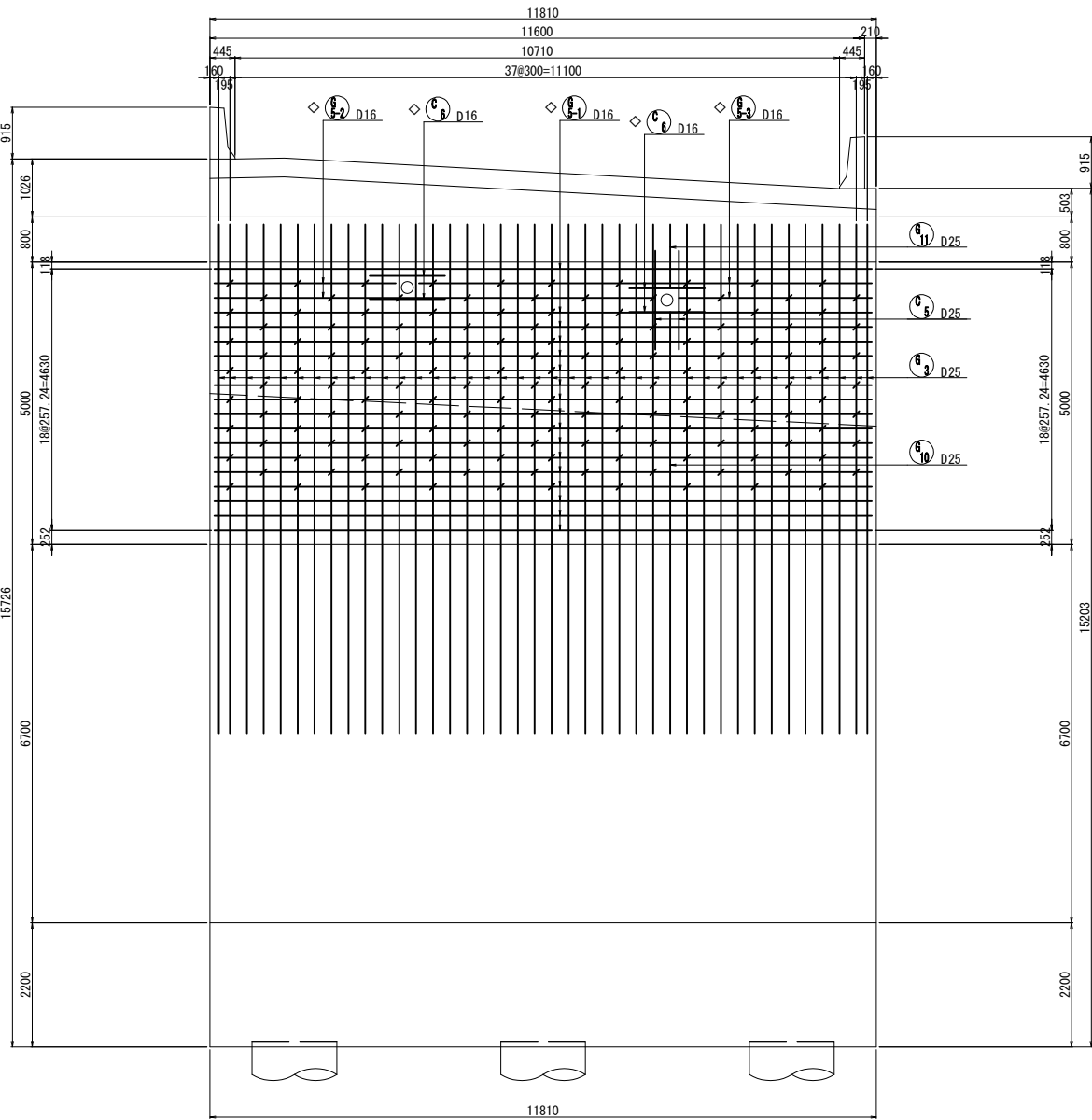
部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底版	鉄筋	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	24 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	北海道支社 帯広工事事務所		

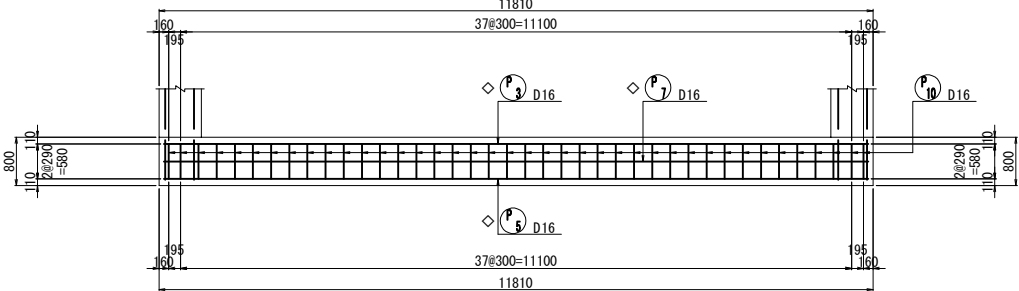
桁受正面図
1 - 1



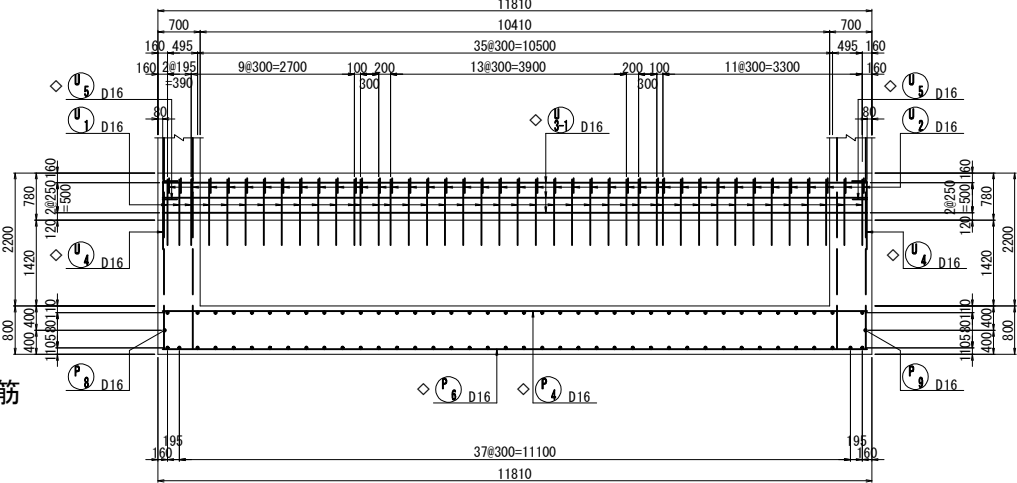
桁受背面図
2 - 2



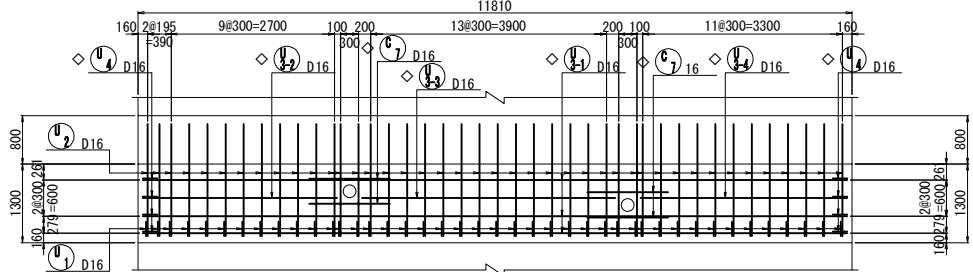
パラペット平面図
3 - 3



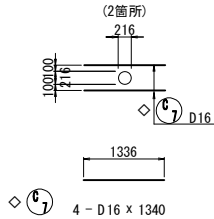
パラペット平面図
4 - 4



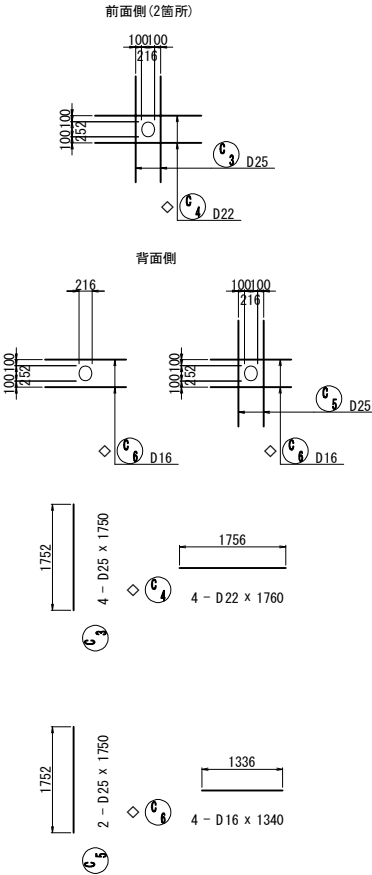
5 - 5



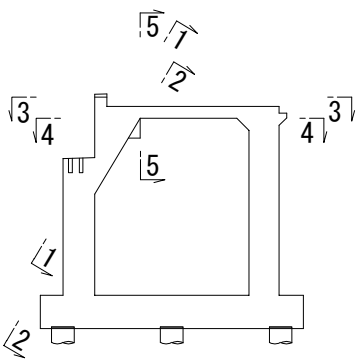
落橋防止部補強鉄筋



落橋防止部補強鉄筋



位置図



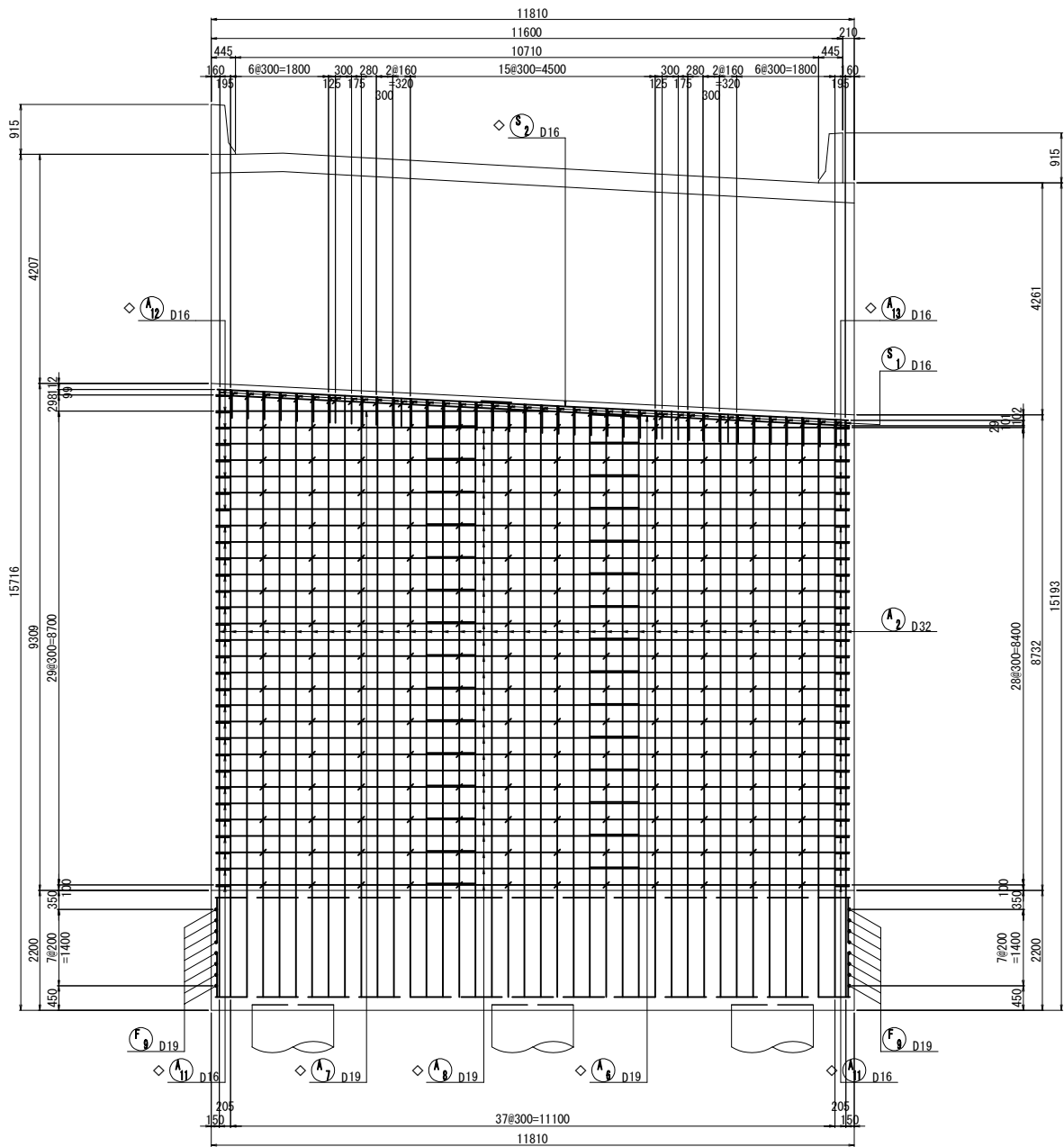
注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

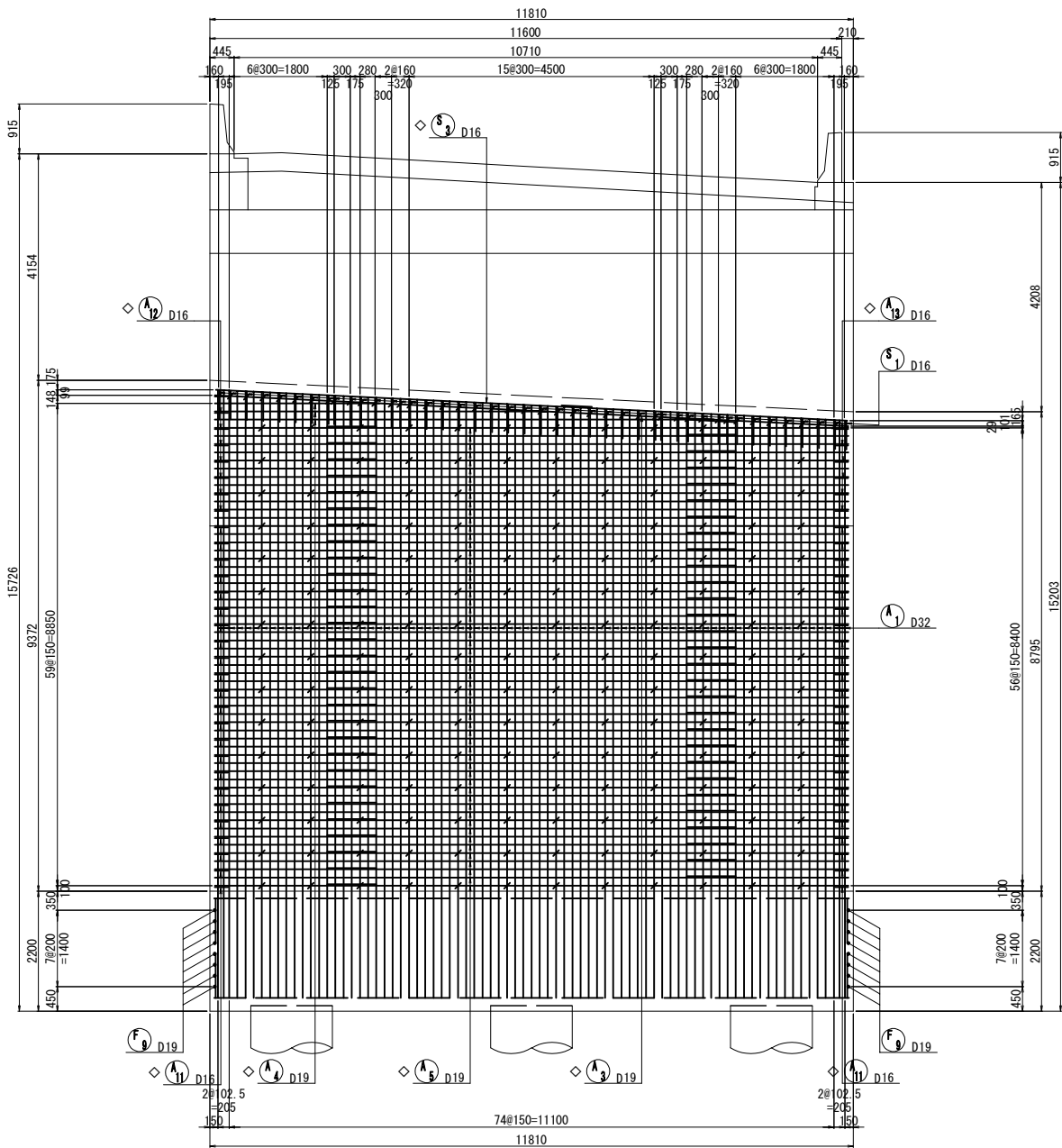
部 材	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トナム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トナム橋 (下り線) A2橋台配筋図 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	25 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

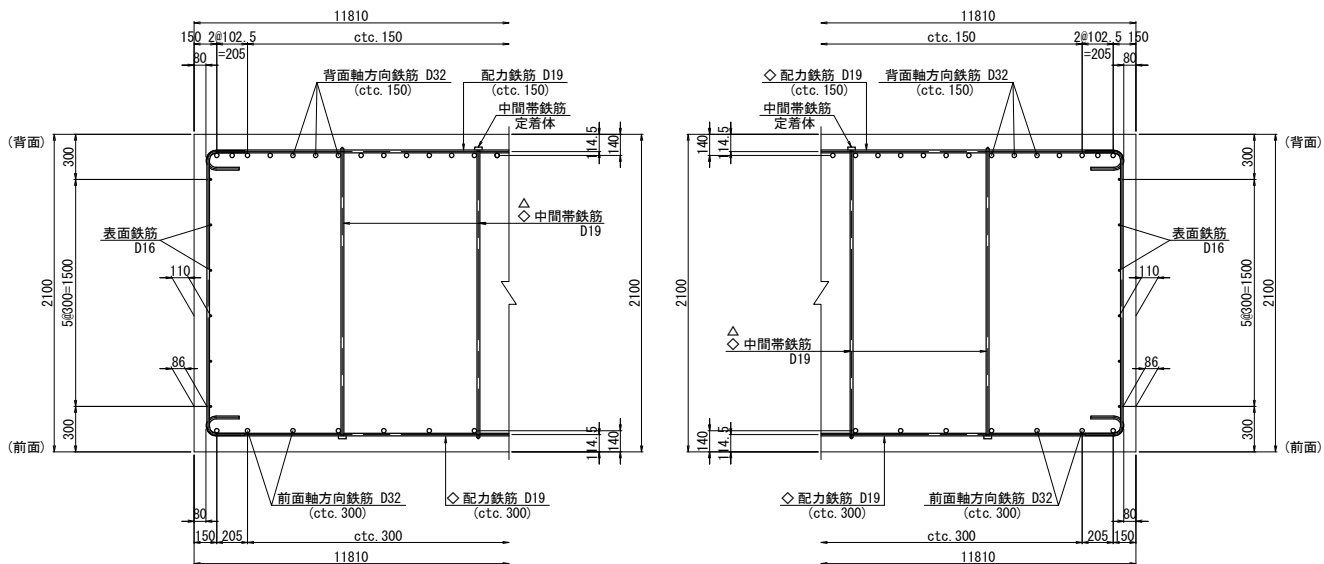
前壁正面図
1 - 1



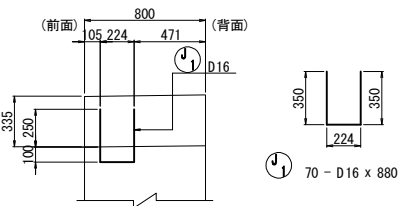
前壁背面図
2 - 2



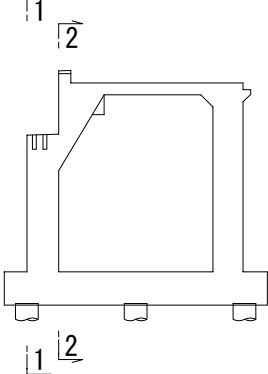
前壁端部かぶり詳細図 S=1:50



伸縮装置アンカー筋 S=1:50



位置図



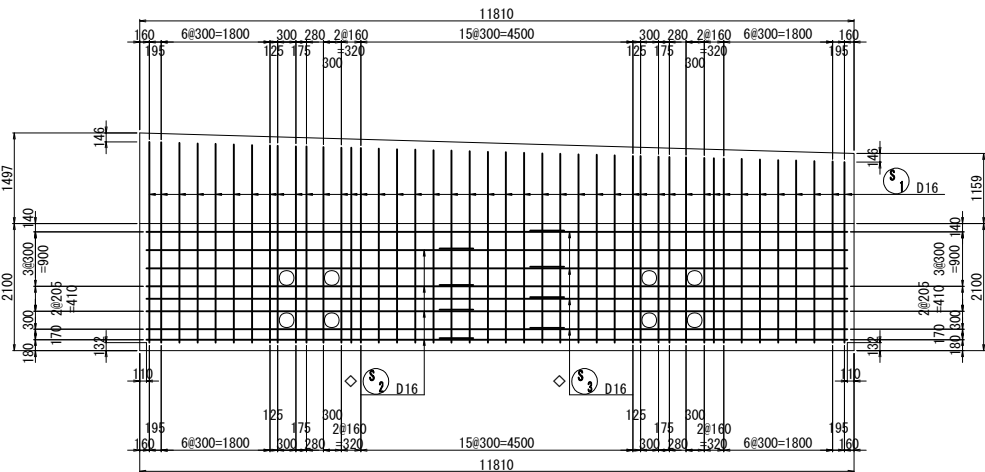
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

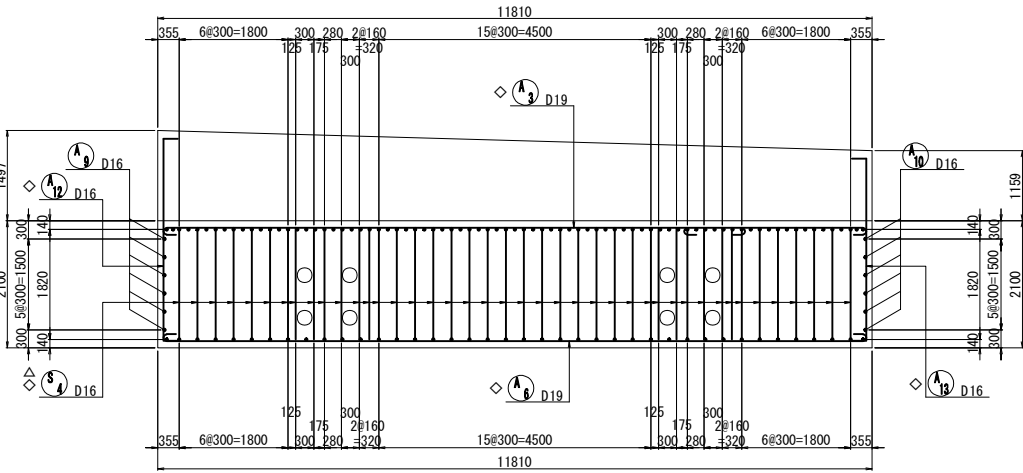
部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底版	鉄筋	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	26 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

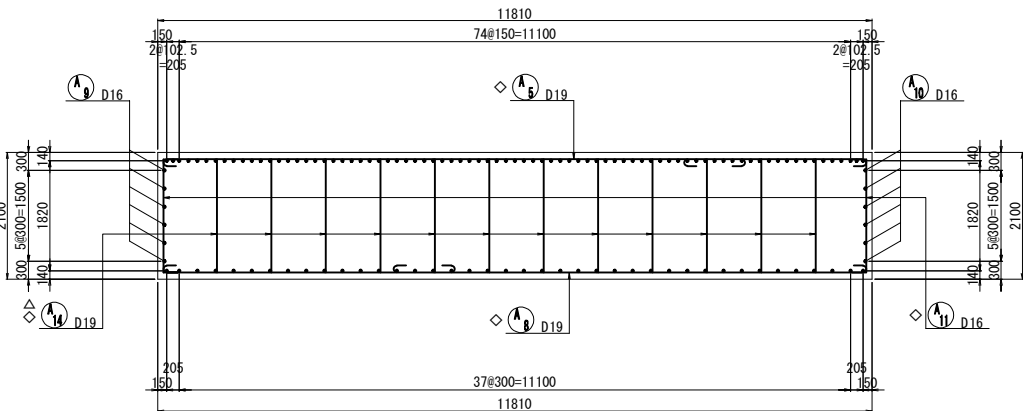
橋座平面図
1 - 1



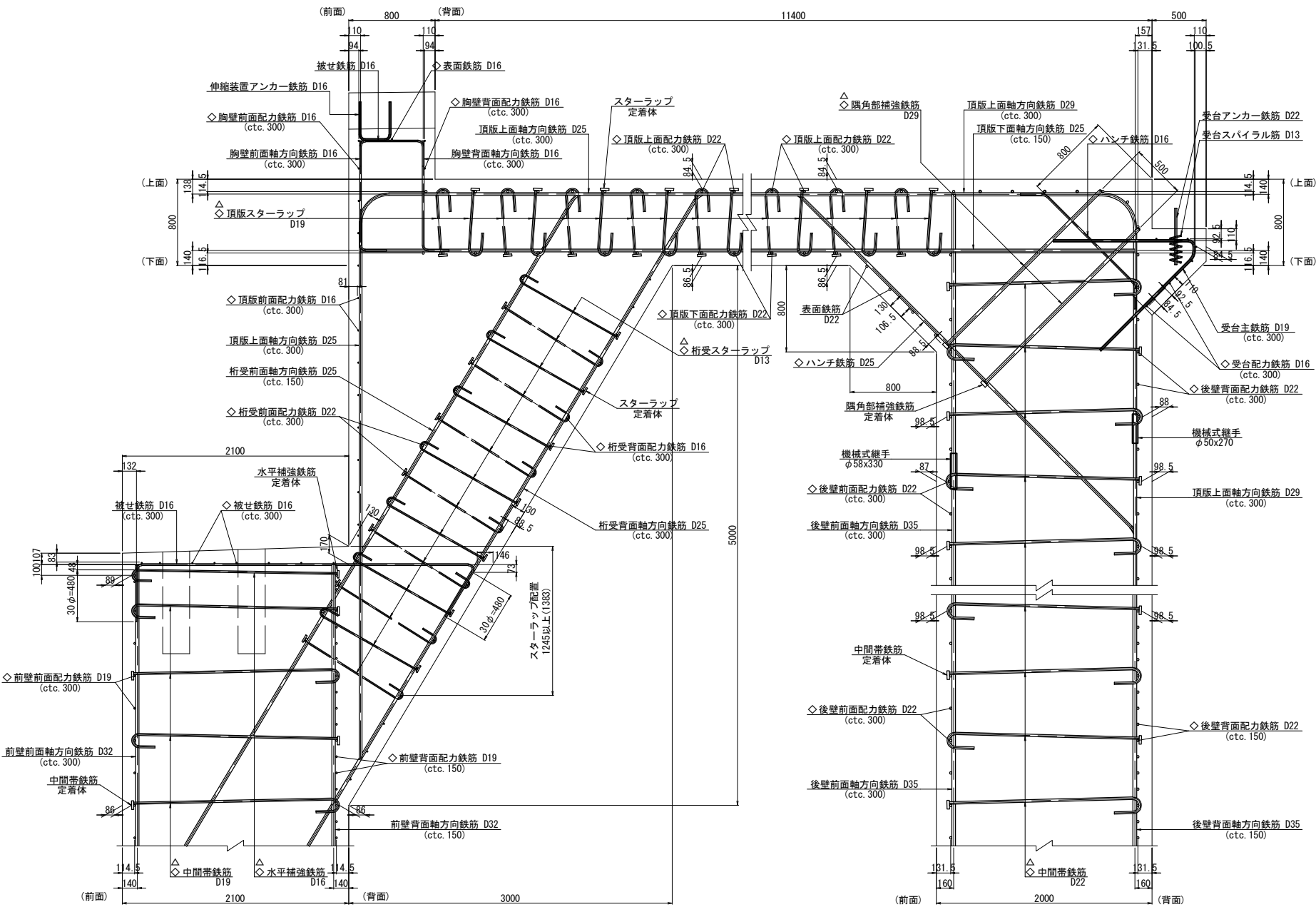
水平補強平面図
2 - 2



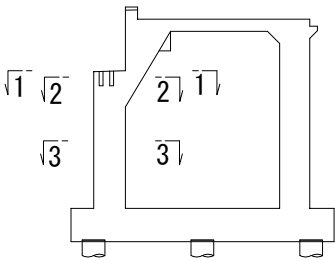
前壁平面図
3 - 3



かぶり詳細図 S=1:50



位置図

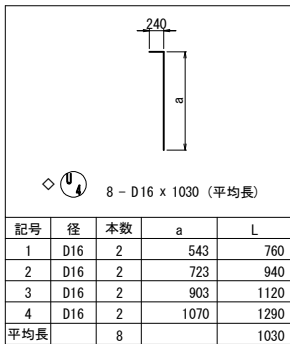
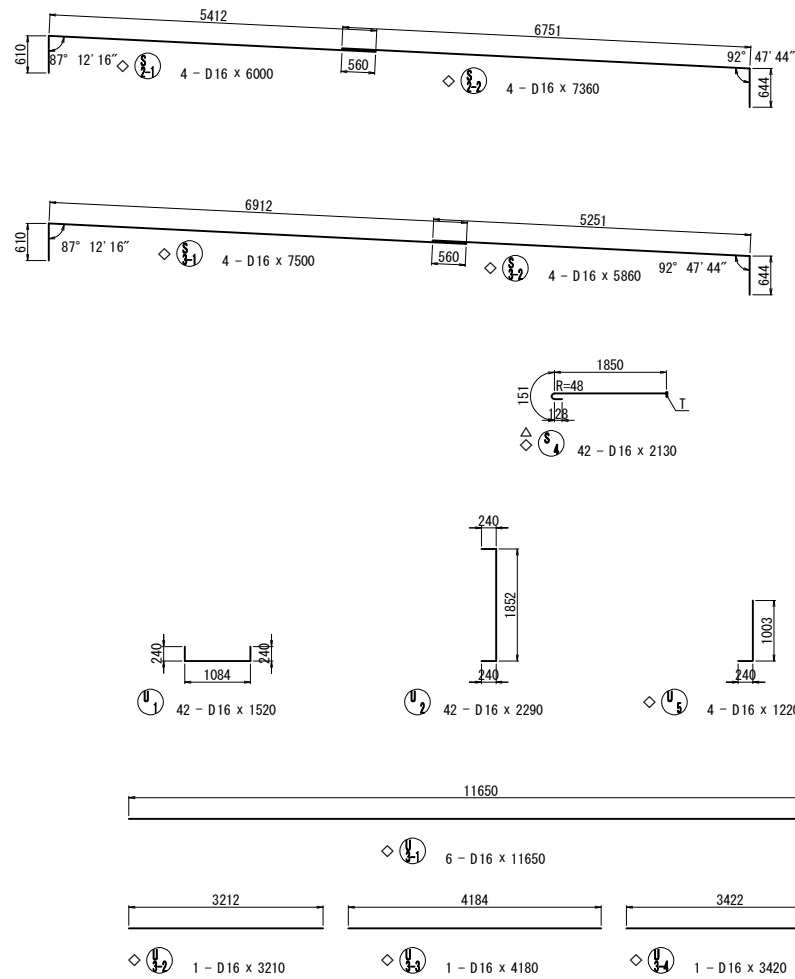
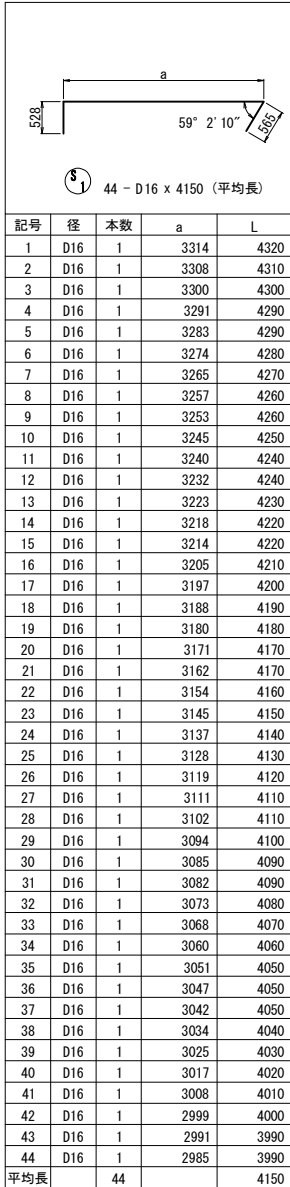
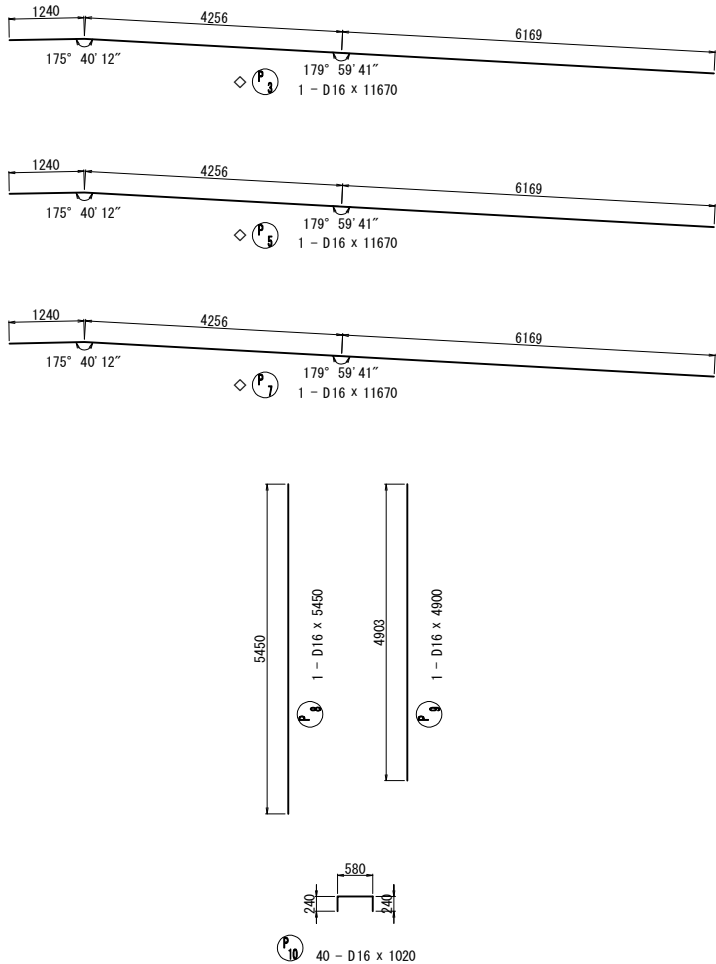
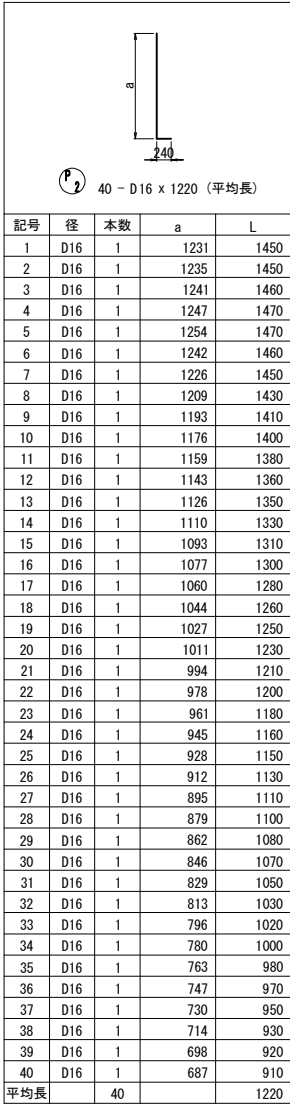
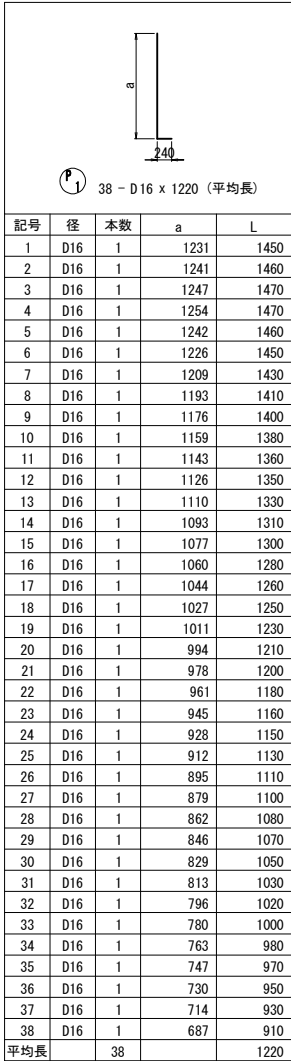


使用材料一覧表

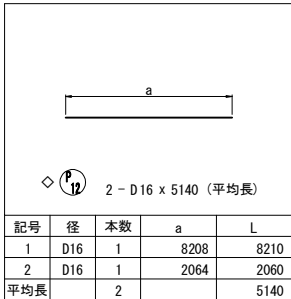
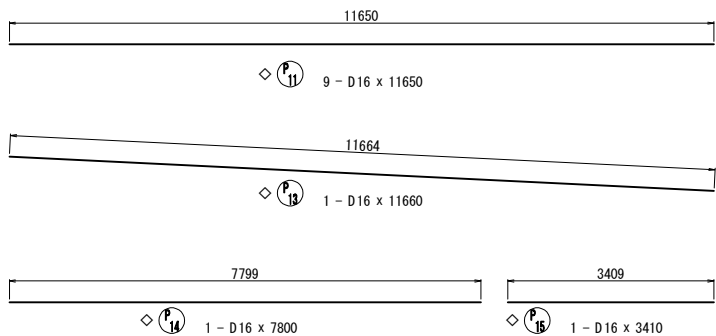
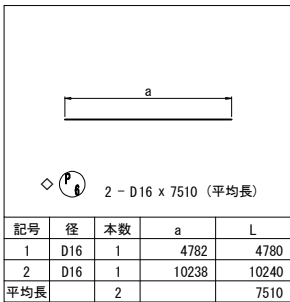
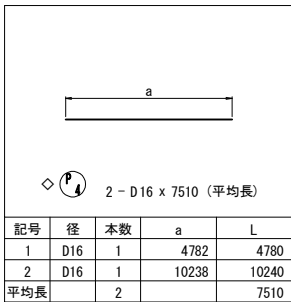
部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底板	鉄筋	SD345

道東自動車道			
トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その4)			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その4)	縮尺	図示 図面番号 27 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社	施工会社名	東日本高速道路株式会社
事務所名	北海道支社 帯広工務事務所		

注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。



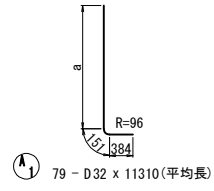
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

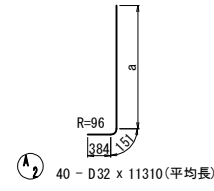


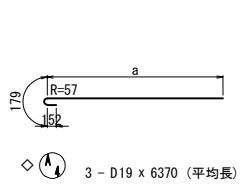
使用材料一覧表

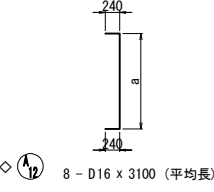
	コンクリート	鉄 筋
躯体	σ _{ck} =30N/mm ²	SD345
底版	σ _{ck} =24N/mm ²	SD345

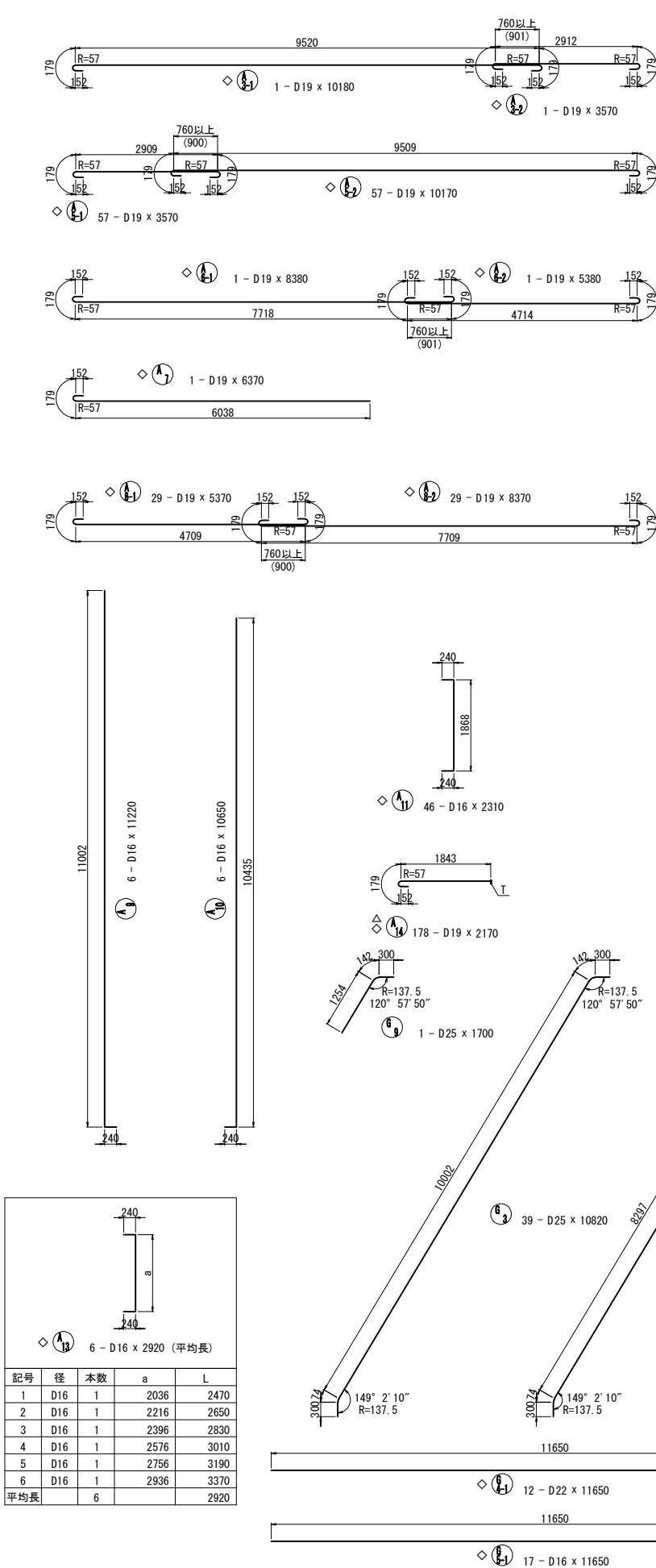
道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	30 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

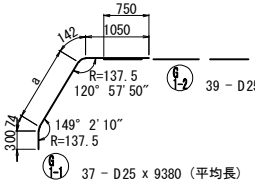
				
記号	径	本数	a	L
1	D32	1	11059	11590
2	D32	1	11054	11590
3	D32	1	11049	11580
4	D32	1	11041	11580
5	D32	1	11034	11570
6	D32	1	11027	11560
7	D32	1	11019	11550
8	D32	1	11012	11550
9	D32	1	11005	11540
10	D32	1	10997	11530
11	D32	1	10990	11530
12	D32	1	10983	11520
13	D32	1	10975	11510
14	D32	1	10968	11500
15	D32	1	10961	11500
16	D32	1	10953	11490
17	D32	1	10946	11480
18	D32	1	10939	11470
19	D32	1	10931	11470
20	D32	1	10924	11460
21	D32	1	10917	11450
22	D32	1	10909	11440
23	D32	1	10902	11440
24	D32	1	10895	11430
25	D32	1	10888	11420
26	D32	1	10880	11420
27	D32	1	10873	11410
28	D32	1	10866	11400
29	D32	1	10858	11390
30	D32	1	10851	11390
31	D32	1	10844	11380
32	D32	1	10836	11370
33	D32	1	10829	11360
34	D32	1	10822	11360
35	D32	1	10814	11350
36	D32	1	10807	11340
37	D32	1	10800	11340
38	D32	1	10792	11330
39	D32	1	10785	11320
40	D32	1	10778	11310
41	D32	1	10770	11310
42	D32	1	10763	11300
43	D32	1	10756	11290
44	D32	1	10748	11280
45	D32	1	10741	11280
46	D32	1	10734	11270
47	D32	1	10726	11260
48	D32	1	10719	11250
49	D32	1	10712	11250
50	D32	1	10704	11240
51	D32	1	10697	11230
52	D32	1	10690	11230
53	D32	1	10682	11220
54	D32	1	10675	11210
55	D32	1	10668	11200
56	D32	1	10660	11200
57	D32	1	10653	11190
58	D32	1	10646	11180
59	D32	1	10638	11170
60	D32	1	10631	11170
61	D32	1	10624	11160
62	D32	1	10617	11150
63	D32	1	10609	11140
64	D32	1	10602	11140
65	D32	1	10595	11130
66	D32	1	10587	11120
67	D32	1	10580	11120
68	D32	1	10573	11110
69	D32	1	10565	11100
70	D32	1	10558	11090
71	D32	1	10551	11090
72	D32	1	10543	11080
73	D32	1	10536	11070
74	D32	1	10529	11060
75	D32	1	10521	11060
76	D32	1	10514	11050
77	D32	1	10507	11040
78	D32	1	10502	11040
79	D32	1	10497	11030
平均長		79		11310

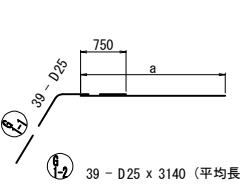
				
記号	径	本数	a	L
1	D32	1	11059	11590
2	D32	1	11049	11580
3	D32	1	11034	11570
4	D32	1	11019	11550
5	D32	1	11005	11540
6	D32	1	10990	11530
7	D32	1	10975	11510
8	D32	1	10961	11500
9	D32	1	10946	11480
10	D32	1	10931	11470
11	D32	1	10917	11450
12	D32	1	10902	11440
13	D32	1	10888	11420
14	D32	1	10873	11410
15	D32	1	10858	11390
16	D32	1	10844	11380
17	D32	1	10829	11360
18	D32	1	10814	11350
19	D32	1	10800	11340
20	D32	1	10785	11320
21	D32	1	10770	11310
22	D32	1	10756	11290
23	D32	1	10741	11280
24	D32	1	10726	11260
25	D32	1	10712	11250
26	D32	1	10697	11230
27	D32	1	10682	11220
28	D32	1	10668	11200
29	D32	1	10653	11190
30	D32	1	10638	11170
31	D32	1	10624	11160
32	D32	1	10609	11140
33	D32	1	10595	11130
34	D32	1	10580	11120
35	D32	1	10565	11100
36	D32	1	10551	11090
37	D32	1	10536	11070
38	D32	1	10521	11060
39	D32	1	10507	11040
40	D32	1	10497	11030
平均長		40		11310

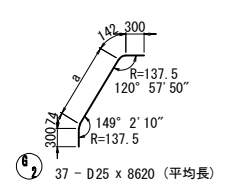
				
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	2966	3300
2	D19	1	6038	6370
3	D19	1	9110	9440
平均長		3		6370

				
記号	径	本数	a	L
1	D16	1	2036	2470
2	D16	1	2216	2650
3	D16	1	2396	2830
4	D16	1	2576	3010
5	D16	1	2756	3190
6	D16	1	2936	3370
7	D16	1	3116	3550
8	D16	1	3296	3730
平均長		8		3100

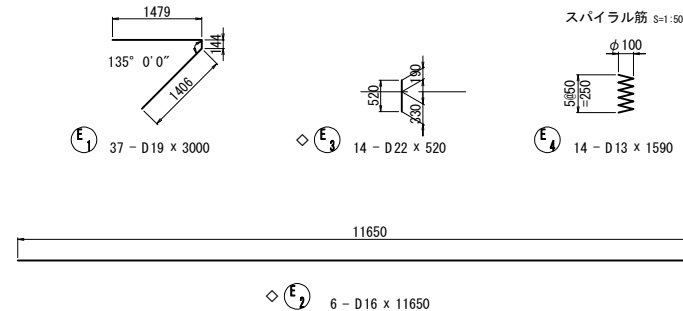
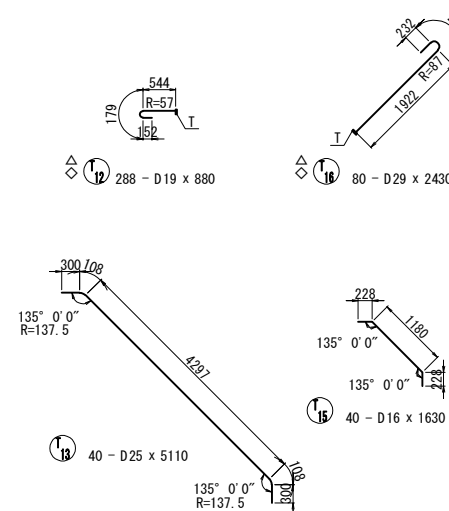
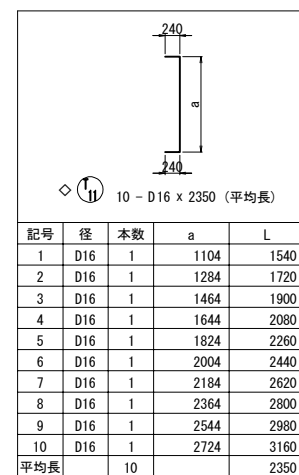
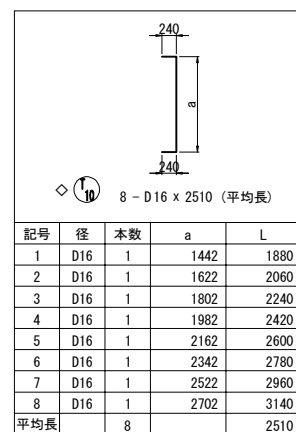
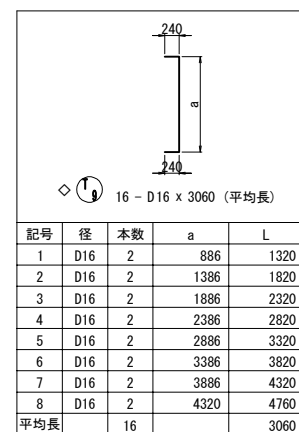
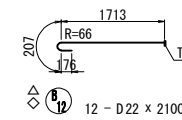
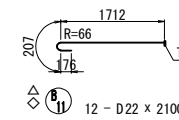
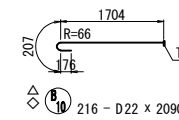
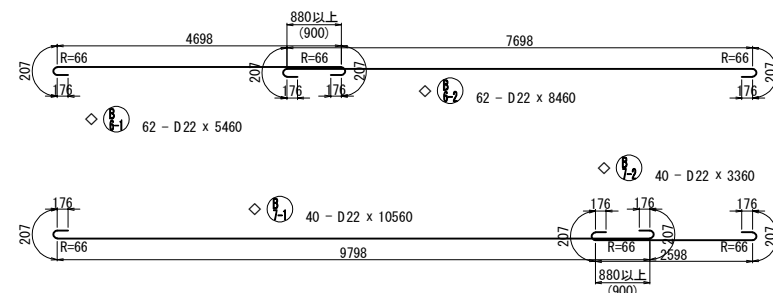
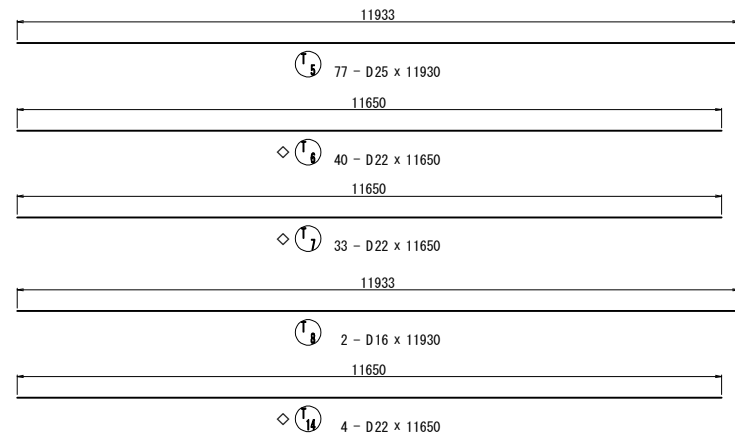
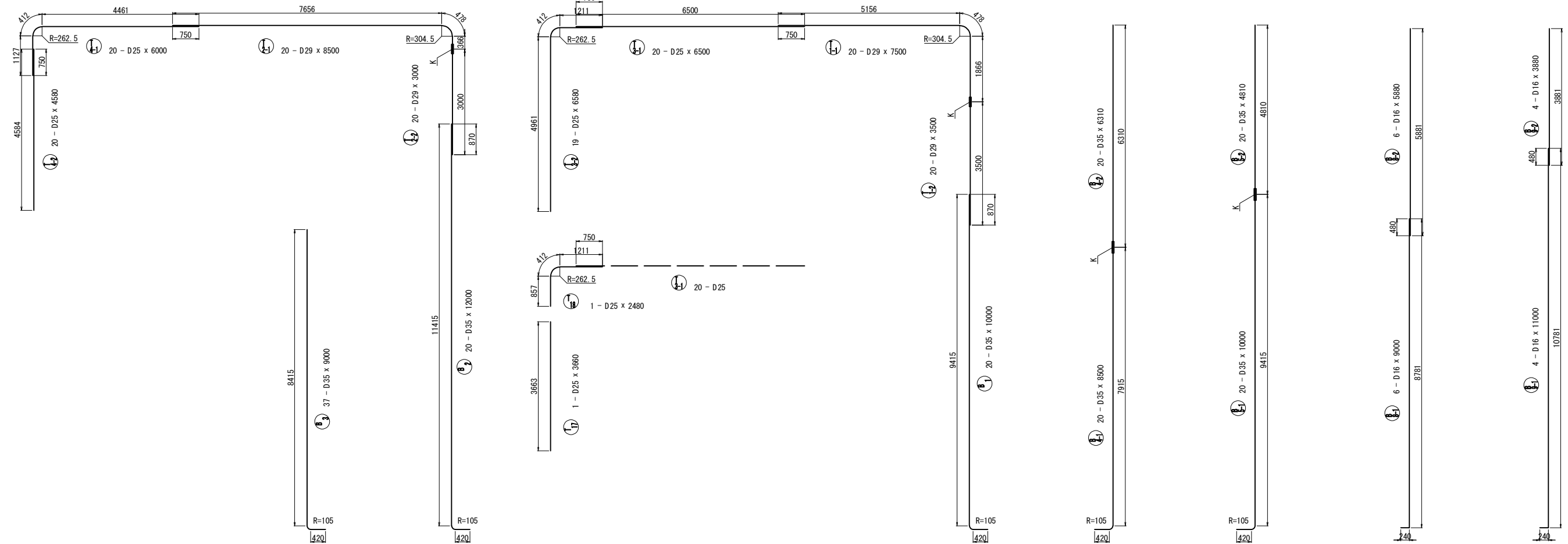


				
記号	径	本数	a	L
1	D25	1	7485	9050
2	D25	1	7504	9070
3	D25	1	7522	9090
4	D25	1	7539	9110
5	D25	1	7556	9120
6	D25	1	7573	9140
7	D25	1	7590	9160
8	D25	1	7607	9170
9	D25	1	7624	9190
10	D25	1	7641	9210
11	D25	1	7658	9220
12	D25	1	7692	9260
13	D25	1	7710	9280
14	D25	1	7727	9290
15	D25	1	7744	9310
16	D25	1	7761	9330
17	D25	1	7778	9340
18	D25	1	7795	9360
19	D25	1	7812	9380
20	D25	1	7829	9400
21	D25	1	7846	9410
22	D25	1	7863	9430
23	D25	1	7880	9450
24	D25	1	7898	9460
25	D25	1	7915	9480
26	D25	1	7949	9520
27	D25	1	7966	9530
28	D25	1	7983	9550
29	D25	1	8000	9570
30	D25	1	8017	9580
31	D25	1	8034	9600
32	D25	1	8051	9620
33	D25	1	8069	9640
34	D25	1	8086	9650
35	D25	1	8103	9670
36	D25	1	8120	9690
37	D25	1	8139	9710
平均長		37		9380

				
記号	径	本数	a	L
1	D25	1	3311	3310
2	D25	1	3301	3300
3	D25	1	3293	3290
4	D25	1	3284	3280
5	D25	1	3275	3280
6	D25	1	3266	3270
7	D25	1	3257	3260
8	D25	1	3249	3250
9	D25	1	3240	3240
10	D25	1	3231	3230
11	D25	1	3222	3220
12	D25	1	3213	3210
13	D25	1	3205	3210
14	D25	1	3196	3200
15	D25	1	3187	3190
16	D25	1	3178	3180
17	D25	1	3169	3170
18	D25	1	3161	3160
19	D25	1	3152	3150
20	D25	1	3143	3140
21	D25	1	3134	3130
22	D25	1	3125	3130
23	D25	1	3117	3120
24	D25	1	3108	3110
25	D25	1	3099	3100
26	D25	1	3090	3090
27	D25	1	3082	3080
28	D25	1	3073	3070
29	D25	1	3064	3060
30	D25	1	3055	3060
31	D25	1	3046	3050
32	D25	1	3038	3040
33	D25	1	3029	3030
34	D25	1	3020	3020
35	D25	1	3011	3010
36	D25	1	3002	3000
37	D25	1	2994	2990
38	D25	1	2985	2990
39	D25	1	2975	2980
平均長		39		3140

				
記号	径	本数	a	L
1	D25	1	7496	8310
2	D25	1	7513	8330
3	D25	1	7530	8350
4	D25	1	7547	8360
5	D25	1	7564	8380
6	D25	1	7581	8400
7	D25	1	7598	8410
8	D25	1	7616	8430
9	D25	1	7633	8450
10	D25	1	7650	8470
11	D25	1	7667	8480
12	D25	1	7684	8500
13	D25	1	7701	8520
14	D25	1	7718	8530
15	D25	1	7735	8550
16	D25	1	7752	8570
17	D25	1	7769	8590
18	D25	1	7786	8600
19	D25	1	7804	8620
20	D25	1	7821	8640
21	D25	1	7838	8650
22	D25	1	7855	8670
23	D25	1	7872	8690
24	D25	1	7889	8710
25	D25	1	7906	8720
26	D25	1	7923	8740
27	D25	1	7957	8770
28	D25	1	7975	8790
29	D25	1	7992	8810
30	D25	1	8009	8830
31	D25	1	8026	8840
32	D25	1	8043	8860
33	D25	1	8060	8880
34	D25	1	8077	8890
35	D25	1	8094	8910
36	D25	1	8111	8930
37	D25	1	8128	8940
平均長		37		8620

				
記号	径	本数	a	L
1	D13	7	1136	1380
2	D13	7	1121	1360
3	D13	7	1106	1350
4	D13	7	1091	1330
5	D13	7	1076	1320
6	D13	7	1061	1300
7	D13	7	1046	1290
8	D13	7	1031	1270
9	D13	7	1016	1260
10	D13	7	1001	1240
11	D13	7	993	1240
12	D13	7	978	1220
13	D13	7	963	1210
14	D13	7	948	1190
15	D13	7	933	1180
16	D13	7	918	1160
17	D13	7	903	1150
18	D13	7	888	1130
19	D13	7	873	1120
20	D13	7	858	1100
平均長		140		1240



注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覽表

	コンクリート	鉄筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トナム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トナム橋（下り線） A2橋台配筋図（その9）		
縮 尺	図 示	図面番号	32 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

1 - 1



2 - 2



橋軸方向



位置図



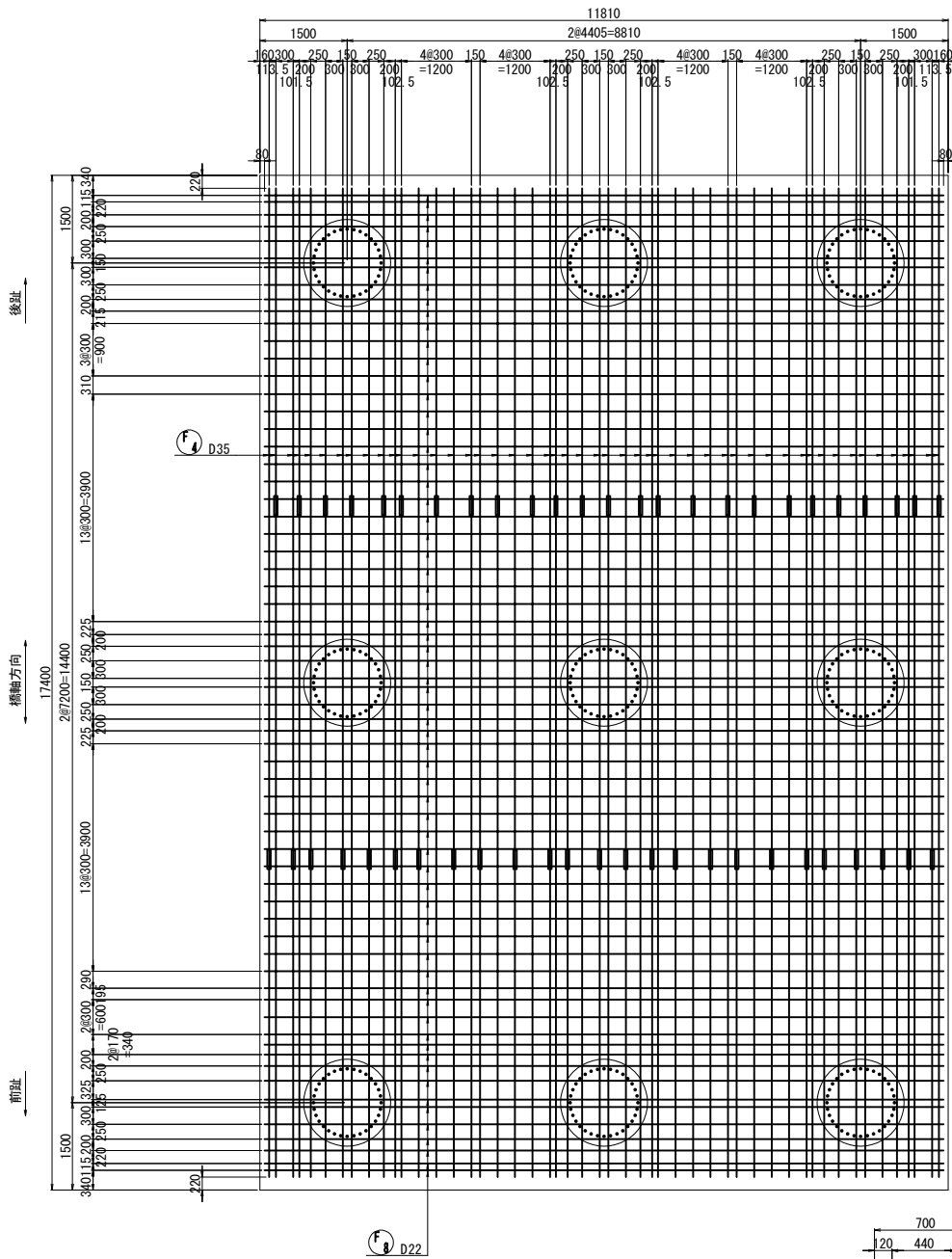
使用材料一覽表

	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

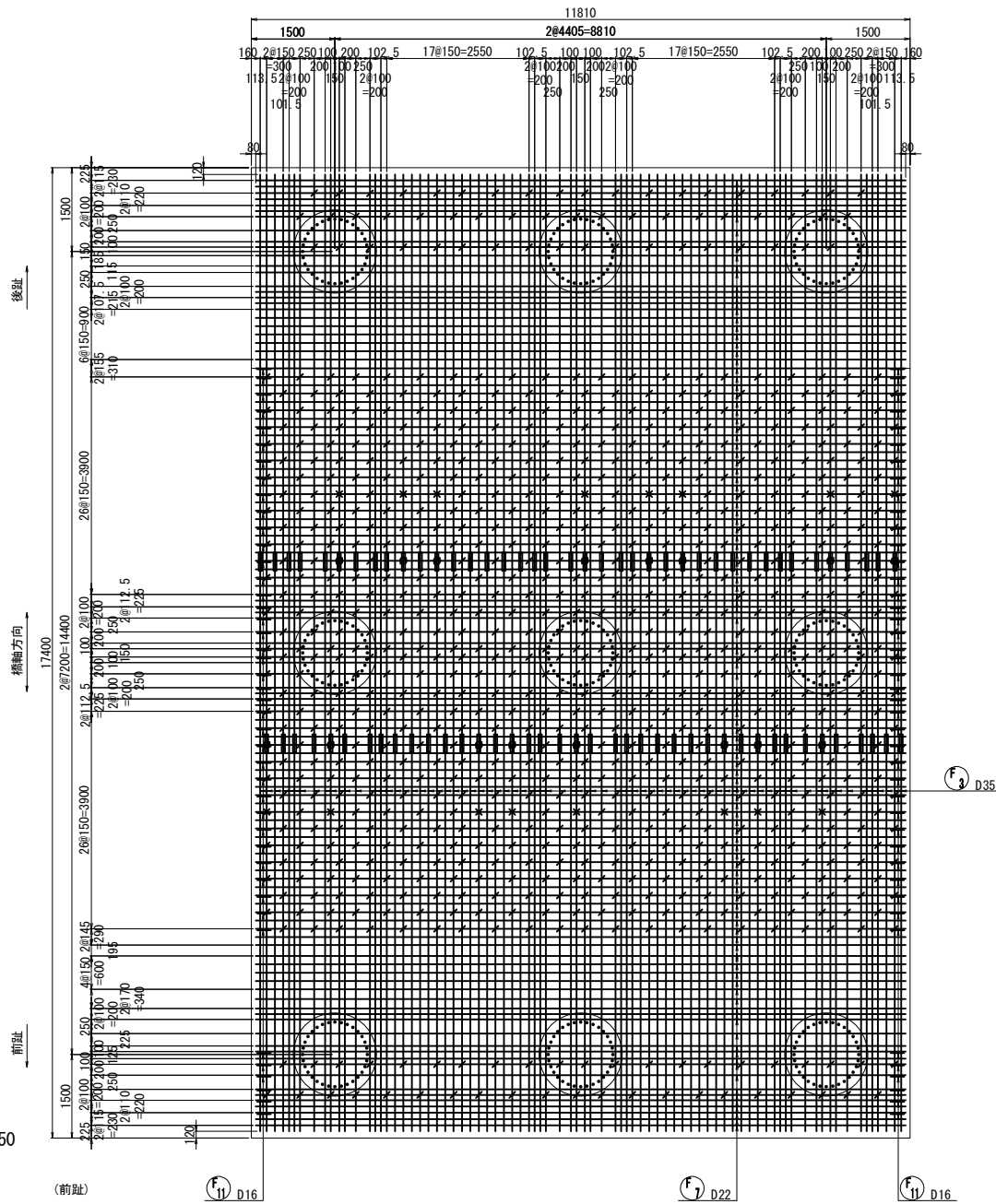
道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A2橋台配筋図（その10）		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
 注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
 注3) ✕ 鉄筋はF13鉄筋を示す。
 注4) ⊗ 鉄筋はF14鉄筋を示す。

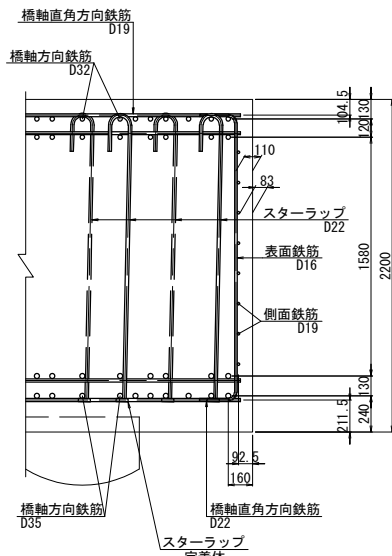
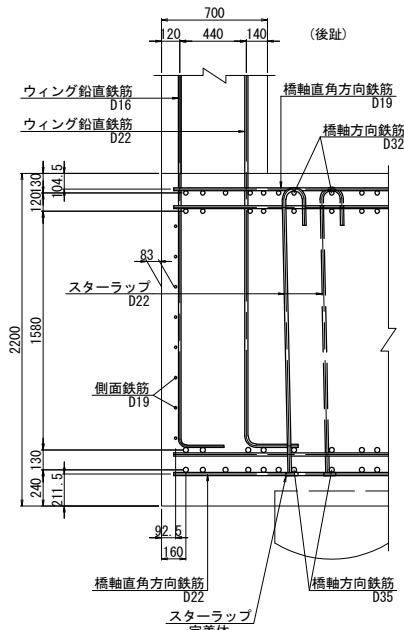
底版下面図:2段目
1-1
橋軸直角方向



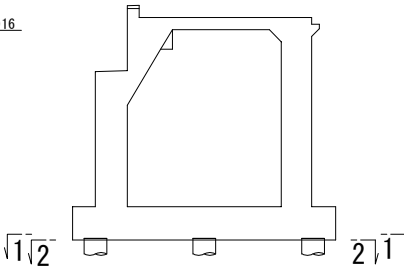
底版下面図:1段目
2-2
橋軸直角方向



底版かぶり詳細図 S=1:50
橋軸直角方向



位置図



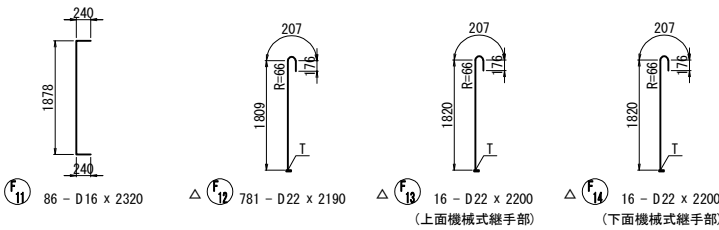
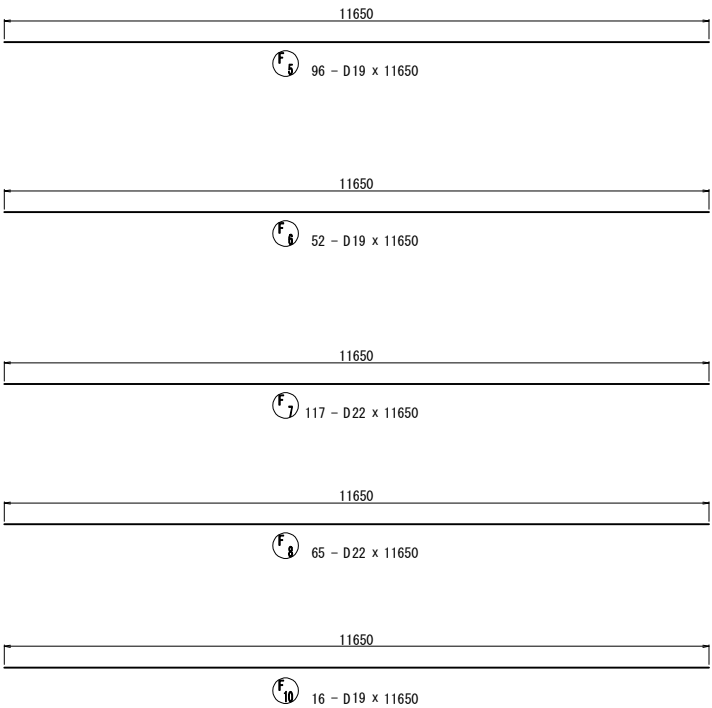
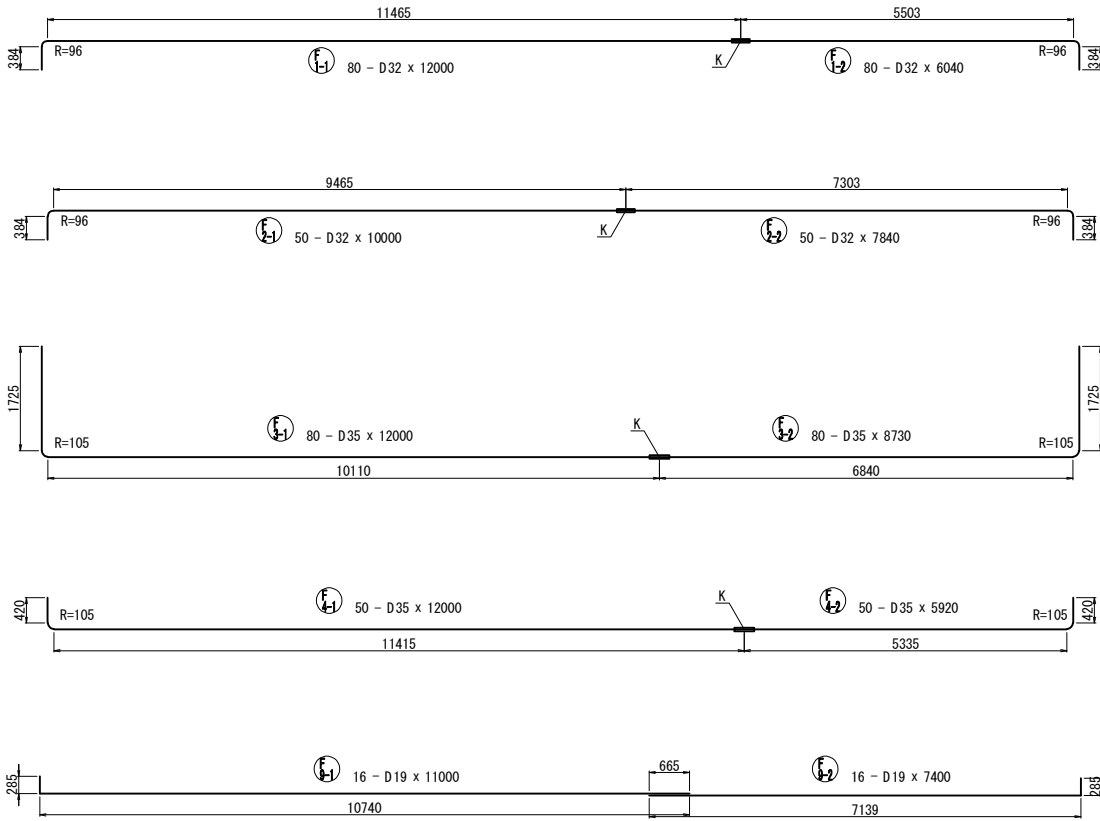
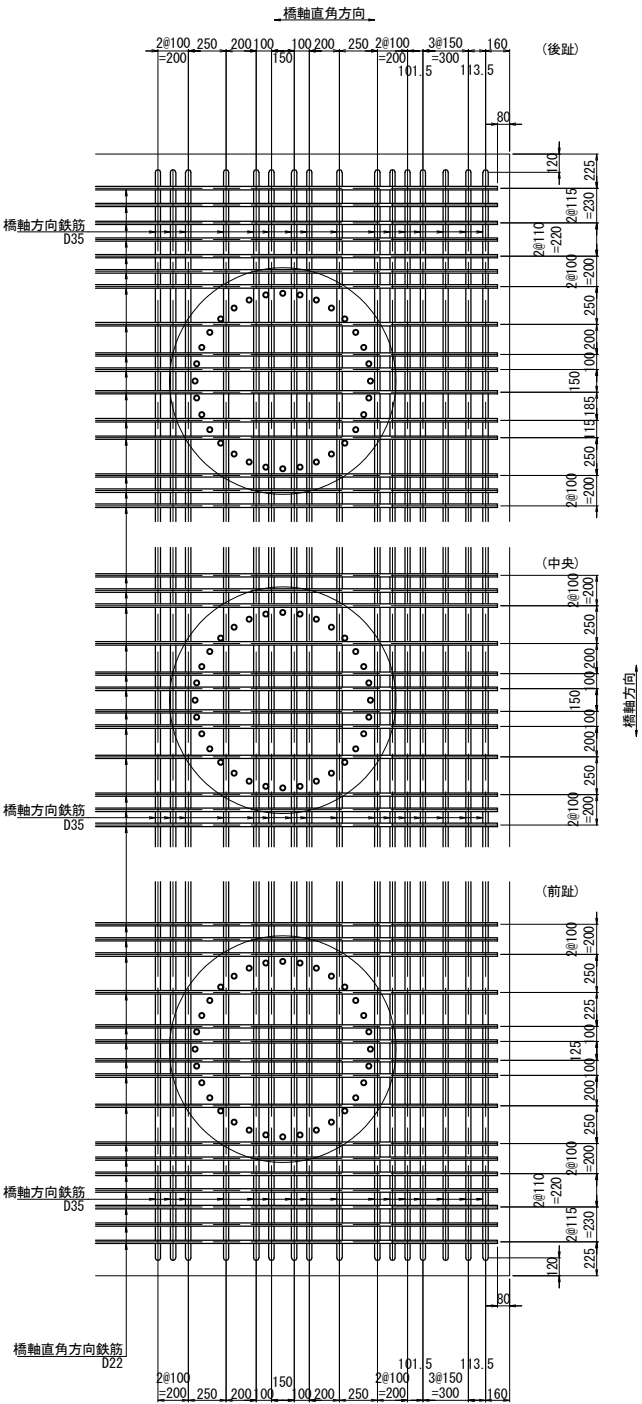
使用材料一覧表

部 材	コンクリート	鉄 筋
橋 台	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	SD345

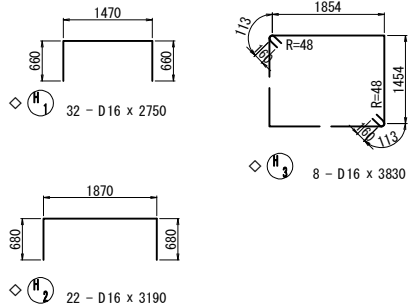
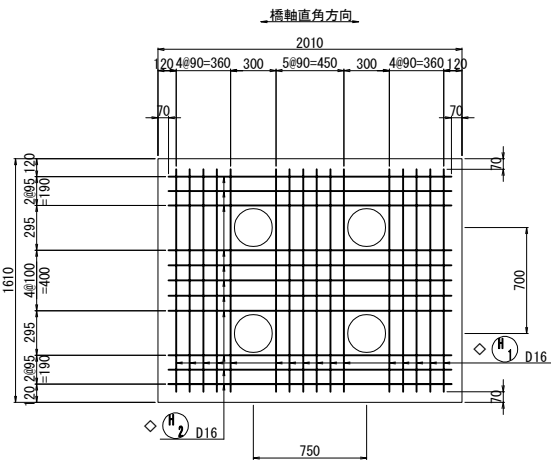
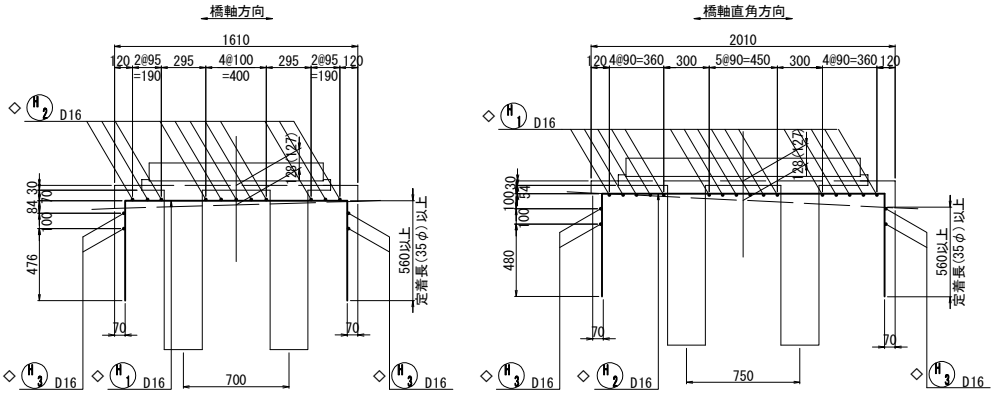
- 注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注3) X 鉄筋はF13鉄筋を示す。
注4) O 鉄筋はF14鉄筋を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	34 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

杭頭鉄筋と底版下面鉄筋取合要領図 S=1:50



支承箱抜き補強配筋図 S=1:50



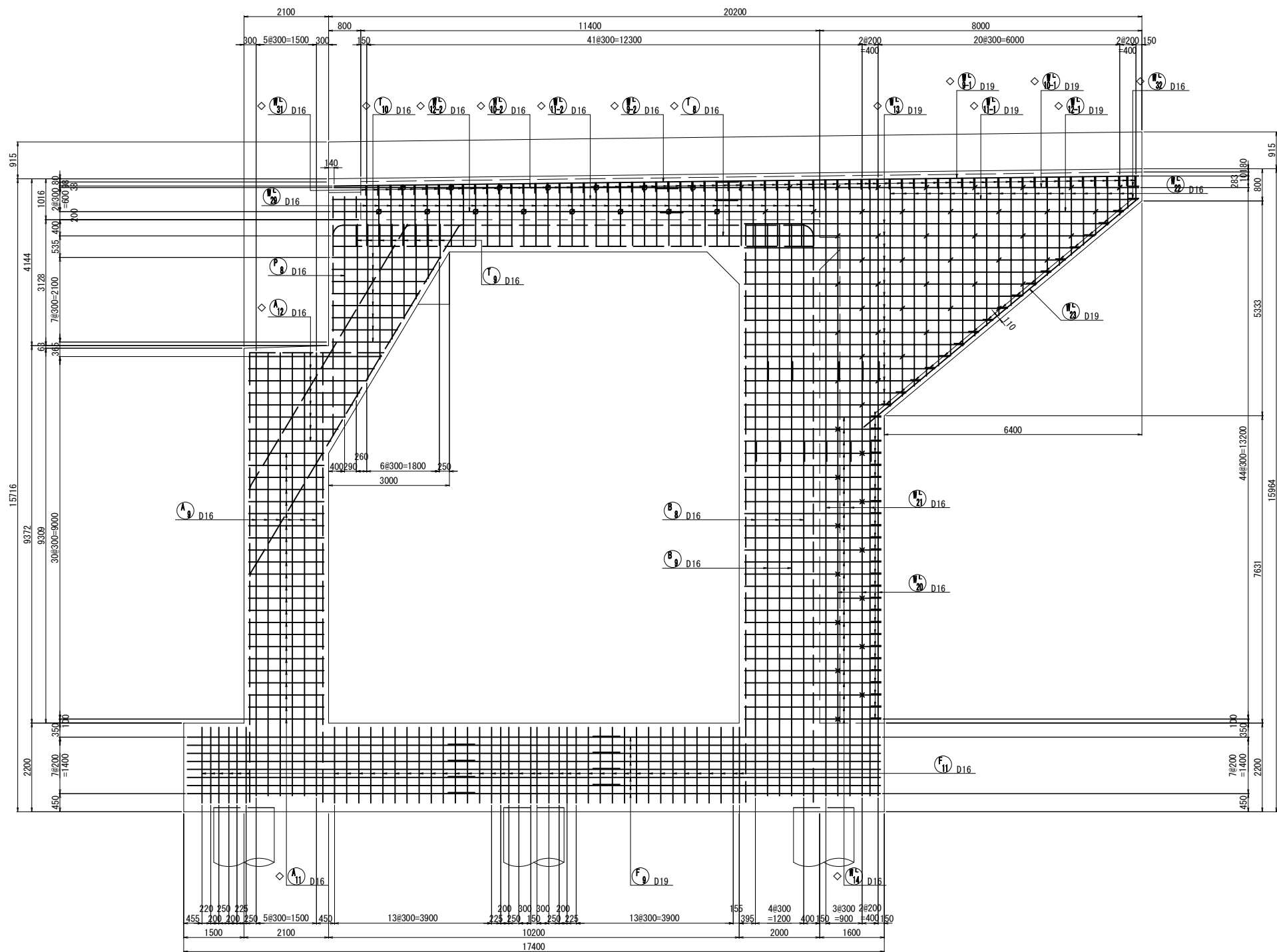
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

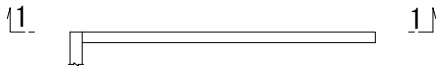
部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底版	鉄筋	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その12)		
縮尺	図示	図面番号	35 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

左側ウイング
1 - 1 (外側)



位置図



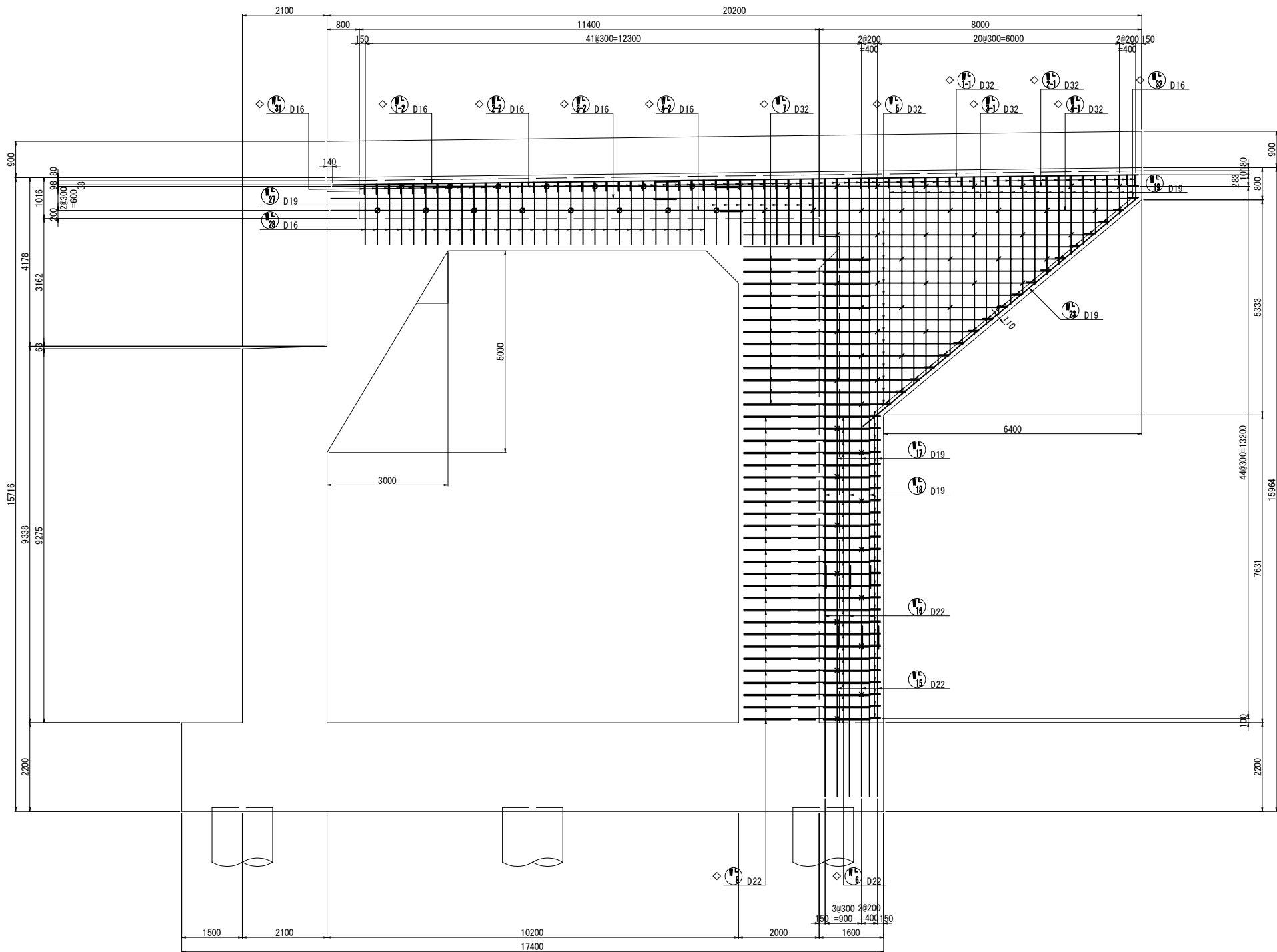
使用材料一覧表

躯体	コンクリート	鉄筋
底版	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$	SD345
	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	SD345

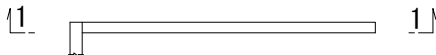
- 注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注3) ✕鉄筋はWL34鉄筋を示す。
注4) ⊗鉄筋はWL35鉄筋を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その13)		
縮尺	図示	図面番号	36 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

左側ウイング
1 - 1 (内側)



位置図



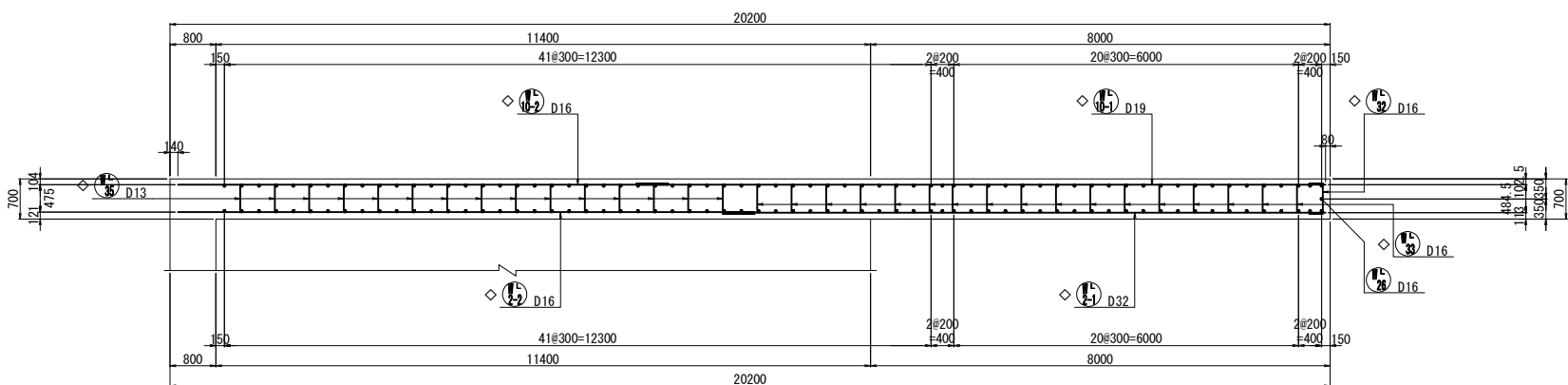
使用材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

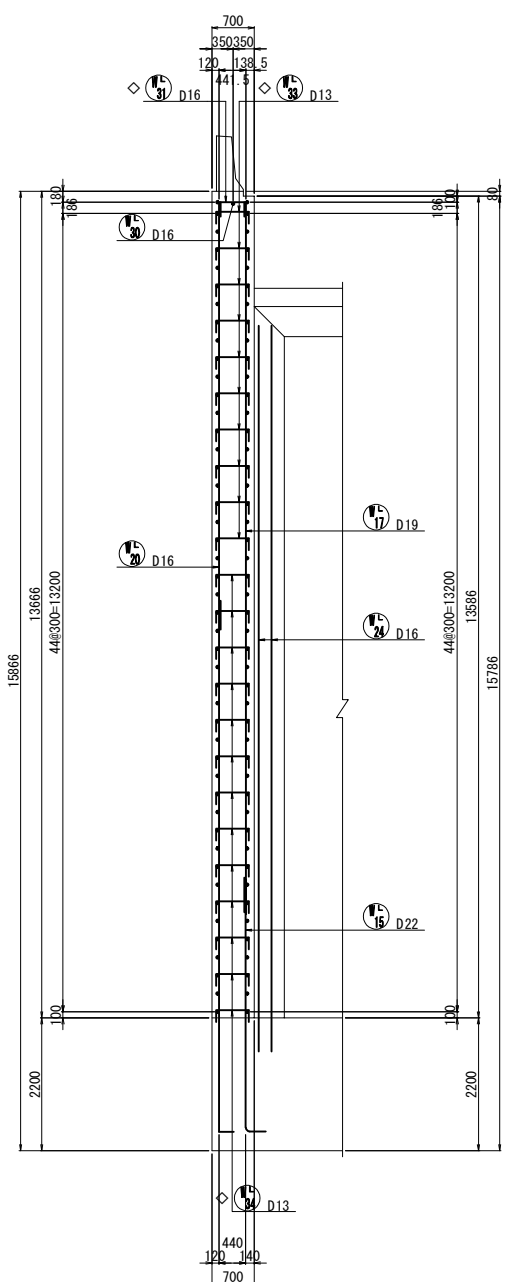
- 注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注3) ✕鉄筋はWL34鉄筋を示す。
注4) ⊗鉄筋はWL35鉄筋を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その14)		
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

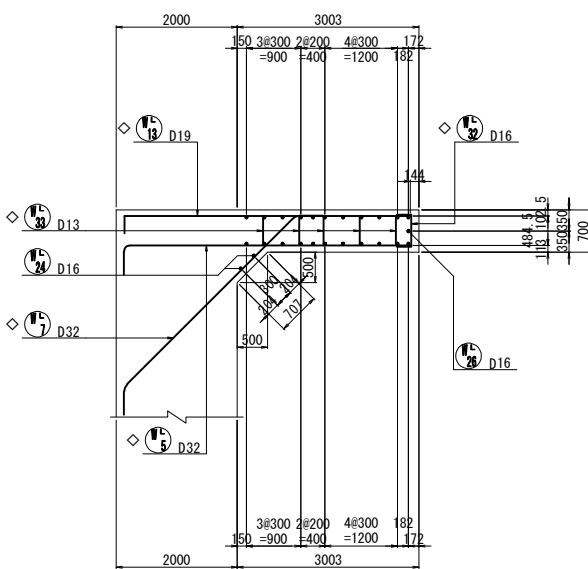
1 - 1



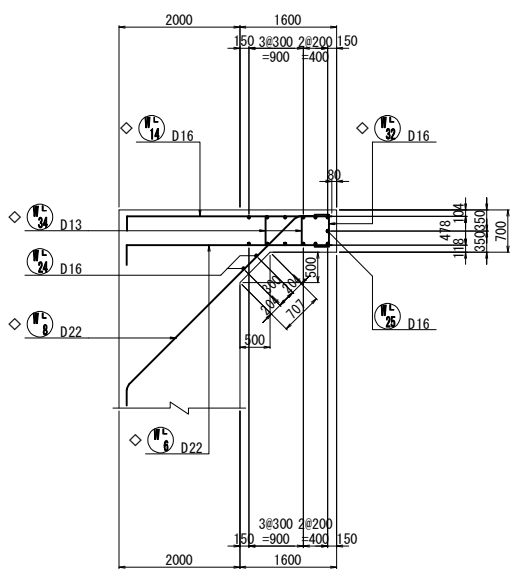
5 - 5



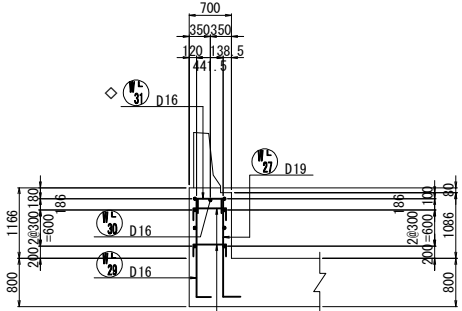
2 - 2



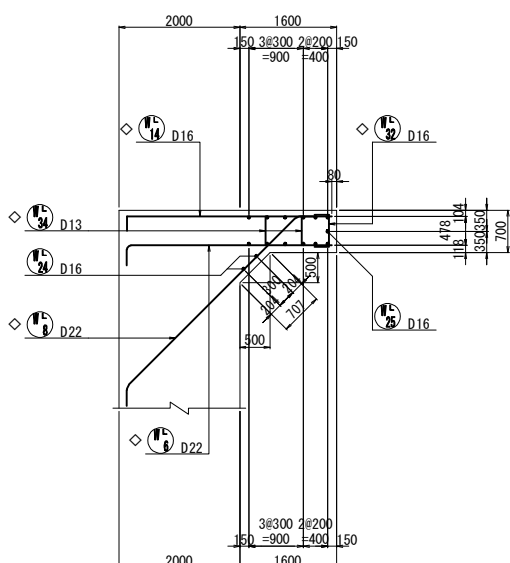
3 - 3



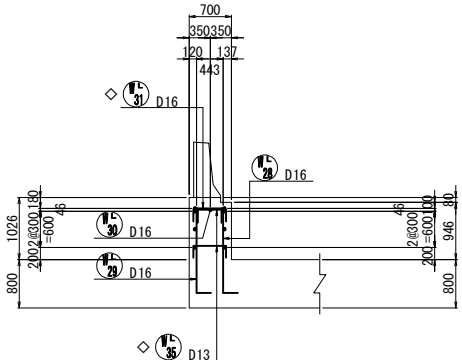
5' - 5'



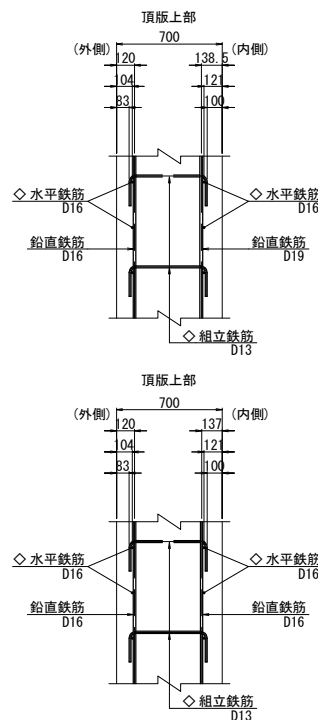
4 - 4



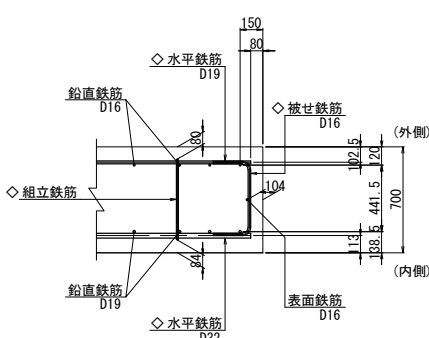
6 - 6



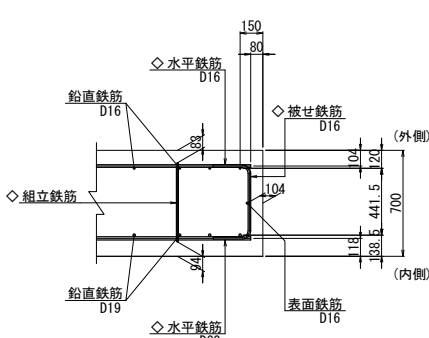
左ウィングかぶり詳細図 S=1:50



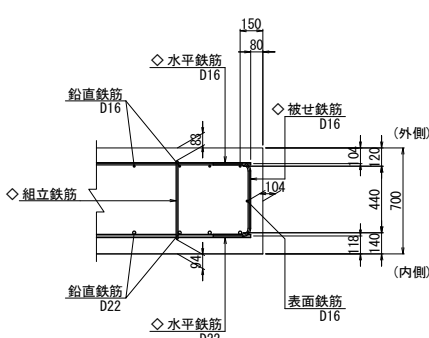
左平行ウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



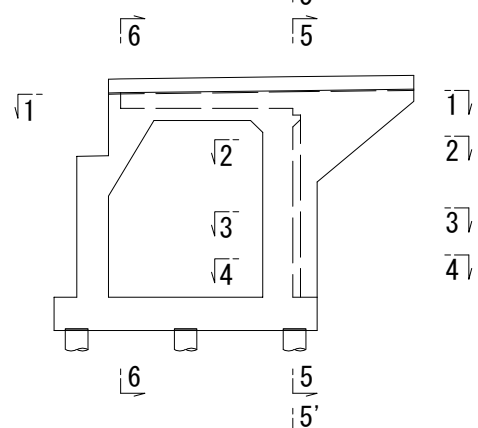
左フルウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



左フルウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



位置図

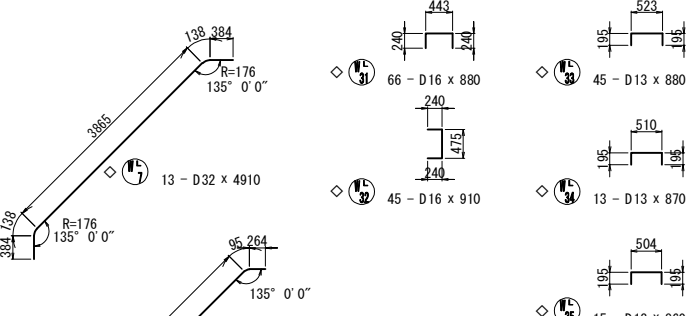


注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

部材	材料	規格
躯体	コンクリート	SD345
底板	鉄筋	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋 (下り線) A2橋台配筋図 (その15)		
縮尺	図示	図面番号	38 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	北海道支社 帯広工事事務所		



記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1852	2110
2	D19	1	1856	2120
3	D19	1	1860	2120
4	D19	1	1863	2120
5	D19	1	1867	2130
6	D19	1	1871	2130
7	D19	1	1874	2130
8	D19	1	1878	2140
9	D19	1	1882	2140
平均長		9		2130

記号	径	本数	a	L
1	D16	1	1706	1920
2	D16	1	1710	1930
3	D16	1	1713	1930
4	D16	1	1717	1940
5	D16	1	1721	1940
6	D16	1	1724	1940
7	D16	1	1728	1950
8	D16	1	1732	1950
9	D16	1	1735	1950
10	D16	1	1739	1960
11	D16	1	1743	1960
12	D16	1	1746	1970
13	D16	1	1750	1970
14	D16	1	1754	1970
15	D16	1	1757	1980
16	D16	1	1761	1980
17	D16	1	1765	1980
18	D16	1	1769	1990

記号	径	本数	a	L
1	D16	1	1706	1920
2	D16	1	1710	1930
3	D16	1	1713	1930
4	D16	1	1717	1940
5	D16	1	1721	1940
6	D16	1	1724	1940
7	D16	1	1728	1950
8	D16	1	1732	1950
9	D16	1	1735	1950
10	D16	1	1739	1960
11	D16	1	1743	1960
12	D16	1	1746	1970
13	D16	1	1750	1970
14	D16	1	1754	1970
15	D16	1	1757	1980
16	D16	1	1761	1980
17	D16	1	1765	1980
18	D16	1	1769	1990
19	D16	1	1772	1990
20	D16	1	1776	1990
21	D16	1	1780	2000
22	D16	1	1783	2000
23	D16	1	1787	2010
24	D16	1	1791	2010
25	D16	1	1794	2010
26	D16	1	1798	2020
27	D16	1	1802	2020
28	D16	1	1805	2020
29	D16	1	1809	2030
30	D16	1	1813	2030
31	D16	1	1816	2040
32	D16	1	1820	2040
33	D16	1	1824	2040
34	D16	1	1827	2050
35	D16	1	1831	2050
36	D16	1	1835	2050
37	D16	1	1838	2060
38	D16	1	1842	2060
平均長		38		1999

21	D16	1	1780	2000
22	D16	1	1783	2000
23	D16	1	1787	2010
24	D16	1	1791	2010
25	D16	1	1794	2010
26	D16	1	1798	2020
27	D16	1	1802	2020
28	D16	1	1805	2020
29	D16	1	1809	2030
30	D16	1	1813	2030
31	D16	1	1816	2040
32	D16	1	1820	2040
33	D16	1	1824	2040
34	D16	1	1827	2050
35	D16	1	1831	2050
36	D16	1	1835	2050
37	D16	1	1838	2060
38	D16	1	1842	2060
平均長		38		1990

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	10161	10160
2	D19	1	10169	10170
3	D19	1	10175	10180
平均長		3		10170

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	5640	5640
2	D19	1	5393	5390
3	D19	1	5147	5150
4	D19	1	4901	4900
5	D19	1	4654	4650
6	D19	1	4408	4410
7	D19	1	4162	4160
8	D19	1	3915	3920
9	D19	1	3669	3670
10	D19	1	3423	3420
11	D19	1	3176	3180
12	D19	1	2930	2930
13	D19	1	2684	2680
14	D19	1	2437	2440
15	D19	1	2191	2190
16	D19	1	1945	1940
17	D19	1	1699	1700
18	D19	1	1452	1450
19	D19	1	1206	1210
20	D19	1	960	960
21	D19	1	795	800
平均長		21		3180

10	D19	1	1432	1430
19	D19	1	1206	1210
20	D19	1	960	960
21	D19	1	795	800
平均長		21		3180

記号	径	本数	a	L
1	D16	1	6991	6990
2	D16	1	6999	7000
3	D16	1	7005	7010
平均長		3		7000

記号	径	本数	a	L
1	D16	1	5640	5640
2	D16	1	5393	5390
3	D16	1	5147	5150
4	D16	1	4901	4900
5	D16	1	4654	4650
6	D16	1	4408	4410
7	D16	1	4162	4160
8	D16	1	3915	3920
9	D16	1	3669	3670
10	D16	1	3423	3420
11	D16	1	3176	3180
12	D16	1	2930	2930
13	D16	1	2684	2680
14	D16	1	2437	2440
15	D16	1	2191	2190
16	D16	1	1945	1940
17	D16	1	1699	1700
18	D16	1	1452	1450
19	D16	1	1206	1210
20	D16	1	960	960
21	D16	1	795	800
平均長		21		3180

16	D16	1	1432	1430
19	D16	1	1206	1210
20	D16	1	960	960
21	D16	1	795	800
平均長		21		3180

注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋
 注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする

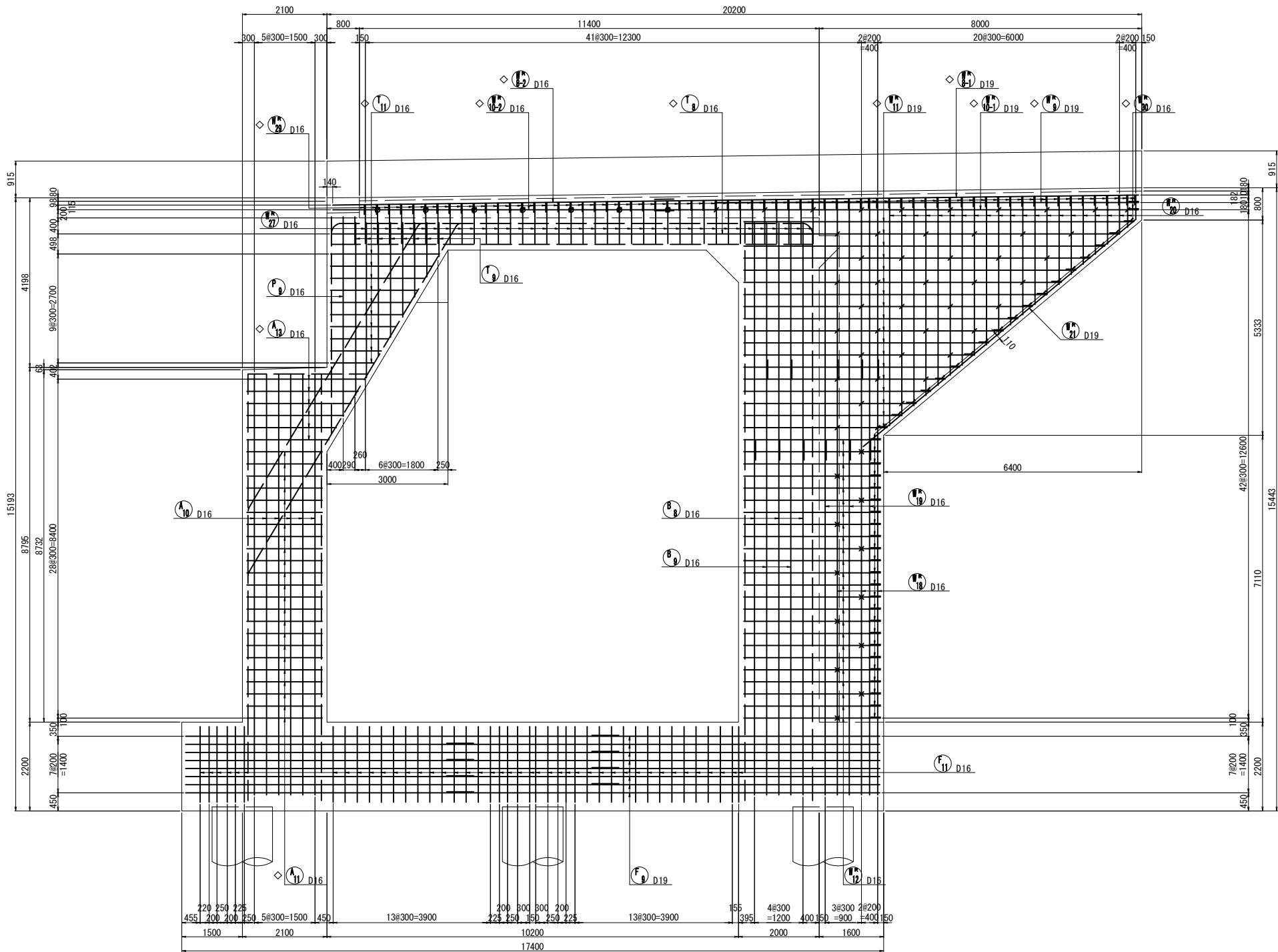
注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覽表

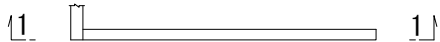
	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トナム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トナム橋（下り線） A2橋台配図（その16）		
縮 尺	図 示	図面番号	39 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

右側ウイング
1 - 1 (外側)



位置図

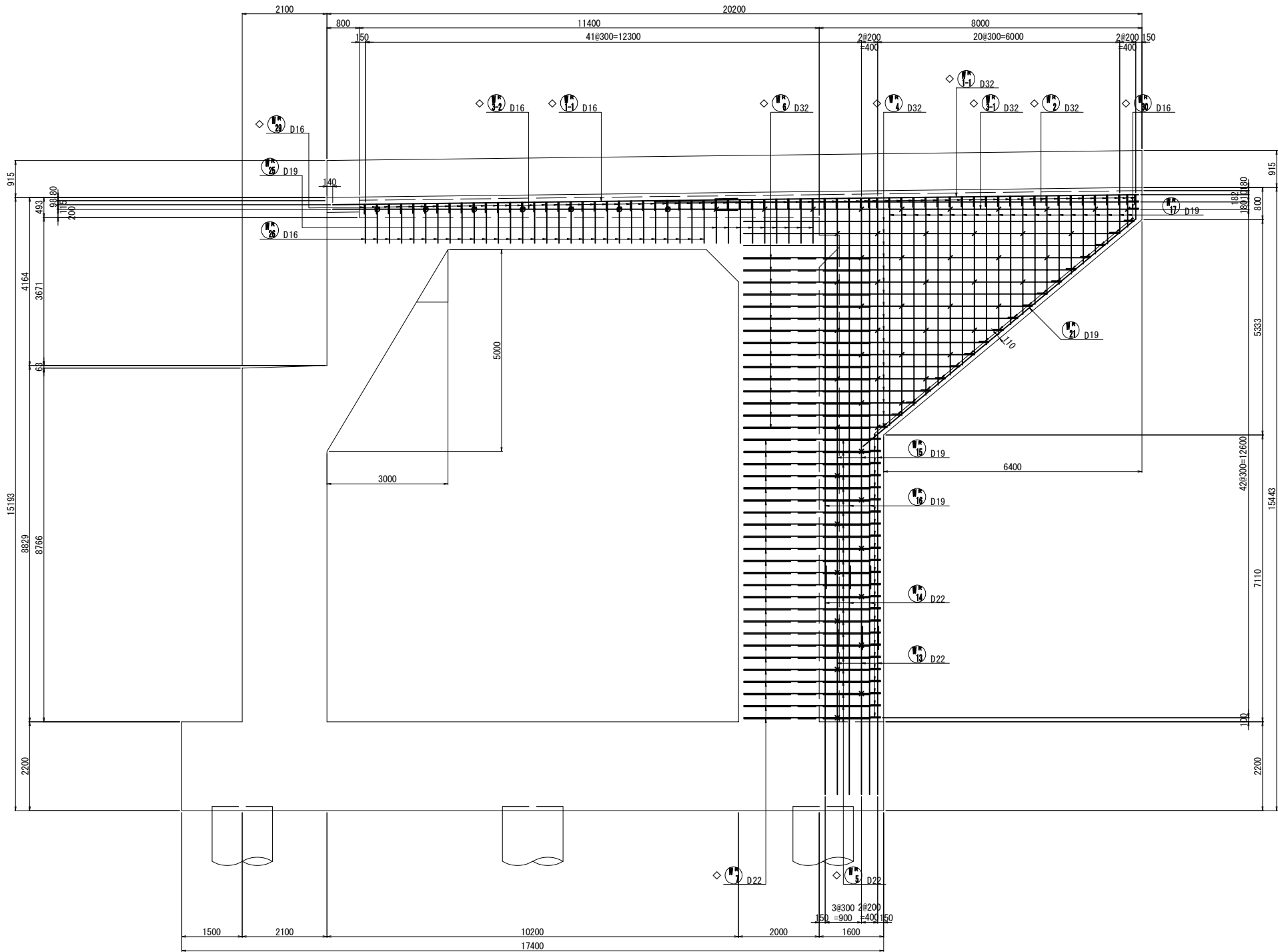


注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注3) ✕鉄筋はWR32鉄筋を示す。
注4) ⊗鉄筋はWR33鉄筋を示す。

	コンクリート	鉄筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その17)		
	縮尺	図示	図面番号 40 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

右側ウイング
1 - 1 (内側)



位置図

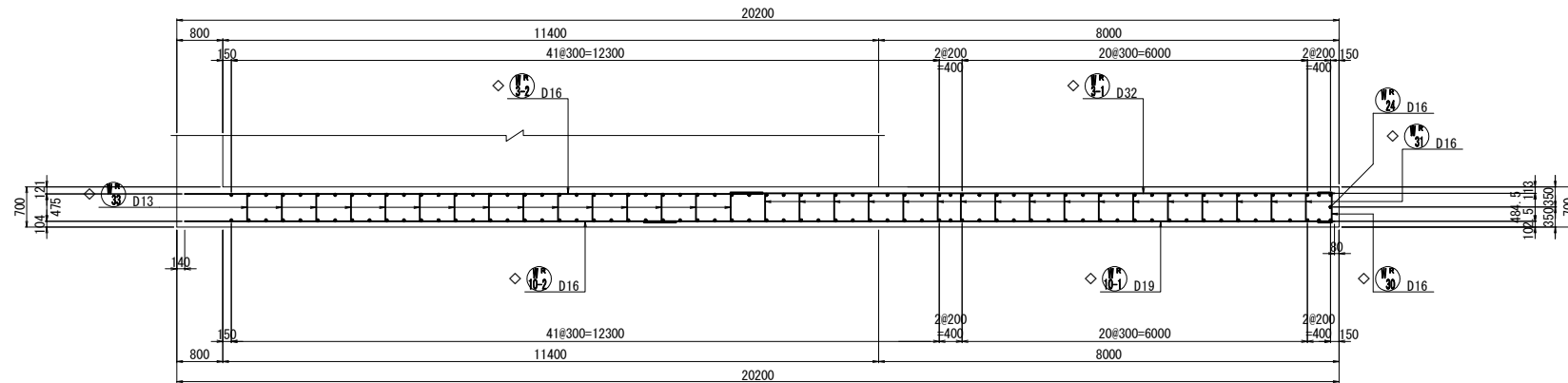


	コンクリート	鉄 筋
軀 体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

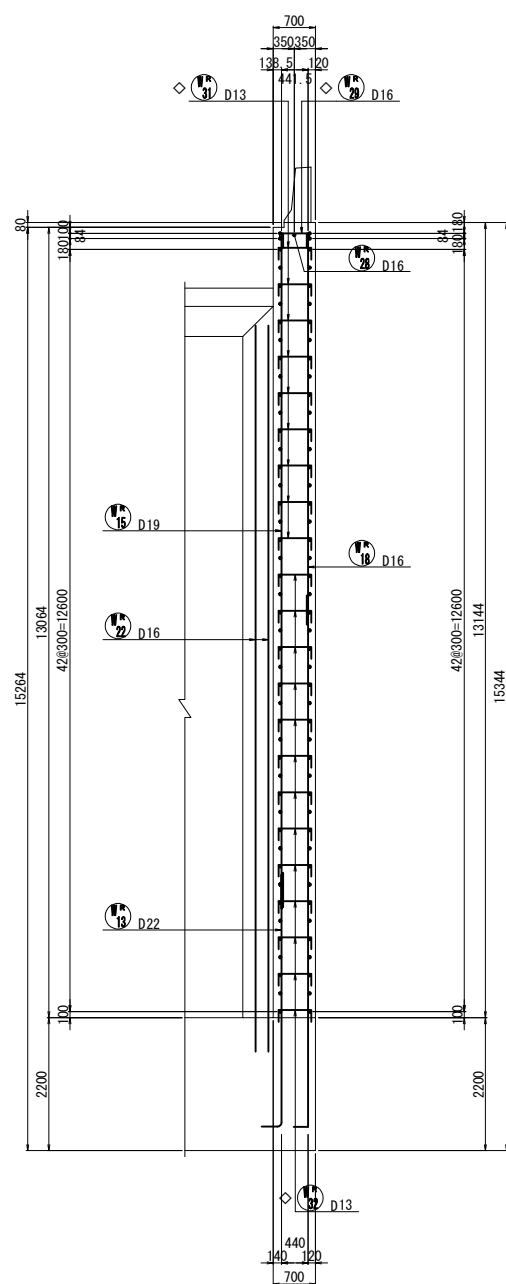
- 注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注3) ✕鉄筋はWR32鉄筋を示す。
注4) ⊗鉄筋はWR33鉄筋を示す。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋 (下り線) A2橋台配筋図 (その18)		
	縮 尺	図 示	図面番号 41 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

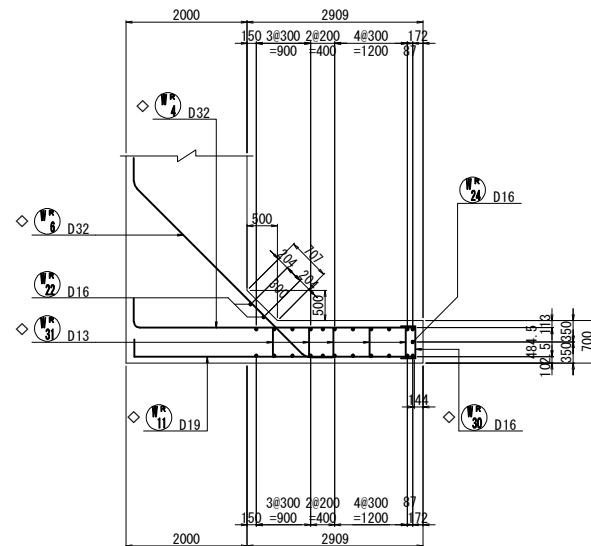
1 - 1



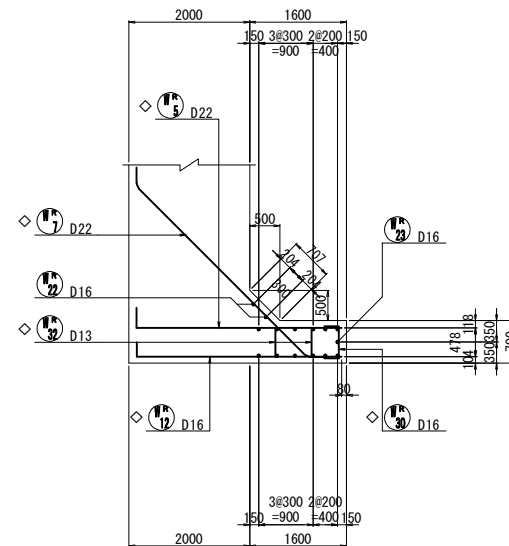
5 - 5



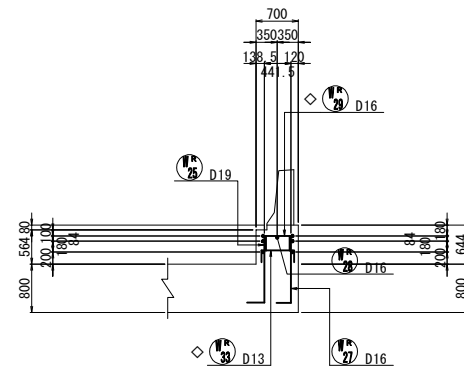
2 - 2



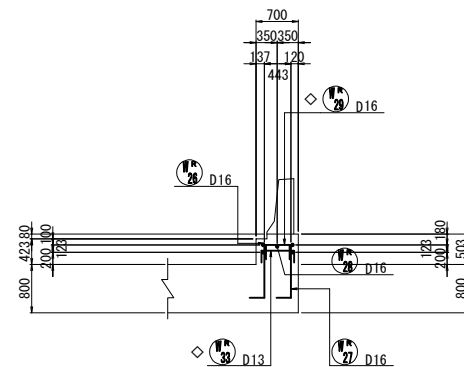
3 - 3



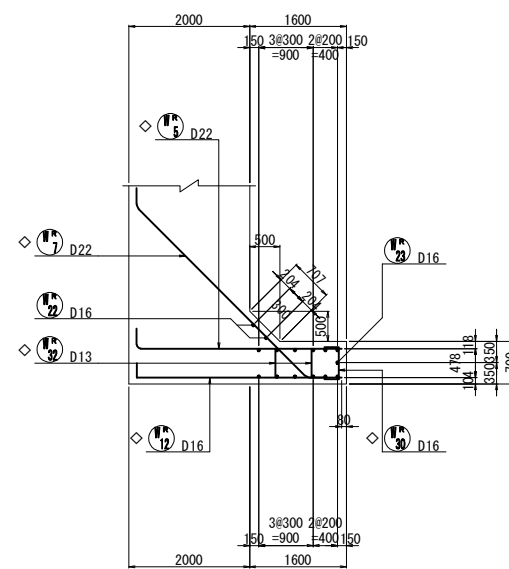
5' - 5'



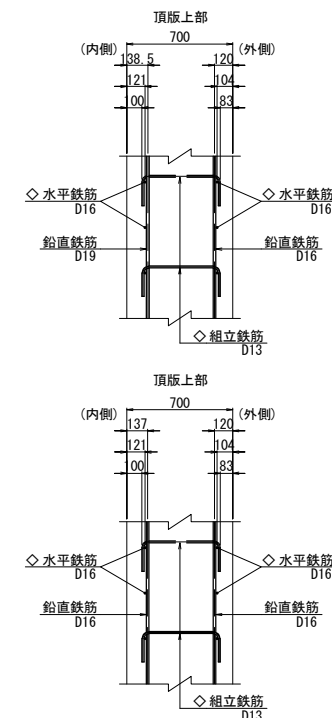
6 - 6



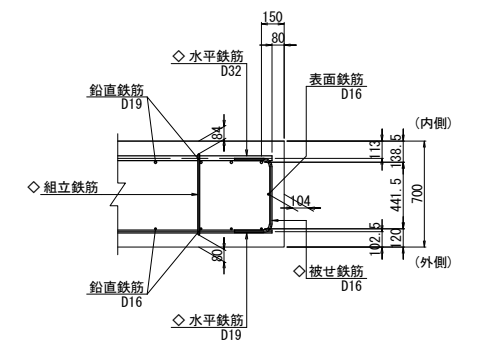
4 - 4



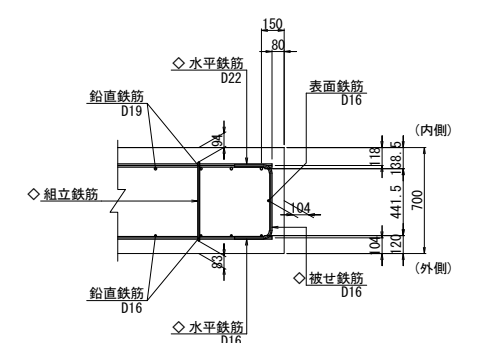
右ウィングかぶり詳細図 S=1:50



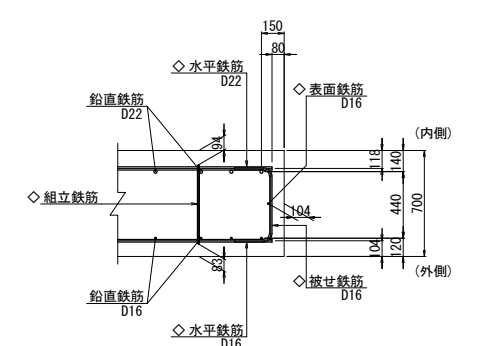
右平行ウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



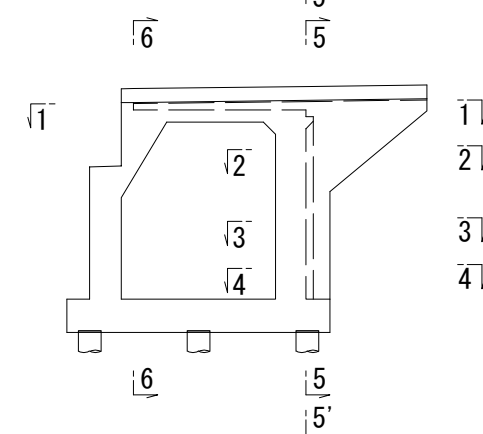
右フルウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



右フルウィング端部かぶり詳細図 S=1:50



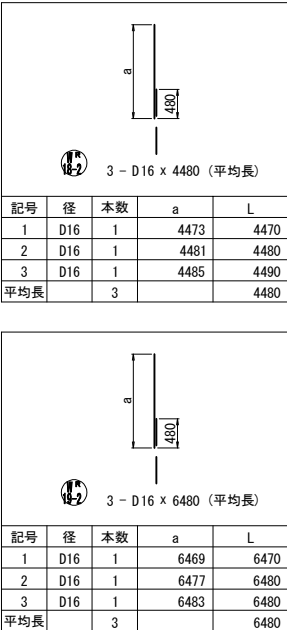
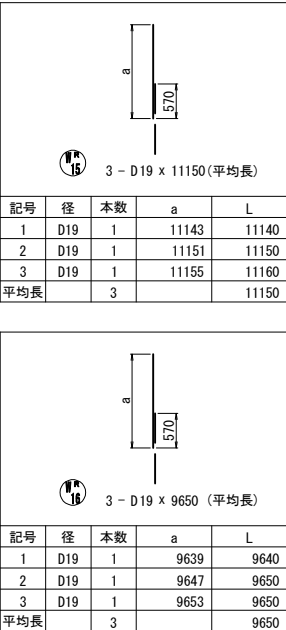
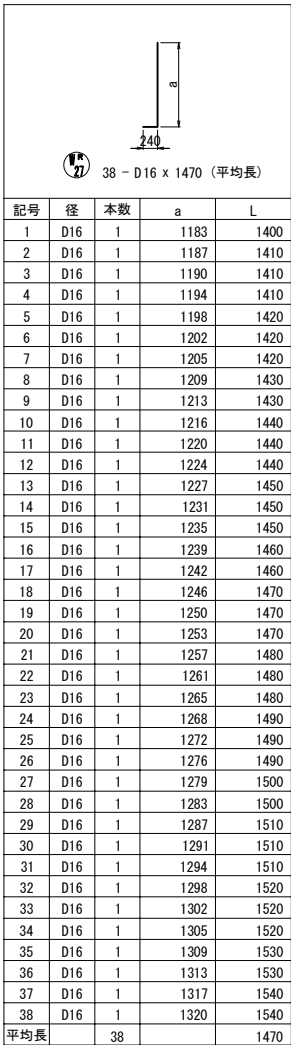
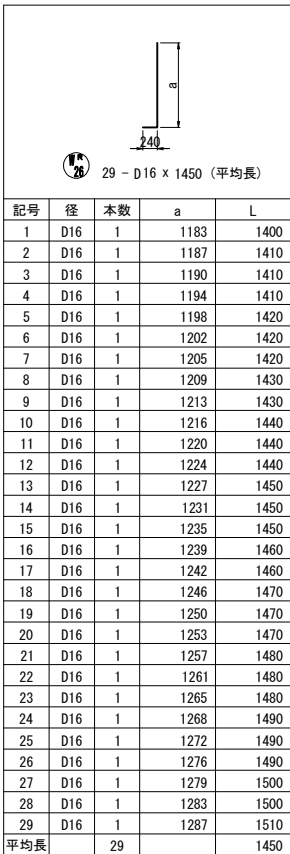
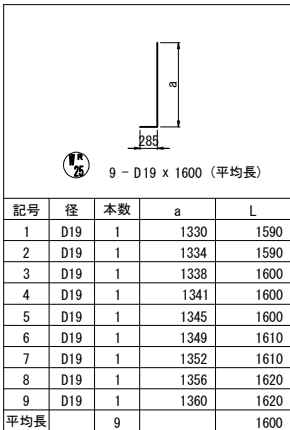
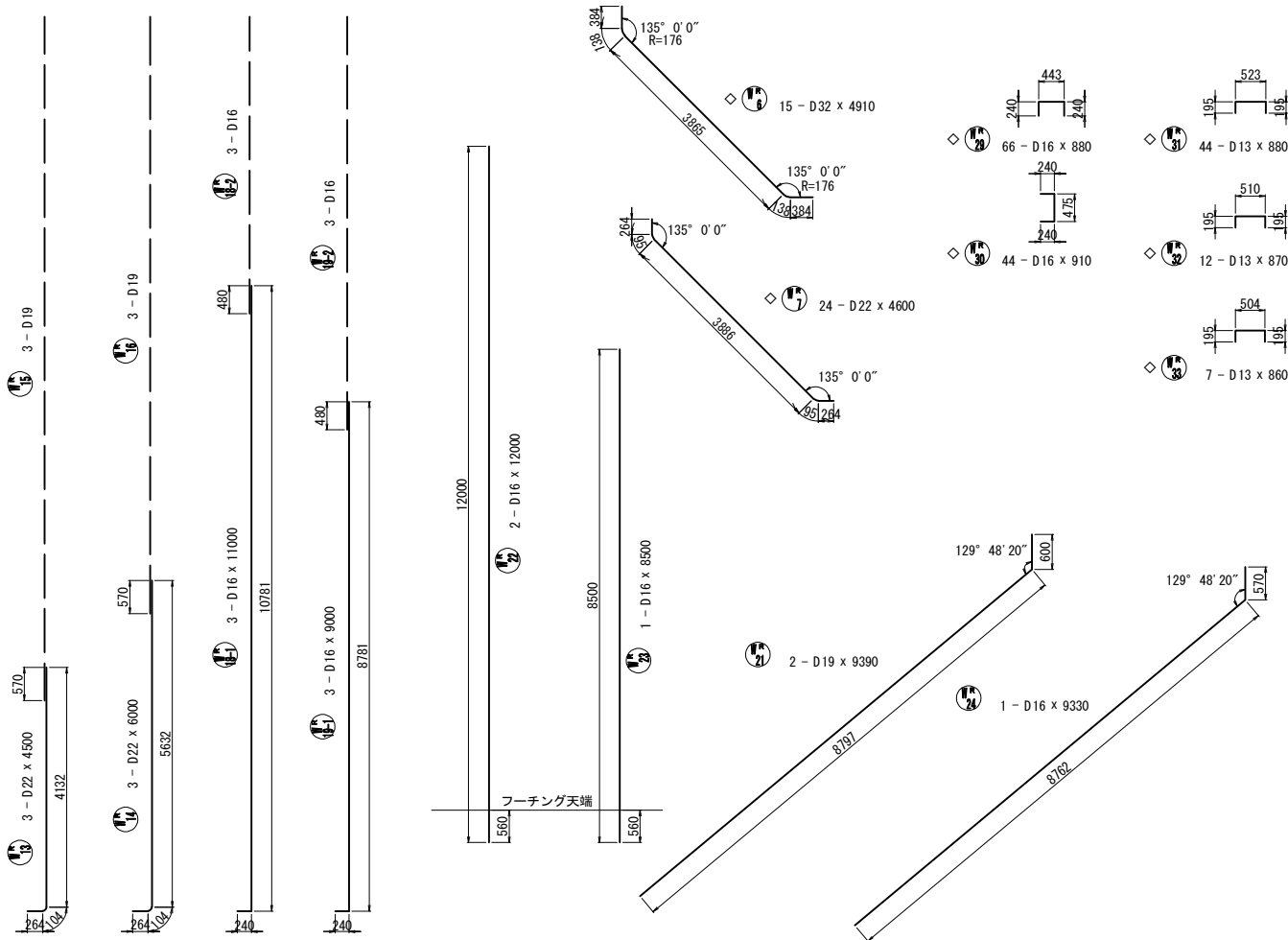
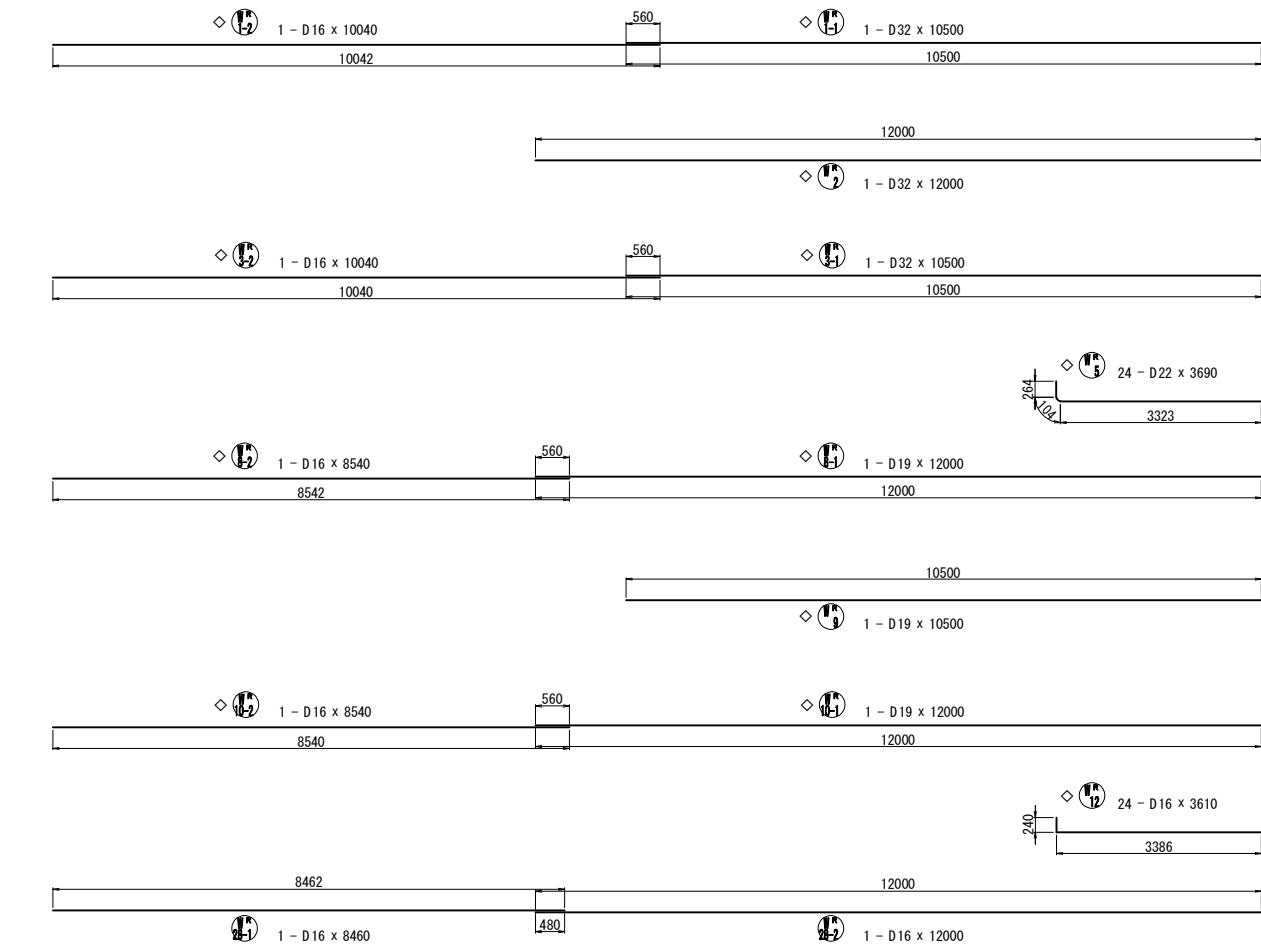
位置図



注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その19)		
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

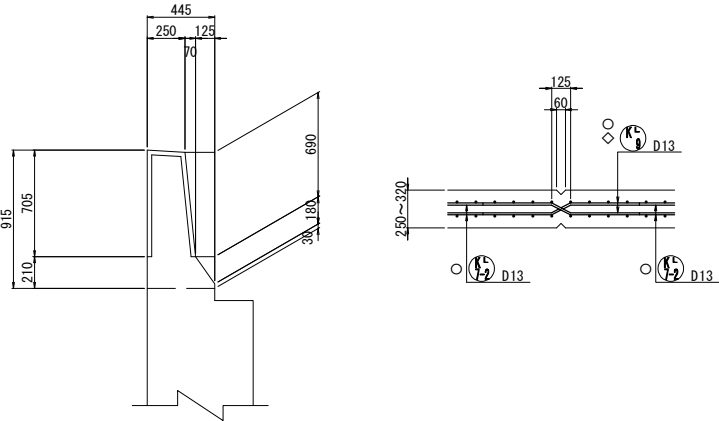


注1) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注2) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

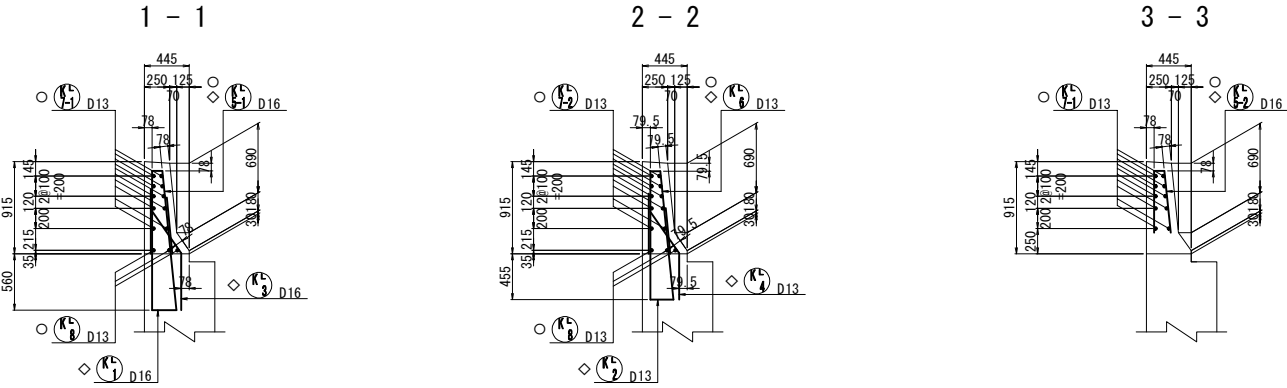
部 材	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その20)		
	縮 尺	図 示	図面番号 43 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

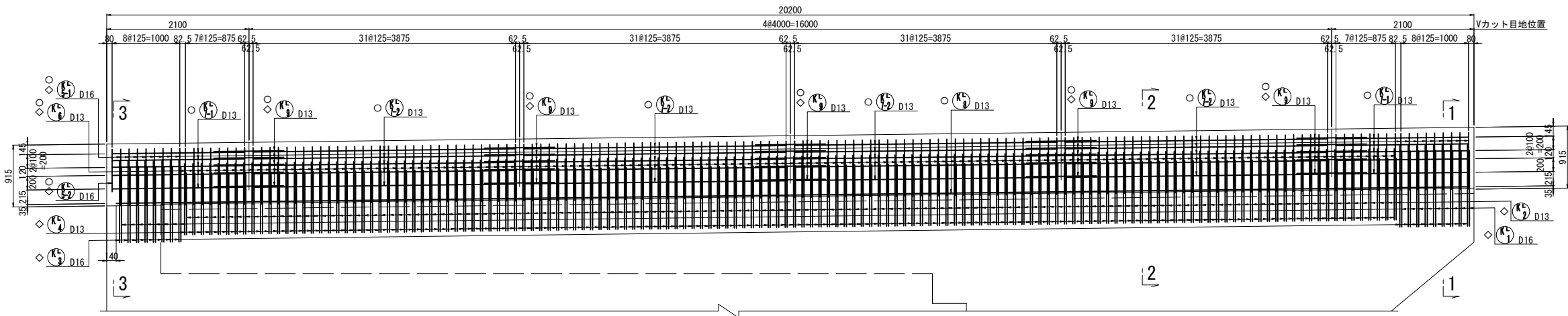
Vカット目地詳細図 S=1:50



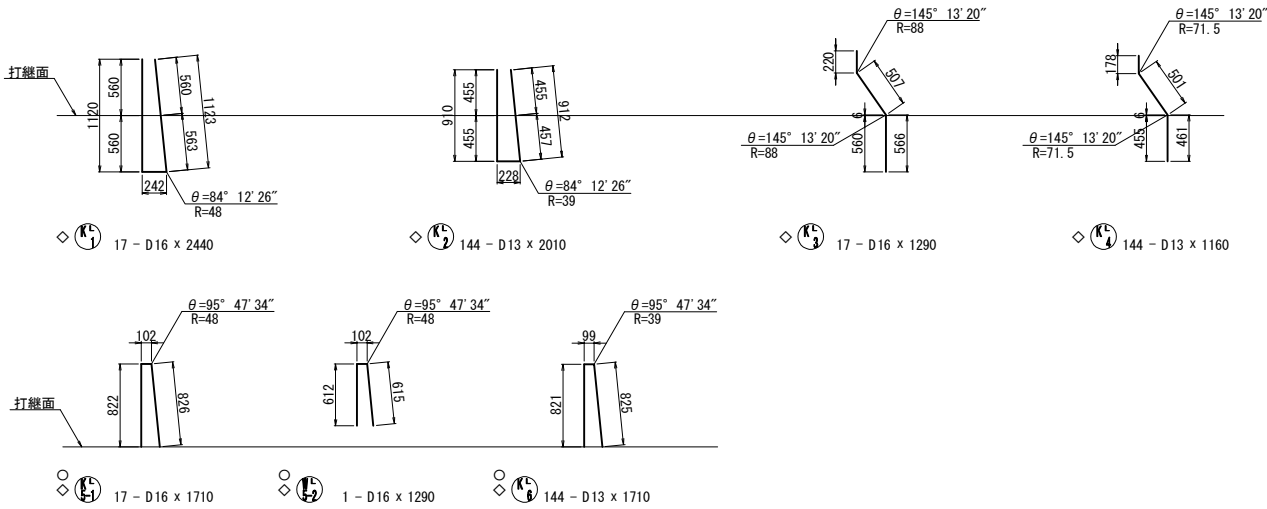
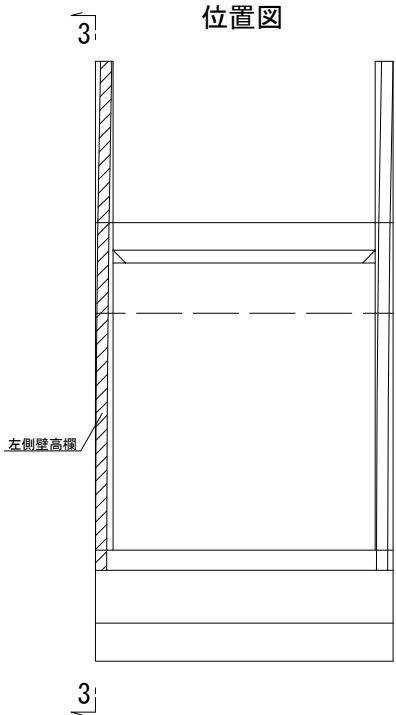
左側壁高欄断面図



3 - 3



位置図



50 - D13 x 1070 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D13	10	147	1060
2	D13	10	153	1060
3	D13	10	159	1070
4	D13	10	167	1080
5	D13	10	180	1090
平均長		50		1070

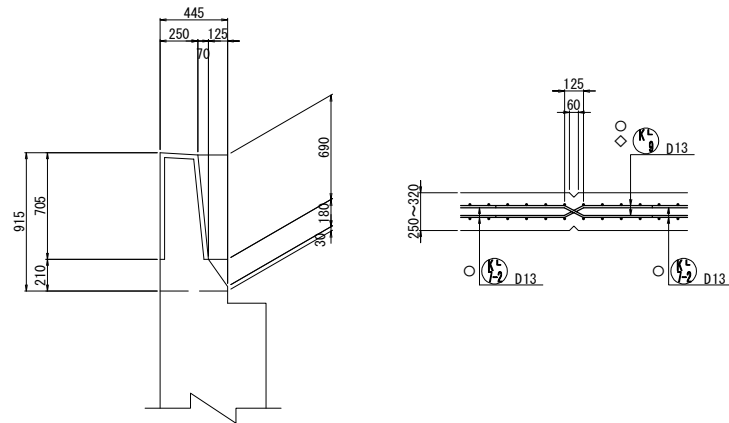
注1) ○鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覧表

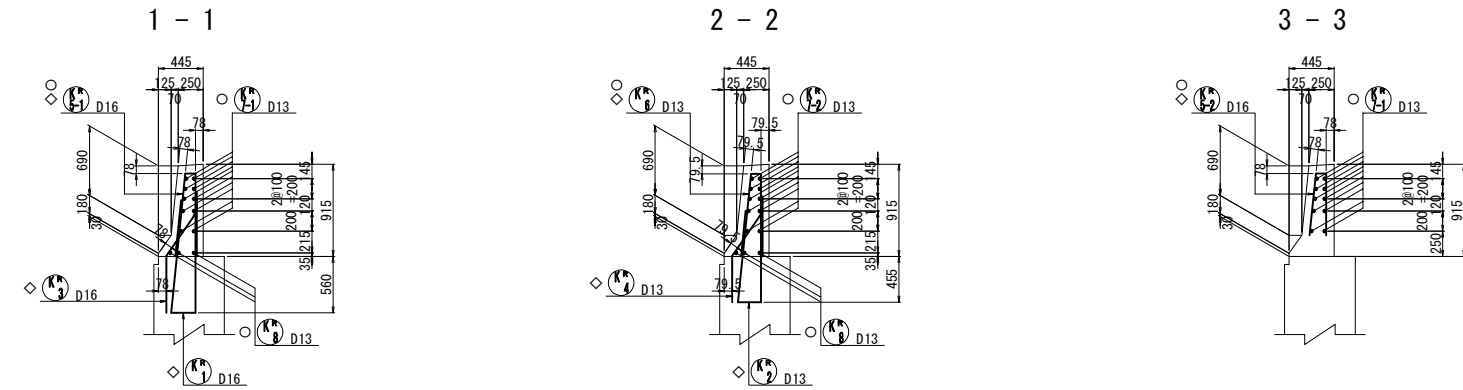
	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その21)		
縮 尺	図 示	図面番号	44 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

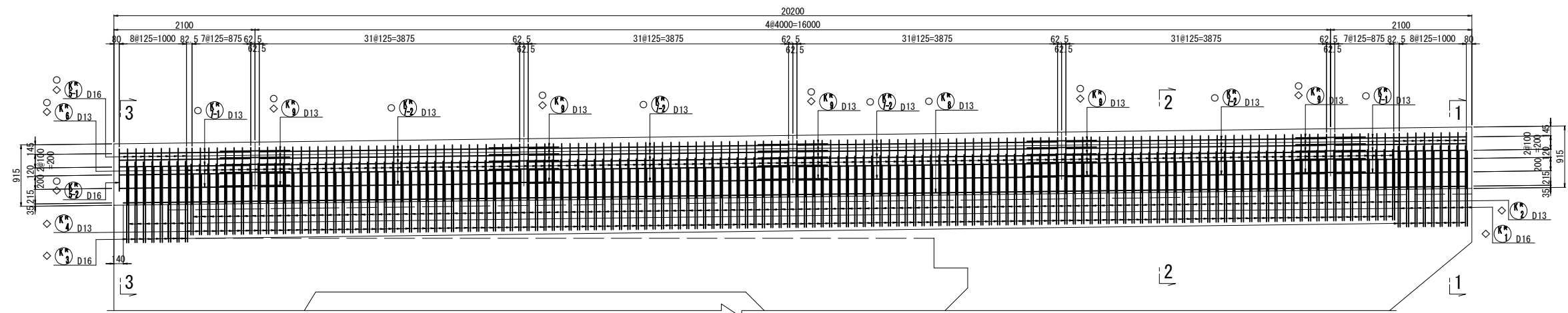
Vカット目地詳細図 S=1:50



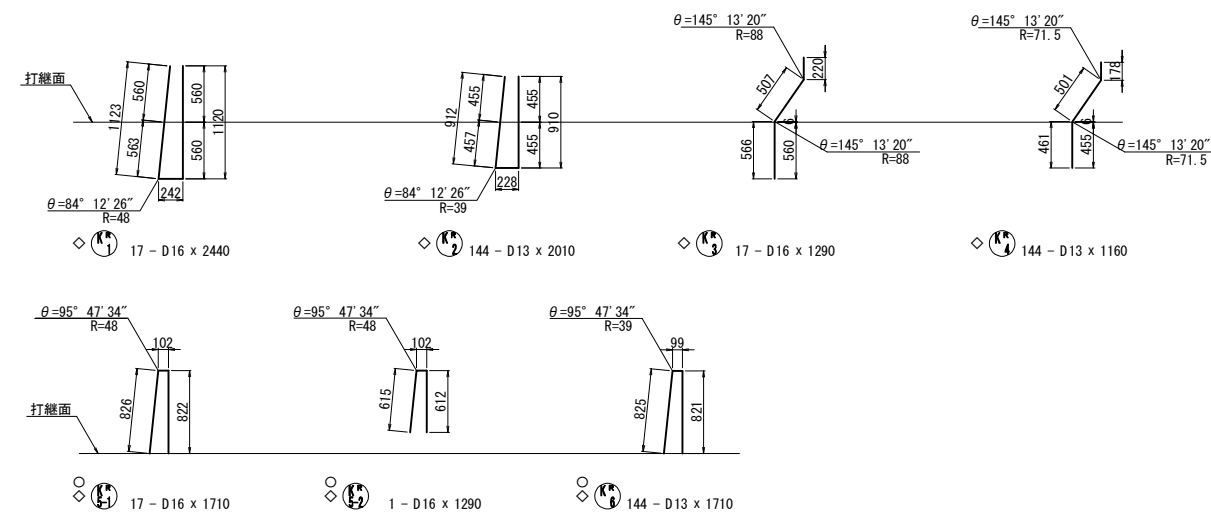
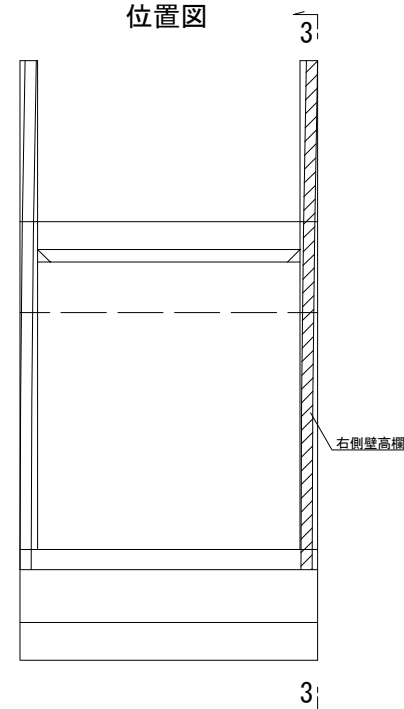
右側壁高欄断面図



4 - 4

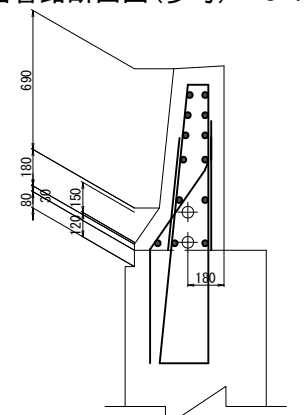


位置図



記号	径	本数	a	L
1	D13	10	147	1060
2	D13	10	153	1060
3	D13	10	159	1070
4	D13	10	167	1080
5	D13	10	180	1090
平均長		50		1070

通信管路断面図(参考) S=1:150



※ 通信施設に関しては未設計のため、設計完了後に反映をすること。

- 注1) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。




















































使用材料一覧表

	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
底板	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その22)		
縮 尺	図 示	図面番号	45 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

鉄筋表(下部工施工)

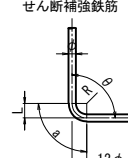
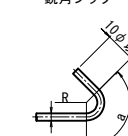
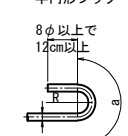
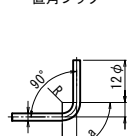
	種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	P1	D16	1220	38	1.56	1.90	72	└─ 平均長
	P2	D16	1220	40	1.56	1.90	76	└─ 平均長
	P3	D16	11670	1	1.56	18.2	18	└─
	P4	D16	7510	2	1.56	11.7	23	└─ 平均長
	P5	D16	11670	1	1.56	18.2	18	└─
	P6	D16	7510	2	1.56	11.7	23	└─ 平均長
	P7	D16	11670	1	1.56	18.2	18	└─
	P8	D16	5450	1	1.56	8.50	9	└─
	P9	D16	4900	1	1.56	7.64	8	└─
	P10	D16	1020	40	1.56	1.59	64	└─
	P11	D16	11650	9	1.56	18.2	164	└─
	P12	D16	5140	2	1.56	8.02	16	└─ 平均長
	P13	D16	11660	1	1.56	18.2	18	└─
	P14	D16	7800	1	1.56	12.2	12	└─
	P15	D16	3410	1	1.56	5.32	5	└─
544								
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	J1	D16	880	70	1.56	1.37	96	└─
							96	
	Y1	D22	600	16	3.04	1.82	29	└─
							29	
	E1	D19	3000	37	2.25	6.75	250	└─
	E2	D16	11650	6	1.56	18.2	109	└─
	E3	D22	520	14	3.04	1.58	22	└─
	E4	D13	1590	14	0.995	1.58	22	└─
							403	
	H1	D16	2750	32	1.56	4.29	137	└─
	H2	D16	3190	22	1.56	4.98	110	└─
	H3	D16	3830	8	1.56	5.97	48	└─
295								
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	S1	D16	4150	44	1.56	6.47	285	└─ 平均長
	S2-1	D16	6000	4	1.56	9.36	37	└─
	S2-2	D16	7360	4	1.56	11.5	46	└─
	S3-1	D16	7500	4	1.56	11.7	47	└─
	S3-2	D16	5860	4	1.56	9.14	37	└─
	S4	D16	2130	42	1.56	3.32	139	└─ [42]
591								
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	A1	D32	11310	79	6.23	70.5	5570	└─ 平均長
	A2	D32	11310	40	6.23	70.5	2820	└─ 平均長
	A3-1	D19	10180	1	2.25	22.9	23	└─
	A3-2	D19	3570	1	2.25	8.03	8	└─
	A4	D19	6370	3	2.25	14.3	43	└─ 平均長
	A5-1	D19	3570	57	2.25	8.03	458	└─
	A5-2	D19	10170	57	2.25	22.9	1305	└─
	A6-1	D19	8380	1	2.25	18.9	19	└─
	A6-2	D19	5380	1	2.25	12.1	12	└─
	A7	D19	6370	1	2.25	14.3	14	└─
	A8-1	D19	5370	29	2.25	12.1	351	└─
	A8-2	D19	8370	29	2.25	18.8	545	└─
	A9	D16	11220	6	1.56	17.5	105	└─
	A10	D16	10650	6	1.56	16.6	100	└─
	A11	D16	2310	46	1.56	3.60	166	└─
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	A12	D16	3100	8	1.56	4.84	39	└─ 平均長
	A13	D16	2920	6	1.56	4.56	27	└─ 平均長
	A14	D19	2170	178	2.25	4.88	869	└─ [178]
12474								
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	G1-1	D25	9380	37	3.98	37.3	1380	└─
	G1-2	D25	3140	39	3.98	12.5	488	└─
	G2	D25	8620	37	3.98	34.3	1269	└─
	G3	D25	10820	39	3.98	43.1	1681	└─
	G4-1	D22	11650	12	3.04	35.4	425	└─
	G4-2	D22	5510	2	3.04	16.8	34	└─ 平均長
	G4-3	D22	5720	2	3.04	17.4	35	└─ 平均長
	G5-1	D16	11650	17	1.56	18.2	309	└─
	G5-2	D16	5510	2	1.56	8.60	17	└─ 平均長
	G5-3	D16	5720	2	1.56	8.92	18	└─ 平均長
	G6	D13	1240	140	0.995	1.23	172	└─ [140]
	G7	D25	6610	3	3.98	26.3	79	└─ 平均長
	G8	D25	2320	2	3.98	9.23	18	└─ 平均長
	G9	D25	1700	1	3.98	6.77	7	└─
	G10	D25	8670	1	3.98	34.5	35	└─
	G11	D25	1700	1	3.98	6.77	7	└─
5974								
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	U1	D16	1520	42	1.56	2.37	100	└─
	U2	D16	2290	42	1.56	3.57	150	└─
	U3-1	D16	11650	6	1.56	18.2	109	└─
	U3-2	D16	3210	1	1.56	5.01	5	└─
	U3-3	D16	4180	1	1.56	6.52	7	└─
	U3-4	D16	3420	1	1.56	5.34	5	└─
	U4	D16	1030	8	1.56	1.61	13	└─ 平均長
	U5	D16	1220	4	1.56	1.90	8	└─
397								

	種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
◇ ◇ ◇ △ ◇ △ ◇	T1-1	D29	7500	20	5.04	37.8	756	K 
	T1-2	D29	3500	20	5.04	17.6	352	K  (20)
	T2-1	D29	8500	20	5.04	42.8	856	K 
	T2-2	D29	3000	20	5.04	15.1	302	K  (20)
	T3-1	D25	6500	20	3.98	25.9	518	
	T3-2	D25	6580	19	3.98	26.2	498	
	T4-1	D25	6000	20	3.98	23.9	478	
	T4-2	D25	4580	20	3.98	18.2	364	
	T5	D25	11930	77	3.98	47.5	3658	
	T6	D22	11650	40	3.04	35.4	1416	
	T7	D22	11650	33	3.04	35.4	1168	
	T8	D16	11930	2	1.56	18.6	37	
	T9	D16	3060	16	1.56	4.77	76	 平均長
	T10	D16	2510	8	1.56	3.92	31	 平均長
	T11	D16	2350	10	1.56	3.67	37	 平均長
	T12	D19	880	288	2.25	1.98	570	T  [288]
	T13	D25	5110	40	3.98	20.3	812	
	T14	D22	11650	4	3.04	35.4	142	
T15	D16	1630	40	1.56	2.54	102		
T16	D29	2430	80	5.04	12.2	976	T  [80]	
T17	D25	3660	1	3.98	14.6	15		
T18	D25	2480	1	3.98	9.87	10		
13174								
◇ ◇ ◇ △ ◇ △ ◇ △ △ ◇ △ △ △	B1	D35	10000	20	7.51	75.1	1502	
	B2	D35	12000	20	7.51	90.1	1802	
	B3	D35	9000	37	7.51	67.6	2501	
	B4-1	D35	8500	20	7.51	63.8	1276	K 
	B4-2	D35	6310	20	7.51	47.4	948	K  (20)
	B5-1	D35	10000	20	7.51	75.1	1502	K 
	B5-2	D35	4810	20	7.51	36.1	722	K  (20)
	B6-1	D22	5460	62	3.04	16.6	1029	
	B6-2	D22	8460	62	3.04	25.7	1593	
	B7-1	D22	10560	40	3.04	32.1	1284	
	B7-2	D22	3360	40	3.04	10.2	408	
	B8-1	D16	9000	6	1.56	14.0	84	
	B8-2	D16	5880	6	1.56	9.17	55	
	B9-1	D16	11000	4	1.56	17.2	69	
	B9-2	D16	3880	4	1.56	6.05	24	
	B10	D22	2090	216	3.04	6.35	1372	T  [216]
	B11	D22	2100	12	3.04	6.38	77	T  [12]
	B12	D22	2100	12	3.04	6.38	77	T  [12]
16325								
△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △	F1-1	D32	12000	80	6.23	74.8	5984	K 
	F1-2	D32	6040	80	6.23	37.6	3008	K  (80)
	F2-1	D32	10000	50	6.23	62.3	3115	K 
	F2-2	D32	7840	50	6.23	48.8	2440	K  (50)
	F3-1	D35	12000	80	7.51	90.1	7208	K 
	F3-2	D35	8730	80	7.51	65.6	5248	K  (80)
	F4-1	D35	12000	50	7.51	90.1	4505	K 
	F4-2	D35	5920	50	7.51	44.5	2225	K  (50)
	F5	D19	11650	96	2.25	26.2	2515	
	F6	D19	11650	52	2.25	26.2	1362	
	F7	D22	11650	117	3.04	35.4	4142	
	F8	D22	11650	65	3.04	35.4	2301	
	F9-1	D19	11000	16	2.25	24.8	397	
	F9-2	D19	7400	16	2.25	16.7	267	
	F10	D19	11650	16	2.25	26.2	419	
	F11	D16	2320	86	1.56	3.62	311	
	F12	D22	2190	781	3.04	6.66	5201	T [781]
	F13	D22	2200	16	3.04	6.69	107	T [16]
F14	D22	2200	16	3.04	6.69	107	T [16]	
50862								
◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	WL1-1	D32	12000	1	6.23	74.8	75	
	WL1-2	D16	8540	1	1.56	13.3	13	
	WL2-1	D32	10500	1	6.23	65.4	65	
	WL2-2	D16	10040	1	1.56	15.7	16	
	WL3-1	D32	12000	1	6.23	74.8	75	
	WL3-2	D16	8810	1	1.56	13.7	14	
	WL4-1	D32	10000	1	6.23	62.3	62	
	WL4-2	D16	10420	1	1.56	16.3	16	
	WL5	D32	6790	16	6.23	42.3	677	平均長
	WL6	D22	3690	26	3.04	11.2	291	
	WL7	D32	4910	13	6.23	30.6	398	
	WL8	D22	4600	26	3.04	14.0	364	
	WL9-1	D19	10500	1	2.25	23.6	24	
	WL9-2	D16	10040	1	1.56	15.7	16	
	WL10-1	D19	12000	1	2.25	27.0	27	
WL10-2	D16	8540	1	1.56	13.3	13		
WL11-1	D19	10500	1	2.25	23.6	24		
WL11-2	D16	10280	1	1.56	16.0	16		
WL12-1	D19	11500	1	2.25	25.9	26		
WL12-2	D16	8920	1	1.56	13.9	14		
WL13	D19	6610	16	2.25	14.9	238	平均長	
WL14	D16	3610	26	1.56	5.63	146		
WL15	D22	4500	3	3.04	13.7	41		

鉄筋表(下部工施工)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
下部工施工鉄筋重量							
普通鉄筋							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
	D35	5805	23634	—	29439	kg	170
	D32	8390	14547	—	22937	kg	130
	D29	—	2266	—	2266	kg	40
	D25	11373	—	—	11373	kg	—
	D22	6635	—	5415	12050	kg	—
	D19	5957	—	—	5957	kg	—
	D16	2806	—	—	2806	kg	—
	D13	22	—	—	22	kg	—
合 計	40988	40447	5415	86850	kg	340	813
下部工施工鉄筋重量							
エポキシ樹脂塗装鉄筋							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
	D35	—	—	—	—	kg	—
	D32	2817	—	—	2817	kg	—
	D29	—	—	976	976	kg	—
	D25	—	—	—	—	kg	—
	D22	8866	—	1526	10392	kg	—
	D19	3474	—	1439	4913	kg	—
	D16	2734	—	139	2873	kg	—
	D13	1026	—	172	1198	kg	—
合 計	18917	—	4252	23169	kg	—	968
下部工施工鉄筋重量							
総合計							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
	D35	5805	23634	—	29439	kg	170
	D32	11207	14547	—	25754	kg	130
	D29	—	2266	976	3242	kg	40
	D25	11373	—	—	11373	kg	—
	D22	15501	—	6941	22442	kg	—
	D19	9431	—	1439	10870	kg	—
	D16	5540	—	139	5679	kg	—
	D13	1048	—	172	1220	kg	—
合 計	59905	40447	9667	110019	kg	340	1781
下部工施工鉄筋重量							
総合計							
SD345	A種鉄筋	B種鉄筋	C種鉄筋	合計	(機械式継手) [機械定着]		
	D35	5805	23634	—	29439	kg	170
	D32	11207	14547	—	25754	kg	130
	D29	—	2266	976	3242	kg	40
	D25	11373	—	—	11373	kg	—
	D22	15501	—	6941	22442	kg	—
	D19	9431	—	1439	10870	kg	—
	D16	5540	—	139	5679	kg	—
	D13	1048	—	172	1220	kg	—
合 計	59905	40447	9667	110019	kg	340	1781

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div><div><div>主 筋 せん断補強鉄筋</div></div><div><div>鋭角フック</div></div><div><div>半円形フック</div></div><div><div>直角フック</div></div></div>											
Δ l=2・L-a											
主 筋	径	θ ≤ 90° R=3 φ	θ > 90° R=5. 5 φ	θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°	
				a	Δ l	a	Δ l	a	Δ l	a	Δ l
	D13	39	71. 5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104. 5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137. 5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159. 5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192. 5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225. 5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280. 5	360	379	320	210	240	66	220	12
せん断補強鉄筋及び帯鉄筋	径	R=2. 5 φ		θ =45°		θ =60°		θ =90°		—	
				a	Δ l	a	Δ l	a	Δ l	—	
	D13	32. 5		77	80	68	45	51	14	—	
	D16	40		94	99	84	55	63	17	—	
	D19	47. 5		112	117	99	66	75	20	—	
	D22	55		130	136	115	76	86	24	—	
	D25	62. 5		147	155	131	86	98	27	—	
	D29	72. 5		171	179	152	99	114	31	—	
フック	径	R=3. 0 φ		鋭角フック		半円形フック		直角フック			
				a		a		a		Δ l	
	D13	39		92		123		61		17	
	D16	48		113		151		75		21	
	D19	57		134		179		89		25	
	D22	66		156		207		104		28	
	D25	75		177		236		118		32	
	D29	87		205		273		137		37	

機械式鉄筋定着工法数量表(箇所数) 一下部工施工(普通鉄筋)

鉄筋径	箇所数								
	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m	6m<L≤7m	7m<L≤8m	9m<L≤10m
D13	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D16	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
D22	—	—	813	—	—	—	—	—	—
D25	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	—	—	813	—	—	—	—	—	—
合 計	813								

機械式鉄筋定着工法数量表(箇所数) 一下部工施工(エポキシ樹脂塗装鉄筋)

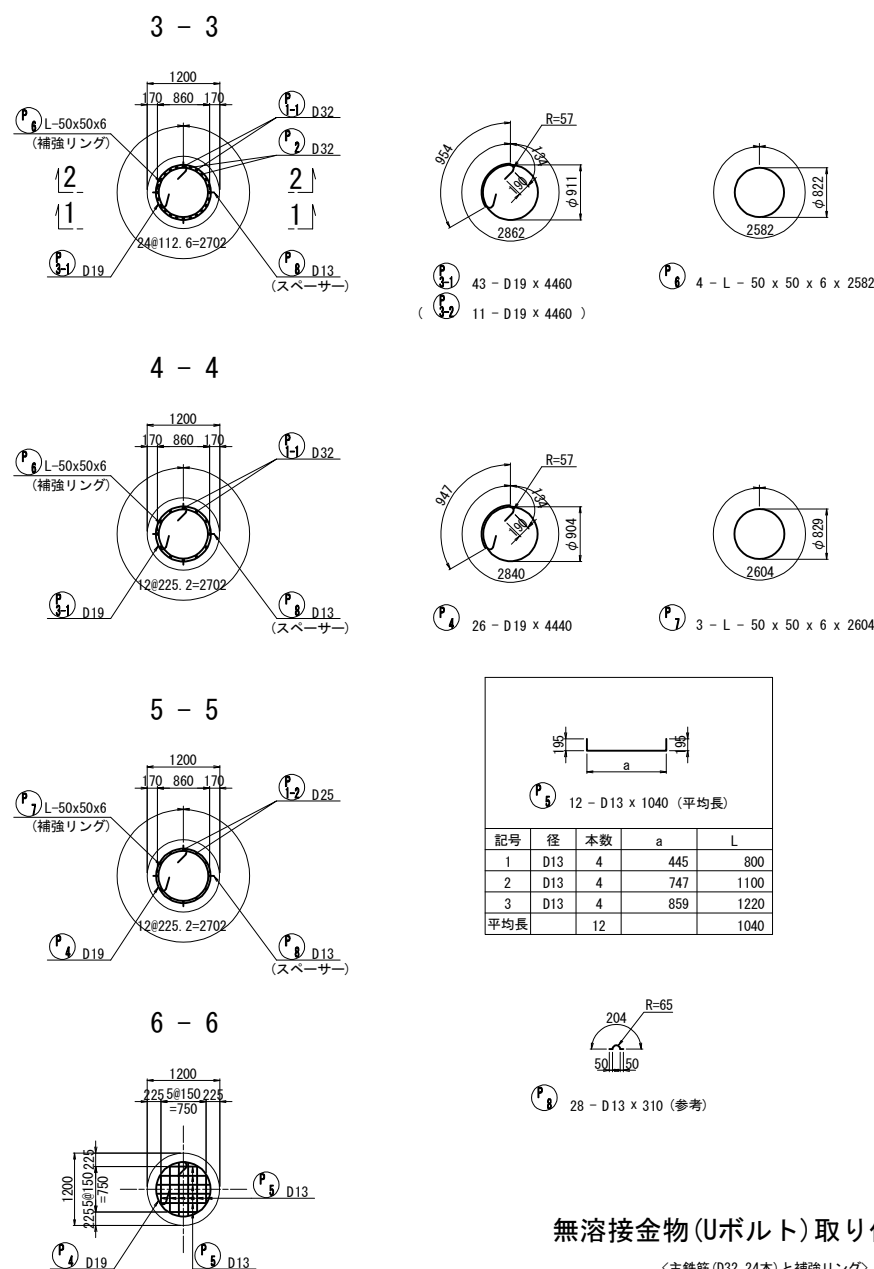
鉄筋径	箇所数								
	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m	6m<L≤7m	7m<L≤8m	9m<L≤10m
D13	—	140	—	—	—	—	—	—	—
D16	—	—	42	—	—	—	—	—	—
D19	288	—	178	—	—	—	—	—	—
D22	—	—	240	—	—	—	—	—	—
D29	—	—	80	—	—	—	—	—	—
小 計	288	140	540	—	—	—	—	—	—
合 計	968								

使用材料一覧表

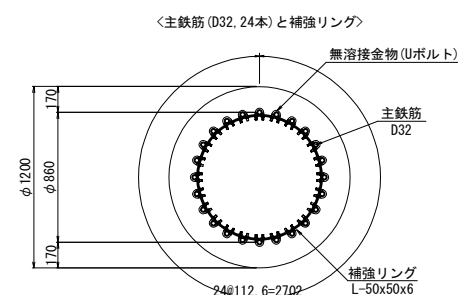
	コンクリート	鉄 筋
躯体	σ ck=30N/mm2	SD345
底版	σ ck=24N/mm2	SD345

道東自動車道				
トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台配筋図(その24)			
縮 尺	図 示	図面番号	47 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

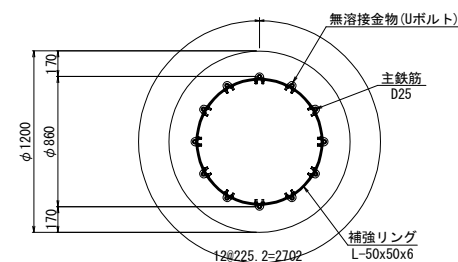
注1) T印は機械式定着工法の定着体を表す。
注2) ◇鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を表す。
注3) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注4) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。
注5) []内は機械式定着工法箇所数を示す。
注6) ()内は機械式継手箇所数を示す。



無溶接金物(Uボルト)取り付け図 S=1:50



＜主鉄筋(D25, 12本)と補強リング＞



種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P1-1	D32	12000	12	6.23	74.8	898	
P1-2	D25	8700	12	3.98	34.6	415	
P2	D32	10000	12	6.23	62.3	748	
P3-1	D19	4460	43	2.25	10.0	430	○
P4	D19	4440	26	2.25	9.99	260	○
P5	D13	1040	12	0.995	1.03	12	┘
						2763 kg	
鉄筋質量集計 (SD345)							
杭1本当り (鉄筋Y)				1基当り (鉄筋Y)			
D32	1646 kg	x	12	19752 kg			
D25	415 kg	x	12	4980 kg			
D19	690 kg	x	12	8280 kg			
D13	12 kg	x	12	144 kg			
合計	2763 kg	x	12	33156 kg			

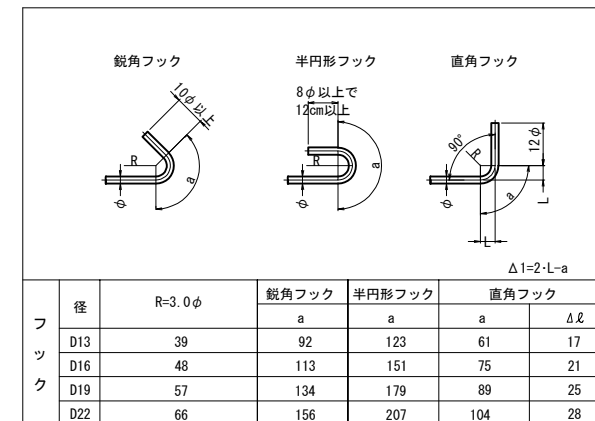
種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	換算
P3-2	D19	4460	11	2.25	10.0	110	①
						110 kg	
鉄筋質量集計 (SD345)							
				杭1本当り (鉄筋A)		1基当り (鉄筋A)	
	D19	110 kg	x	12	1320 kg		
	合計	110 kg	x	12	1320 kg		

種別	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P6	L-50x50x6	2582	4	4.43	11.44	46	補強リング0.8形
P7	L-50x50x6	2604	3	4.43	11.54	35	補強リング0.8形
小計						81	
植1本当り					1本当り		
(SS400)		1-50x50x6	81 x 12		972		

種別	杭1本当り(個)	1基当り(個)	摘要
Uボルト	$(24 \times 3 + 12) = 84$	1008	主鉄筋032用と補強リングの固定
Uボルト	$12 \times 3 = 36$	432	主鉄筋075用と補強リングの固定

種別	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Uボルト	-	(4x7x2) x12 = 672	-	-	-	スプーサーと主鉄筋の固定
平鋼	80	672	0.942	0.075	50	Uボルト固定

鉄筋加工寸法表 (SD345)



注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

	コンクリート	鉄 筋
場所打ち杭	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$, 呼び強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台場所打ち杭杭防固			
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

主鉄筋 D32 (D25)

D19

補強リング L-50x50x6

135 (138.5)

14.4 (14.8)

170

Uボルト

主筋

補強リング
L-50x50x6

Uボルト又は同等品
主筋筋と補強リングは、全数金具で固定

(1断面4ヶ所)

スペーサー

主鉄筋

帯鉄筋

番線

φ1200

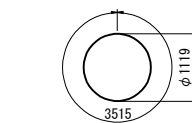
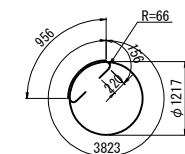
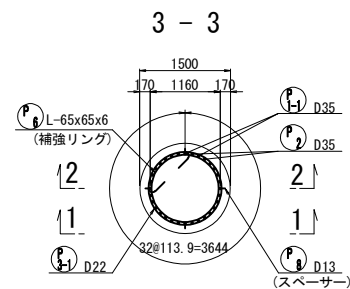
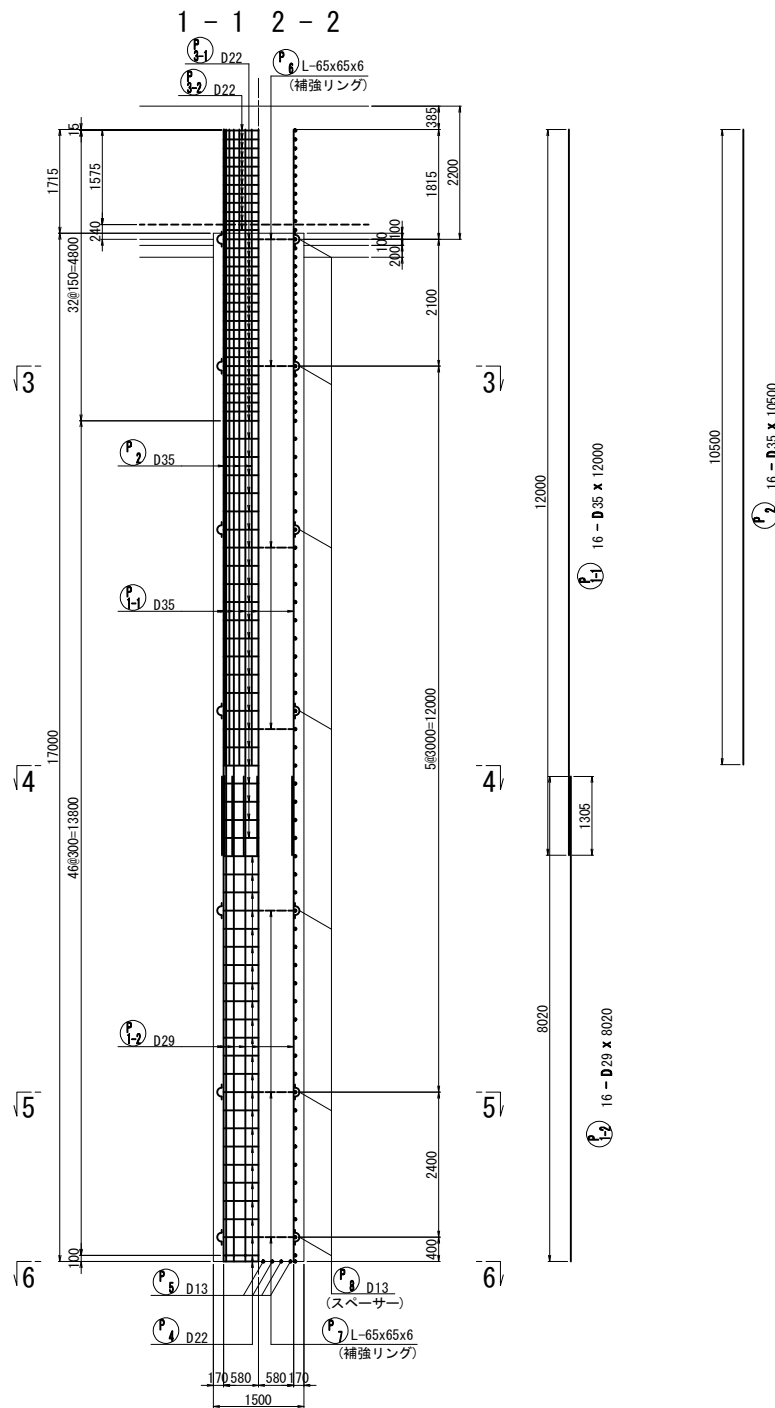
φ860

170

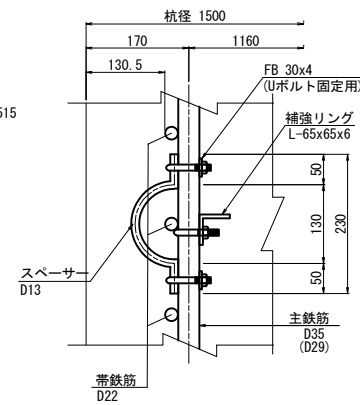
170

170

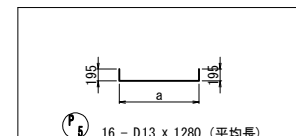
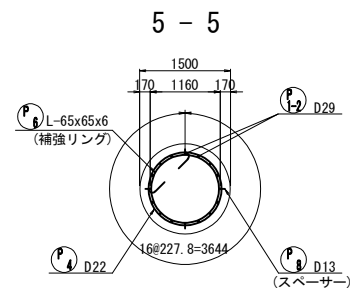
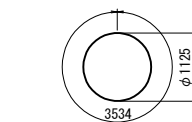
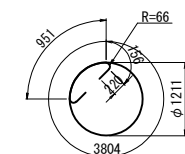
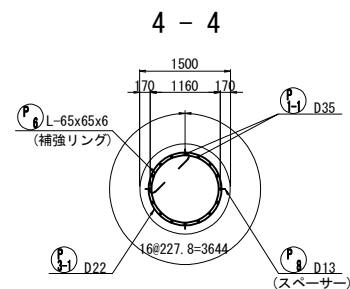
主鉄筋と帯鉄筋は番線結束とする。



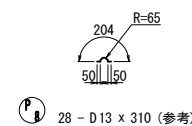
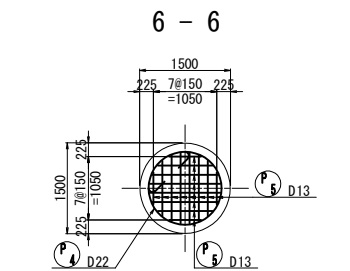
スぺーサー詳細図 S=1:12.5



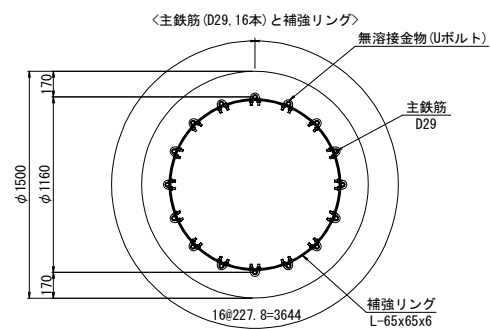
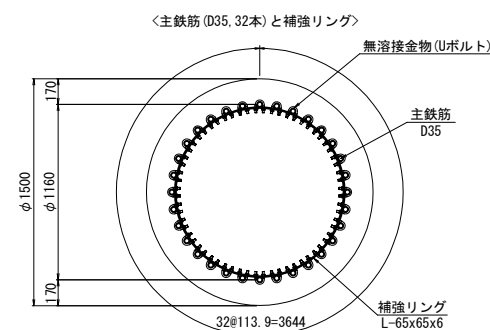
スパーサーは1断面あたり4箇所固定する。
1交差箇所につき、上下1箇所ずつ金具で固定



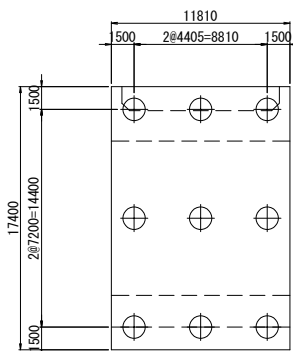
記号	径	本数	a	L
1	D13	4	530	890
2	D13	4	906	1260
3	D13	4	1086	1440
4	D13	4	1166	1520
平均長		16		1280



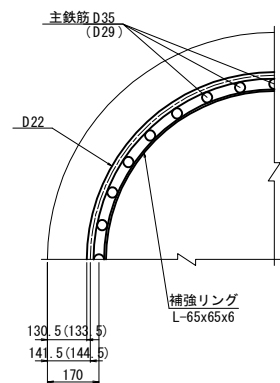
無溶接金物(Uボルト)取り付け図 S=1:50



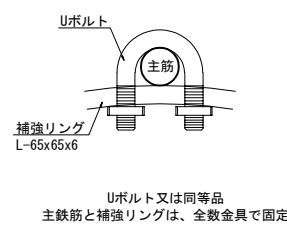
杭配置図



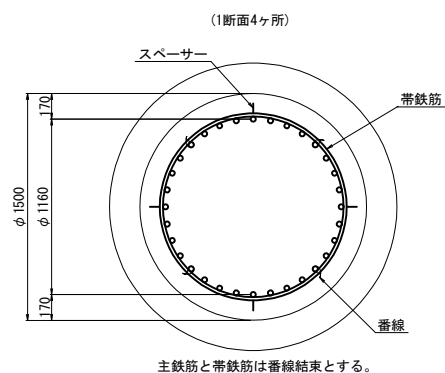
かぶり詳細図 S=1:25



Uボルト詳細図 S=1:5



スぺーサー配置図 S=1:50



鉄筋表

[illegible]

4512 kg

鉄筋質量集計 (SD345)

	杭1本当り (鉄筋Y)		1基当り (鉄筋Y)
D35	2704 kg	x	9 24336 kg
D29	646 kg	x	9 5814 kg
D22	1142 kg	x	9 10278 kg
D13	20 kg	x	9 180 kg
合計	4512 kg	x	9 40608 kg

鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P3-2	D22	5530	12	3.04	16.8	202	⑦
202 kg							
鉄筋質量集計 (SD345)							
杭1本当り (鉄筋A)				1基当り (鉄筋A)			
D22	202 kg	x	9	1818 kg			
合計	202 kg	x	9	1818 kg			

補強リング

種別	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/g)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P6	L-65x65x6	3515	4	5.91	20.77	83	補強リング(形鋼)
P7	L-65x65x6	3534	3	5.91	20.89	63	補強リング(形鋼)
小計					146		
					杭1本当り	1基当り	
(SS400) L-65x65x6					146 x 9	1314	

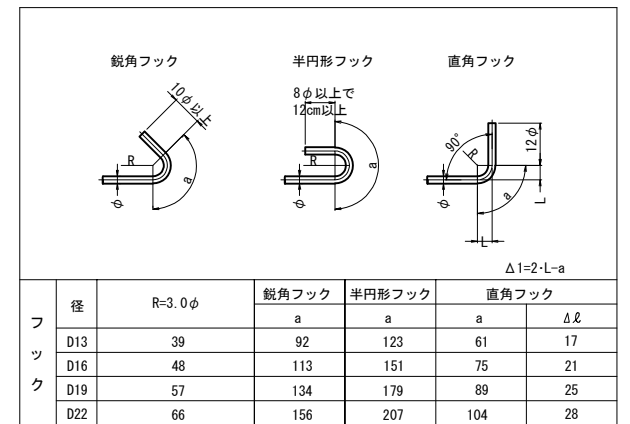
固定金具

種別	杭1本当り(個)	1基当り(個)	摘要
Uボルト	(32 x 4) = 128	1152	主鉄筋D35用と補強リングの固定
Uボルト	16 x 3 = 48	432	主鉄筋D29用と補強リングの固定

スぺーサー用固定金具

種別	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Uボルト	-	(4x7x2)x9 = 504	-	-	-	スプーサーと主鉄筋の固定
平鋼	80	504	0.942	0.075	38	Uボルト固定用

鉄筋加工寸法表 (SD345)



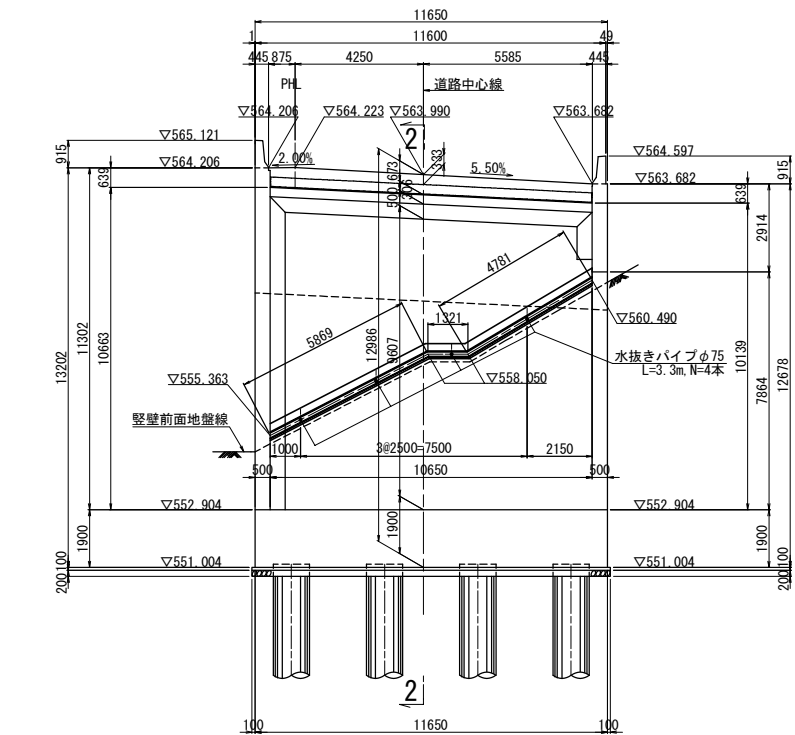
注1) 鉄筋長は四捨五入の10mm丸めとする。

使用材料一覽表

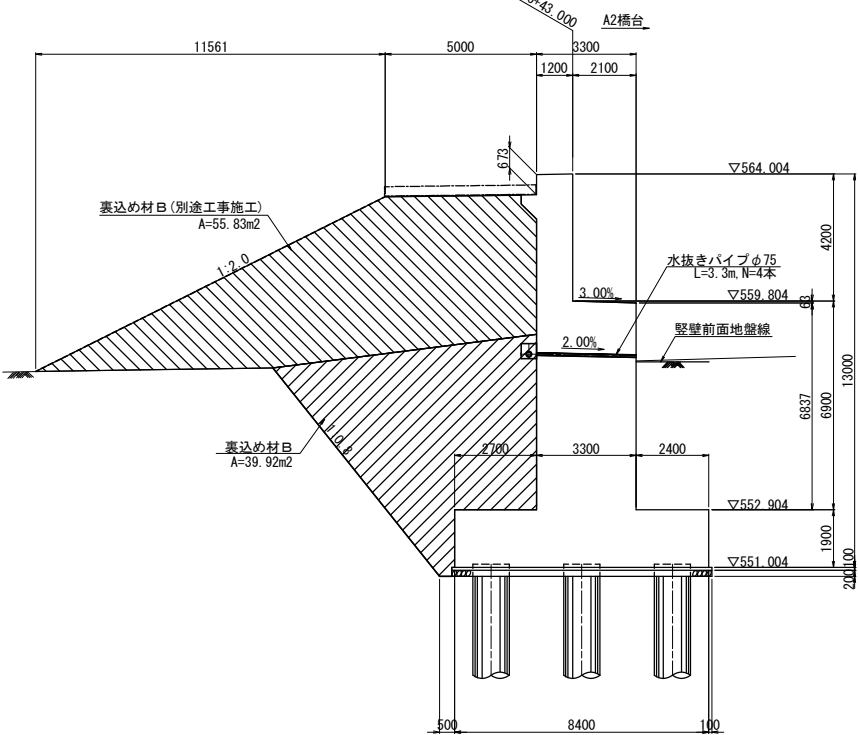
	コンクリート	鉄 筋
場所打ち杭	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 呼び強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345

道東自動車道			
トマム南富良野地区下土工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A2橋台場所打ち杭基礎図		
縮 尺	図 示	図面番号	49 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

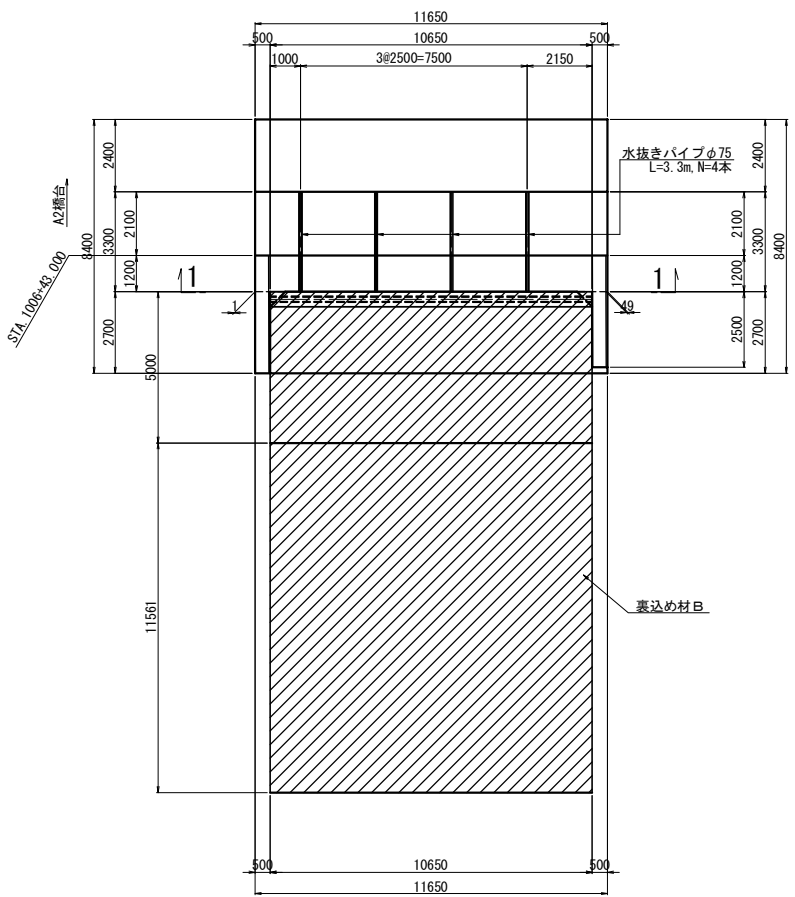
背面図(1-1)



断面図(2-2)



平面図

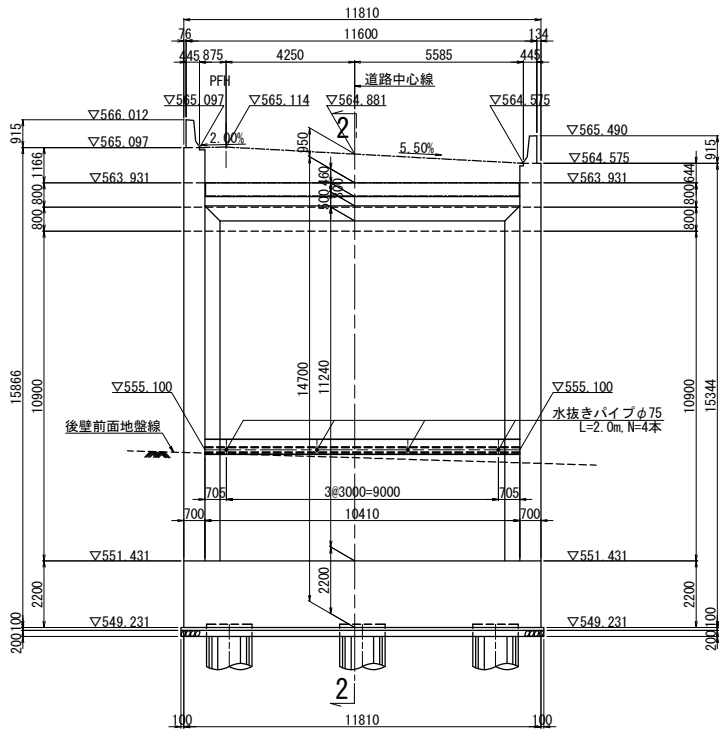


裏込め工材料表

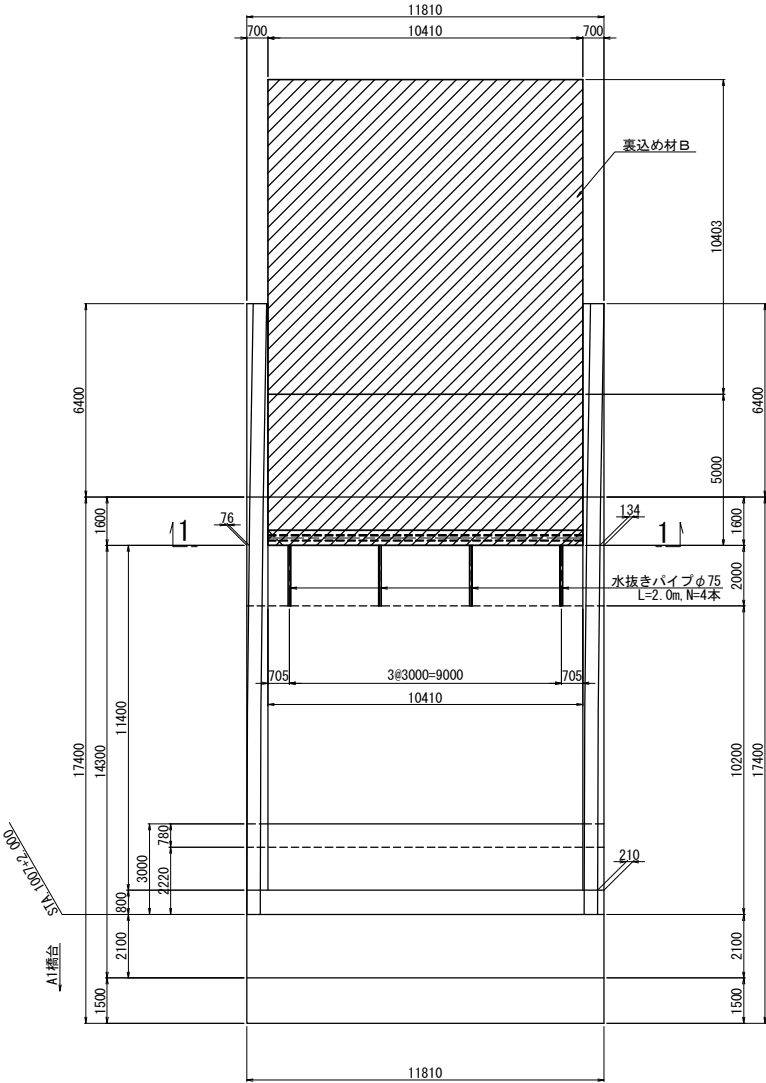
項 目	種 別	単 位	数 量	備 考
構造物裏込め工	裏込め工B	m3	425.1	
水抜きパイプ	VPφ75	m	13.2	

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A1橋台裏込め工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	50 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

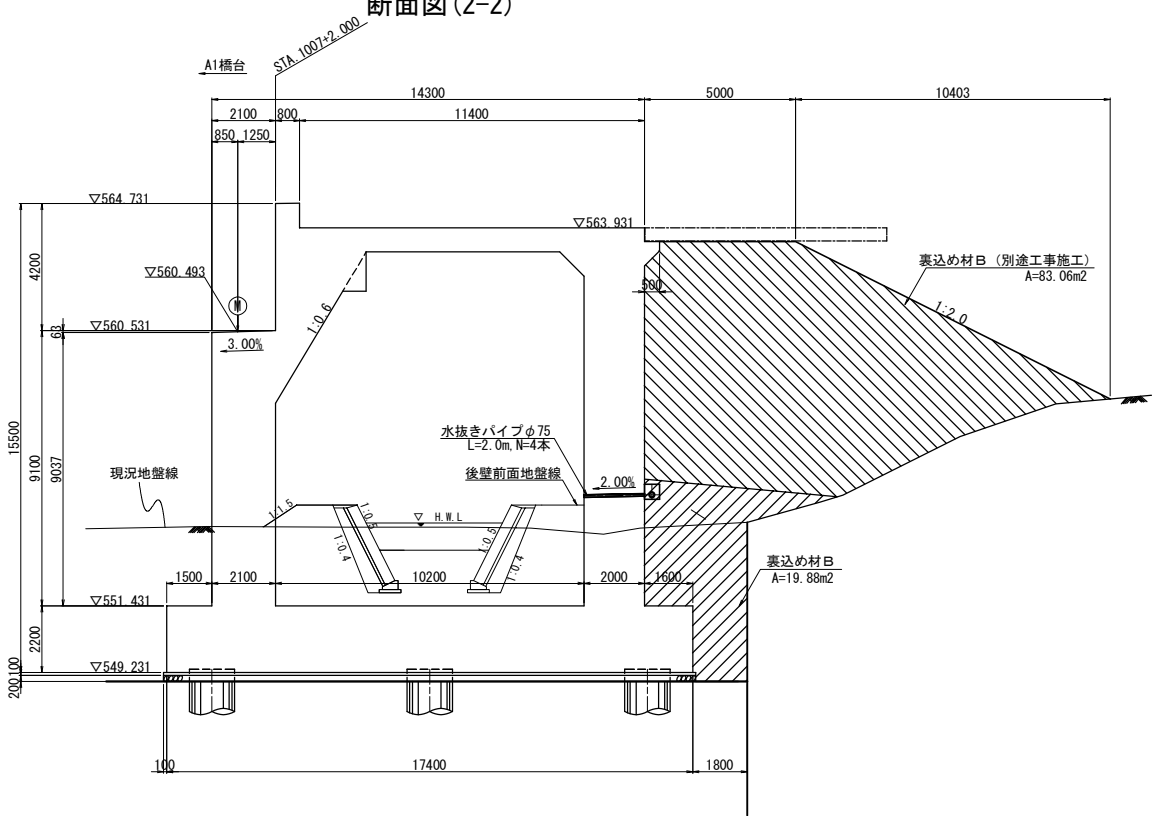
後壁背面図(1-1)



平面図



断面図(2-2)



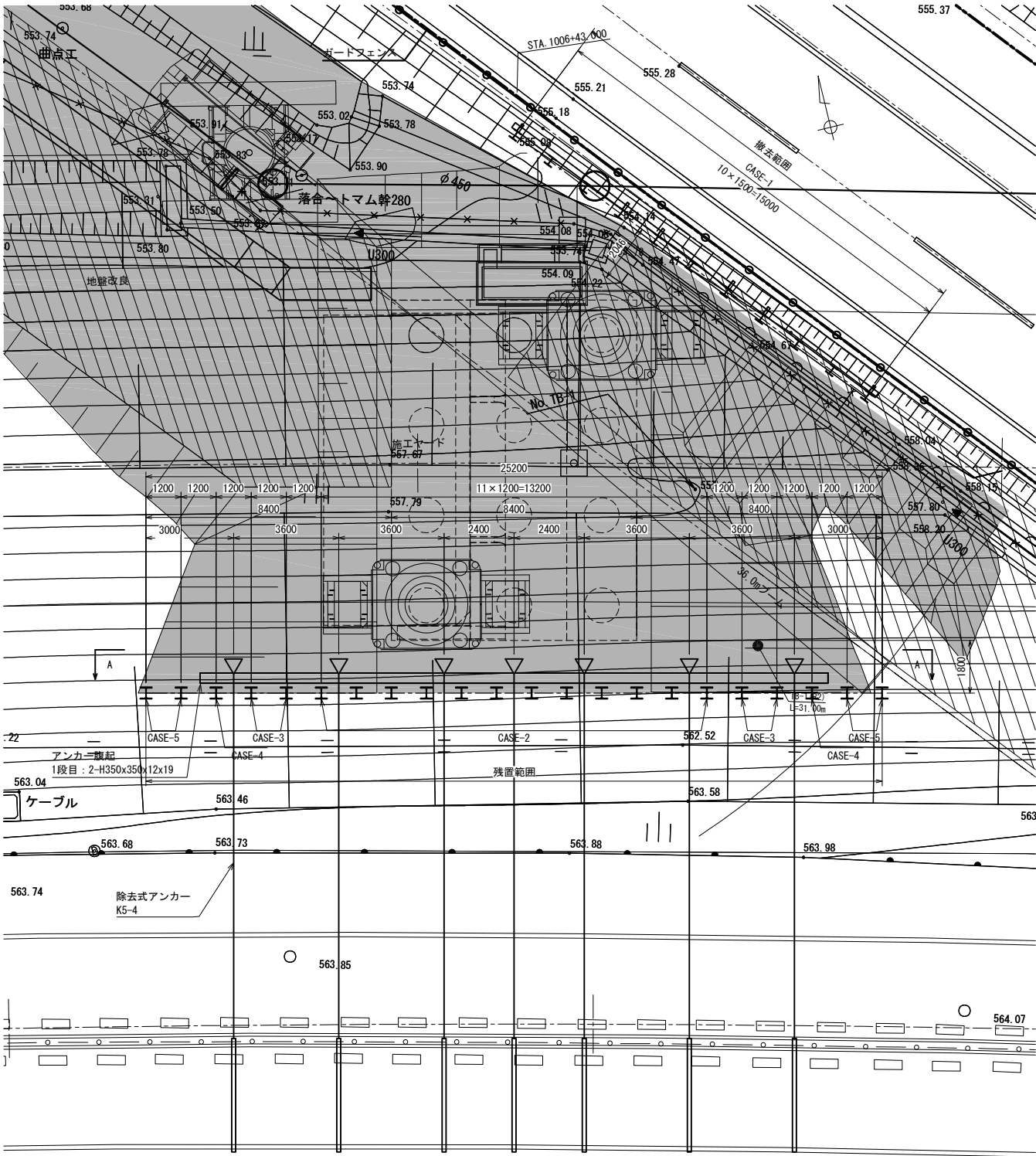
裏込め工材料表

項 目	種 別	単 位	数 量	備 考
構造物裏込め工	裏込め工B	m3	207.0	
水抜きパイプ	VPφ75	m	8.0	

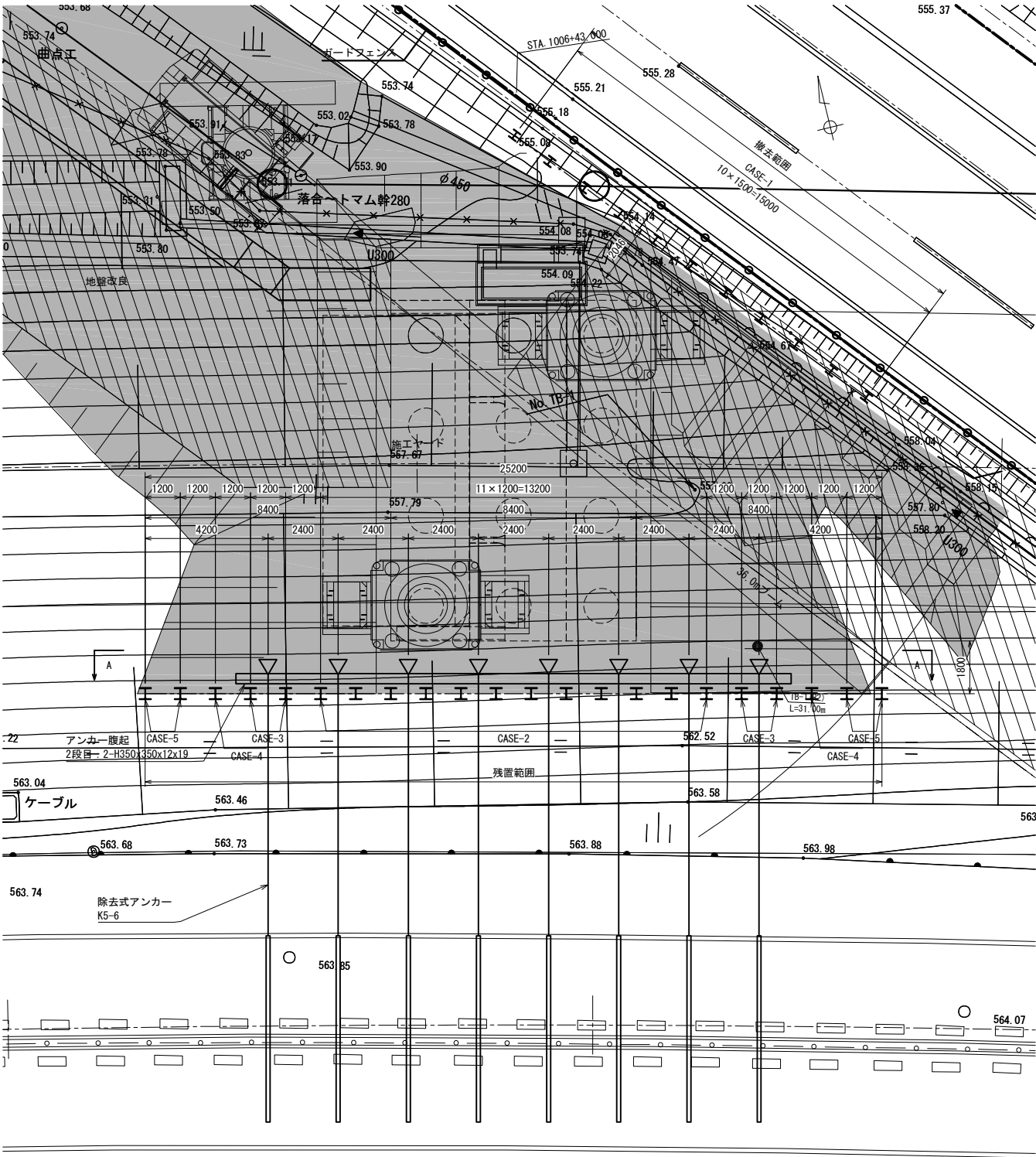
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋(下り線) A2橋台裏込め工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	51 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A1橋台仮設土留め工詳細図（その1）

1段目平面図 S=1:200



2段目平面図 S=1:200

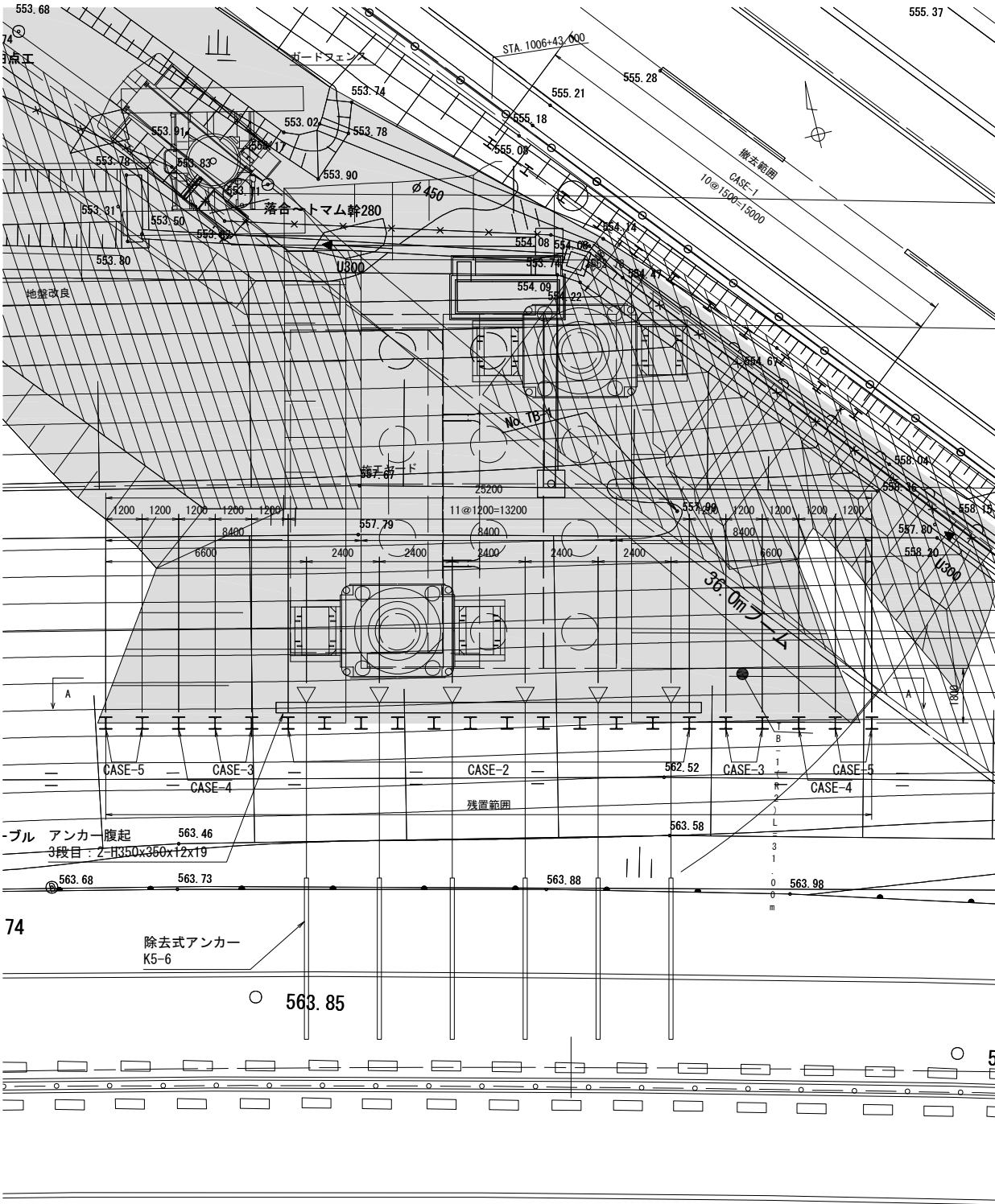


注1) 親杭の打設方法は、ダウンザホールハンマにより行う。
注2) 親杭(CASE2~5)は、施工後、完成地盤より大気中に突出している親杭については切断する計画である。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台仮設土留め工詳細図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	52 / 63
設計会社名	中央コンサルタント株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	北海道支社 帯広工事事務所		

A1橋台土留め工計画図（その2） S=1:200

3段目平面図 S=1:200



山留壁材料表

種 別	仕 様	長 さ (m)	数 量	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	備 考
親杭 (自立杭)	H-300×300×10×15	@1500 L= 9500	11本	93.00	883.5	9,719	CASE-1 リース
	H-400×400×13×21	@1200 L=15500	12本	172.00	2666.0	31,992	CASE-2, 継手有 残置(全損)
	H-400×400×13×21	@1200 L=15500	4本	172.00	2666.0	10,664	CASE-3, 継手有 残置(全損)
	H-400×400×13×21	@1200 L=15500	2本	172.00	2666.0	5,332	CASE-4, 継手有 残置(全損)
親杭 (自立杭)	H-400×400×13×21	@1200 L= 9500	4本	172.00	1634.0	6,536	CASE-5 残置(全損)
	横矢板 t=40mm	0.920 × 186.5 = 171.58㎡					
腹起し	木矢板 t=60mm	1.280 × 53.0 = 55.56㎡					
	H-350×350×12×19	L=21500	2本	150.00	3225.0	6,450	リース
	H-350×350×12×19	L=19000	2本	150.00	2850.0	5,700	リース
継手	H-350×350×12×19	L=14000	2本	150.00	2100.0	4,200	リース
			18箇所				
頭つなぎ材	C-200×90×8	L=15500	1本	30.30	469.7	470	全損
ブラケット	C-200×90×8	L=300	6本	30.30	9.1	55	全損
取付用アングル	L-100×100×10	L=150	11本	14.90	2.2	24	全損
					計	549	

種 別	仕 様	数 量	単位質量 (kg/個)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	備 考
副部材	カバープレート	36個	20.00		720	腹起し 全損
	台座	42個	7.00		294	上段用 全損
		26個	34.00		884	下段用(1・3段目) 全損
		16個	42.00		672	下段用(2段目) 全損
	裏込め材	92個			855	1～3段目

数量表

工 種	項 目	単 位	数 量	備 考
親杭 H-300	掘削長 砂充填長 φ500mm	L= 9.00m	本	11 杭長 9.50m
	掘削長	L=15.00m	本	18 杭長 15.50m
親杭 H-400	掘削長	L= 9.00m	本	4 杭長 9.50m
	モルタル充填長 φ600mm	L= 9.00m	本	4 杭長 9.50m
ガス切断	親 杭 H-400×400×13×21		箇所	12
スクラップ	親 杭 H-400×400×13×21	t	3.784	

アンカー(除去式)材料表

段	打設レベル	腹起サイズ	ピッチ (m)	自由長 (m)	定着長 (m)	全長 (m)	鉛直角度 (°)	削孔径 (mm°)	アンカー力 (kN/本)	本数 (本)
1	560.408	2-H350	3.600	17.000	5.500	22.500	45	φ135	370.8	7
2	557.108	2-H350	2.400	12.000	9.000	21.000	45	φ135	615.9	8
3	553.808	2-H350	2.400	7.500	7.500	15.000	45	φ135	509.1	6

数量表

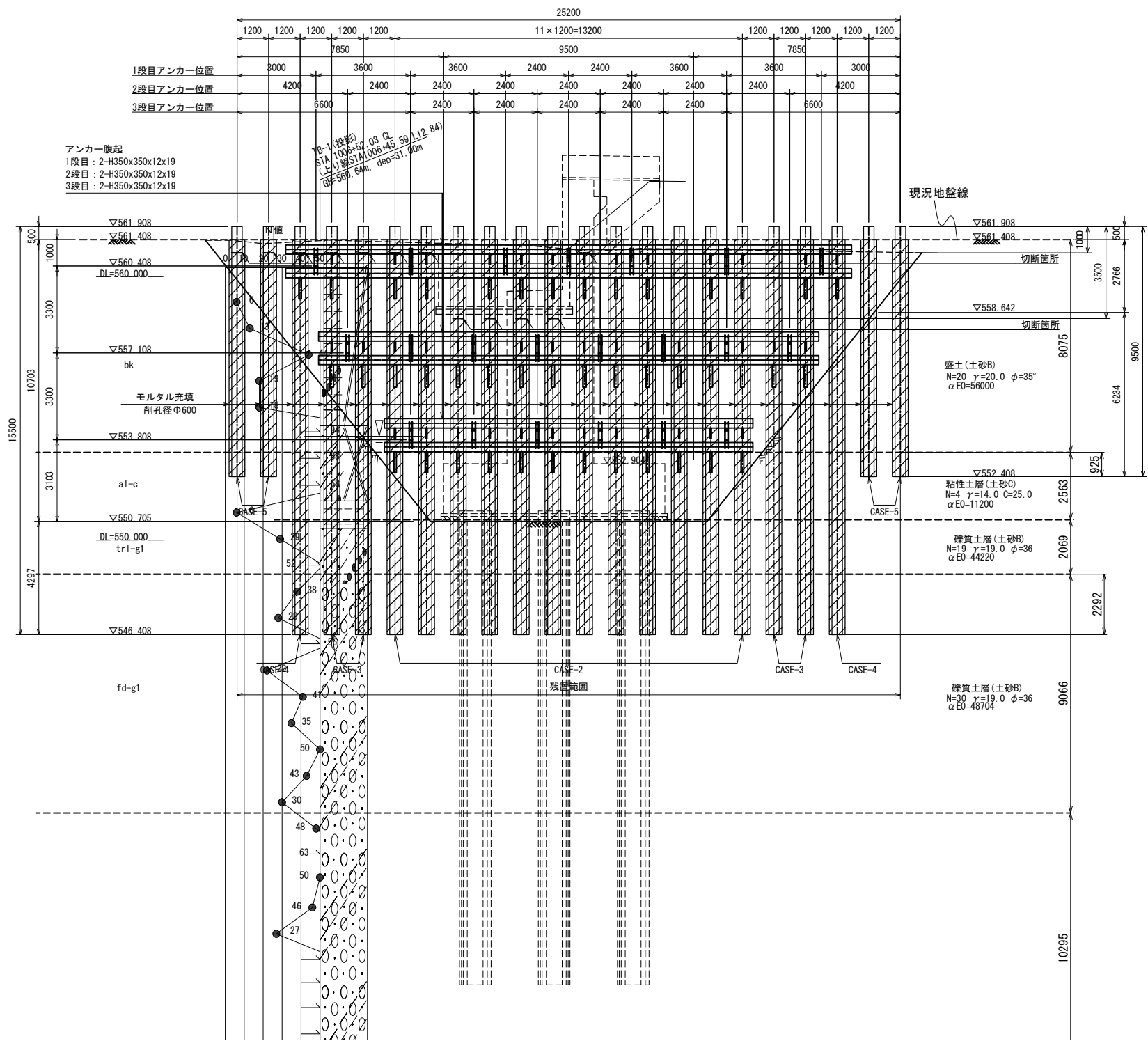
削孔 (φ135)	bk層 (盛土)	10.00m	本	7	1段目
		5.44m	本	8	2段目
		0.67m	本	6	3段目
	al-c層 (粘性土)	3.63m	本	7	1段目
		3.63m	本	8	2段目
		3.63m	本	6	3段目
	trl-g1層 (礫質土)	2.93m	本	7	1段目
		2.93m	本	8	2段目
		2.93m	本	6	3段目
	fd-g1層 (礫質土)	5.94m	本	7	1段目
		9.11m	本	8	2段目
		7.78m	本	6	3段目
注 入	φ135	22.50m	本	7	1段目
		21.00m	本	8	2段目
		15.00m	本	6	3段目

注記
1) 親杭の打設方法は、ダウンザホールハンマによる先行削孔を行う。
2) 親杭 (CASE2～5) は、施工後、完成地盤より大気中に出ている親杭については切断する計画である。

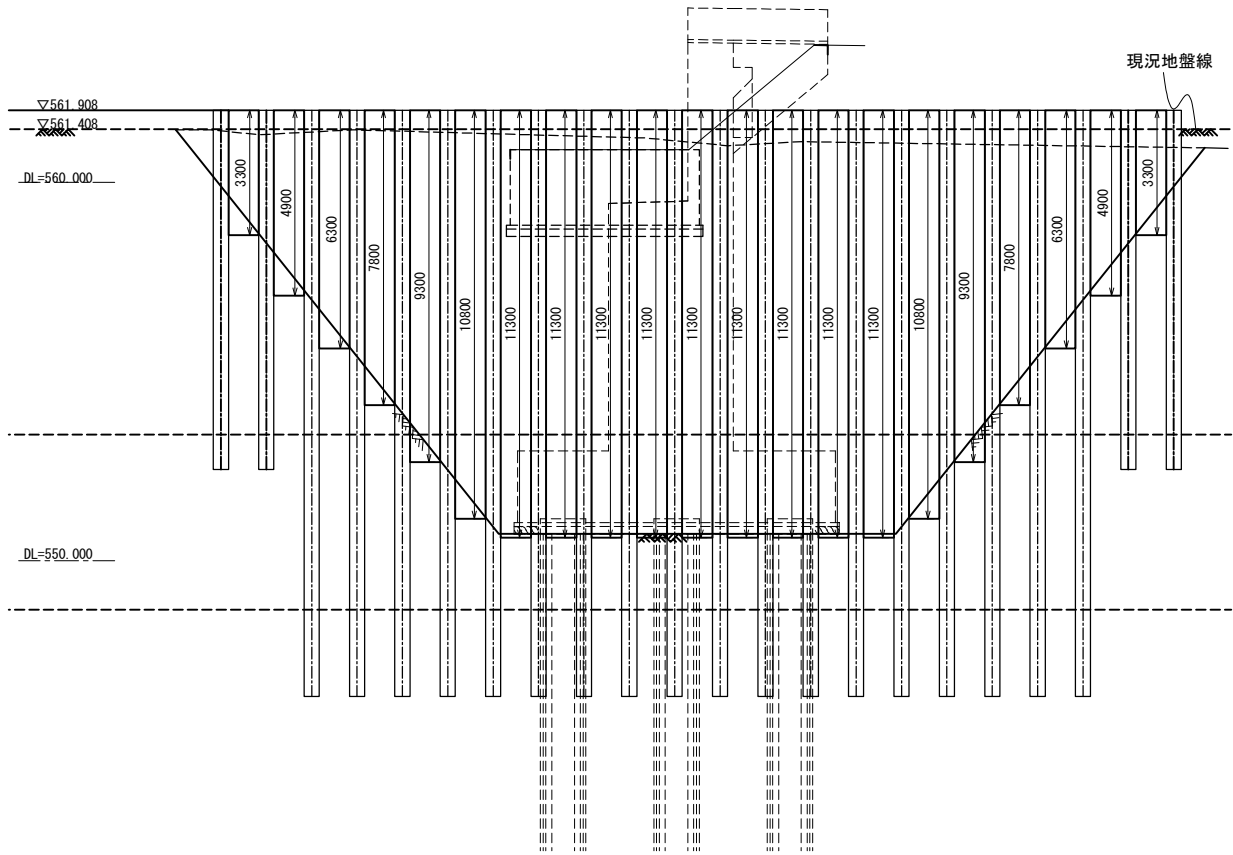
道東自動車道				
トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋 (下り線) A1橋台土留め工計画図 (その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	53 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

A1橋台土留め工計画図（その3） S=1:200

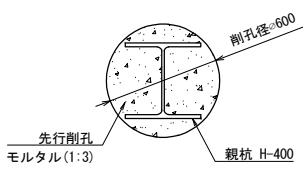
A-A断面図 S=1:200



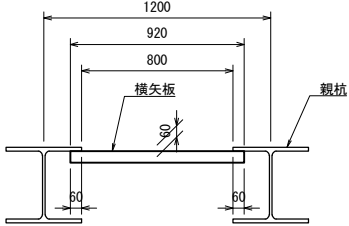
横矢板配置図 S=1:200



親杭平面図 S=1:40



横矢板取付図 S=1:40

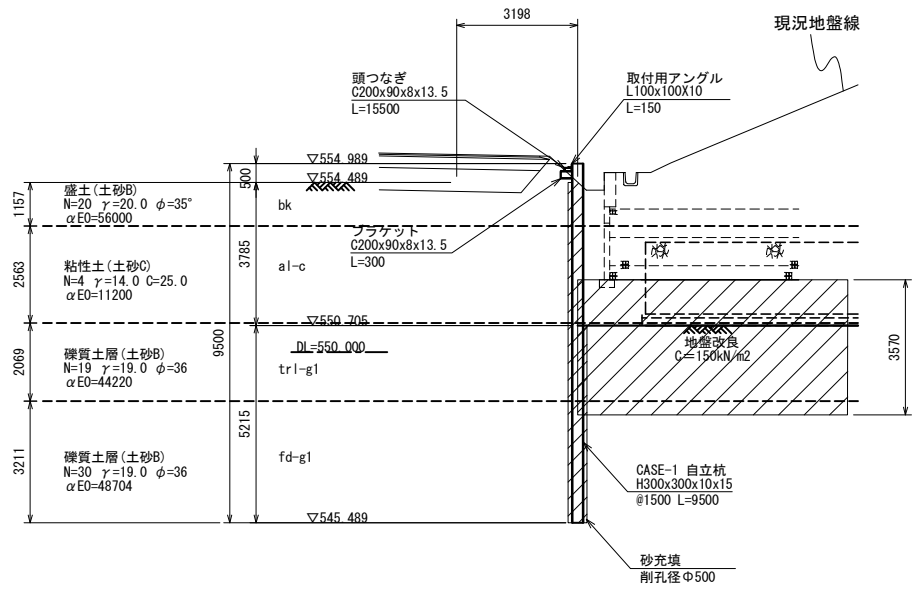


注記
1) 親杭の打設方法は、ダウンザホールハンマによる先行削孔を行う。
2) 親杭(CASE2~5)は、施工後、完成地盤より大気中に出ている親杭については切断する計画である。

道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台土留め工計画図（その3）		
縮尺	図示	図面番号	54 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

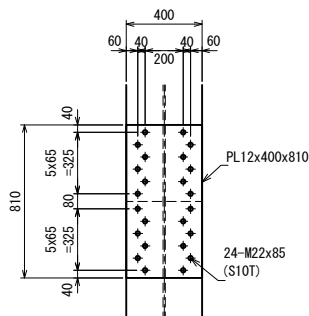
A1橋台土留め工計画図（その4）

CASE-1断面図 S=1:200

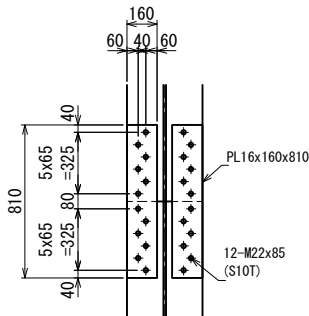


山留壁接合部詳細図 S=1:40
(H400x400x13x21)

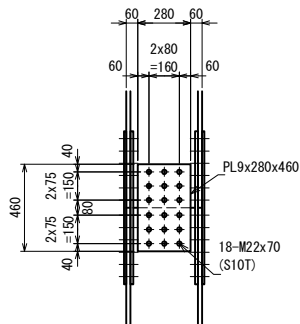
(フランジ外面)



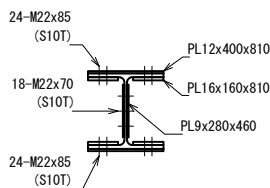
(フランジ内面)



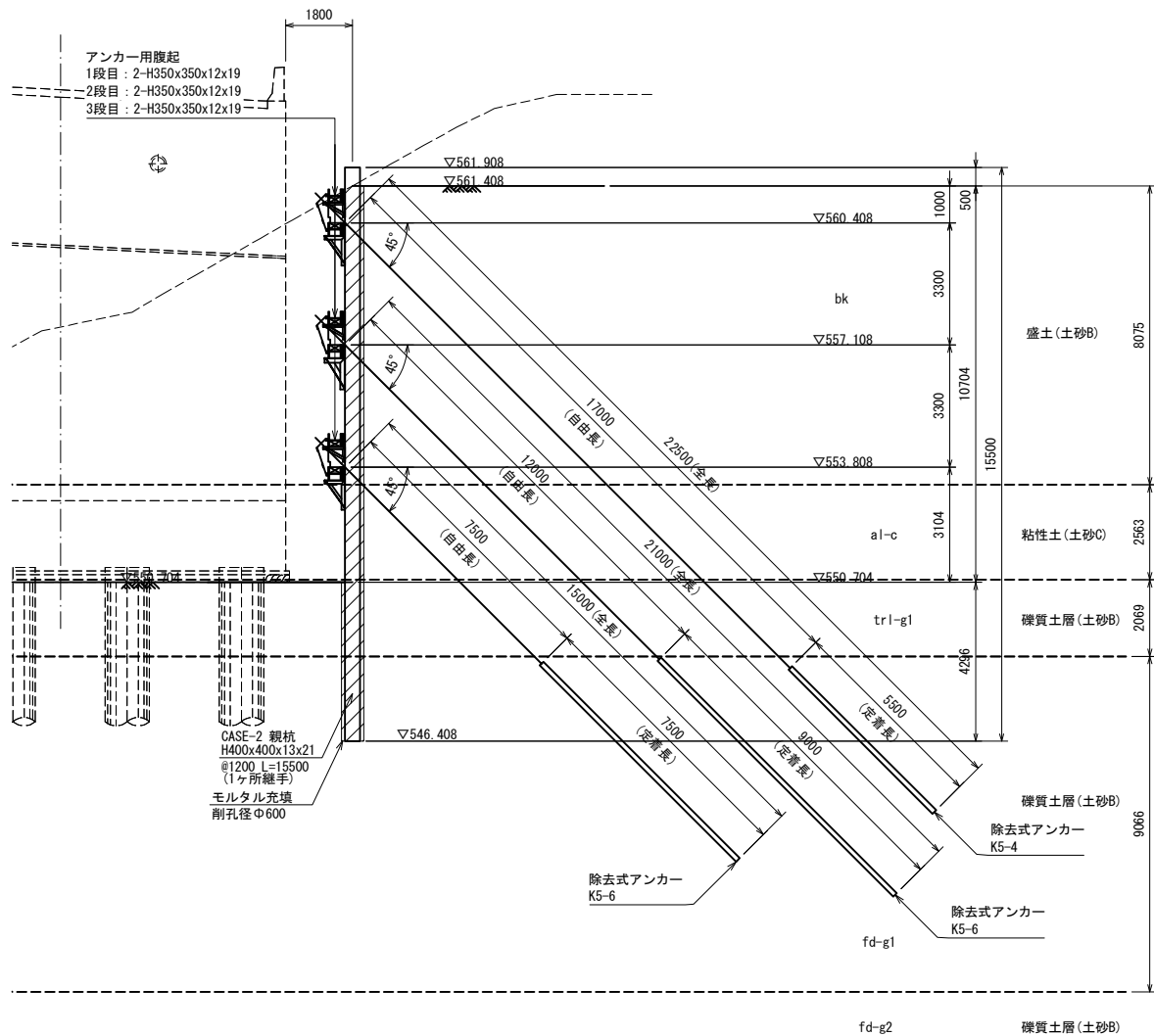
(ウェブ面)



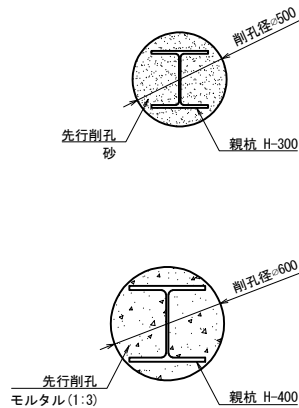
(平面図)



CASE-2断面図 S=1:200



親杭平面図 S=1:40

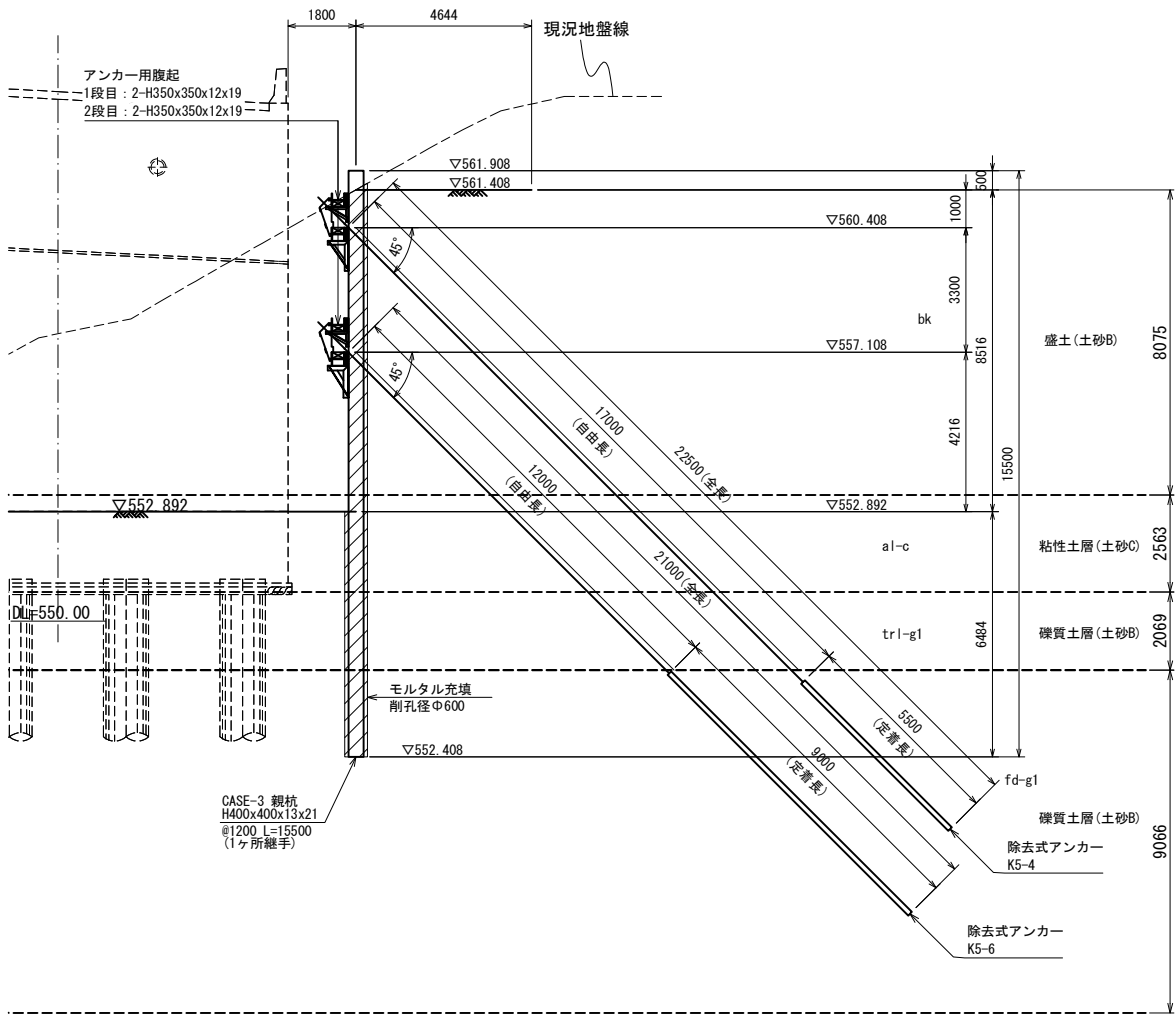


注記
1) 親杭の打設方法は、ダウンザホールハンマによる先行削孔を行う。
2) 親杭(CASE2~5)は、施工後、完成地盤より大気中に出ている親杭については切断する計画である。

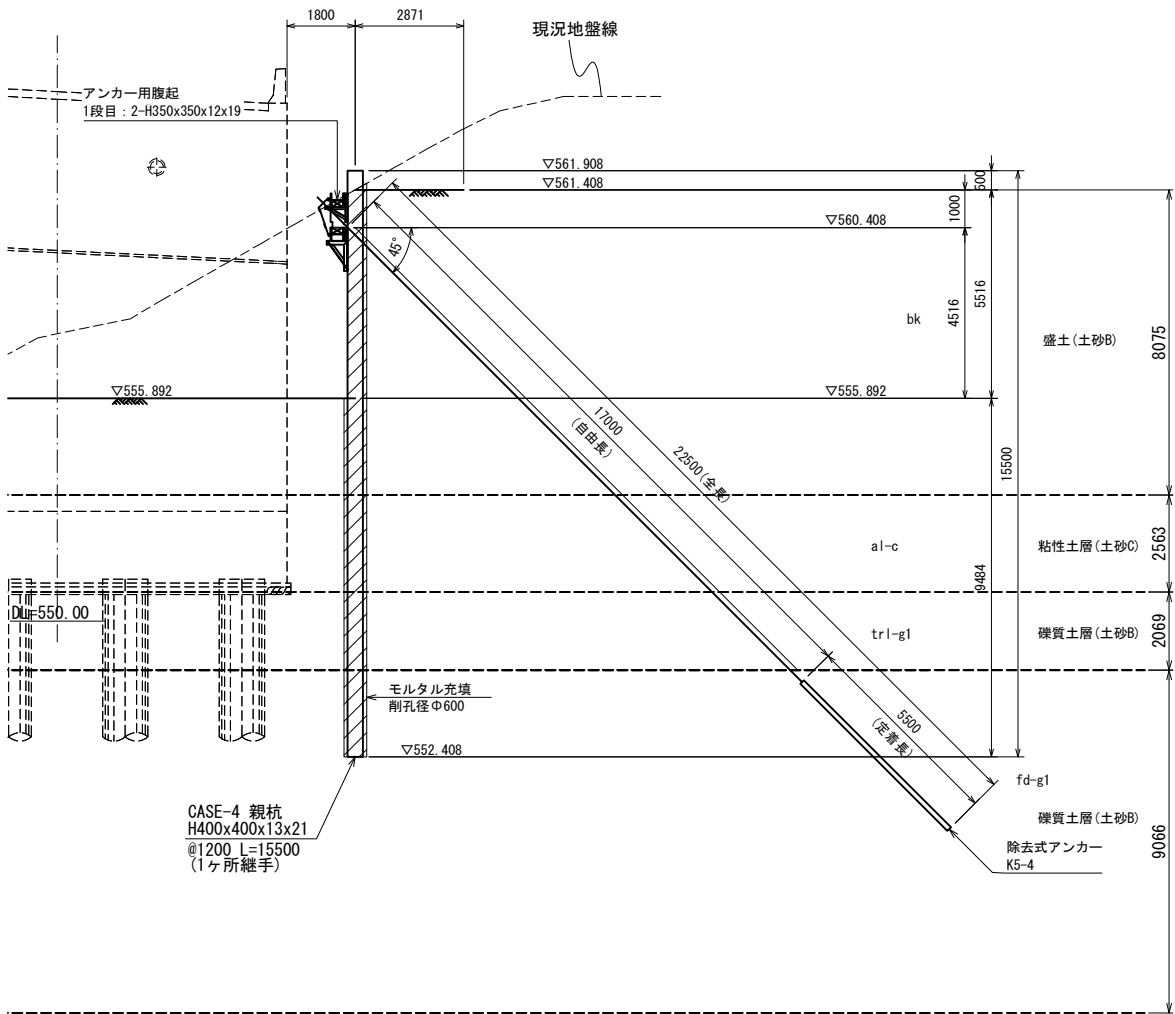
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台土留め工計画図（その4）			
縮 尺	図 示	図面番号	55	/ 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

A1橋台土留め工計画図（その5） S=1:200

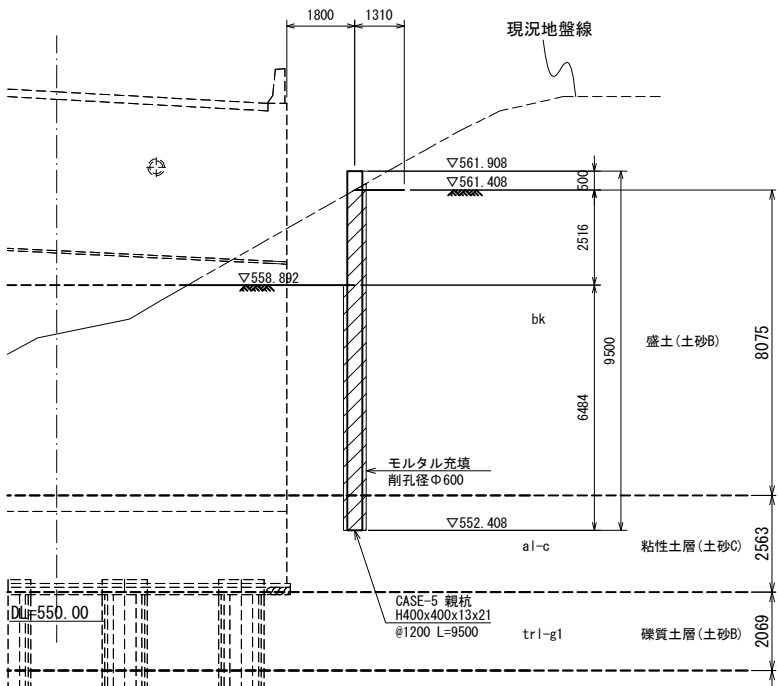
CASE-3断面図 S=1:100



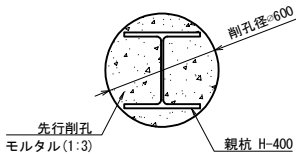
CASE-4断面図 S=1:100



CASE-5断面図 S=1:100



親杭平面図 S=1:40

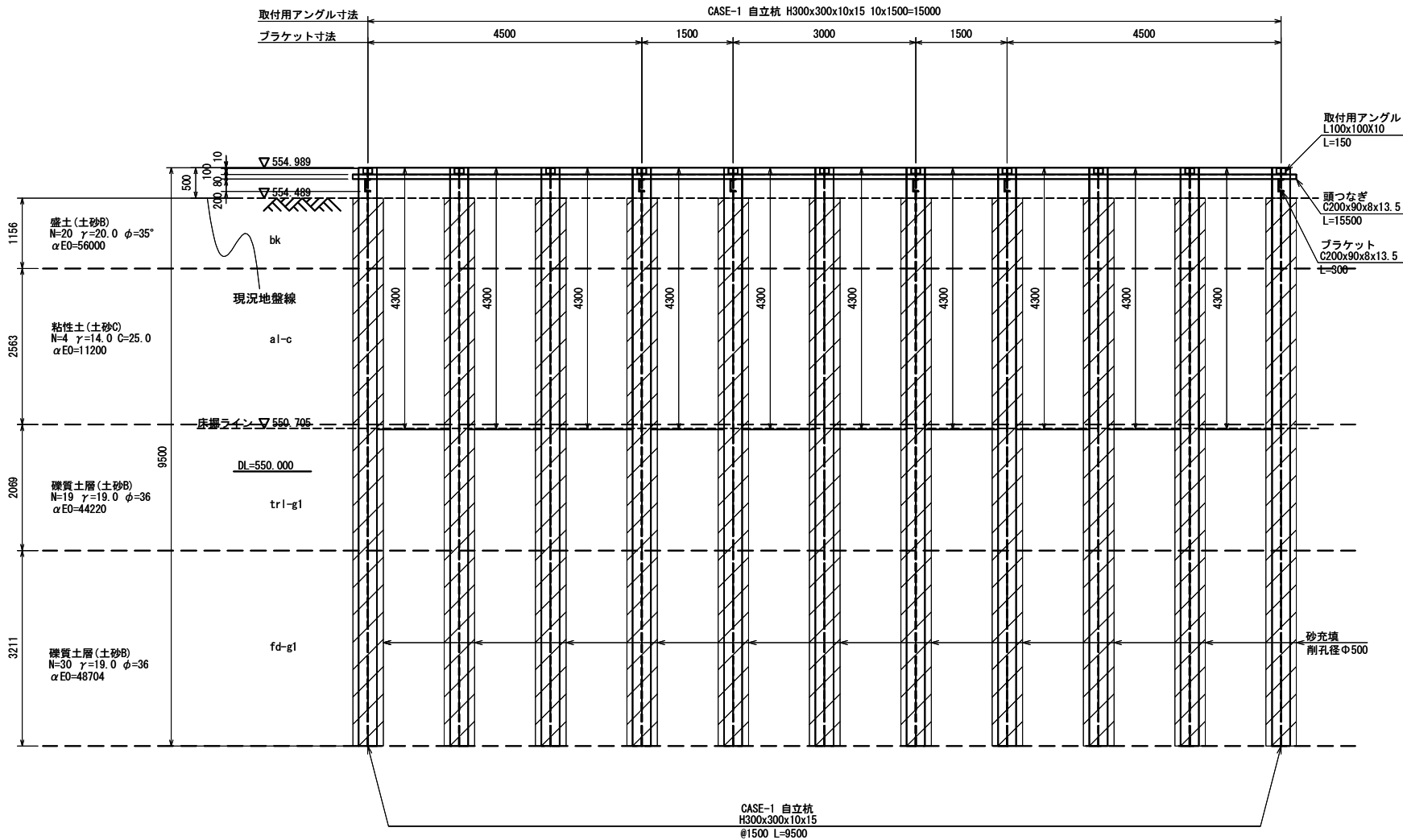


注記
1) 親杭打設方法は、ダウンザホールハンマによる先行削孔を行う。
2) 親杭(CASE2~5)は、施工後、完成地盤より大気中に出ている親杭については切断する計画である。

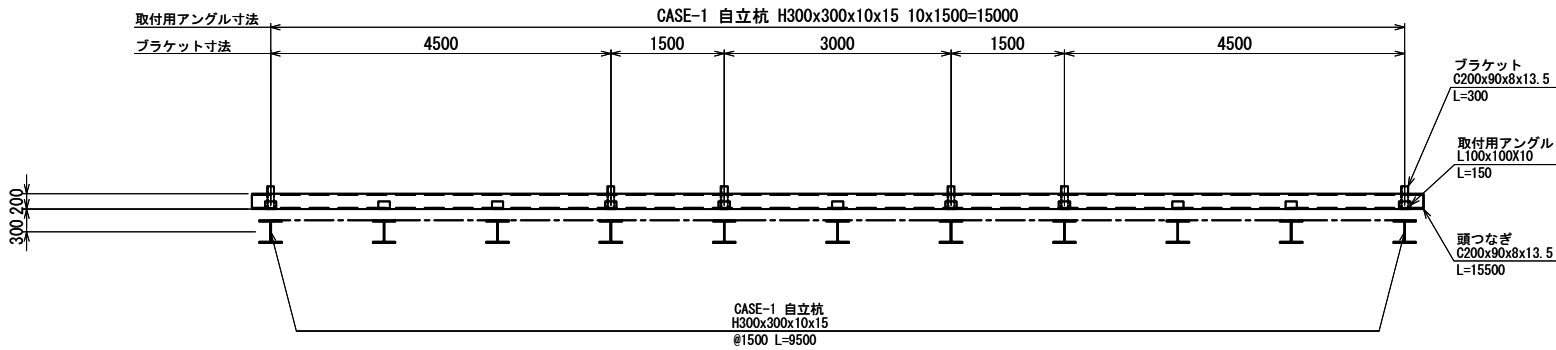
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台土留め工計画図（その5）			
縮尺	図示	図面番号	56	/ 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

A1橋台土留め工計画図（その6） S=1:100

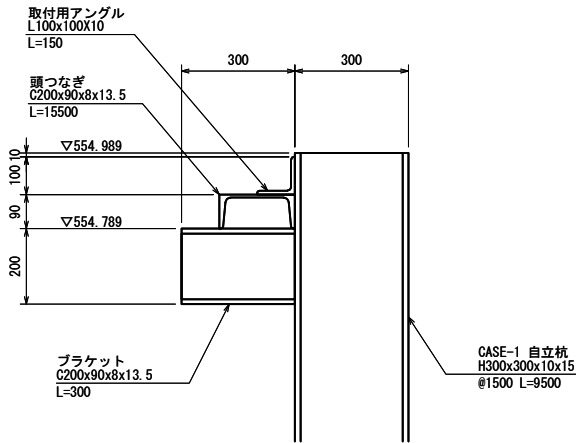
側面図 S=1:100



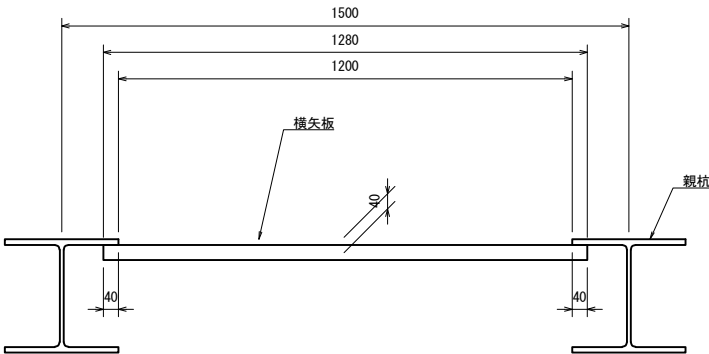
平面図 S=1:100



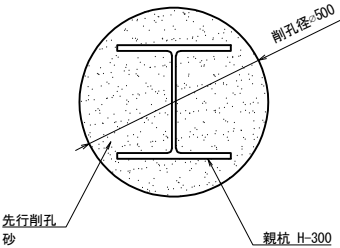
頭つなぎ取付詳細図 S=1:10



横矢板取付図 S=1:20



親杭平面図 S=1:20

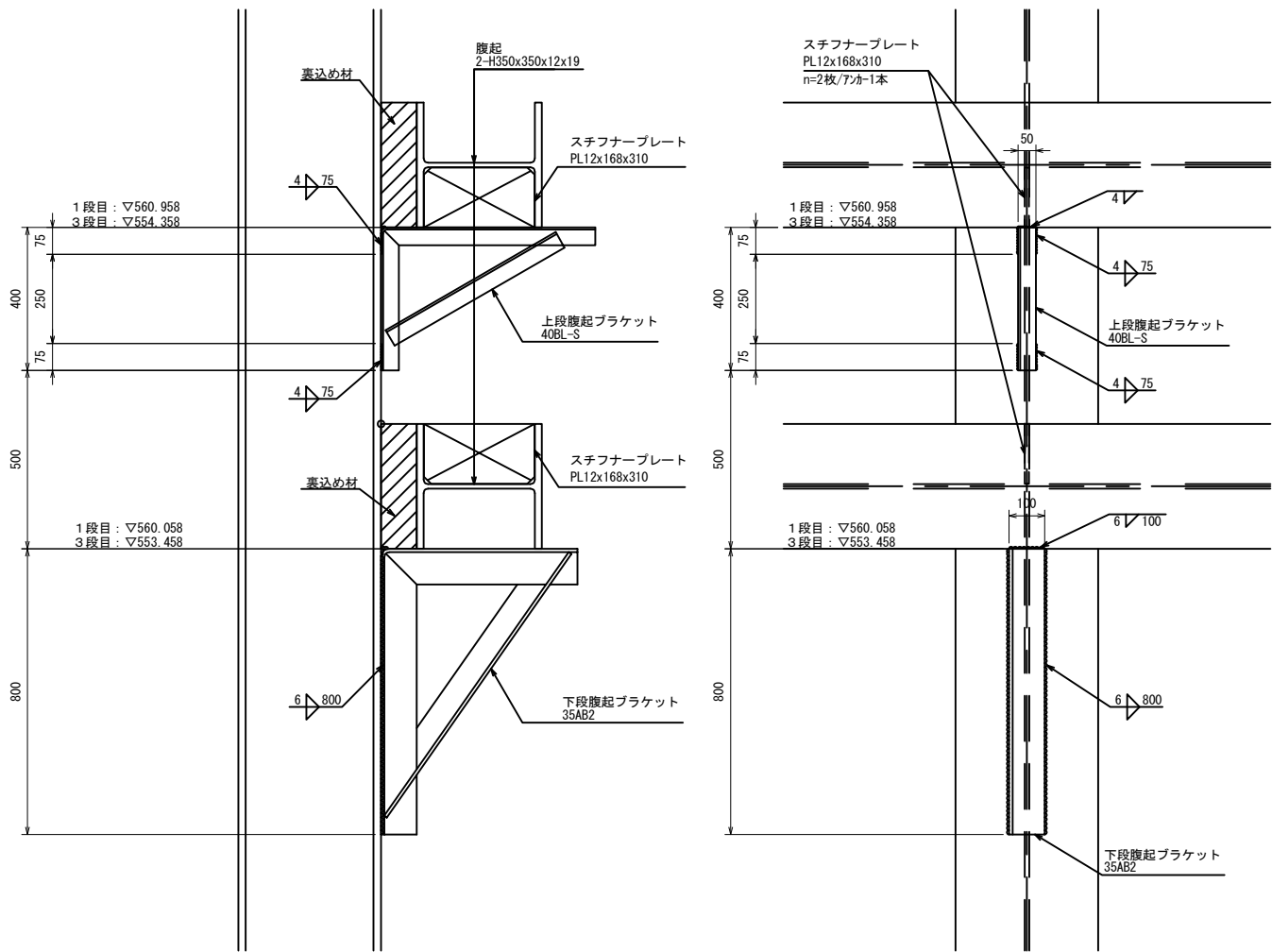


注記
1) 親杭の打設方法は、ダウンザホールハンマによる先行削孔を行う。
2) 親杭 (CASE2~5) は、施工後、完成地盤より大気中に出ている親杭については切断する計画である。

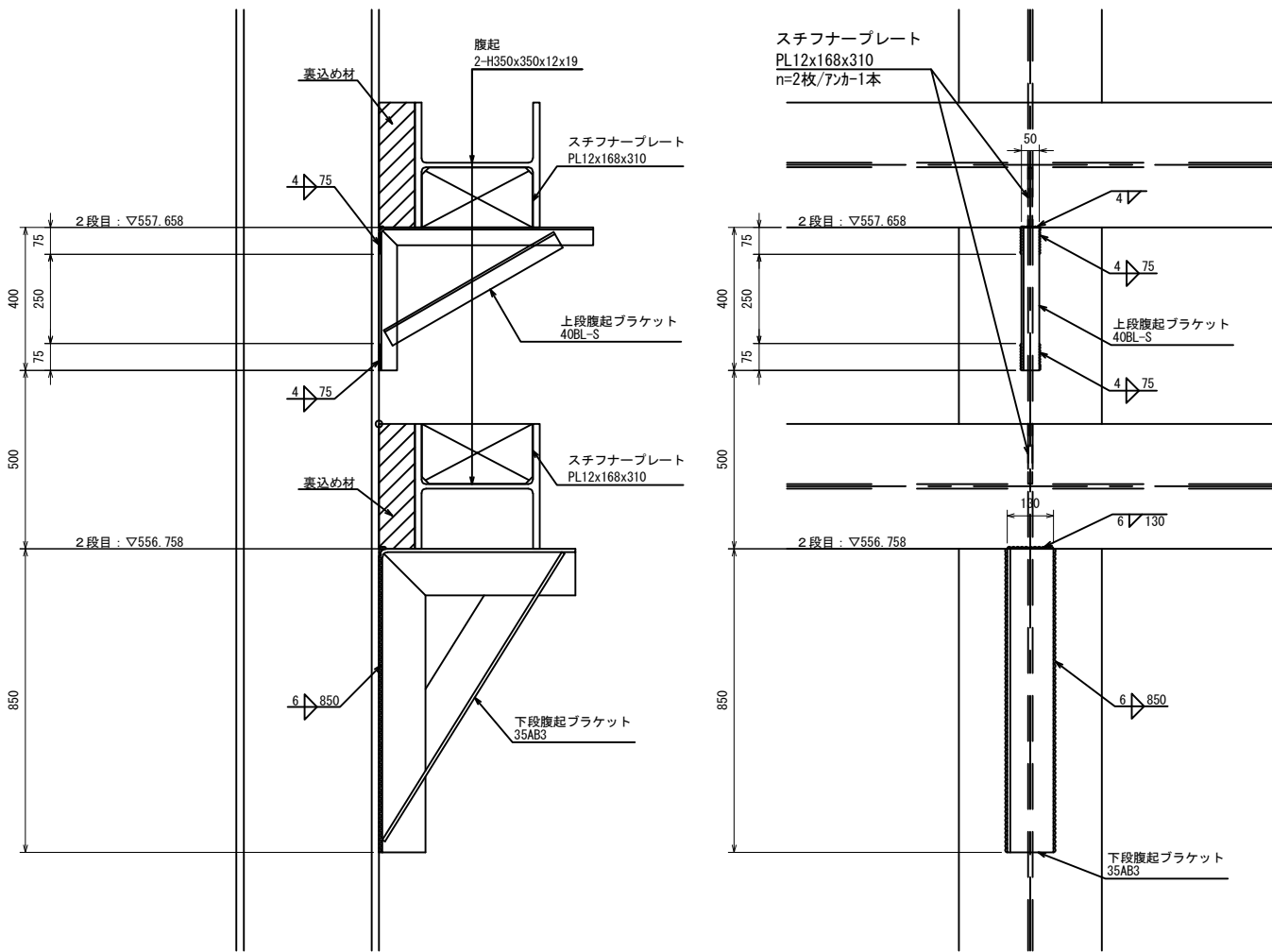
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台土留め工計画図（その6）			
縮尺	図示	図面番号	57 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

A1橋台仮設土留め工詳細図（その7）

1・3段目ブラケット溶接詳細図 S=1:20



2段目ブラケット溶接詳細図 S=1:20



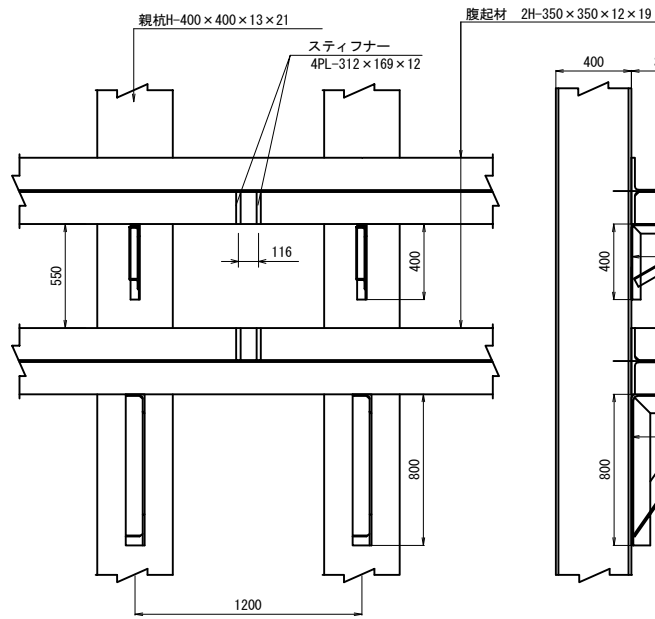
注1) 親杭の打設方法は、ダウンザホールハンマにより行う。
注2) 親杭 (CASE2~5) は、施工後、完成地盤より大気中に出ている親杭については切断する計画である。

道東自動車道				
トマム南富良野地区下部工工事				
図面の種類	トマム橋（下り線）			
	A1橋台仮設土留め工詳細図（その7）			
縮 尺	図 示	図面番号	58 / 63	
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社			
	北海道支社 帯広工事事務所			

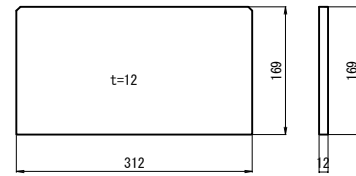
A1橋台仮設土留め工詳細図（その8）

除去式アンカー詳細図
(K5-4, 打設角度45°, 腹起材 : H-350×350)
1段目（設計アンカー力 370.8kN/本）

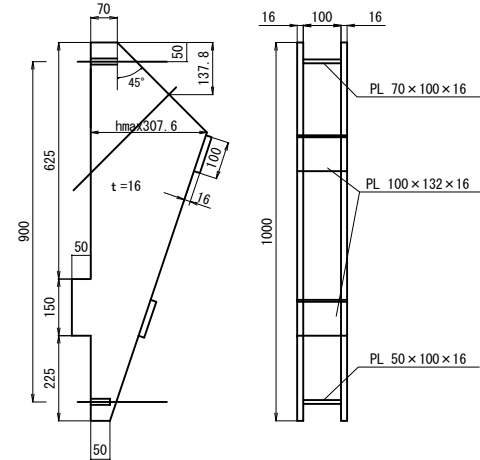
ブラケット詳細図 S=1:40



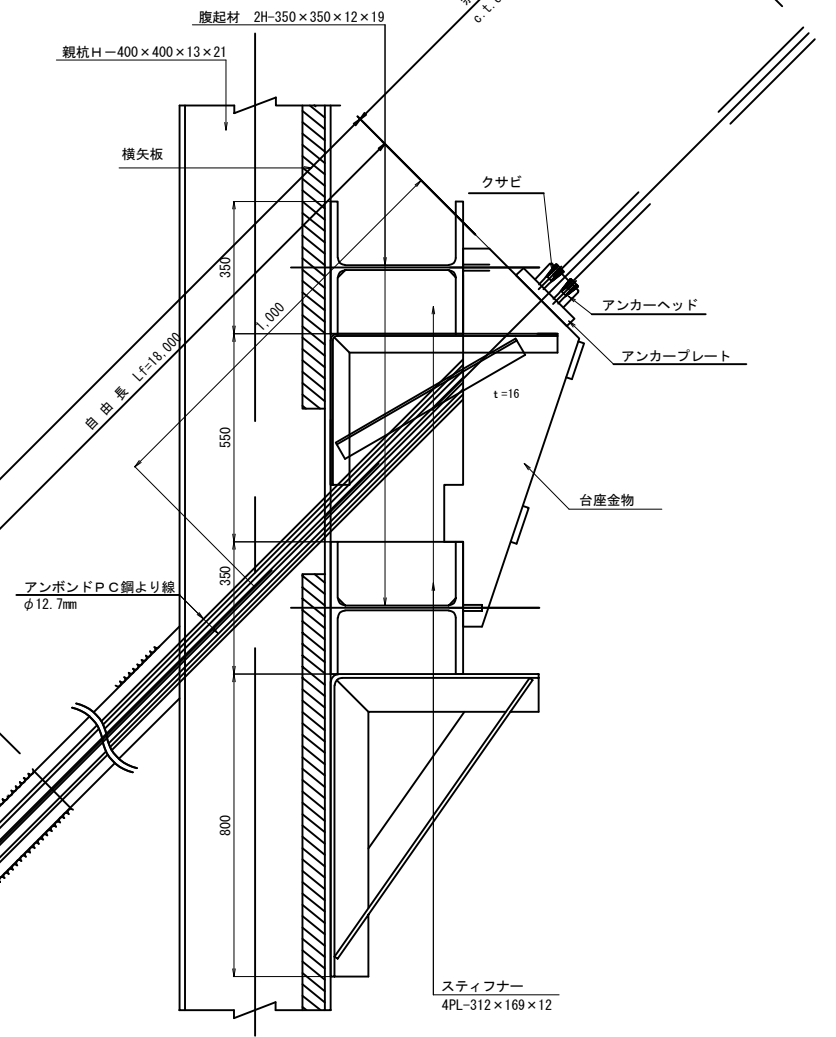
スティフナー S=1:10
腹起し材 H-350用



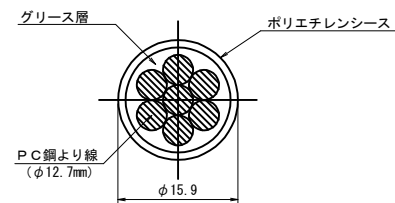
台座金物詳細図 S=1:20
52.2kg



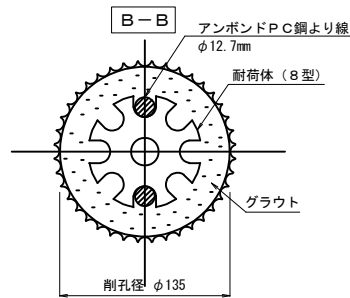
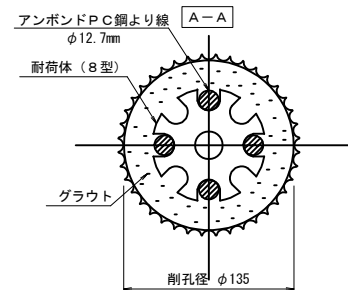
アンカー頭部詳細図 S=1:20



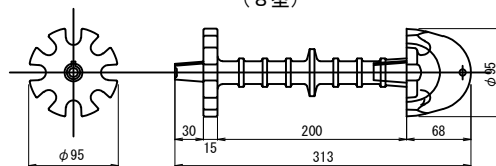
S シースアンボンド S=1:1



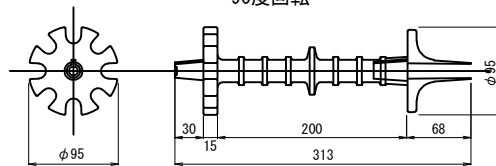
断面図 S=1:6



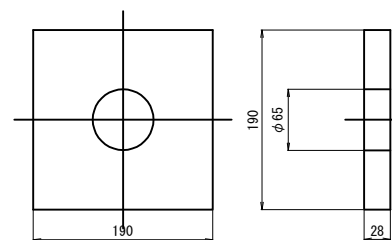
耐荷体 S=1:8
(8型)



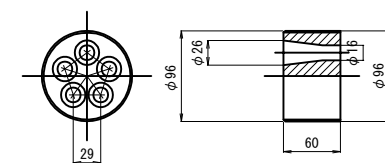
90度回転



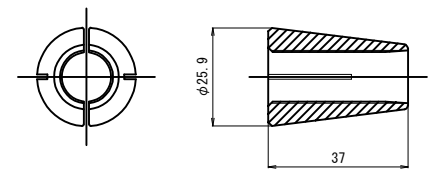
アンカープレート S=1:8



アンカーヘッド S=1:8
(K5-5 Vタイプ)



クサビ S=1:2
(12.7mm用)



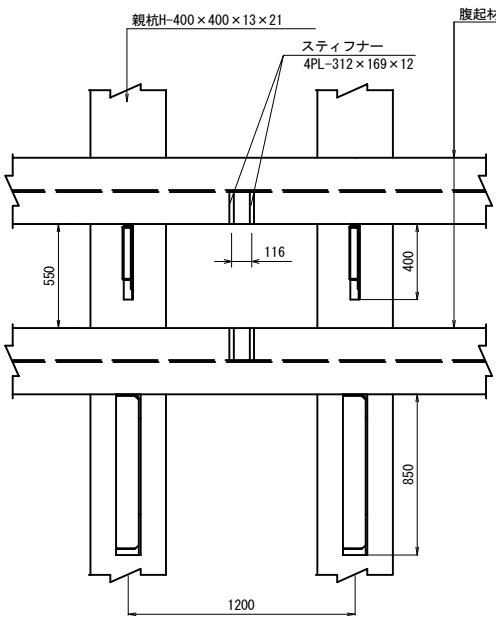
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台仮設土留め工詳細図（その8）		
縮尺	図示	図面番号	59 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A1橋台仮設土留め工詳細図（その9）

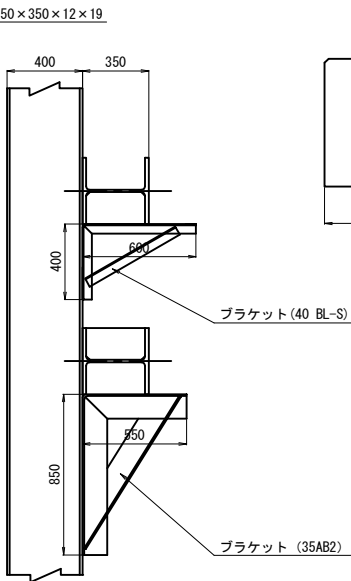
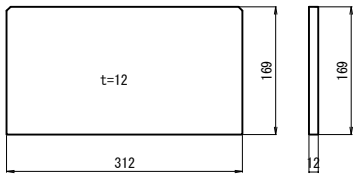
除去式アンカー詳細図
(K5-6, 打設角度45°, 腹起材: H-350×350)
2段目 (設計アンカー力 615.9kN/本)

アンカー頭部詳細図 S=1:20

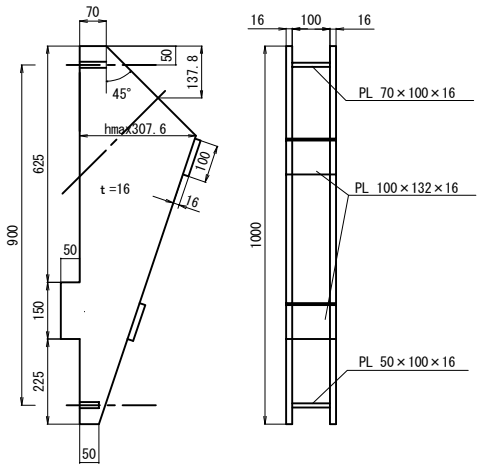
ブラケット詳細図 S=1:40



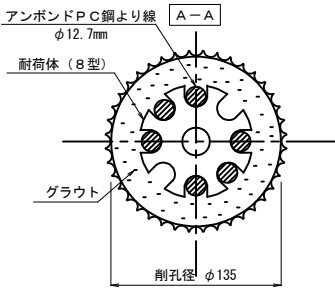
スティフナー S=1:10
腹起し材 H-350用



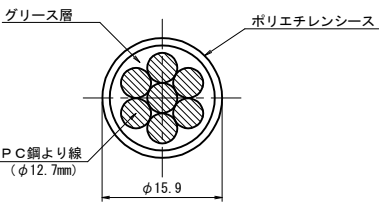
台座金物詳細図 S=1:20
52.2kg



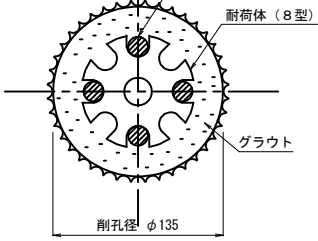
断面図 S=1:6



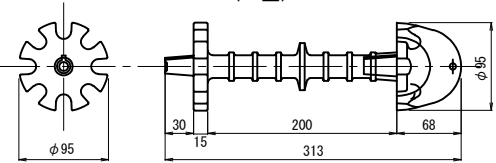
S シースアンボンド S=1:1



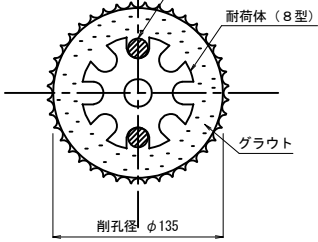
断面図 B-B



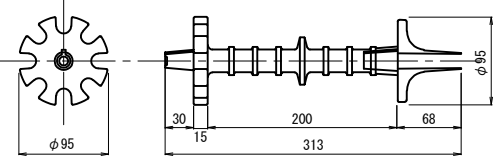
耐荷体 S=1:8
(8型)



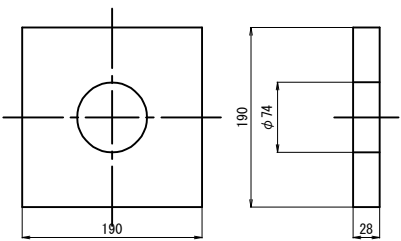
断面図 C-C



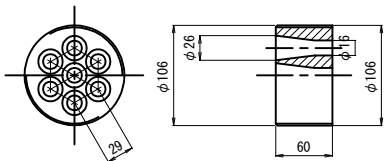
90度回転



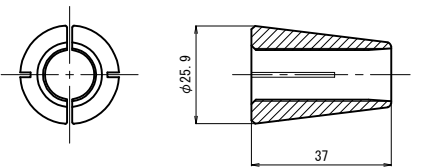
アンカープレート S=1:8



アンカーヘッド S=1:8
(K5-7 Vタイプ)



クサビ S=1:2
(12.7mm用)



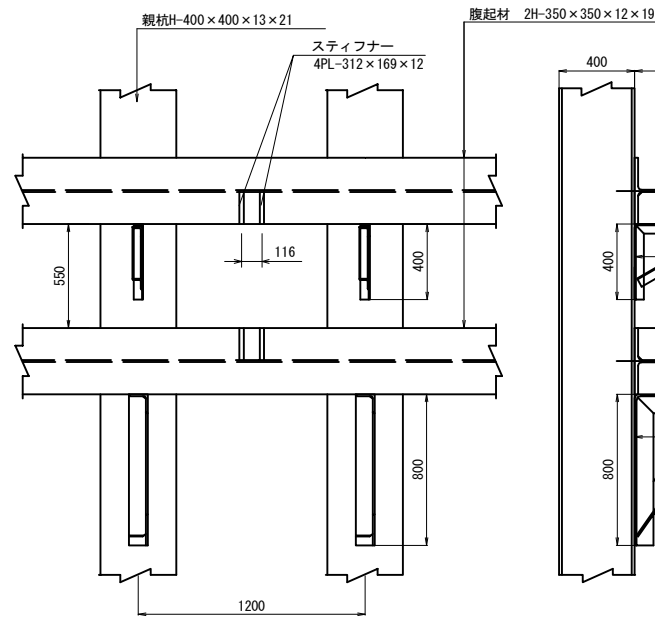
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋 (下り線) A1橋台仮設土留め工詳細図 (その9)		
縮尺	図示	図面番号	60 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	北海道支社 帯広工務事務所		

A1橋台仮設土留め工詳細図（その10）

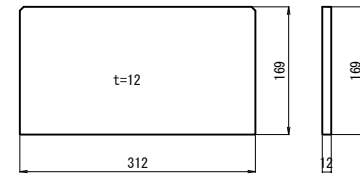
除去式アンカー詳細図
(K5-6, 打設角度45°, 腹起材: H-350×350)
3段目 (設計アンカー力 509.1kN/本)

アンカー頭部詳細図 S=1:20

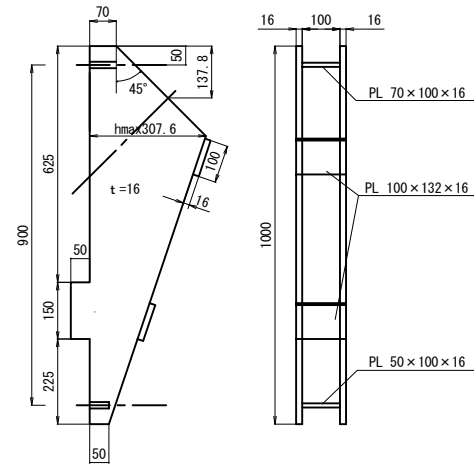
ブラケット詳細図 S=1:40



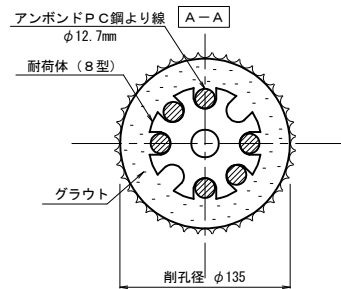
スティフナー S=1:10
腹起し材 H-350用



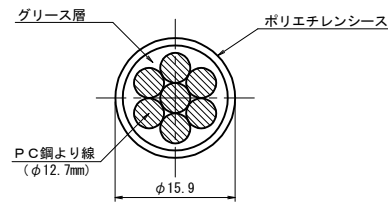
台座金物詳細図 S=1:20
52.2kg



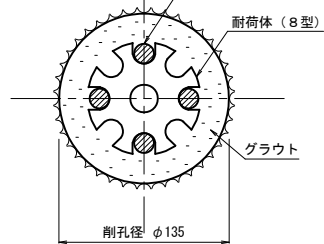
断面図 S=1:6



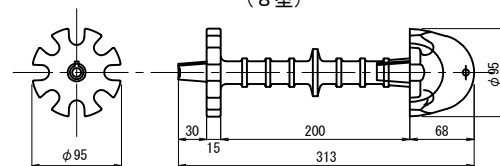
S シースアンボンド S=1:1



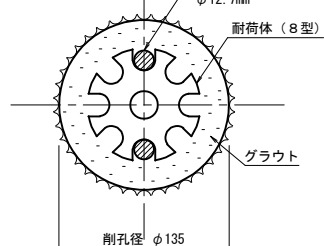
断面図 B-B



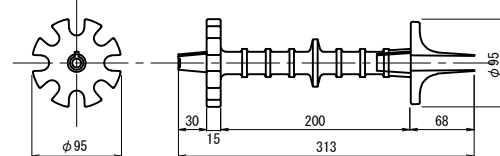
耐荷体 S=1:8
(8型)



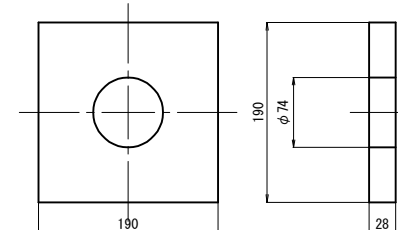
断面図 C-C



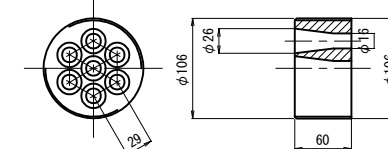
90度回転



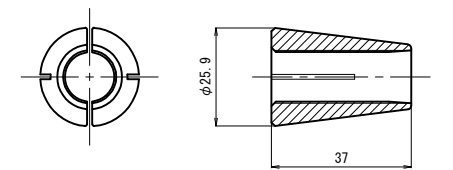
アンカープレート S=1:8



アンカーヘッド S=1:8
(K5-7 Vタイプ)

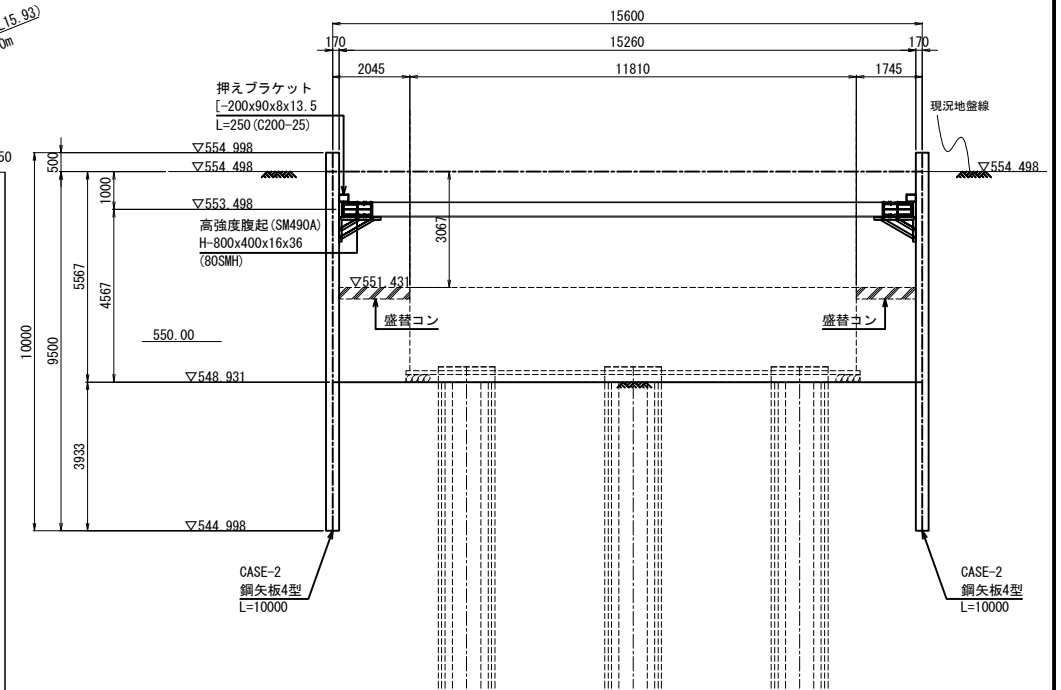


クサビ S=1:2
(12.7mm用)



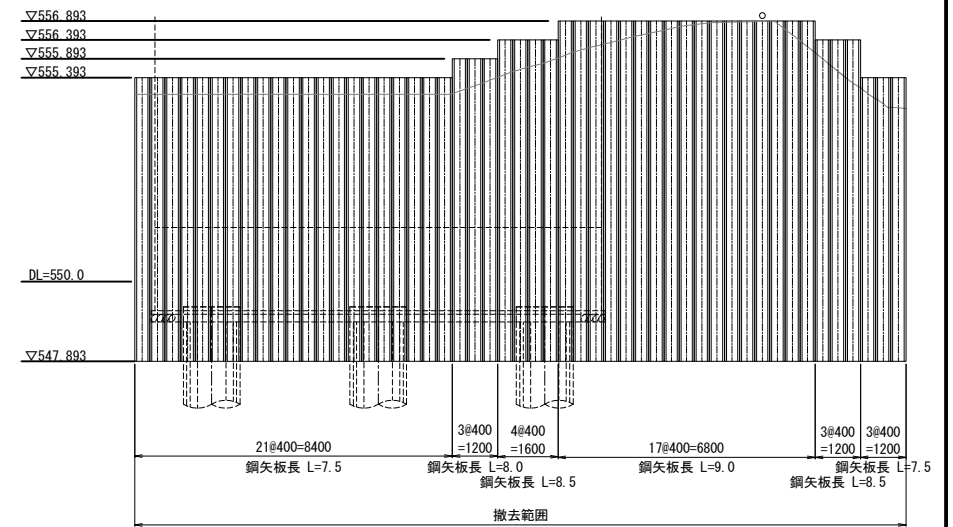
道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A1橋台仮設土留め工詳細図（その10）		
縮尺	図示	図面番号	61 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社		
事務所名	北海道支社 帯広工事事務所		

B-B断面图 S=1:200



C-C断面图 S=1:200

- ※ ○ 印は、鋼矢板3型, カーブ型を示す。



道東自動車道			
トマム南富良野地区下部工事			
図面の種類	トマム橋（下り線） A2橋台仮設土留め工詳細図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	62 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

注1) 銅矢板の打設方法は、パイプロハンマにより打設を行う。



種 別	仕 様	数 量	単位質量 (kg/個)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	備 考
副部材	カバープレート	12枚	40.00		480	腹起し、全損
	台座	30枚	23.00		690	全損

道東自動車道			
トナム南富良野地区下郷工事			
図面の種類	トナム橋（下り線） A2橋台仮設土留め工詳細図（その２）		
縮 尺	図 示	図面番号	63 / 63
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		